はじめに

このたびは、「SoftBank 816SH」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank 816SHをご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- 本書は日本国内向けです。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（☞P.20-36）までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 816SHは、3G方式とGSM方式に対応しております。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（☞P.20-36）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

SoftBank 816SH　取扱説明書

2009年２月　第４版
ソフトバンクモバイル株式会社

※ ご不明な点はお求めになられた
　ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 816SH
製造元：シャープ株式会社

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳・通信履歴・メールなど）は
　事前に消去願います。

この印刷物は、再生紙を使用しています。

マナーもいっしょに携帯しましょう。

この印刷物は、植物性大豆油インキで印刷しています。

本書の構成と検索方法

目的	説明	参照先
機能やサービス名がわかっているとき	「**索引**」を確認しましょう。機能名、サービス名、目的から探すことができます。よく使われる機能は、「**目次**」から探すと早いこともあります。	索引 ☞P.20-22 目次 ☞P.viii
したいことや目的が決まっているとき	「**したいこと検索**」をご覧ください。購入後よくお使いになる機能や基本機能を、目的別に紹介しています。また、「**索引**」からでも探しやすくなっています。	したいこと検索 ☞P.iv 索引 ☞P.20-22
このケータイでできることが知りたいとき	「**できること検索**」がおすすめです。SoftBank 816SHならではの機能や、ソフトバンクケータイ独自の便利なサービスや機能などを紹介しています。また、「**目次**」でもできることが一覧できます。	できること検索 ☞P.vi 目次 ☞P.viii
画面内の項目やマークの意味が知りたいとき	画面に表示される項目については、「**機能一覧**」で確認できます。 マークの意味は、「**画面表示**」をご覧ください。	機能一覧 ☞P.20-8 画面表示 ☞P.1-6
この取扱説明書の全体像が知りたいとき	「**目次**」では、この取扱説明書の章構成と各章内の機能が一覧できます。また、各章の詳しい目次は、各章の最初のページ「**各章扉**」に記載しています。	目次 ☞P.viii 各章扉
動作がおかしい故障かな？と思ったとき	「**故障かな？と思ったら**」をご覧ください。問題が解決しないときは、「**保証書とアフターサービス**」をお読みのうえ、故障受付にご相談ください。	故障かな？と思ったら ☞P.20-4 保証書とアフターサービス ☞P.20-35

章	
ご利用になる前に	1
基本的な操作のご案内	2
文字の入力方法	3
アドレス帳	4
TVコール	5
カメラ	6
メディアプレイヤー	7
データ管理	8
設定	9
通信／外部接続	10
メモリカード	11
ツール	12
オプションサービス	13
メール	14
Yahoo!ケータイ	15
S!アプリ	16
エンタテイメント	17
コミュニケーション	18
Abridged English Manual	19
付録	20

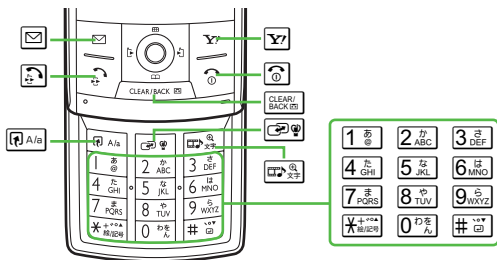
本書の見かた

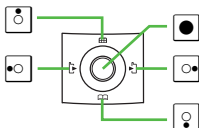
本書では、ことわりがない限り、SoftBank 816SHをオープンポジション（☞P.1-8）にした状態で、待受画面からの操作を中心に説明しています。また、本書で記載されているイラストや画面は実際のものとは異なる場合があります。操作の目安としてご利用ください。

●名称変更などの理由で、現在のサービス名称と本書内の記載が異なることがあります。サービスについて詳しくは、「http://www.softbank.jp」を参照してください。

各ボタンの表記

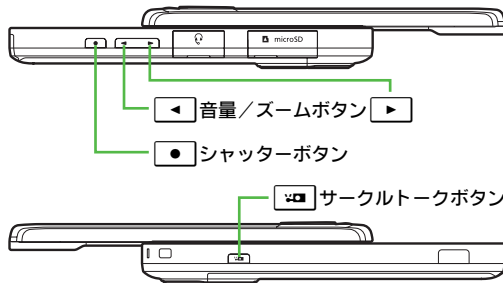
■メインボタン

メインボタンでの操作を、下のように表記して説明しています。

■マルチガイドボタン

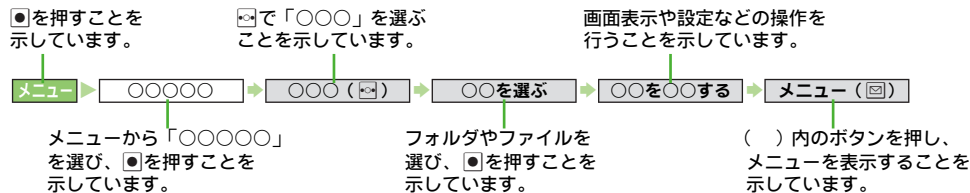
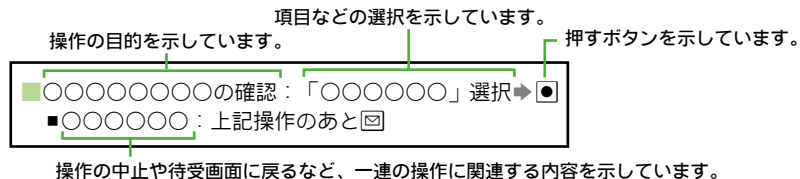
メニュー項目を選択するときやカーソルを移動するとき、画面をスクロールするときなどは、マルチガイドボタンを使用します。本書では、マルチガイドボタンでの操作を右のように表記しています。

●使用するボタンによっては、下のように表記していることもあります。

■ 上や下を押すとき ……………………… 上下
■ 左や右を押すとき ……………………… 左右
■ 上 下 左 右を押すとき ………………… 上下左右

■サイドボタン

カメラ機能を使って撮影するときや、音量の調節などでは、本機側面のボタンを使用します。本書では、サイドボタンでの操作を下のように表記しています。

本書の表記

■メニュー操作

目的の操作に至るまでのメニュー操作（●で始まる操作）は、次のように表記しています。
（白背景の四角はメニューで選択する項目、グレー背景の四角はメニュー選択以外の操作を示しています。）

■補足操作

本書は、本機のメニュー切替（☞P.1-21）機能を「**標準メニュー**」に設定した状態で説明しています。
［文字サイズ設定（☞P.9-5）は「**中**」に設定］
メニュー切替で「**シンプルメニュー**」／「**でか文字メニュー**」に変更したときや、文字サイズを変更したときなどは、本書の表記と一部異なることがございます。あらかじめご了承ください。

この「SoftBank 816SH**取扱説明書**」の本文中においては、「SoftBank 816SH」を「**本機**」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。

新しいケータイを友達に知らせたい

自分の電話番号を確認したい

お客様の電話番号は、本機のUSIMカードにあらかじめ登録されています。確認も簡単に行えます。

電話番号確認☞P.1-16

メールアドレスを変更したい

お客様のお好きなメールアドレスに変更できます。迷惑メールの防止にも役立ちます。

メールアドレス変更☞P.14-2

自分だけのケータイにカスタマイズしたい

お気に入りの着うた®を入手したい

簡単なメニュー操作で着うた®サイトに直行できます。お気に入りを見つけてください。

音楽ダウンロード☞P.7-3

着うた®などを着信音に設定したい

着信音設定で着うた®を選ぶだけでOKです。着信メロディや着信ムービーも利用できます。

着信時の設定☞P.9-2

とにかく早く基本操作を覚えたい

操作の基本を覚えたい

メニューによる機能選択が操作の基本です。ボタンの使い方なども覚えておきましょう。

本書の見かた☞P.ii

電話としてすぐに使いたい

音声電話はもちろんテレビ電話も利用できます。便利な電話機能もいろいろあります。

音声電話☞P.2-2
TVコール☞P.5-2

電話以外でも楽しく便利に使いたい

デジタルカメラとして使いたい

内蔵のカメラは2メガピクセル。高画質で静止画／動画撮影を楽しみましょう。

静止画撮影☞P.6-7
動画撮影☞P.6-8

携帯音楽プレイヤーとして使いたい

メディアプレイヤーの出番です。音楽のダウンロードも簡単にできます。

メディアプレイヤー☞P.7-2

電話機にアドレスを登録したい
自分の名前やメールアドレスは、本機に登録しておきましょう。他の人とのやりとりにも便利です。

オーナー情報☞P.4-18

友達に一斉にアドレスを伝えたい
メールを送るだけで伝えられます。複数の人にも、同じメールを同時に送信できます。

メール送信☞P.14-3
宛先追加☞P.14-5

近くの友達にアドレスを伝えたい
赤外線通信が便利です。本機にお客様のメールアドレス（オーナー情報）を登録してから操作しましょう。

赤外線通信☞P.10-2

待受画面をアレンジしたい
壁紙を利用しましょう。着信音もまとめて変更できるカスタムスクリーンもあります。

壁紙設定☞P.9-4
カスタムスクリーン☞P.9-9

文字をもっと大きくしたい
文字をお好みの大きさに変更できます。一括して大きくしたいときは、でか文字メニューがおすすめです。

文字サイズ設定☞P.9-5
でか文字メニュー☞P.1-23

以前のケータイと同じ感覚で使いたい
おなじみ操作を試してみましょう。以前お使いのケータイに近いメニュー操作に変更できます。

おなじみ操作☞P.9-11

文字入力のしくみを覚えたい
メールやアドレス帳などでは文字入力が必要です。便利な入力機能も活用しましょう。

文字入力☞P.3-2

メールを使ってみたい
SMSとS!メール、２つのメールを目的に応じて使い分けましょう。表現力豊かなアレンジメールも利用できます。

メール☞P.14-2
アレンジメール☞P.14-8

インターネットを利用したい
ソフトバンクケータイならではのYahoo!連動サービスが利用できます。豊富なコンテンツが楽しめます。

Yahoo!ケータイ☞P.15-2

携帯ゲーム機として使いたい
内蔵のS!アプリを使ってみましょう。Yahoo!ケータイからダウンロードもできます。

S!アプリ☞P.16-2

コミュニケーションを楽しみたい
サークルトークを利用して、複数の友達と同時に会話できます。ホットステータスでは、友達の気分や状態を確認できます。

サークルトーク☞P.18-8
ホットステータス☞P.18-3

予定を管理したい
カレンダーや予定リストなどを利用して、スケジュール管理。大切な用事をアラームでお知らせします。

カレンダー☞P.12-2
予定リスト☞P.12-8

できること検索

このケータイだからできること

QVGAの高画質液晶
横240×縦320ドットの高画質液晶画面。パソコン用サイトなどもパソコンに近いイメージで表示できます。
☞P.15-16

スライダースタイル
コンパクトボディのスライダースタイル。簡単なスライド操作でスタイル変更。カメラ撮影ではクローズポジションが便利です。
☞P.1-8

顔認証
顔写真とカメラを利用した認証セキュリティ機能を搭載。お客様の顔が、本機の鍵になります。
☞P.9-19

カスタムスクリーン
着信音と画面表示をテーマに合わせて一斉に変更。本機を一気にカスタマイズできます。
☞P.9-9

ソフトバンクケータイだからできること

Yahoo!ケータイサイト
ソフトバンクケータイ専用のポータルサイトを提供。インターネットをより便利に利用することができます。
☞P.15-3

アレンジメール／フィーリングメール
メールに豊かな表情や現在の感情をプラス。より深いコミュニケーションが実現できます。
☞P.14-8、P.14-10

おなじみの機能もさらに使いやすく

アドレス帳／S!アドレスブック
基本機能の充実に加えて、アドレス帳をインターネット上に保管して利用できます。
☞P.4-2、P.4-15

スケジュール／アラーム
お客様の予定を本機に登録して管理できます。朝の目覚めには、アラームが便利です。
☞P.12-8、P.12-10

パソコンともさらに密接な関係に

PCサイトブラウザ
本機でパソコン用サイトを表示。高画質液晶画面で、パソコン並の情報表示を可能にします。
☞P.15-16

ドキュメントビューア
本機で表や文書などのパソコン用書類を表示。ビジネスの強い味方として活躍します。
☞P.12-16

国際ローミング
3G方式とGSM方式に対応。旅行や出張時など、日本／海外を問わず、本機での通話が可能です。

☞P.2-15

２メガピクセルカメラ
高画質２メガピクセルカメラを搭載。きめの細かい静止画／動画が撮影できます。

☞P.6-2

microSD™メモリカード
小型で大容量データの保存が可能なmicroSD™メモリカードに対応。パソコンとのやりとりも手軽に行えます。

☞P.11-2

ケータイ書籍／ブックサーフィン®
電子ブックの便利なビューア。市販の書籍データや電子コミックなどが閲覧できます。

☞P.17-4、P.17-5

シンプルメニュー
よく使う機能だけを厳選して、大きな文字で表示。簡単に操作できるようになります。

☞P.1-21

Bluetooth®／ちかチャット
ワイヤレス接続方式Bluetooth®に対応。ちかチャットを利用した、メッセージ交換も行えます。

☞P.10-6、P.18-12

S!タウン／S!ループ／S!キャスト
お客様の目的に応じた情報のやりとりが可能なコミュニケーションサービスです。

☞P.18-2、P.17-2

ホットステータス／サークルトーク
友達と気分や状態を確認しあったり、複数の人と同時に会話できます。コミュニケーションの輪を広げます。

☞P.18-3、P.18-8

メディアプレイヤー
本機が携帯音楽プレイヤーに変身。インターネットから音楽のダウンロードも簡単に行えます。

☞P.7-2

バーコード読み取り／名刺読み取り
最近よく見るQRコード。本機で読み取って情報にすぐにアクセス。本機では名刺も読み取れます。

☞P.12-22、P.12-28

ボイスレコーダー
本機だけで音声を録音。メモリカードを利用すると、さらに長時間録音も可能です。

☞P.12-15

オプションサービス
転送電話、留守番電話をはじめとする充実のサービス。電話の利用を強力にサポートします。

☞P.13-2

USB充電 要パソコン 要USBケーブル
ユーティリティーソフトウェアとUSBケーブル（別売）を利用して、パソコンとの接続で充電できます。

☞P.10-12

カードリーダモード 要パソコン 要USBケーブル
本機とパソコンをUSBケーブル（別売）で接続して、パソコンから本機のメモリカード内のデータを操作できます。

☞P.11-8

ハンドセットマネージャー 要パソコン
ユーティリティーソフトウェアを利用して、本機とパソコンとの間でデータをやりとりできます。

☞P.x

目次

Contents

1 ご利用になる前に

USIMカードのお取り扱い......1-2
各部の名称と機能......1-4
スライダースタイル......1-8
電池パックと充電器のお取り扱い......1-9
電源を入れる／切る......1-15
機能の呼び出し方......1-17
メニュー切替......1-21
暗証番号......1-24

2 基本的な操作のご案内

電話をかける......2-2
電話を受ける......2-6
簡易留守録......2-8
通話中の操作......2-10
発着信履歴の確認......2-12
通話時間表示......2-13
通話料金表示......2-14
海外での利用（国際ローミング）......2-15
マナーモード／オフラインモード......2-17
緊急通報（「110」、「119」、「118」）発信について......2-20

3 文字の入力方法

文字入力について......3-2
文字の入力方法......3-3
文字の変換機能......3-6
文字の編集......3-8
ユーザー辞書......3-9
メモ帳......3-10

4 アドレス帳

アドレス帳について......4-2
アドレス帳登録......4-4
アドレス帳の利用......4-8
アドレス帳の編集......4-9
グループ設定......4-11
メールグループ登録......4-12
スピードダイヤル設定......4-13
その他のアドレス帳関連設定......4-14
S!アドレスブック......4-15
オーナー情報......4-18

5 TVコール

TVコールをご利用になる前に......5-2
TVコールをかける......5-3
TVコールを受ける......5-3
TVコール通話中の操作......5-4
TVコール設定......5-5
リモートモニタモード......5-6

6 カメラ

カメラについて......6-2
静止画の撮影......6-7
動画の撮影......6-8
撮影した画像の確認......6-9
便利な撮影方法......6-10
静止画／動画のメール添付......6-14
撮影／画像に関する設定......6-15

7 メディアプレイヤー

メディアプレイヤーについて......7-2
音楽／動画の入手......7-3
音楽／動画を再生する前に......7-4
音楽／動画の再生......7-6
プレイリストの利用......7-10
動画の編集......7-11

8 データ管理

データフォルダについて......8-2
ファイルの確認......8-3
フォルダ／ファイルの管理......8-5
ファイルの利用......8-7
画像加工／画像合成......8-9

9 設定

着信時の設定......9-2
ディスプレイ設定......9-4
音の設定......9-14
日時設定......9-15
セキュリティ設定......9-17
初期化......9-23
通話設定......9-24

10 通信／外部接続

赤外線通信......10-2
Bluetooth®......10-6
ネットワーク設定......10-10
位置情報設定......10-11
USB充電......10-12

11 メモリカード

メモリカードの利用......11-2
静止画のプリント指定（DPOF）......11-6
カードリーダモード......11-8

12 ツール

カレンダー......12-2
予定リスト......12-8
アラーム......12-10
世界時計......12-13
電卓......12-14
ボイスレコーダー......12-15
ドキュメントビューア......12-16
ストップウォッチ......12-17
キッチンタイマー......12-18
時報......12-19
マネー積算メモ......12-21
バーコード読み取り......12-22
QRコード作成......12-25
文字読み取り......12-26
名刺読み取り......12-28
ガイド機能......12-29

13 オプションサービス

オプションサービスの概要......13-2
転送電話サービス......13-3
留守番電話サービス......13-4
割込通話サービス......13-5
多者通話サービス......13-6
発着信規制サービス......13-6
発信者番号通知サービス......13-8

14 メール

メールについて......14-2
メール送信......14-3
メール受信......14-15
メールの利用......14-20
振り分けフォルダの利用......14-28
チャットフォルダの利用......14-30
メールの設定......14-32

15 Yahoo!ケータイ

Yahoo!ケータイについて......15-2
Yahoo!ケータイに接続する......15-3
情報画面での操作のしかた......15-5
情報の利用......15-10
動画／音楽のストリーミング......15-13
ライブモニター......15-14
PCサイトに接続する（PCサイトブラウザ）......15-16
その他の機能......15-18

16 S!アプリ

S!アプリについて......16-2
S!アプリの利用......16-2
S!アプリの管理......16-4
S!アプリの設定......16-5

17 エンタテイメント

S!キャスト......17-2
電子ブック......17-4

18 コミュニケーション

S!タウン......18-2
S!ループ......18-2
ホットステータス......18-3
サークルトーク......18-8
ちかチャット......18-12

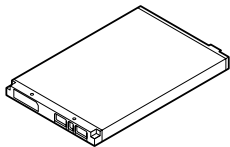
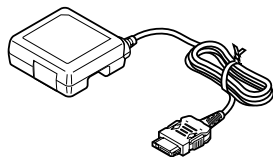
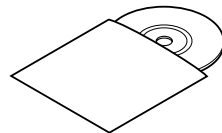
19 Abridged English Manual

Accessories......19-2
Using This Manual......19-3
Function & Feature Preview......19-4
Safety Precautions......19-6
General Notes......19-12
USIM Card......19-15
Security Codes......19-17
Parts & Functions......19-18
Getting Started......19-25
Basic Operations......19-26
Basic Functions......19-29
Software Update......19-33
Function List......19-35
Specifications......19-37
Customer Service......19-38

20 付録

ソフトウェア更新......20-2
故障かな？と思ったら......20-4
機能一覧......20-8
文字入力用ボタンの割り当て......20-10
絵文字一覧......20-12
ポケベルコード一覧......20-13
区点コード一覧......20-14
主な仕様......20-20
メモリ容量一覧......20-21
索引......20-22
保証書とアフターサービス......20-35
お問い合わせ先一覧......20-36

お買い上げ品の確認

■電池パック（SHBBE1）
（1タイプ　リチウムイオンバッテリー）

ACアダプタ（ZTDAA1）

■ユーティリティーソフトウェア
（CD-ROM）※★

※ユーティリティーソフトウェアは、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。なお、ユーティリティーソフトウェア最新版のダウンロードについては、ソフトバンクホームページ「http://www.softbank.jp」よりご確認いただけます。

★試供品です。オプション品としてのお取り扱いはございません。

注意▶ 付属のユーティリティーソフトウェアは、本機専用です。他の携帯電話では、ご利用になれません。

補足▶
- その他付属品／オプション品につきましては、お問い合わせ先（☞P.20-36）までご連絡ください。
- 本機は、microSD™メモリカードを利用することができますが、本製品にはmicroSD™メモリカードは付属していません。市販のmicroSD™メモリカードをお買い求めいただくことにより、microSD™メモリカードに関する機能をご利用いただくことができます。
- 本書では、「**microSD™メモリカード**」を、以降「**メモリカード**」と記載いたします。

安全上のご注意

- ご使用の前に、「**安全上のご注意**」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
  また、お読みになったあとは必要なときにご覧になれるよう、大切に保管してください。
- ここに示した説明事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ご使用の前に

■絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示をしています。
その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

 危険　**誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う恐れが高い内容を示しています。**

 警告　**誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。**

 注意　**誤った取り扱いをしたときに、けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。**

■絵表示の意味

記号は
してはいけないこと（禁止）を表しています。

記号は
しなければならないこと（指示）を表しています。

記号は
気をつける必要があることを表しています。

⚠危険

本機、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

本機に使用する充電器および電池パックは、ソフトバンクが指定したものを使用する。（☞P.x）

指定品以外のものを使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂させる原因となります。また、充電器が発熱したり、故障・感電・火災の原因となります。

電池パックの取り扱いについて

電池パックを充電するときや、使用する場合は、必ず次のことを守ってください。
正しく使用しないと、電池パックの液が漏れたり、発熱・破裂・発火により、やけどやけがの原因となります。

- 加熱したり、火の中へは投げ込まないでください。
- 分解・改造・破壊しないでください。
- 釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、ハンダ付けをしないでください。
- 外傷、変形の著しい電池パックは使用しないでください。
- 充電するときは、専用の充電器以外は使用しないでください。（☞P.x）
- 電池パックを本機に装着する場合、うまく装着できないときは、無理に装着しないでください。
- 火のそばや、ストーブのそば、炎天下など、高温の場所での充電・使用・放置はしないでください。
- 付属品の電池パックは、本機専用です。
  他の機器には使用しないでください。

電池パックが漏液して液が目に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

目に障害を与える恐れがあります。

⚠警告

本機、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

内部に物や水などを入れない

本機や充電器の開口部から内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

火災・感電の原因となります。特にお子さまのいる家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる所などの、湿気の多い所では使用しない

火災・感電の原因となります。

水などの入った容器を近くに置かない

本機や充電器の近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。

こぼれたり、中に入った場合は、火災・感電の原因となります。

電子レンジや高圧容器に、電池パックや本機、充電器を入れない

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させたり、本機や充電器を発熱・発煙・発火させたり回路部品を破壊させる原因となります。

分解や改造はしない

- 本機や充電器のキャビネットは、開けないでください。感電やけがの原因となります。
  内部の点検・調整・修理は、ソフトバンクの故障受付窓口にご依頼ください。
- 本機や充電器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

内部に水や異物などが入ったときは

本機の電源を切って電池パックを取り外し、使用中のACアダプタはプラグを家庭用ACコンセントから抜いて、また、シガーライター充電器はプラグをシガーライターソケットから抜いてソフトバンクの故障受付窓口にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠警告

本機、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあります。

衝撃を与えない

- 家庭用ACコンセントに接続したACアダプタに強い衝撃を与えないでください。けがや故障の原因となります。
- 本機や充電器を持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えないようにしてください。けがや故障の原因となります。
  万一、本機や充電器を落とすなどして、キャビネットを破損した場合は、電池パックを外して、ソフトバンクの故障受付窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、異臭がするなどの異常な状態に気がついたときは、本機の電源を切って電池パックを取り外し、使用中のACアダプタはプラグを家庭用ACコンセントから抜いて、また、シガーライター充電器はプラグをシガーライターソケットから抜いてソフトバンクの故障受付窓口に修理をご依頼ください。
異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

本機の取り扱いについて

事故防止のために

- 自動車や自転車などの乗物を運転するときは、本機を絶対にご使用にならないでください。安全走行を損ない事故の原因となります。車などを安全な所に止めてからご使用ください。
  道路交通法により、運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となります。（2004年11月１日改正施行）
- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、イヤホンマイクなどを絶対に使わないでください。
  交通事故の原因となります。
- 歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げすぎないでください。特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。
  交通事故の原因となります。

ストラップを持って本機を振り回したり、投げない

本人や他人にあたり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

航空機内では、本機の電源を切る

電波の影響で航空機の電子精密機器の故障の原因および安全に支障をきたす恐れがあります。

バイブレータや着信音の設定に注意する

心臓の弱い方は、設定にご注意ください。

屋外で使用中に、雷が鳴りだしたら、すぐに電源を切って安全な場所に移動する

落雷・感電の原因となります。

⚠警告

充電器の取り扱いについて

指定以外の電圧では使用しない

指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- ACアダプタ：AC100V-240V
  - ■ 海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- シガーライター充電器：DC12V／24V

市販の「変圧器」は使用しない

ACアダプタを海外旅行用として市販されている「**変圧器**」などに接続しますと、火災・感電・故障の原因となることがあります。

シガーライター充電器はプラスアース車には使用しない

シガーライター充電器は、マイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。火災の原因となります。

充電器の取り扱いについて

- ぬれた手でプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜くときは、ひねらずにまっすぐ抜いてください。けがや故障の原因となります。
- タコ足配線はしないでください。発熱により火災の原因となります。
- コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、加工したりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したり、引っぱったりすると、コードが破損し、火災・感電の原因となります。

接続コネクターの端子をショートさせない

接続コネクターの端子を金属類でショートさせないでください。

充電器が発熱したり、発火・感電の原因となります。

事故防止のために

シガーライター充電器は、運転に支障のない位置に取り付けてください。

取り付けが不十分な場合、落ちたりして、けがや事故の原因となります。

ACアダプタコードやシガーライターコードが傷ついたときは（芯線の露出、断線など）

直ちに使用を中止し、新しいものをご購入ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら

安全のため早めにACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜いておいてください。火災・感電・故障の原因となります。

充電器は、小さなお子様の手の届かない所で使用・保管する

感電・けがの原因となります。

⚠警告

電池パックの取り扱いについて

- 充電の際に所定充電時間を超えても充電が完了しないときには、充電をやめてください。発熱・破裂・発火の原因となります。
- 電池パックが漏液したり、異臭がするときには直ちに火気より遠ざけてください。
  漏液した電解液に引火し、発火・破裂する原因となります。

電池パックの使用中や充電中または保管時に異臭を感じたり、発熱したり、変色・変形など、今までと異なることに気がついたときには、本機から取り外し、使用しないでください。

そのまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。

医用電気機器の近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成９年４月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人　電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

満員の電車など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本機の電源を切るようにしてください。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。

- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まない。
- 病棟内では本機の電源を切る。
- ロビー等であっても、付近に医用電気機器がある場合は、本機の電源を切る。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止等の場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。

自宅療養等医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカ等にご確認ください。

⚠注意

本機、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

置き場所について

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。火災・事故の原因となることがあります。
- 冷気が直接吹きつける所へは置かないでください。露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。
- 直射日光が長時間あたる場所（特に密閉した自動車内）や暖房器具の近くには置かないでください。キャビネットが変形・変色したり、火災の原因となることがあります。また、電池パックが変形して、使用できなくなることがあります。
- 極端に寒い場所に置かないでください。故障や事故の原因となることがあります。
- 火気の近くに置かないでください。故障や事故の原因となることがあります。

使用場所について

- ほこりの多い所では使用しないでください。放熱が悪くなり、焼損・発火の原因となることがあります。
- 海辺や砂地など内部に砂の入りやすい所で使用しないでください。故障や事故の原因となることがあります。
- キャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を本機に近づけないでください。カードに記録されているデータが消えることがあります。

本機の取り扱いについて

本機の温度（発熱）について

本機を長時間利用すると、本機が熱くなることがあります。また、本機を長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。
気温や室温が高い場所では、特にご注意ください。

真夏の自動車内など、高温になる場所には置かない

本機のキャビネットが熱くなり、やけどの原因となることがあります。

音量の設定について

音量の設定については、十分に気をつけてください。思わぬ大音量が出て、耳を痛める原因となることがあります。また、耳をあまり刺激しないように適度な音量でお楽しみください。

レシーバー（受話口）／スピーカーについて

本機は、レシーバー（受話口）とスピーカーが兼用になっているため、音の再生／着信時などに、レシーバー（受話口）／スピーカー部分から大きな音が直接耳に入る恐れがあります。ご使用の際には、耳から離すなど注意してお使いください。大きな音で耳を刺激すると、聴力に悪い影響を与える可能性があります。

スライド開閉について

本機をスライド開閉する際は、指やストラップなどを挟まないよう注意してください。けがや故障、破損の原因となることがあります。

⚠注意

本機の取り扱いについて

自動車内でご使用のとき

本機を自動車内で使用したときは、自動車の車種によって、まれに車両電子機器に影響を及ぼすことがあります。

皮膚に異常が生じた場合は、直ちに使用をやめ医師の診断を受ける

下記の箇所に金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

■本機の使用材料

使用箇所	使用材料、表面処理
キャビネット（ディスプレイ側）	ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理 （下地：アクリル系UV硬化塗装、不連続蒸着）
キャビネット（ディスプレイ背面側）	マグネシウム合金／アクリル系焼付け塗装処理 （下地：エポキシ系焼付け塗装）
ビスカバーシート（ディスプレイ背面側）	PET
キャビネットカバー（ディスプレイ背面側）、キャビネット（メインボタン側）、キャビネット（操作背面側）、電池カバー	ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理（下地：アクリル系塗装）
ディスプレイ窓	アクリル樹脂／表面インモールド
カメラ透明窓	アクリル樹脂
背面飾り板、ネジカバー（ディスプレイ側）	ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理（下地：アクリル系塗装）
赤外線ポート窓	ABS樹脂（赤外線グレード）
マルチガイド／誤動作防止ボタン（決定ボタン以外）	PC樹脂／塗装
マルチガイド／誤動作防止ボタン（決定ボタン）	アルミニウム／アルマイト処理＋染色
サイドボタン、開始ボタン、電源／終了ボタン、メールボタン、Yahoo!ケータイ・ボタン、クリア／バックボタン、ショートカット／A/aボタン、マルチジョブ機能／マナーボタン、マルチメディア／文字ボタン、ダイヤルボタン	PC樹脂／塗装
メモリカードスロットカバー／イヤホンマイク端子キャップ／外部機器端子キャップ	PC樹脂＋ウレタン系樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理 （下地：アクリル系塗装）
電池パック	PA樹脂
ネジ（全て）	SWCH12A／Niメッキ
USIMピン	銅合金／金メッキ（下地：ニッケルメッキ）
ストッパー（USIMカード）	POM樹脂

⚠注意

充電器の取り扱いについて

ACアダプタコードやシガーライターコードの取り扱いについて

- プラグを抜くときは、コードを引っぱらないでください。コードを引っぱるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
  ACアダプタやシガーライターのプラグを持って抜いてください。
- コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 家庭用ACコンセントやシガーライターソケットへの差し込みがゆるくぐらついていたり、コードやプラグが熱いときは使用を中止してください。
  そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- シガーライターソケットの中は、きれいにしておいてください。灰などで汚れているときは、プラグを接続しないでください。発熱によりやけどの原因となることがあります。

指定以外のヒューズは使用しない

シガーライター充電器のヒューズは、1A（アンペア）のものを使用してください。
指定以外のヒューズを使用したり、針金などで代用すると、火災・故障の原因となります。

風通しの悪い場所では使用しない

充電器は風通しのよい状態でご使用ください。
布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。
熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

エンジンが切れた状態では使用しない

シガーライター充電器をご使用になるときは、必ずエンジンをかけておいてください。エンジンを切ったまま使用すると、車のバッテリーを消耗させる原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは

安全のため、ACアダプタ／シガーライター充電器から本機を取り外し、必ずプラグを家庭用ACコンセント／シガーライターソケットから抜いてください。

お手入れのときは

安全のため、ACアダプタは家庭用ACコンセントから、シガーライター充電器はシガーライターソケットからプラグを抜いて行ってください。

シガーライター充電器のケーブル類の配線について

ケーブル類の配線は、運転または車の乗降に支障がないようにご注意ください。けがや事故の原因となることがあります。

⚠注意

電池パックの取り扱いについて

衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
発熱・破裂・発火の原因となることがあります。

電池パックを直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用したり、放置しないでください。
発熱・発火、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

水や海水などにつけたり、ぬらさないでください。
電池パックの破損や性能・寿命を低下させる原因となることがあります。

電池パックが漏液して液が皮膚や衣類に付着したときには、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りのソフトバンクショップへお持ちください。
電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

電池パックは小さなお子様の手の届かない所に保管してください。けがなどの原因となることがあります。また、使用する際にも小さなお子様が本機から取り外さないようにご注意ください。

- 電池パックの充電は、周囲温度5℃～35℃の場所で行ってください。この温度範囲以外で充電すると、漏液や発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 電池パックをお子さまがご使用の場合は、保護者が取扱説明書（☞P.1-9）の内容を教えてください。
  また、使用中においても、取扱説明書（☞P.1-9）のとおりに使用しているかどうかをご注意ください。
- 電池パックをはじめてご使用の際に、異臭・発熱や、その他異常と思われたときは、使用しないで、ソフトバンクの故障受付窓口にご連絡ください。
- 電池パックを使い切った状態で、保管・放置はしないでください。
  また、電池パックを長期間保管・放置されるときは、半年に1回程度、電池パックの補充電を行ってください。そのままにしておくと、電池パックが使用できなくなります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 事故や故障などにより本体／メモリカードに登録したデータ（アドレス帳・画像・サウンドなど）が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切なアドレス帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周囲の人たちの迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。従って、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで本機を使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- **傍受にご注意ください。**
  本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときには第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
  傍受（ぼうじゅ）とは
  無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

自動車内でのご使用にあたって

- 運転中は、本機を絶対にご使用にならないでください。
- 本機をご使用になるために、禁止された場所に駐停車しないでください。
- 本機を車内で使用したときは、自動車の車種によって、まれに車両電子機器に影響を与えることがありますので、ご注意ください。

航空機の機内でのご使用について

- 航空機の機内では、絶対にご使用にならないでください。
  （電源も入れないでください。）
  運航の安全に支障をきたす恐れがあります。

お取り扱いについて

- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機は温度：5℃～35℃、湿度：35%～85%の範囲でご使用ください。
  極端な高温や低温環境、直射日光のあたる場所でのご使用、保管は避けてください。
- カメラ部分に、直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。
- 本機を落下させたり衝撃を与えたりしないでください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などでふいてください。
  また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 雨や雪、湿気の多い場所でご使用になるときは、水にぬらさないよう十分ご注意ください。
- 本機は精密部品で作られた無線通信装置です。
  絶対に分解、改造はしないでください。
- 本機のディスプレイを堅い物でこすったり、傷つけないようご注意ください。
- ステレオヘッドホンの音が外にもれることがあります。
  周囲の人たちの迷惑にならないようにご注意ください。
- **機能制限について**
  本機を機種変更／解約したり、長期間使用しなかったときは、次の機能が利用できなくなります。
  ■カメラ　■メディアプレイヤー　■S!アプリ
- **本機は防水仕様ではありません。**
  水にぬらしたり、湿度の高い所に置かないでください。
  - ■雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手に持って持ち歩かないでください。
  - ■エアコンの吹き出し口に置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する原因となります。
  - ■洗面所などでは衣服に入れないでください。ポケットなどに入れて、身体をかがめたりすると、洗面所に落としたり、水でぬらす原因となります。
  - ■海辺などに持ち出すときは、海水がかかったり直射日光があたらないように、バッグなどに入れてください。
  - ■汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れないでください。手や身体の汗が本機の内部に浸透し、故障の原因となることがあります。
- **本機に無理な力がかかるような場所には置かないでください。故障やけがの原因となります。**
  - ■本機をズボンやスカートの前、または後ろのポケットに入れたまま、しゃがみこんだり座席や椅子などに座らないでください。特に、厚い生地の衣服のときはご注意ください。
  - ■荷物の詰まったカバンなどに入れるときは、重たい物の下にならないようにご注意ください。
- 本機のイヤホン端子に指定品以外のものは取り付けないでください。誤動作を起こしたり、本機が破損することがあります。
- 電池パックを取り外すときは、必ず本機の電源を切ってから取り外してください。
  データの登録やメールの送信などの動作中に電池パックを取り外さないでください。データの消失・変化・破損などの恐れがあります。

著作権等について

- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。左記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「**著作権侵害**」「**著作者人格権侵害**」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

動画の撮影／再生の技術には「MPEG-4」が使われています。

This product is licensed under the MPEG-4 Visual Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the MPEG-4 Video Standard ("MPEG-4 Video") and/or (ii) decode MPEG-4 Video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a licensed video provider. No license is granted or implied for any other use.

Additional information may be obtained from MPEG LA. See http://www.mpegla.com.
This product is licensed under the MPEG-4 Systems Patent Portfolio License for encoding in compliance with the MPEG-4 Systems Standard, except that an additional license and payment of royalties are necessary for encoding in connection with (i) data stored or replicated in physical media which is paid for on a title by title basis and/or (ii) data which is paid for on a title by title basis and is transmitted to an end user for permanent storage and/or use. Such additional license may be obtained from MPEG LA, LLC.
See http://www.mpegla.com for additional details.

本機は、RSA Security Inc.のRSA® BSAFE™ソフトウェアを搭載しています。
RSAはRSA Security Inc.の登録商標です。
BSAFEはRSA Security Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

この製品では、株式会社アプリックスがJava™ アプリケーションの実行速度が速くなるように設計したJBlend™ が搭載されています。

JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。
JavaおよびJavaに関連する商標は、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

microSD™、miniSD™はSD Card Associationの商標です。

NetFront®

本製品はインターネットブラウザおよびSMILプレーヤとして、株式会社ACCESSのNetFront BrowserおよびNetFront SMIL Playerを搭載しています。
Copyright © 1996-2007 ACCESS CO., LTD.
ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。
本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

Bluetooth® is a trademark of the Bluetooth SIG, Inc.

Bluetooth®

The Bluetooth word mark and logos are owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Sharp is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.

Bluetooth®は、米国Bluetooth SIG.Inc.の登録商標です。

本機のBluetooth®機能の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「**他の無線局**」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1 Bluetooth®機能を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「**他の無線局**」が運用されていないことを目視で確認してください。
2 万一、Bluetooth®機能の使用にあたり、本機と「**他の無線局**」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Bluetooth®機能の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3 その他不明な点やお困りのことが起きたときには、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：ソフトバンク　お客さまセンター
ソフトバンク携帯電話から　157（無料）
※ 一般電話からおかけの場合、「**お問い合わせ先**」（☞P.20-36）を参照してください。

● この無線機器は、2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。

2.4FH1

Microsoft® Wordは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
Microsoft、PowerPoint、Excelは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

本製品はAdobe Systems Incorporatedが開発したAdobe® Flash® Lite™テクノロジーを搭載しています。

ADOBE® FLASH® ENABLED

Adobe、FlashはAdobe Systems Incorporatedの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

Powered by Mascot Capsule®/Micro3D Edition™
Mascot Capsule® is a registered trademark of HI Corporation

picsel® ドキュメントビューアは、Picsel Technologiesにより実現しています。
Picsel, Picsel Powered, Picsel Viewer, Picsel File Viewer, Picsel Document Viewer, Picsel PDF ViewerまたはPicselキューブロゴはPicsel Technologiesの商標または登録商標です。

着うた®、着うたフル®は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

BookSurfingは株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。

- SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- 「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

TVコール、S!アプリ、カスタムスクリーン、スカイメール、ムービー写メール、写メール、デルモジ、インプットメモリ、ちかチャット、マルチジョブ、S!メール、アレンジメール、フィーリングメール、S!キャスト、S!タウン、S!ループ、PCサイトブラウザ、お天気アイコン、ライブモニター、S!アドレスブック、サークルトーク、ホットステータス、おなじみ操作、安心遠隔ロックはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

CP8 PATENT

その他の記載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種【816SH】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが２W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機【816SH】も財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは0.906W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、右記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html
※技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第１４条の2)で規定されています。

「ソフトバンクのボディ SAR　ポリシー」について

＊ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。

＊＊比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。

当社では、ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

＊＊＊身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/corporate/legal/emf/emf03.html

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は0.489W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機【816SH】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。

Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) のホームページ

http://www.phonefacts.net (英文のみ)

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この携帯電話機【816SH】は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2 W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.981W/kg*です。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。

世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

（http://www.who.int/emf）(英文のみ)

*身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

1 ご利用になる前に

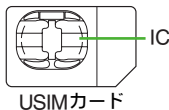
USIMカードのお取り扱い 1-2
■USIMカードをご利用になる前に 1-2
■USIMカードを取り付ける／取り外す 1-3
■USIMカードの暗証番号（PINコード）について ... 1-3
各部の名称と機能 1-4
■本体 1-4
■画面表示 1-6
スライダースタイル 1-8
■各ポジションの特徴について 1-8
■ポジションを変更する 1-8
電池パックと充電器のお取り扱い 1-9
■電池パックと充電器をご利用になる前に 1-9
■電池パックを取り付ける／取り外す 1-12
■ACアダプタを利用して充電する 1-13
■シガーライター充電器を利用して充電する 1-14
電源を入れる／切る 1-15
■お客様の電話番号を確認する 1-16
■誤ってボタンが押されるのを防ぐ（誤動作防止）... 1-16
機能の呼び出し方 1-17
■メインメニューから機能を呼び出す 1-17
■簡単な操作で機能を呼び出す（ショートカット）........ 1-18
■数字を入力して機能を呼び出す（クイックオペレーション）... 1-19
■待受ウィンドウでニュースを呼び出す 1-19
■操作中に他の機能を呼び出す 1-20
メニュー切替 1-21
■シンプルメニュー 1-21
■でか文字メニュー 1-23
暗証番号 1-24
■操作用暗証番号 1-24
■交換機用暗証番号 1-24
■発着信規制用暗証番号 1-24

USIMカードのお取り扱い

USIMカードをご利用になる前に

USIM(ユーシム)カード(以下「**USIMカード**」と記載)は、電話番号やお客様情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。USIMカードが取り付けられていないときは、電話の発着信、メール、Yahoo!ケータイなどの機能が利用できません。

- USIMカードにはアドレス帳などのデータを保存できます。(☞P.4-3)
- USIMカードに保存したデータは、他のUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。
- USIMカードの取り付け、および取り外し時には、必要以上に力を入れないようにしてください。
- 他社製品のICカードリーダーなどに、USIMカードを挿入して故障したときは、お客様ご自身の責任となり当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。汚れなどが付着すると、正しく動作しないことがあります。
- お手入れは乾いた柔らかい布などでふいてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。

IC

USIMカード

注意▶ 解約/機種変更をしたときやUSIMカードを変更したとき、本機を修理したときは、本機やメモリカードに保存した着うた®/着うたフル®/メロディ/ムービー/S!アプリ/ブック/カスタムスクリーンなどのファイルが利用できなくなることがあります。あらかじめご了承ください。
また、別のUSIMカードを挿入すると、お買い上げ時に登録されている、S!アプリ/ブックサーフィン®/S!タウン/ちかチャットが利用できなくなることがあります。

補足▶ USIMカードについて詳しくは、USIMカードに付属の説明書を参照してください。

■本機を落としたり、強い衝撃を与えたとき

USIMカードを正しく認識しなくなることがあります。
このときは、画面に「**リフレッシュ**」と表示され、リフレッシュ終了後、待受画面に戻りますが、故障ではありません。
また、画面にUSIMカード未挿入の旨が表示されているときは、電源を切り、USIMカードが正しく装着されているか確認のうえ、電源を入れ直してください。

USIMカードについてのその他ご注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約・休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。
- USIMカードの仕様や性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別途、メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、登録された情報内容が消失した場合でも、当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- USIMカードや、ソフトバンク携帯電話(USIMカード装着済)を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先(☞P.20-36)までご連絡ください。

USIMカードを取り付ける／取り外す

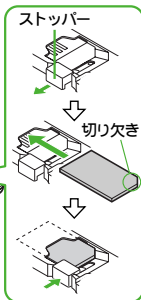
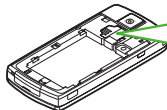
- 電池パックを取り外した状態（☞P.1-12）で行います。
- 取り外したUSIMカードは紛失しないよう、ご注意ください。

取り付ける

1 ストッパーを矢印方向にカチッと音がするまで引き出す。

2 金色のIC部分を下側にして、USIMカードを矢印方向にゆっくりと押し込む。

3 ストッパーを矢印方向にカチッと音がするまで押し込む。

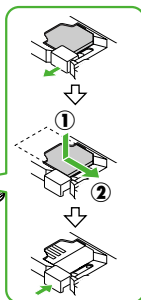
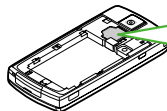
- このあと電池パックを取り付けます。（☞P.1-12操作３以降）

ストッパー
切り欠き

取り外す

1 ストッパーを矢印方向にカチッと音がするまで引き出す。

2 USIMカードを軽く押しながら、②の方向にゆっくりとスライドする。

3 ストッパーを矢印方向にカチッと音がするまで押し込む。

- このあと電池パックを取り付けます。（☞P.1-12操作３以降）

USIMカードの暗証番号（PINコード）について

USIMカードには、「**PIN１コード**」と「**PIN２コード**」の２つの暗証番号があります。

- PINコードは、本機の操作で変更できます。（☞P.9-22）
- お買い上げ時には、どちらも「**9999**」に設定されています。

PIN１コード	PIN On／Off設定（☞P.9-22）が「**On**」（照合する）のときに使用する、第三者による本機の無断使用を防ぐための４ケタの暗証番号です。
PIN２コード	通話料金のリセットや「**通話料金上限設定**」（☞P.9-24）に使用する暗証番号です。

PINコード入力時のご注意

PINコードの入力を３回間違えると、「**PIN １ロック**」または「**PIN２ロック**」が設定され、本機の使用が制限されます。

- PIN１ロック／PIN２ロックの解除には、「**PINロック解除コード（PUKコード）**」が必要となります。PINロック解除コードについては、お問い合わせ先（☞P.20-36）までご連絡ください。

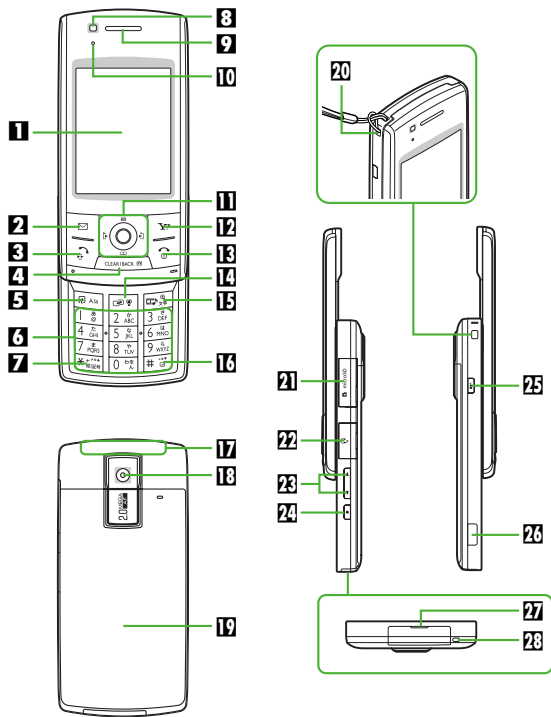
PIN１ロック／PIN２ロックを解除する

■PINコードの入力が必要な機能選択時に、次の操作を行います。

PINロック解除コード入力➡●➡新しいPINコード入力➡●➡もう一度新しいPINコード入力➡●

- PINロック解除コードの入力を10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。PINロック解除コードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようご注意ください。
  USIMカードがロックされたときは、お問い合わせ先（☞P.20-36）までご連絡ください。

各部の名称と機能

本体

1 ディスプレイ

2 メールボタン

メールを利用するときや、画面左下のソフトキー（☞P.1-17）を利用するときに使用します。

3 開始ボタン

電話をかけるときや受けるとき、全通話履歴を表示するときに使用します。

4 クリア／バックボタン

入力した電話番号､文字などを削除するときや､各種メニューをキャンセルするときなどに使用します。

5 ショートカット／A/aボタン

ショートカットリストを表示するときや、文字入力時に大文字⇔小文字を切り替えるときなどに使用します。

6 ダイヤルボタン

電話番号や文字の入力などを行うときに使用します。

7 ✳ボタン

8 インカメラ

TVコール利用時、ここから撮影した画像が相手に送られます。

9 レシーバー（受話口）／スピーカー

相手の声や着信音などがここから聞こえます。

10 スモールライト

着信時やインフォメーションがあるときに点滅します。
また、充電中に赤色で点灯します。

11 マルチガイド／誤動作防止ボタン

メニュー項目の選択や決定､カーソルの移動､画面をスクロールするときなどに使用します。
また、誤動作防止を設定／解除するときにも使用します。

⑫Yahoo!ケータイ・ボタン
Yahoo!ケータイを利用するときや、画面右下のソフトキー（☞P.1-17）を利用するときに使用します。

⑬電源／終了ボタン
電源を入れるときや切るときに使用します。

⑭マルチジョブ機能／マナーボタン
マルチジョブ機能利用中の画面を切り替えるときに使用します。また、マナーモードを設定／解除するときにも使用します。

⑮マルチメディア／文字ボタン
メディアプレイヤーを起動したり、文字の入力モードを切り替えるときに使用します。

⑯#ボタン

⑰内蔵アンテナ

⑱アウトカメラ（レンズカバー）

⑲電池カバー

⑳ストラップ取り付け穴
市販のストラップを取り付ける穴です。（金属性のストラップは取り付けないでください。）

㉑メモリカードスロット
メモリカードを挿入する場所です。

㉒イヤホンマイク端子
イヤホンマイクなどを接続する端子です。通常は端子キャップを閉じてお使いください。

㉓音量／ズームボタン
受話音量などを調節するときや、カメラのズームを利用するときに使用します。

㉔シャッターボタン
カメラで撮影するときに使用します。また、カメラを起動するときにも使用します。

㉕サークルトークボタン
サークルトークを利用して通話するときに使用します。

㉖赤外線ポート
赤外線通信でデータを送受信するときに使用します。

㉗外部機器端子
ACアダプタやシガーライター充電器などを接続する端子です。通常は端子キャップを閉じてお使いください。

㉘マイク（送話口）

レシーバー（受話口）とスピーカーの兼用について

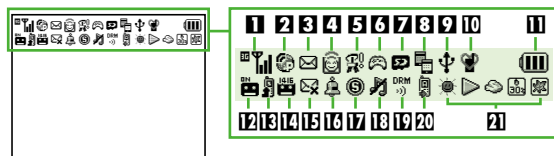
■本機はレシーバー（受話口）とスピーカーが兼用になっているため、音の再生／着信時などに、レシーバー（受話口）／スピーカー部分から大きな音が直接耳に入る恐れがあります。ご使用の際には、耳から離すなど注意してお使いください。

⚠ 大きな音で耳を刺激すると聴力に悪い影響を与える可能性があります。

■聴覚保護のため、着信／操作時には、設定とは異なる音量／動作で鳴動します。（音量調整機能：☞P.9-15）

注意▶ 内蔵アンテナについて
- 内蔵アンテナ部分は、手で触れたり覆ったりすると感度に影響しますのでご注意ください。また、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないでください。
- ご使用中の体の向きや通話している場所によっては、通話品質が変わることがあります。

画面表示

ディスプレイ

1 電波状態表示
3Gサービス圏内：　GSMサービス圏内：
※「」の棒の数が多いほど、電波の状態が良好です。
：強　：中　：弱　：微弱　圏外：圏外

2 着信表示／通信中表示／オフライン表示（☞P.2-19）／パケット通信表示／SSL表示（☞P.15-2）
音声電話着信中：　音声電話通話中：
TVコール着信中：　TVコール通話中：
サークルトーク着信中：　オフラインモード中：
SSL対応の情報画面表示中：　パケット通信利用中：
パケット通信中／待機中：　パケットサービス圏内表示：

3 メール表示（☞P.14-17）
未読メールあり：　未読配信レポートあり：
メール容量不足時：（赤色）
メール受信中：　メール送信中：

4 ホットステータス表示（☞P.18-3）
ホットステータス接続中：
ホットステータス通知未読あり：
ホットステータス登録要求中：

5 キャスト着信表示（☞P.17-2）／ソフトウェア更新表示（☞P.20-2）／ライブモニター着信表示（☞P.15-14）／誤動作防止表示（☞P.1-16）
キャスト着信あり：　ソフトウェア更新表示：
ソフトウェア更新結果あり：　ライブモニター未読あり：
誤動作防止設定中：

6 S!アプリ表示（☞P.16-2）／音楽再生中表示（☞P.7-5）
S!アプリ起動中：　S!アプリ一時停止中：
音楽再生中：

7 メモリカード状態表示（☞P.11-2）
取り付け中：　使用中：　フォーマット中：
使用不可能／接触不良時：

8 マルチジョブ機能表示（☞P.1-20）
マルチジョブ機能利用中：

9 外部通信表示／S!アドレスブック通信表示（☞P.4-15）／PCサイトブラウザ使用中表示（☞P.15-16）
USB通信可能：　USB通信中：
赤外線通信接続中：　赤外線通信データ送受信中：
Bluetooth®通信可能：※　Bluetooth®通信中：
Bluetooth®通話中：
Bluetooth®デバイスを利用してオーディオ視聴中：
※デバイスの公開を「Off」にしているときは、グレーで表示されます。
S!アドレスブック通信中：
PCサイトブラウザ使用中：

⑩ **モード表示（☞P.9-2）／**
スピーカーホン表示（☞P.2-10）／
マイクミュート表示（☞P.2-10）
マナーモード：　運転中モード：　オリジナルモード：
※上記の各モードを設定しているときに表示されます。
スピーカーホン通話中：　マイクミュート中：
スピーカーホン通話＋マイクミュート中：

⑪ **電池レベル表示（☞P.1-11）**
電池パックの残量（電池レベル）の目安が表示されます。
画面によっては「」で表示されます。

⑫ **簡易留守録表示（☞P.2-8）**
簡易留守録設定中：
用件録音時：（簡易留守録解除時：）

⑬ **転送電話サービス（☞P.13-3）／**
留守番電話サービス設定表示（☞P.13-4）
転送電話サービス／留守番電話サービス設定時：
※音声通話の「**呼出なし**」設定時に表示されます。

⑭ **メッセージお預かり表示（☞P.13-4）**
留守番電話センターに伝言メッセージあり：

⑮ **送信失敗表示（☞P.14-3）／時報設定中表示（☞P.12-19）**
送信失敗メールあり：　時報設定時：

⑯ **アラーム表示（☞P.12-10）／予定表示（☞P.12-4）**
アラーム設定時：
予定アラームON時：　予定アラームOFF時：
※予定が設定されている日に、まだ設定時刻になっていない予定があるときに表示されます。

⑰ **シークレットモード表示（☞P.9-23）／**
キー操作ロック表示（☞P.9-17）
シークレットモード設定中：
キー操作ロック設定中：

⑱ **着信音量表示（☞P.9-2）／バイブレータ表示（☞P.9-3）**
通常着信音量（サイレント）：
通常着信音量（ステップトーン）：
バイブレータ設定時：
※サイレントでバイブレータ設定時は「」が表示されます。

⑲ **著作権情報表示／赤外線通信表示（☞P.10-2）**
コンテンツ・キー受信時：
※コンテンツ・キーの空容量が少なくなってきたときは、「」（10％未満）や「」（５％未満）などが表示されます。
赤外線通信可能時：（グレー）

⑳ **自動応答設定表示（☞P.9-24）／**
リモートモニタモード設定表示（☞P.5-6）
自動応答／リモートモニタモード設定時：

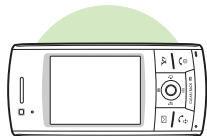
㉑ **お天気アイコン表示（☞P.17-3）**

スライダースタイル

本機は、「**クローズポジション**」と「**オープンポジション**」の２つのポジションで操作することができます。
利用する機能や用途に応じて、使い分けると便利です。

各ポジションの特徴について

クローズポジション

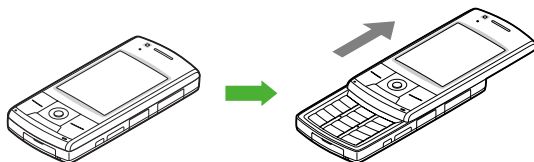
本機を閉じた状態で使用するポジションです。

- お買い上げ時には、誤動作防止（☞P.1-16）が設定されています。
- カメラ利用時、横画面表示を利用できます。

オープンポジション

本機をスライドして開いた状態で使用するポジションです。このポジションですべての操作が行えます。（カメラの横画面表示を利用した操作を除く）

- 通話やメール、各種設定などの操作に適しています。

ポジションを変更する

ディスプレイのある本体前面部をスライドさせます。

注意▶
- 操作ボタンや本体前面の背面にシールなどを貼り付けないでください。スライドするときにシールなどが引っかかることがあります。
- スライドするときは、操作ボタンに指が触れないようご注意ください。誤動作の原因となります。

補足▶ 本機をカバンやポケットに入れて持ち運ぶときは、誤動作防止（☞P.1-16）を設定することをおすすめします。

電池パックと充電器のお取り扱い

電池パックと充電器をご利用になる前に

はじめてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず充電してお使いください。

電池パックの寿命について

- 極端な低温／高温の状態では、使用／保存しないでください。極端な温度の状態では、劣化が進行し、本来の容量が得られなくなります。
  ※推奨使用温度：５℃～35℃
- 指定品以外の充電器で充電しないでください。指定品以外の充電器を使用すると、充電制御回路が不適だったり、充電制御回路が内蔵されていない場合があり、電池パックを劣化させるばかりか、非常に危険な状態（発火、発熱など）となる可能性があります。また、完全に充電できない、電源が入らないなどの原因となることがあります。
- 電池パックは消耗品です。電池パックを完全に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。
- 電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題はありません。

充電を行うときは

- 充電器を本機の充電以外に使用しないでください。
- 電池パックの金属部分（充電端子）を針金などの金属類でショートさせると大電流が流れて発熱したり、破損しますので、取り扱いにはご注意ください。
- 充電が始まるとスモールライトが赤色点灯します。（電源を切っている場合に充電するときは、スモールライトが点灯するまでにしばらく時間がかかることがあります。）
- ACアダプタ利用時の充電時間は約140分です。
  - **■常温（電源を切っているとき）での充電時間の目安です。周囲温度によって充電時間は異なります。**
- 充電中、充電器や本機があたたかくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 充電器を使用中、ご家庭でお使いのテレビやラジオなどに雑音が入る場合は、充電器を雑音の入らない場所まで遠ざけてください。

■充電時のご注意

- 電池パックや本機の金属部分（充電端子）が汚れると、接触が悪くなり、電源が切れたり、充電できないことがあります。汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃をしてからご使用ください。
- 次のような場所でのご使用は避けてください。
  - ■極端な高温や低温環境
  - ■湿気、ほこり、振動の多い場所
  - ■直射日光のあたる場所
- 電池パックを使い切った状態で、保管・放置はしないでください。また、電池パックを長期間保管・放置されるときは、半年に１回程度、補充電を行ってください。そのままにしておくと、電池パックが使用できなくなることがあります。
- 電池パック単体を持ち運ぶときは、袋などに入れてください。

補足▶
- 電池パック単体で充電することはできません。本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。
- 電源を入れて、待受状態でも充電することができます。電源を入れて充電したとき、充電中は「[電池アイコン]」が点滅します。充電が完了すると、点灯に変わります。
- 電源を入れた状態で、パソコンとのUSB接続で充電することもできます。（☞P.10-12）

完全に充電したときの利用可能時間

連続通話時間（☞P.20-20）	約230分（3Gモード） 約230分（GSMモード）
連続待受時間（☞P.20-20）	約300時間（3Gモード） 約290時間（GSMモード）
連続操作時間	約７時間
連続再生時間	約15時間
TVコール連続通話時間	約140分（インカメラ使用時）

※上記の各利用可能時間は、バックライトが「**明るさ：２**」（お買い上げ時）に設定されているときのものです。
- 「**連続操作時間**」とは、通話をしないで連続してボタンを押し続けたときの利用可能時間です。
- 「**連続再生時間**」とは、本機をクローズポジションにして、オンラインモード、サウンド効果「**標準**」で連続して音楽を再生し続けたときの利用可能時間です。（イヤホンマイク使用時）
- 電池パックの利用可能時間は電波が安定した状態で算出した当社計算値です。

■電池パックの持ちについて

次のような使用や操作をされた場合は、電池パックの消耗が早いため、本機の利用可能時間が短くなります。

- **操作**
  - ■S!アプリを起動しているとき
  - ■カメラ撮影／バーコード読み取りを多く使用したとき
  - ■動画を再生したとき
  - ■メール作成などの連続したボタン操作（照明の点灯時間が長くなる）を多くしたとき
  - ■音楽を再生したり、ボイスレコーダーを録音／再生したとき
  - ■Bluetooth®通信を多く使用したとき
  - ■赤外線通信を多く使用したとき
  - ■本機のポジション（☞P.1-8）を頻繁に変更したとき
  - ■電波の弱い場所で通話しているときや圏外で待受状態にしているとき
- **設定**
  - ■パネル点灯時間やバックライトの点灯時間を長く設定したとき
  - ■バックライトを明るくなるように調整したとき
  - ■Bluetooth®機能を「**On**」（有効）にしているとき
  - ■ボタン確認音が鳴動するように設定したとき

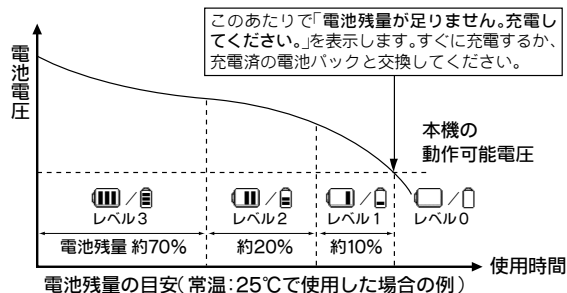
■電池パックの消耗を軽減するには

ディスプレイの照明設定（☞P.9-12）を変更すると、電池パックの消耗を軽減できます。

- バックライトの点灯時間を短く、明るさ調整を暗く、パネル点灯時間を短くするなどの設定が有効です。

電池レベル表示の確認

電池レベル表示は、ご使用の時間経過とともに次のように変化します。

電池残量の目安（常温：25℃で使用した場合の例）

■ご使用の温度条件によって上図の電池レベル表示は次のように変化します

低温下では、レベル1が早めに表示されます。

高温下では、レベル1が遅めに表示されます。

注意▶ 電池レベル表示がレベル1になると、動画の撮影、音楽の再生、ボイスレコーダーの録音などの機能が利用できません。

スモールライト／電池レベル表示

■電源が入っているとき

スモールライト	電池レベル表示（／）	状態
消灯	点滅	周囲温度が5℃～35℃以外
赤色点滅	点滅	電池パックの寿命、異常
赤色点灯	点滅	充電中
消灯	点灯	充電完了、待受中

■電源が切れているとき

スモールライト	電池レベル表示（／）	状態
赤色点滅	消灯	電池パックの寿命、異常
赤色点灯	消灯	充電中
消灯	消灯	充電完了

電池が切れたら

充電のメッセージが表示され、電池アラーム音が「**ピピピ…**」と鳴り、約20秒後に電源が切れます。（20秒以内に充電を開始したときは、電源は切れません。）

電池アラーム音が鳴っているときに☏を押すと、電池アラーム音は鳴りやみます。電池パックを充電してください。

（マナーモード設定中は、電池アラーム音は鳴りません。）

■音声電話の通話中に電池が切れたとき

- 電池アラーム音「**ピピ**」と、断続音が約5秒間隔で鳴ります。このときは、約20秒後に通話が終了し、電源が切れます。電池パックを充電してください。

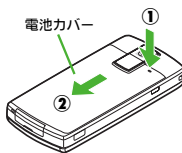
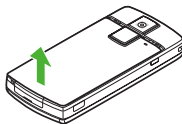
■TVコール通話中に電池が切れたとき

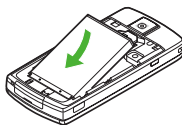
- 充電のメッセージが表示され、電池アラーム音が「**ピピピ…**」と鳴ると同時に通話が終了します。このあと、約20秒後に電源が切れます。

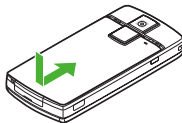
電池パックを取り付ける／取り外す

取り付ける

1 電池カバーの①を押しながら、②の方向にスライドする。

- 本機の側面に手を添えて、しっかりと固定してから上記操作を行うと、取り外しやすくなります。

2 電池カバーを矢印の方向に持ち上げ、取り外す。

3 電池パックを取り付ける。

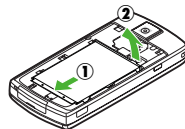
- 印刷面を上にして、本体のくぼみに電池パックの先を合わせて取り付けます。

4 電池カバーを取り付ける。

- 電池カバーをキャビネットの両端に沿わせながら、ゆっくりとスライドさせてください。

取り外す

- 必ず、本機の電源を切った状態で行ってください。
- 本機を操作したすぐあとは、電池パックを取り外さないでください。

1 左記「取り付ける」操作1～2を行う。

2 電池パックを①の方向に力を加えながら、②の方向に持ち上げて取り外してください。

- ②の部分から電池パックを持ち上げます。

不要になった電池パックは

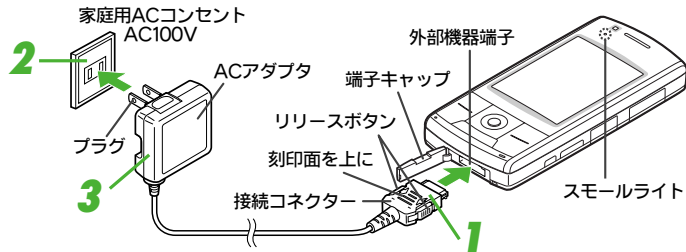
不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。

- 端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りのソフトバンクショップへお持ちください。
- 電池を分別している市町村の場合は、その規則に従って処理してください。

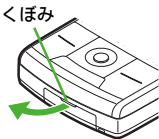
補足▶ **本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。**

- リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。
- リサイクルのときは、次のことにご注意ください。火災・感電の原因となります。
  - ■ショートさせない　■分解しない

ACアダプタを利用して充電する

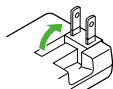
●必ず、ソフトバンク指定品のACアダプタを使用してください。

1 外部機器端子の端子キャップを開き、ACアダプタの接続コネクターを本機に差し込む。

●接続コネクターを水平になるようにして、「**カチッ**」と音がするまでしっかりと差し込んでください。

●**端子キャップを開くときは、くぼみ部分から矢印の方向に開いてください。**

2 プラグを家庭用ACコンセントに差し込む。

●充電が始まります。［充電時間：約140分］（スモールライト赤色点灯：☞P.1-11）

●スモールライトが消灯すれば、充電は完了です。

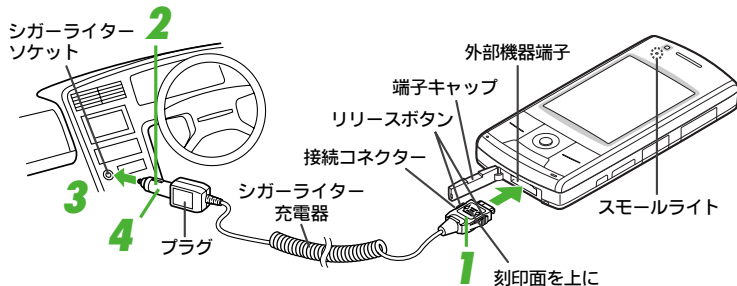
●**家庭用ACコンセントに差し込む前に、プラグを起こしてください。（ご使用後は、プラグを倒して保管してください。）**

3 充電が完了したら…
本機から接続コネクターを外し、プラグを家庭用ACコンセントから抜く。

●接続コネクターを外すときは、両側のリリースボタンを押さえながらまっすぐに引き抜いてください。

●本機の端子キャップを元に戻してください。

注意▶
●ACアダプタを携帯するときなどは、コードを強くひっぱったり、折り曲げたり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。
●プラグを家庭用ACコンセントから抜くときは、ひねらずにまっすぐ抜いてください。
●ACアダプタは家庭用AC100V-240Vの電源に対応しています。
●海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

シガーライター充電器を利用して充電する

●シガーライター充電器はオプション品です。

1 外部機器端子の端子キャップを開き、シガーライター充電器の接続コネクターを本機に差し込む。

●接続コネクターを水平になるようにして、「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。

2 シガーライターソケットにプラグを差し込む。

3 車のエンジンをかける。

●充電が始まります。［充電時間：約140分］
（スモールライト赤色点灯：☞P.1-11）

●スモールライトが消灯すれば、充電は完了です。

4 充電が完了したら…

本機から接続コネクターを外し、プラグをシガーライターソケットから抜く。

●接続コネクターを外すときは、両側のリリースボタンを押さえながらまっすぐに引き抜いてください。

●本機の端子キャップを元に戻してください。

注意▶

●オプション品のシガーライター充電器はマイナスアース車専用です。（DC12／24V両用）
プラスアース車では使用しないでください。

●シガーライター充電器の電源は、自動車のキースイッチに連動しますが、自動車の種類によっては連動しないことがあります。自動車から離れるときは、電源が切れていることを確認してください。

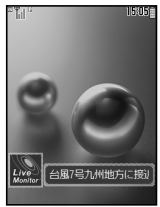
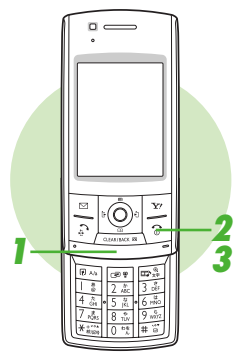
●炎天下で高温になった自動車内では、充電しないでください。

●自動車を運転するときは、本機を絶対にお使いにならないでください。

補足▶

●シガーライター充電器の操作方法などについては、シガーライター充電器の取扱説明書を参照してください。

●シガーライター充電器を使って充電するときは、本機を固定させるため、車載ホルダーを利用することをおすすめします。

電源を入れる／切る

待受画面

1 本機をオープンポジションにする。

2 Ⓞを長く（「しばらくお待ちください」と表示されるまで）押す。

しばらくすると、起動画面が表示されたあと、「**待受画面**」が表示されます。

3 電源を切るときは…

Ⓞを長く（２秒以上）押す。

終了画面が表示されたあと、画面が消灯します。

はじめてお使いになるとき

■起動画面が表示されたあと、メニュー切替（☞P.1-21）の画面で、次の操作を行います。

「シンプルメニュー」／「標準メニュー」／「でか文字メニュー」選択➡●

■メニュー切替を行ったあと、オーナー情報設定の入力画面で、次の操作を行ってください。

名前（姓）入力➡●➡名前（名）入力➡●

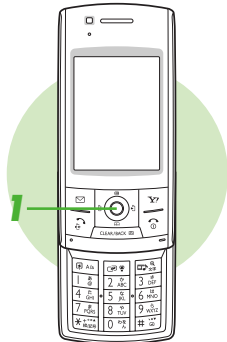
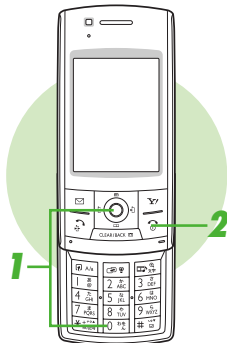
- このあと、毎回起動時にメニュー切替の画面を表示するかどうかの、確認画面が表示されます。
  「**はい**」または「**いいえ**」を選び●を押すと、待受画面が表示されます。

■お買い上げ後、はじめて✉、Y!、●を押すと、ネットワーク自動調整を行う確認画面が表示されます。次の操作を行ってください。

「はい」選択➡●

- ネットワーク自動調整を行うと、日付／時刻が設定されます。また、メールやYahoo!ケータイなどネットワークを利用するサービスが利用できるようになります。
- ネットワーク自動調整は、手動で行うこともできます。（☞P.10-11）
- 本書では、ことわりがない限り、日付／時刻が設定されている状態での操作を説明しています。

注意
- 電源を入れたときにUSIMカードのデータを読み込むため、電波状態が表示されるまで時間がかかることがあります。また、はじめて電源を入れたときは、通常よりも時間がかかります。
- USIMカードが未装着のときは、画面にUSIMカードが未挿入の旨が表示されます。（☞P.1-2）

補足 本機は、通話中や操作をしない状態が続くと、電池パックの消耗を抑えるため、自動的に画面表示が消えます。

お客様の電話番号を確認する

1 **●0の順に押す。**

お客様の電話番号が表示されます。

- このあと、お客様の情報（オーナー情報）の登録／編集も行えます。（☞P.4-18）

2 **電話番号の確認を終わるときは、⏻を押す。**

誤ってボタンが押されるのを防ぐ（誤動作防止）

カバンやポケットの中に入れて持ち運ぶときなどに、設定することをおすすめします。

- お買い上げ時、クローズポジションでは誤動作防止が設定されています。（☞P.9-18）

（オープンポジションにすると、誤動作防止は一時的に解除されます。）

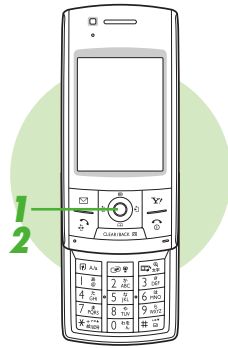
誤動作防止を設定／解除する

1 **●を長く（1秒以上）押す。**

注意▶ 誤動作防止設定中の「110」などの緊急通報発信については、P.2-20を参照してください。

補足▶ 誤動作防止設定中は

- 電話がかかってきたときは、一時的に誤動作防止が解除され、📞を押して電話に出ることができます。［エニーキーアンサーを「On」にしているとき（☞P.9-3）は、エニーキーアンサーの各ボタン（☞P.2-6）を押しても電話に出られます。］通話終了後には、再度誤動作防止が設定されます。
- ⏻を長く（2秒以上）押しても、電源は切れません。
- クローズポジションで、ディスプレイ消灯時は、●を押すとディスプレイが点灯します。
- カメラ／ビデオカメラ起動中、画像閲覧中、ムービー再生中、ストリーミング再生中、通話中などは誤動作防止を設定／解除できません。

機能の呼び出し方

メインメニュー

カスタムスクリーン（☞P.9-9）を簡単に利用できます。

メインメニューから機能を呼び出す

本機のいろいろな操作は、オープンポジションの「**メインメニュー**」から行います。

1 **●を押す。**

メインメニューが表示されます。

2 **でメニューを選び、●を押す。**

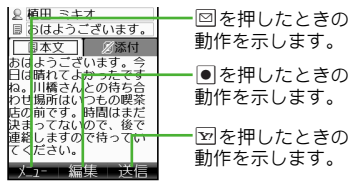
選んだメニュー内のサブメニュー（☞P.20-8〜P.20-9）が表示されます。

ソフトキーの使い方

■各メニュー画面や操作画面では、次のように最下行にボタン操作を示す説明が表示されることがあります。

✉を押したときの動作を示します。

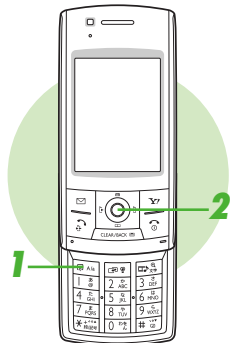
●を押したときの動作を示します。

Y!を押したときの動作を示します。

待受画面に戻す

■機能を呼び出したあとやメニューを表示したあとなどに、各画面でを押すと、待受画面に戻ります。

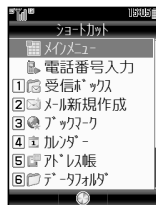
- 確認画面が表示されたときは、「**はい**」を選び●を押すと待受画面に戻ります。

■メインメニューの項目

コミュニケーション	ホットステータス、サークルトーク、S!タウン、S!ループ、ちかチャットが利用できます。
Yahoo!ケータイ	Yahoo!ケータイやPCサイトブラウザ、ライブモニターが利用できます。
メディアプレイヤー	動画や音楽を再生するメディアプレイヤーが利用できます。
メール	メールが利用できます。
カメラ	カメラが利用できます。
データフォルダ	データフォルダ内のファイルが利用できます。
ツール	カレンダー、アラームなど便利な機能が利用できます。
エンタテイメント	電子ブック（ケータイ書籍、ブックサーフィン®）、S!キャストが利用できます。
S!アプリ	S!アプリが利用できます。
外部接続	赤外線通信やBluetooth®など、外部接続機能が利用できます。
電話機能	アドレス帳が利用できます。
設定	各種設定が行えます。

簡単な操作で機能を呼び出す（ショートカット）

よく使う機能をショートカットに登録しておけば、簡単な操作で機能を呼び出せます。

1 **[A/a]を押す。**

あらかじめ登録されている機能が表示されます。

2 **機能を選び、[●]を押す。**

■ショートカットリストを編集する

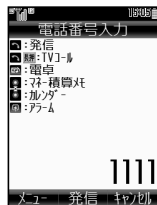
●「**メインメニュー**」、「**電話番号入力**」は編集できません。

機能の移動	ショートカット画面で表示される機能の順番を変更します。 [A/a]➡移動する機能選択➡[✉]（メニュー）➡「移動」選択➡[●]➡[⊙]（移動先選択）➡[●]
機能の変更	ショートカット画面で表示される機能を変更／上書きします。 [A/a]➡上書きする機能選択➡[✉]（メニュー）➡「登録」選択➡[●]➡登録する機能選択➡[●]／[✉]（決定）
設定リセット	ショートカットをお買い上げ時の状態に戻します。 [A/a]➡[✉]（メニュー）➡「設定リセット」選択➡[●]➡「はい」選択➡[●]

数字を入力して機能を呼び出す（クイックオペレーション）

待受画面で数字を入力すると、音声電話／TVコールの発信に加え、数字のケタ数に応じて利用できる機能が表示されます。機能名の前に表示されるボタンを押すと、その機能を操作できます。

■例：「1111」と入力して電卓を呼び出すとき

1 1 1 1 1 の順に押す。

2 文字 を押す。

■利用できる機能と数字のケタ数

機能名	ケタ数	ページ
スピードダイヤル※	1	☞P.4-14
スピードTVコール※	1	☞P.4-14
簡単メール※	1	☞P.14-13
マネー積算メモ	1～6	☞P.12-21
電卓	1～12	☞P.12-14
カレンダー	4	☞P.12-2
アラーム	4	☞P.12-10
国際発信	5～32	☞P.2-3
サークルトーク発信	11～32	☞P.18-8

※あらかじめ登録が必要です。詳しくは各機能の参照先をご覧ください。

待受ウィンドウでニュースを呼び出す

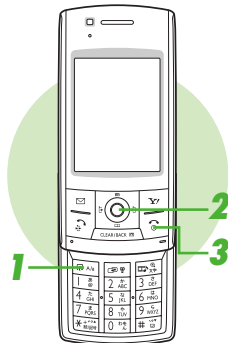
あらかじめ登録されているニュースや、お客様が登録したニュースを見ることができます。

1 を押す。

待受ウィンドウ（☞P.9-6）が表示されます。

2 ● を押す。

ニュースの詳細が確認できます。

■ 待受画面に戻るとき：

操作中に他の機能を呼び出す［マルチジョブ機能（マルチアプリ）］

1 操作中に、[A/a]を押す。

ショートカット画面が表示されます。

- 文字入力画面や電話番号入力画面では、[A/a]を長く（1秒以上）押してください。
- 利用できない機能はグレー表示されます。
- S!アプリ起動中などは、マルチジョブ機能を利用できません。

2 機能を選び、[●]を押す。

選んだ機能の画面が表示されます。
（「[アイコン]」点灯）

- [切替]を押すと、画面の切り替えができます。

3 マルチジョブ機能を終了するときは、[終話]を押す。

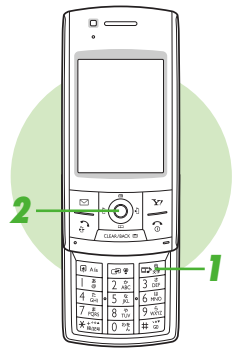
他の機能の画面が表示されます。
（「[アイコン]」消灯）

■確認画面表示時：「**はい**」選択➡[●]

マルチジョブ機能利用中に電話がかかってくると

■ [●]を押すと、電話を受けることができます。
通話を終えると、通話前に操作していた機能の画面に戻ります。

補足▶ 本書では、「**マルチジョブ機能（マルチアプリ）**」を「**マルチジョブ機能**」と記載しています。

メニュー切替

本機では、ご利用方法にあわせて、次の３つのメニューから、画面の表示方法を選べます。

標準メニュー	すべてのメニューを使用できます。
シンプルメニュー	よく使うメニューを大きい字で使用できます。
でか文字メニュー	すべてのメニューを大きい字で使用できます。

シンプルメニュー

シンプルメニューに切り替えると、メインメニューに基本的な機能［メール、電話機能、カメラ、便利機能、データフォルダ］だけが表示されるようになります。

- それぞれの機能内の操作も、基本的なものだけに限定されます。（☞P.1-22）
- 画面に表示される文字サイズが「**大**」に設定されます。
- 時計／カレンダー表示が「**時計（大）**」に設定されます。

シンプルメニューの
メインメニュー画面

注意
- 一部、標準メニューと機能名などが異なることがあります。
- シンプルメニュー設定中は、次の機能を利用できません。
  - ■ Bluetooth®　■ 赤外線通信　■ USB接続
  - ■ 運転中モード　■ オリジナルモード
- 次の機能を利用中はシンプルメニューに設定できません。
  - ■ メディアプレイヤー利用中（バックグラウンド再生中）
  - ■ 赤外線通信中　■ S!アプリ一時停止中　■ Bluetooth®起動中

シンプルメニューを設定する

1 **[文字]を長く（１秒以上）押す。**

2 **「シンプルメニュー」を選び、[●]を押す。**

シンプルメニューに切り替わります。

- 電源を切っても、シンプルメニューは解除されません。

シンプルメニューを解除する

1 **[文字]を長く（１秒以上）押す。**

2 **「標準メニュー」を選び、[●]を押す。**

標準メニューに切り替わります。

- 「**でか文字メニュー**」を選択すると、でか文字メニュー（☞P.1-23）に切り替わります。

シンプルメニュー設定時のメニュー操作

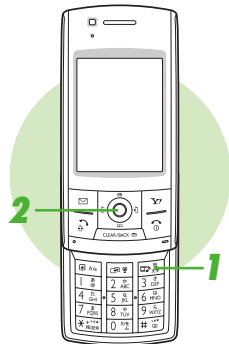
待受画面で[●]を押すと、シンプルメニューのメニュー画面が表示されます。メニューの項目は次のとおりです。

メール	受信ボックス		☞P.14-21
	新規作成		☞P.14-4
	下書き		☞P.14-26
	テンプレート		☞P.14-10
	送信済みボックス		☞P.14-21
	未送信ボックス		☞P.14-21
	SMS新規作成		☞P.14-11
電話機能	アドレス帳		☞P.4-2
	新規登録		☞P.4-4
	簡易留守再生		☞P.2-9
	簡易留守設定		☞P.2-8
	留守電再生		☞P.13-4
	オーナー情報		☞P.4-18
	スピードダイヤル		☞P.4-13
カメラ	―		☞P.6-2
便利機能	カレンダー		☞P.12-2
	アラーム		☞P.12-10
	電卓		☞P.12-14
	壁紙・着信音	壁紙選択	☞P.9-4
		着信音選択	☞P.9-2
		着信音量設定	☞P.9-2
	ホットステータス		☞P.18-3
	サークルトーク		☞P.18-8
	メニュー切替		☞P.1-21
データフォルダ	ピクチャー		☞P.8-2
	デジタルカメラ		☞P.8-2
	マイ絵文字		☞P.8-2
	着うた・メロディ		☞P.8-2
	S!アプリ		☞P.16-2
データフォルダ	ミュージック		☞P.8-2
	ムービー		☞P.8-2
	ブック		☞P.8-2
	カスタムスクリーン		☞P.9-9
	Flash®		☞P.8-2
	着信音 Flash®		☞P.8-2
	その他ファイル		☞P.8-2
	メモリ確認		☞P.8-2

メニュー以外の操作

待受画面からはメニュー以外に、次の操作が行えます。

[文字]（長押し）	メニュー切替	☞P.1-21
[電源]（長押し）	電源On／Off	☞P.1-15
[Y!]	Yahoo!ケータイ	☞P.15-2
[✉]	メール	☞P.14-2
[✉]（長押し）	メール新規作成	☞P.14-4
[履歴]	全通話履歴表示	☞P.2-12
[上]	カレンダー表示	☞P.12-2
[左]	発信履歴表示	☞P.2-4
[右]	着信履歴表示	☞P.2-5
[下]	アドレス帳表示	☞P.4-8
[下]（長押し）	アドレス帳新規登録	☞P.4-4
[マナー]（長押し）	マナーモード設定	☞P.2-18
[●]（長押し）	誤動作防止設定	☞P.1-16
[CLEAR/BACK]	簡易留守録再生	☞P.2-9
[CLEAR/BACK]（長押し）	簡易留守録設定	☞P.2-8

- シンプルメニュー設定中は、ショートカットや一部のクイックオペレーション（☞P.1-19）は使用できません。

でか文字メニュー

でか文字メニューに切り替えると、メニューの文字や文字入力時などの文字を、一括して大きく表示できます。

- 画面に表示される文字サイズが「大」に設定されます。

でか文字メニューの画面例

でか文字メニューを設定する

1 **を長く（1秒以上）押す。**

2 **「でか文字メニュー」を選び、●を押す。**

でか文字メニューに切り替わります。

- 電源を切っても、でか文字メニューは解除されません。

でか文字メニューを解除する

1 **を長く（1秒以上）押す。**

2 **「標準メニュー」を選び、●を押す。**

標準メニューに切り替わります。

- 「**シンプルメニュー**」を選択すると、シンプルメニュー（☞P.1-21）に切り替わります。

暗証番号

本機のご使用にあたっては、「**操作用暗証番号**」と「**交換機用暗証番号**」、「**発着信規制用暗証番号**」が必要になります。
各暗証番号について詳しくは、お問い合わせ先（☞P.20-36）までご連絡ください。

操作用暗証番号

本機の「**各機能を操作するとき**」に使用する4ケタの暗証番号です。（お買い上げ時には、「9999」に設定されています。）

- 入力した操作用暗証番号は「¥」で表示されます。
- 操作用暗証番号を間違えて入力したときは、番号間違いの確認メッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 操作用暗証番号は本機の操作で変更できます。（☞P.9-17）

交換機用暗証番号

ご契約時の4ケタの暗証番号で、「**オプションサービスを一般電話から操作するとき**」や、「**インターネットの有料情報の申し込み**」に必要な番号です。

発着信規制用暗証番号

ご契約時の4ケタの暗証番号で、本機で「**発着信規制サービス（☞P.13-6）の設定を行うとき**」に使用する番号です。

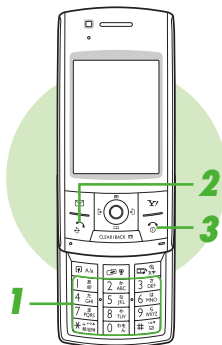
- 入力を続けて3回間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。このときは、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.20-36）までご連絡ください。
- 発着信規制用暗証番号は本機の操作で変更できます。（☞P.13-7）

注意▶
- 操作用暗証番号や交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号は、お忘れにならないようご注意ください。
- 操作用暗証番号や交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

補足▶ 本機のご使用にあたっては、上記の他にUSIMカード用の「PIN１コード」と「PIN２コード」の２つの暗証番号があります。（☞P.1-3）

2 基本的な操作のご案内

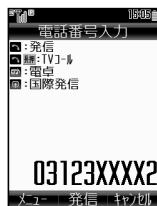
電話をかける 2-2
■ 国際電話をかける（日本国内→海外）............ 2-3
■ 以前かけた電話番号にもう一度かける（発信履歴）... 2-4
■ かけてきた相手にかけ直す（着信履歴）............ 2-5
電話を受ける 2-6
■ インフォメーションについて 2-7
簡易留守録 2-8
■ 簡易留守録を設定／解除する 2-8
■ 録音された用件を聞く 2-9
通話中の操作 2-10
■ 受話音量を調節する 2-10
■ 音声の出力先や出力方法を設定する 2-10
■ 通話中に相手の声を録音する（音声メモ）...... 2-11
■ その他通話中にできること 2-11
発着信履歴の確認 2-12
■ 履歴を管理／利用する 2-12
通話時間表示 2-13
■ 通話時間を確認する 2-13
■ 通話時間表示に関するその他の操作 2-13
通話料金表示 2-14
■ 通話料金を確認する 2-14
■ 通話料金表示に関するその他の操作 2-14
海外での利用（国際ローミング）............ 2-15
■ モードを切り替える 2-15
■ 海外で電話をかける 2-16
マナーモード／オフラインモード 2-17
■ マナーについて 2-17
■ マナーモードを設定／解除する 2-18
■ オフラインモードを設定／解除する 2-19
緊急通報（「110」、「119」、「118」）発信について ... 2-20
■ 緊急通報位置通知について 2-20
■ 緊急通報発信時の機能の制限について 2-20

電話をかける

確認しましょう

- 電源は入っていますか。
- 電波は届いていますか。（☞P.1-6 1）
- 画面に「圏外」、「 」、「 」、「 」が表示されているときは、ご利用になれません。（☞P.20-4～P.20-6）

日本国内で音声電話をかける操作を説明します。

- 日本国内で国際電話をかける操作はP.2-3、海外で音声電話をかける操作はP.2-16、TVコールをかける操作はP.5-3を参照してください。

1 市外局番からダイヤルする。

- 同一市内への通話でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。

2 電話番号を確認し、[発信]を押す。

表示されている電話番号に発信されます。

電話番号を変更するとき

- [方向キー]で、カーソル「＿」を移動したあと[CLEAR/BACK]を押すと、カーソル位置の番号が消えます。
- [CLEAR/BACK]を長く（1秒以上）押すと、数字がすべて消え、待受画面に戻ります。ただし、カーソルを移動しているときは、カーソル位置から後ろの番号がすべて消えます。

3 通話を終了するときは、[終話]を押す。

- 本機をクローズポジションにして、通話を切るように設定できます。

■クローズポジションにしたときの動作設定：☞P.9-26

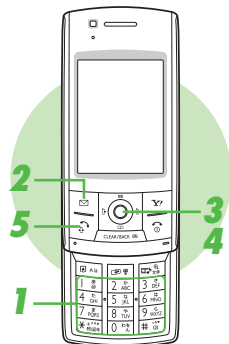
注意▶

- 本機はレシーバー（受話口）とスピーカーが兼用になっているため、音の再生／着信時などに、レシーバー（受話口）／スピーカー部分から大きな音が直接耳に入る恐れがあります。ご使用の際には、耳から離すなど注意してお使いください。
- 通話時にマイクをふさいでいると、相手にこちらの声が聞こえなくなります。
- 内蔵アンテナ部分には、触れないようにしてください。通話品質が悪くなります。
- 体の向きや通話している場所によっては、通話品質が悪くなることがあります。

補足▶

- スピーカーホンやマイクミュート、保留など通話中の操作については、P.2-10を参照してください。
- 電話番号の前に次の数字を付けてダイヤルすると、発信ごとに電話番号の通知／非通知を選べます。

通知	1 8 6 または * 3 1 #	非通知	1 8 4 または # 3 1 #

■ダイヤル後に[メール]（**メニュー**）を押して、電話番号の通知／非通知を選ぶこともできます。

国際電話をかける（日本国内→海外）

日本国内から海外に音声電話をかける操作を説明します。
- 海外で音声電話をかける操作は、P.2-16を参照してください。

1 相手の電話番号をダイヤルする。
- 一般電話にかけるときは、必ず市外局番からダイヤルしてください。

2 ✉を押す。

3 「国際発信」を選び、●を押す。
国名リストが表示されます。

4 相手の国を選び、●を押す。
リスト以外の国にかける：「**国番号入力**」選択➡●➡国番号入力➡●

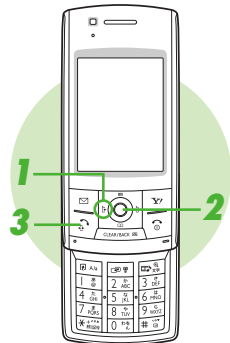
5 ☎を押す。

クイックオペレーションを利用する

■次の操作を行います。
電話番号入力➡A/a➡国選択➡●➡☎

国番号などを直接ダイヤルする

■次の操作を行います。
＊＊（「＋」表示）➡国番号入力➡電話番号入力（先頭の「0」を除く）➡☎
■イタリア（国番号：39）にかける場合、電話番号の先頭に「0」があるときは、「0」を省かずに入力してください。

補足▶
- 国際コード（「＋」）は変更できます。（☞P.9-25）
- よく利用する国番号が国名リストに登録されていないときは、「**国番号リスト**」（☞P.9-25）の操作で追加できます。
- 国際電話の発信を規制することもできます。（☞P.13-6）

以前かけた電話番号にもう一度かける（発信履歴）

以前かけた電話番号を呼び出して簡単に電話をかけられます。

● 最新の30件まで記憶しています。（電源を切っても、発信履歴の記憶は消えません。）

1 **（ ）を押す。**

● を押すと、着信履歴や全通話履歴を確認できます。

2 **電話番号または名前を選び、を押す。**

3 **を押す。**

表示されている電話番号に発信されます。

■マークについて

電話番号や名前の行の左端に表示されるマークの意味は、次のとおりです。

	音声電話発信		TVコール発信
	サークルトーク発信		

補足▶
- ●同じ電話番号に２回以上発信したときは、最後にかけた日時だけが記憶されます。（サークルトーク発信時は毎回記憶されます。）
- ●シークレットデータの名前は、シークレットモードを「**表示しない**」にしているときは表示されません。
- ●30件を超えたときは、古いものから削除されます。個別に削除することもできます。（☞P.2-12）

かけてきた相手にかけ直す（着信履歴）

相手が番号を通知して電話をかけてきたときは、その番号を表示して電話をかけられます。

- 最新の30件まで記憶しています。（電源を切っても、着信履歴の記憶は消えません。）

1 ○（ ）を押す。

- ○を押すと、発信履歴や全通話履歴を確認できます。

2 電話番号または名前を選び、●を押す。

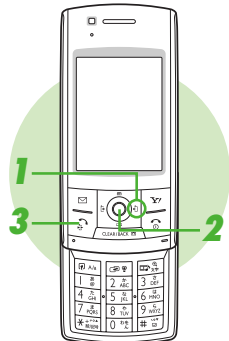
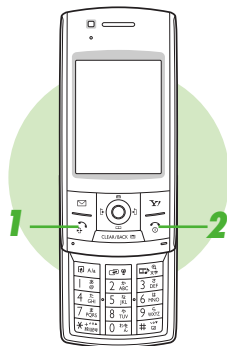
3 を押す。

表示されている電話番号に発信されます。

■マークについて

電話番号や名前の行の左端に表示されるマークの意味は、次のとおりです。

	音声電話着信		音声電話着信拒否
	TVコール着信		TVコール着信拒否
	サークルトーク着信		着信お知らせ
	音声電話不在着信		簡易留守録着信
	TVコール不在着信		留守番電話サービス転送
	サークルトーク不在着信		

補足▶
- シークレットデータの名前は、シークレットモードを「**表示しない**」にしているときは表示されません。
- 30件を超えたときは、古いものから削除されます。個別に削除することもできます。（☞P.2-12）

電話を受ける

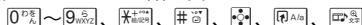
電話に出られないとき

- 転送電話サービス（☞P.13-3）
- 留守番電話サービス（☞P.13-4）
- 簡易留守録（☞P.2-8）

1 着信中に、[通話]を押す。

- クローズポジションでも電話を受けられます。

エニーキーアンサーを「On」にしているとき（☞P.9-3）

- 次のボタンでも電話が受けられます。
  [0]～[9]、[*]、[#]、[●]、[A/a]、[文字]

イヤホンマイクで受けるとき

- スイッチを長く（1秒以上）押します。電話を切るときは、「**ピッ**」と音が鳴るまでスイッチを長く（1秒以上）押します。

■簡易留守録で応答する：着信中に[✉]（**メニュー**）➡「**簡易留守録**」選択➡[●]
- ■その着信に限り簡易留守録で応答します。

■着信を拒否する：着信中に[✉]（**メニュー**）➡「**着信拒否**」選択➡[●]
- ■電話が切れ、着信履歴に記憶されます。

■着信を応答保留にする：着信中に[終話]
- ■着信を受ける：上記操作のあと[通話]

■TVコール着信時：☞P.5-3

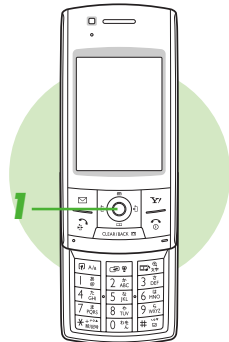
■オープンポジションにしたときの動作設定：☞P.9-25

2 通話を終了するときは、[終話]を押す。

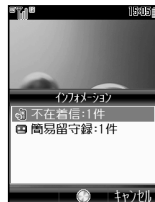
- 本機をクローズポジションにして、通話を切るように設定できます。

■クローズポジションにしたときの動作設定：☞P.9-26

注意
- 本機は、レシーバー（受話口）とスピーカーが兼用になっています。音の再生／着信時などには十分ご注意ください。
- 聴覚保護のため、着信／操作時には、設定とは異なる音量／動作で鳴動します。（音量調整機能：☞P.9-15）

補足
- 電話番号を通知してこない相手から着信があったときは、「**非通知設定**」と表示されます。
- シークレットデータの名前は、シークレットモードを「**表示しない**」にしているときは表示されません。
- 着信音の音量やパターン、バイブ、ライトは変更できます。（☞P.9-2～P.9-3）
- 着信中に[CLEAR/BACK]を押すと、その着信に限り着信音を消すことができます。

インフォメーションについて

かかってきた電話に出なかったときや、簡易留守録で応答したときなどは、インフォメーションが表示されます。

- 新着の受信メールがあったり、アラームが動作したときなどにもインフォメーションが表示されます。
- インフォメーションで表示される項目の例は、以下のとおりです。
  - ■ 不在着信があるとき
  - ■ 簡易留守録で応答したとき
  - ■ 新着の受信メールがあるとき
  - ■ アラームが動作したとき
  - ■ 新着キャストがあるとき
  - ■ お天気アイコンの更新があるとき　など
- インフォメーションの項目によっては、インフォメーションライトを設定できます。（☞P.9-3）

インフォメーション画面

インフォメーションの詳細を確認する

- 以下の操作は、インフォメーション画面で行います。

1 項目を選び、● を押す。

インフォメーションの情報や各機能の画面が表示されます。

インフォメーションの履歴を確認する

■次の操作を行います。

● ➡「電話機能」選択 ➡ ● ➡「インフォメーション」選択 ➡ ●

■ 履歴を消去する：インフォメーション選択画面で ✉（メニュー）➡「インフォメーションリセット」選択 ➡ ● ➡「はい」選択 ➡ ●

簡易留守録

電話を受けられないとき、相手の用件を録音します。

- 簡易留守録は、電源が切れていたり、オフラインモードを設定しているとき、「圏外」の表示が出ているときは使用できません。
このときは、オプションサービスの留守番電話サービス（☞P.13-4）をご利用ください。
- 簡易留守録で録音できるのは、音声メモ（☞P.2-11）と合わせて20件まで、または最長約90秒です。
- お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

簡易留守録を設定／解除する

簡易留守録を設定する

1 **CLEAR/BACKを長く（1秒以上）押す。**
「」が表示され、簡易留守録が設定されます。

簡易留守録を解除する

1 **CLEAR/BACKを長く（1秒以上）押す。**
「」が消え、簡易留守録が解除されます。

簡易留守録を設定すると

■着信があると、相手に応答文が流れたあと録音が始まります。
- 録音中に本機をクローズポジションにしても、録音は止まりません。
- 録音中に電話に出るときは、を押します。（録音内容は残りません。）
- 録音が終わると、「」が表示されます。

■録音後、簡易留守録が設定できない状態になったときは、簡易留守録は自動的に解除され、「」が表示されます。

注意
- 録音できる時間が12秒以下のときや、すでに20件録音されているときは、簡易留守録に設定できません。不要なメッセージを削除してください。
- TVコール着信時に簡易留守録は利用できません。
- 通常モード以外の簡易留守録の設定は、モード設定（☞P.9-2）の各モードの設定内容に従って動作します。

録音された用件を聞く

1 CLEAR/BACK**を押す。**

録音件数表示後、新しいものから順に再生されます。最後の用件を再生し終わると、自動的に止まります。

- 再生中に電話がかかってくると、再生は自動的に止まります。電話に出るときは、を押してください。

■再生中にできること

はじめから再生	
再生の停止	CLEAR/BACK
次の用件を再生	（次へ）／
前の用件を再生	（２回連続）
再生中の用件を削除	（削除）➡「はい」選択➡

応答時間を変更する

■電話がかかってきてから簡易留守録が応答するまでの時間を、０～30秒の間で設定できます。

➡「設定」選択➡➡（「通話／TVコール設定」選択）➡「簡易留守録設定」選択➡➡「応答時間設定」選択➡➡設定時間（00～30秒）入力➡

- お買い上げ時には、「**18秒**」に設定されています。

■簡易留守録を留守番電話サービス、または転送電話サービスと合わせてご利用になるときは、呼出し時間の設定により、優先順位が変わります。

例：簡易留守録の呼出し時間… 9秒
各サービスの呼出し時間…10秒

と設定すると、簡易留守録が優先されます。（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。）

- 簡易留守録を優先していても、録音件数が一杯になると転送電話／留守番電話サービスが優先されます。

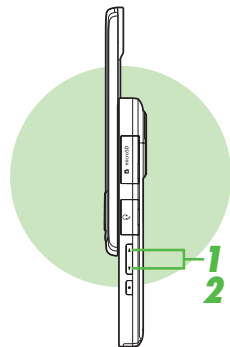
留守録応答中や録音中の受話音量を変更する

■簡易留守録で応答中や簡易留守録で録音中の、相手の声の音量を変更します。

➡「設定」選択➡➡（「通話／TVコール設定」選択）➡「簡易留守録設定」選択➡➡「音量設定」選択➡➡「受話音量連動」／「サイレント」選択➡

- 「**受話音量連動**」を選ぶと、受話音量と同じ音量に設定されます。

注意 録音された用件を、イヤホンマイクなどを使わずスピーカーで聞いている場合に電話がかかってきたとき、着信音は設定している音量にかかわらず、音量１より小さな音で鳴ります。

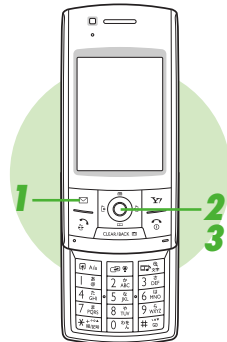
通話中の操作

受話音量を調節する

受話口から聞こえる相手の声の大きさを、5段階で調節できます。
- 変更した音量は、電源を切っても保持されます。
- 受話音量をあらかじめ設定しておくこともできます。（☞P.9-25）
- お買い上げ時には、「**音量：3**」に設定されています。

1 **通話中に、▶または◀を押す。**

2 **▶（小さくする）または◀（大きくする）を押す。**

音声の出力先や出力方法を設定する

スピーカーホン通話	スピーカーを使って通話します。 ●➡● ■スピーカーホン通話の解除：スピーカーホン通話中に● ● スピーカーホン通話にすると、聴覚保護のため受話音量が自動的に「**音量：2**」以下に変更されます。
マイクミュート	こちらの声を相手に聞こえないようにします。相手の声はこちらに聞こえます。 Y!（**ミュート**） ■マイクミュートの解除：マイクミュート中にY!（**ミュートオフ**）
保留	双方の声を聞こえないようにします。相手には保留音が流れます。 ✉（**メニュー**）➡「**保留**」**選択**➡● ■保留の解除：保留中に☎ ● 保留のご利用には、「**割込通話サービス**」（☞P.13-5）または「**多者通話サービス**」（☞P.13-6）のお申し込みが必要です。

通話中に相手の声を録音する（音声メモ）

- 録音できる時間は、簡易留守録（☞P.2-8）と合わせて20件まで、または最長約90秒です。
- 再生方法は、簡易留守録の用件と同様です。（☞P.2-9）

1 通話中に、✉（メニュー）を押す。

2「音声メモ録音」を選び、●を押す。

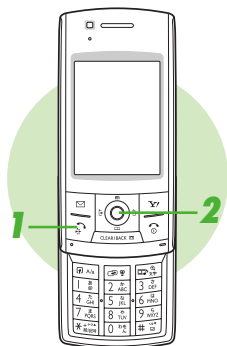
録音が始まります。

3 録音を終了するときは、●を押す。

- 電話を切っても、録音は終了します。（録音内容は消去されません。）

その他通話中にできること

項目	説明・操作
アドレス帳確認	本機に登録済のアドレス帳を表示します。 ✉（メニュー）➡「アドレス帳」選択➡●➡アドレス帳選択➡●
アドレス帳登録	通話中にアドレス帳を登録します。 ✉（メニュー）➡「アドレス帳」選択➡●➡✉（メニュー）➡「新規登録」選択➡●➡P.4-4操作２以降
メール確認	受信ボックス／送信済みボックス／下書き内のメールが確認できます。 ✉（メニュー）➡「メール」選択➡●➡確認項目選択➡●
メール作成	メールを新規作成します。 ✉（メニュー）➡「メール」選択➡●➡「新規作成」／「SMS新規作成」選択➡●➡P.14-4操作３以降、P.14-11操作３以降
通話中発信	第三者に電話をかけます。 ✉（メニュー）➡「発信」選択➡●➡相手の電話番号入力➡☎
トーン送出On／Off	ダイヤルボタンを押したとき、プッシュトーンを発信するかどうかを設定します。 ✉（メニュー）➡「トーン送出Off」／「トーン送出On」選択➡●
プッシュトーン送信	ポケットベルに文字メッセージを送ったり、自宅の留守番電話を遠隔操作できます。 [0]～[9]、[*]、[#] ● 押したボタンのプッシュトーンが送信されます。

発着信履歴の確認

1 を押す。

全通話履歴が表示されます。

● 通話中でも確認できます。

■ 他の履歴の確認：

2 履歴を選び、● を押す。

選んだ履歴の詳細が表示されます。

■確認できる履歴の内容

全通話履歴	すべての発着信履歴です。
発信履歴	こちらから電話をかけた履歴です。
着信履歴	かかってきた電話の履歴です。

履歴を管理／利用する

● 次の操作を行ったあとのメニュー画面から行います。

➡履歴選択➡（メニュー）

履歴の削除	履歴を１件ずつ削除します。 「削除」選択➡●➡「はい」選択➡●
履歴の全件削除	履歴を全件削除します。 「全件削除」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」選択➡●
発信	履歴を利用して電話をかけます。 「発信」／「TVコール」選択➡● ●「国際発信」を選ぶと、国際電話をかけることができます。また、「編集して発信」を選ぶと、電話番号を変更して発信することができます。
メール作成	新規メールを作成します。 「メール作成」選択➡●➡「S!メール」／「SMS」選択➡●➡P.14-4操作６以降、P.14-11操作６以降
サークルトーク発信	サークルトークを発信します。 「サークルトーク発信」選択➡●➡P.18-8操作２以降

補足▶ 履歴を利用してアドレス帳へ登録することもできます。（☞P.4-7）

通話時間表示

通話時間を確認する

直前（前回）の通話時間、累積の通話時間の目安を確認します。
●通話中に、通話時間の目安を表示することもできます。（☞P.9-26）

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（•○•）➡ 通信時間・料金 ➡ 通話時間

1 **「発信通話時間」または「着信通話時間」を選び、●を押す。**

2 **確認を終了するときは、●を押す。**

補足▶
●電源を切っても、直前の電話の通話時間や累積の通話時間の記憶は消えません。
●着信中や相手を呼び出している時間は計算されません。（保留中は計算されます。）

通話時間表示に関するその他の操作

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（•○•）➡ 通信時間・料金 ➡ 通話時間

通話時間消去	通話時間の目安を消去します。 「リセット」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」選択➡●

通話料金表示

通話料金表示機能は、ご契約時の内容により利用できないことがあります。また、そのときは通話料金上限設定も利用できません。

通話料金を確認する

直前（前回）の通話料金の目安や、累積の通話料金の目安を確認します。

● 通話後、自動的に通話料金の目安を表示することもできます。（☞P.9-26）

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（•○•）➡ 通信時間・料金 ➡ 通話料金

1 「前回通話料金」または「累積通話料金」を選び、●を押す。

2 確認を終了するときは、●を押す。

補足▶
● 電源を切っても、直前の電話の通話料金や累積の通話料金の記憶は消えません。
● オプションサービスの多者通話サービスを利用したときは、合算した通話料金を表示します。

通話料金表示に関するその他の操作

● 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（•○•）➡ 通信時間・料金 ➡ 通話料金

通話料金消去	通話料金の目安を消去します。 「リセット」選択➡●➡PIN2コード入力➡●➡「はい」選択➡●
料金単位設定 お買い上げ時 1円	通話時間と通話料金の換算単位を設定します。 「料金単位」選択➡●➡✉（編集）➡PIN2コード入力➡●➡通貨入力➡●➡料金単位入力➡●➡●

海外での利用（国際ローミング）

モードを切り替える

本機には、次の４つのモードがあります。

- お買い上げ時には、「**自動**」に設定されています。
- 通常は「**自動**」に設定してお使いいただくことをおすすめします。

自動		電源を入れたときに、お使いの場所（ネットワークの状態）に最適なモードを自動的に設定します。（「**自動**」への設定変更時にも、最適なモードを自動的に設定します。）
手動	3G／GSM	3GとGSMの両サービスエリアで使用するモードです。
	3G	3Gサービスだけ使用するモードです。
	GSM	GSMサービスだけ使用するモードです。

メニュー ▶ 設定 ▶ ネットワーク設定（◉） ▶ 3G／GSM設定

1 *自動でモードを切り替える*

1「自動」を選び、●を押す。

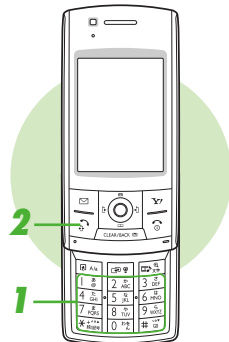
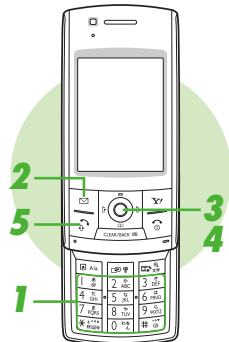
手動でモードを切り替える

1「手動」を選び、●を押す。

2「3G／GSM」、「3G」、「GSM」のいずれかを選び、●を押す。

切り替えたモードで使用できるようになります。

注意

- 国際ローミングの利用には、別途お申し込みが必要です。国際ローミングのしくみ、使用できる国や地域、料金などについて詳しくは、「**国際ローミングガイド**」を参照してください。また、使用できる機能や制限などについては、お問い合わせ先（☞P.20-36）までご連絡ください。
- 海外にお出かけになるときは、「**国際ローミングガイド**」を携帯してください。

海外で電話をかける

●日本でお使いのお客様のソフトバンク携帯電話番号をそのまま海外でご利用いただけます。

滞在国から滞在国以外の国にかける

1 相手の電話番号をダイヤルする。

●一般電話にかけるときは、必ず市外局番からダイヤルしてください。

2 ✉（メニュー）を押す。

3 「国際発信」を選び、●を押す。

国名リストが表示されます。

■ 日本にかける：上記操作のあと、「日本（JPN）」選択➡●➡操作5へ

4 相手の国を選び、●を押す。

●電話番号の前に「+」と国番号が入力されます。また、電話番号の先頭の「0」は削除されます。

■ リスト以外の国にかける：「**国番号入力**」選択➡●➡国番号入力➡●

ソフトバンク携帯電話にかける

●相手のいる国にかかわらず「**日本（JPN）**」を選んでください。（直接国番号を入力するときは8 1と押します。）

5 発信キーを押す。

クイックオペレーションを利用して日本にかける

■次の操作を行います。

電話番号入力➡A/a➡操作4以降

国番号などを直接ダイヤルする

■次の操作を行います。

＊＊（「+」表示）➡国番号入力➡電話番号入力（先頭の「0」を除く）➡操作5へ

■ イタリア（国番号：39）にかける場合、電話番号の先頭に「0」があるときは、「0」を省かずに入力してください。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

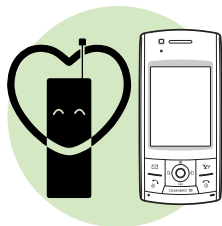
1 相手の電話番号をダイヤルする。

●一般電話にかけるときは、必ず市外局番からダイヤルしてください。

2 発信キーを押す。

注意▶ 海外で通話を保留したあと、保留を解除したとき（☞P.2-10）、地域によってはまれに相手の声が聞こえなくなったり、お客様の声が相手に聞こえなくなったりすることがあります。

補足▶ 国番号を追加するとき
よく利用する国番号がリストに登録されていないときは、「**国番号リスト**」（☞P.9-25）の操作で追加できます。詳しくは、「**国際ローミングエリア一覧**」を参照してください。

マナーモード／オフラインモード

マナーについて

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。
- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源を切っておきましょう。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の人たちの迷惑にならないように気をつけましょう。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーを守るための機能

■マナーモード：☞P.2-18
着信音やボタン確認音を鳴らさないよう、簡単な操作で設定できます。また、簡易留守録を同時に設定できます。
電話がかかってくると振動でお知らせします。
（マナーモード設定中の動作は変更できます。）

■バイブ設定：☞P.9-3
電話がかかってきたときやメールを受信したときなどに、振動でお知らせします。

■音量調節：☞P.9-2
「**サイレント**」にすると、電話がかかってきたときの音などを鳴らさないようにできます。また、インターネットの情報画面表示中やS!アプリ実行中の音も鳴らさないようにできます。

■メール着信音の音量設定：☞P.9-2
「**サイレント**」にすると、メールが届いたときの音を鳴らさないようにできます。

■オフラインモード：☞P.2-19
電源を入れたままで電波の送受信を停止して、電話をかけたり、受けたりできないようにします。メールの送受信やインターネットの利用などもできなくなります。

■簡易留守録：☞P.2-8
電話に出られないときに、相手の用件を本機に録音できます。

■運転中モード：☞P.9-2
自動車など運転中のモードを設定できます。

マナーモードを設定／解除する

● 待受画面や情報画面、音声通話中、TVコール通話中、メディアプレイヤー利用中、S!アプリ利用中に操作できます。

マナーモードを設定する

1 **を長く（1秒以上）押す。**

「」が表示され、マナーモードが設定されます。

● モード設定（☞P.9-2）の「**マナーモード**」の設定内容に従って、「」（簡易留守録）、「」（サイレント）、「」（サイレント／バイブレータ）も表示されます。

マナーモードを解除する

1 **を長く（1秒以上）押す。**

「」が消え、マナーモードが解除されます。

マナーモードに設定すると

■ボタン確認音／エラー音／電源On／電源Off時のサウンドや警告音が鳴らなくなります。
ただし、切替通話（☞P.13-6）の警告音は鳴ります。

● イヤホンマイクなどを使用しているとき、イヤホンからは「**音量：1**」で着信音が鳴ります。

■マナーモードを設定しても、カメラ撮影時のシャッター音は鳴ります。

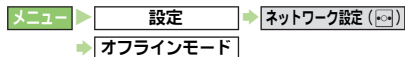
■簡易留守録、着信音量、バイブレータなどは、モード設定（☞P.9-2）の「**マナーモード**」の設定内容に従って動作します。

補足▶ 簡易留守録の録音中は、相手の声が受話口から聞こえます。

オフラインモードを設定／解除する

電源を切らずに、電波の送受信を停止できます。

- オフラインモードを設定すると、電話の発着信、メールの送受信、インターネットなど、電波のやりとりを行う機能は利用できなくなります。（Bluetooth®機能や赤外線機能は利用できます。）
- お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

オフラインモードを設定する

1 「On」を選び、●を押す。

「 」が表示され、オフラインモードが設定されます。

オフラインモードを解除する

1 「Off」を選び、●を押す。

「 」が消え、オフラインモードが解除されます。

注意▶ オフラインモード設定中の「110」などの緊急通報発信については、P.2-20を参照してください。

緊急通報（「110」、「119」、「118」）発信について

緊急通報位置通知について

「**緊急通報位置通知**」とは、お客様がソフトバンク携帯電話（3G）から緊急通報（「110」、「119」、「118」）を行った場合、お客様が発信した際の位置情報を、緊急通報受理機関（警察など）へ通知するシステムです。

- 本機では、受信している基地局測位情報をもとに算出した位置情報を通知します。
- 申込料金、通信料は一切かかりません。

注意▶
- お客様の発信場所や電波の受信状況により、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」（発信者番号非通知）を付けて、緊急通報（「110」、「119」、「118」）を行ったときなどは、緊急通報受理機関に位置情報は通知されません。
  （ただし、緊急通報受理機関が人命などに差し迫った危険があると判断したときは、同機関がお客様の位置情報を取得することがあります。）
- 国際ローミング（☞P.2-15）を使用しているときは、ご利用になれません。

緊急通報発信時の機能の制限について

本機の各機能を利用して発信の制限などを設定しているとき、緊急通報の利用は次のようになります。

機能	緊急通報	機能	緊急通報
誤動作防止（☞P.1-16）	発信不可	**キー操作ロック**（☞P.9-17）	発信可
通話料金上限設定（☞P.9-24）	発信可	**発信規制**（☞P.13-7）	発信可
オフラインモード（☞P.2-19）	発信不可	**PIN On／Off設定**（☞P.9-22）	発信不可

注意▶ 海外でのご利用にあたっては、無線ネットワークや無線信号、本機の機能設定状態によって動作が異なるため、すべての国や地域での接続を保証するものではありません。

3 文字の入力方法

文字入力について 3-2
■ 文字入力モードの切替 3-2
■ 文字入力の基本 3-2
文字の入力方法 3-3
■ 漢字／ひらがな／カタカナを入力する 3-3
■ 英数字を入力する 3-4
■ 記号／絵文字／顔文字などを入力する 3-4
■E-mailアドレス／URLの一部を簡単に入力する ... 3-5
■ 区点コードで入力する 3-5
■ ポケベル入力方式で入力する 3-5
■ その他の入力関連機能 3-6
文字の変換機能 3-6
■ 音訓変換を利用する 3-6
■ カナ英数字変換を利用する 3-6
■ ワンタッチ変換を利用する 3-7
■ 一度入力した文字を利用する（１文字変換）... 3-7
■ その他の変換関連機能 3-7
文字の編集 3-8
■ 文字を消去／修正する 3-8
■ コピー／カット（切り取り）／ペースト（貼り付け）を行う ... 3-8
ユーザー辞書 3-9
■ よく使う言葉を登録する 3-9
■ ダウンロードした辞書を設定する 3-9
メモ帳 3-10
■ メモ帳に文章を登録する 3-10
■ メモ帳を確認する 3-10
■ メモ帳を編集／削除する 3-10

文字入力について

ひらがな、漢字、カタカナ（全角／半角）、英数字（全角／半角）、記号（全角／半角）、絵文字が入力できます。
また、文字の入力方法には、かな入力方式とポケベル入力方式があります。

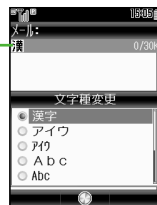
- ここでは、「**ポケベル入力方式で入力する**」（P.3-5）を除き、かな入力方式での操作を中心に説明します。また、ことわりがない限り、文字入力画面での操作を説明しています。

文字入力モードの切替

1 **を押す。**

- 利用できる文字種（文字入力モード）が表示されます。

2 **で文字入力モードを選び、を押す。**

- 「**絵文字**」または「**記号**」を選んだときは、文字入力モードは変更されずに、絵文字リストまたは記号リストが表示されます。
- 文字入力モードは、以下のとおりです。

現在の文字入力モード

漢	漢字（ひらがな）	A	半角英数字（大文字）
ア	全角カタカナ	a	半角英数字（小文字）
ｱ	半角カタカナ	1	半角数字
Ａ	全角英数字（大文字）	区	区点コード
ａ	全角英数字（小文字）		

文字入力の基本

文字入力はダイヤルボタンを利用して行います。１つのダイヤルボタンには、ボタンに表示されているような複数の文字が割り当てられており、ボタンを押す回数によって表示される文字が切り替わります。

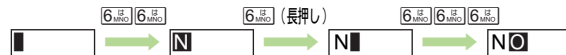
例：全角カタカナ入力モードで を３回押したとき

- を押すと、逆順に表示されます。（半角数字入力モード、区点コード入力モードを除く）
- ダイヤルボタンに割り当てられている文字については、P.20-10を参照してください。

■同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力するとき

最初の文字を入力し を押したあと、続けて同じボタンを押します。

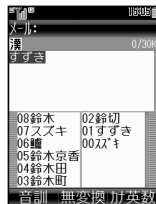
例：全角英数字入力モードで「ＮＯ」と入力するとき

- ボタンを長く（１秒以上）押すと、表示されている文字が確定します。この方法で、同じボタンの文字を続けて入力することもできます。

文字の入力方法

漢字／ひらがな／カタカナを入力する

ここでは、漢字（ひらがな）入力モードで「**鈴木タロウ**」と入力するときを例に説明します。

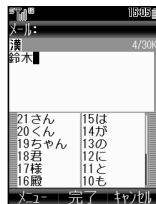
1 「すずき」と入力する。

1 [3] を3回押す。
2 [○•] を押す。
3 [3] を3回押す。
4 [✱] を押す。
5 [2] を2回押す。

2 「すずき」を「鈴木」と変換する。

1 [○] （変換）を押す。
2 [○] で「鈴木」を選ぶ。

- 変換の中止：[CLEAR/BACK]
- 目的の漢字に変換できないとき：☞右記

3 [●] を押す。

● 漢字変換を取り消すときは、[↶] を押します。（アレンジメール作成時は、利用できません。）

3 全角カタカナモードに切り替える。

1 [文字] を押す。
2 「アイウ」を選び、[●] を押す。

4 「タロウ」を入力し、文字を確定する。

1 [4] を押す。
2 [9] を5回押す。
3 [1] を3回押す。
4 [●] を押す。

■目的の漢字に変換できないとき

左記操作2 **2** のあと、[CLEAR/BACK] を押し、[•○] で変換する文字（反転している文字）の区切りを変えて変換し直します。

例：「み」と「ち」の区切りを変えて変換し直すとき

■複数の変換の対象を一度に採用するとき

[A/a] を押します。

例：「西山大輔」と変換するとき

ユーザー辞書について

■よく使う単語は、ユーザー辞書に登録しておくと、変換候補に表示できるようになります。（☞P.3-9）

文字入力の操作を確認する

■次の操作を行います。

[✉]（メニュー）➡「ヘルプ」選択➡[●]

近似予測変換と連携予測変換について

■漢字変換では、次の便利な変換機能が利用できます。

近似予測変換	ひらがなを1～5文字入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補が表示されます。専用の辞書を持っており、一般的によく使われる単語が登録されています。
連携予測変換	文字を確定すると、これまでの文字入力/変換履歴から推測して、確定した文字に続くと思われる文字の候補を自動的に表示します。

- お買い上げ時には、両方の変換機能が利用できるように設定されています。個別に利用を停止することもできます。(☞P.3-7)
- シークレットモード(☞P.9-23)を「**表示する**」にしているときは、近似予測変換は利用できません。

小文字(っ、ッなど)を入力する

1 小文字にする文字を入力し、[A/a]を押す。

だく点(゛)/半だく点(゜)を付ける

1 だく点/半だく点を付ける文字を入力し、[※絵/記号]を押す。

- [※絵/記号]を押すたびに、だく点あり⇔だく点なしが切り替わります。(か行、さ行、た行)
  は行では、[※絵/記号]を押すたびに、だく点あり→半だく点あり→だく点なし……と切り替わります。
- 半角カタカナ入力モードでは、だく点、半だく点は半角1文字分で入力されます。

改行する

1 文末で[↓]を押す。

- メールやメモ帳入力時などで有効となります。
- 文の途中で改行するときは、改行する位置で[#]を押して「↵」を表示したあと、[●]を押します。

スペースを入力する

1 [○•]を押す。

英数字を入力する

1 全角/半角英数字入力モード(大文字/小文字)で、入力する文字のボタンをくり返し押す。

- 半角数字は、半角数字入力モードでも入力できます。

■ 大文字/小文字の切替:[A/a]

2 [●]を押す。

記号/絵文字/顔文字などを入力する

記号/絵文字を入力する

- 絵文字非対応の携帯電話やE-mailでは、絵文字は表示されません。

1 記号/絵文字の入力が可能な全角モード(☞P.20-10)で、[※絵/記号]を押す。

これまで入力した記号(全角)/絵文字が、新しいものから順に一覧表示されます。(履歴リスト)

■ 半角モード入力時:[※絵/記号]➡[※絵/記号]

■記号の履歴は表示されません。

2 [Y!]または[✉]を押し、記号/絵文字リストを切り替える。

3 で記号／絵文字を選び、●を押す。

- 入力モードにかかわらず、絵文字は全角で入力されます。

4 CLEAR/BACKを押し、記号／絵文字リストを閉じる。

記号／絵文字の履歴を消去する

■次の操作を行います。

（メニュー）➡「入力／変換設定」選択➡●➡「絵／記号履歴リセット」選択➡●➡「はい」選択➡●

■ 文字入力画面に戻る：上記操作のあとCLEAR/BACK➡CLEAR/BACK

補足▶
- 利用できる絵文字については、「**絵文字一覧**」（☞P.20-12）を参照してください。
- 他社送信用の絵文字やアレンジメール用のマイ絵文字を利用することもできます。（☞P.14-4、P.14-8）

顔文字を入力する

1 （メニュー）を押す。

2 「顔文字」を選び、●を押す。

3 顔文字を選び、●を押す。

補足▶
- 漢字（ひらがな）入力モードで、「**かお**」と入力し（**変換**）を押すと、上記の操作で入力できる（表示される）顔文字以外の顔文字も入力できます。
また、「**わーい**」や「**うーん**」などの顔の表情を表す言葉を入力し（**変換**）を押しても、顔文字が入力できます。
- 「**嬉しい**」や「**悲しい**」など、感情を示す言葉を入力／採用すると、関連する顔文字が変換候補として表示されることがあります。（顔文字連携）
この顔文字連携が働かないように設定することもできます。（☞P.3-7）

E-mailアドレス／URLの一部を簡単に入力する

「.co.jp」や「http://」などが簡単に入力できます。

1 （メニュー）を押す。

2 「簡単アドレス入力」を選び、●を押す。

3 文字を選び、●を押す。

- 入力モードにかかわらず、選択した文字は半角で入力されます。

区点コードで入力する

1 区点コード入力モードで、区点コード（４ケタ：☞P.20-14）を入力する。

ポケベル入力方式で入力する

1 （メニュー）を押す。

2 「入力／変換設定」を選び、●を押す。

3 「入力方式」を選び、●を押す。

4 「ポケベル」を選び、●を押す。

■ かな入力方式に戻す：「**かな**」選択➡●

5 ポケベルコード（２ケタ：☞P.20-13）を入力する。

ポケベル入力方式の文字入力モードを切り替える

■操作４のあと、次の操作を行います。

➡文字入力モード選択➡●

- 「**絵文字**」または「**記号**」を選んだときは、文字入力モードは変更されず、絵文字リストまたは記号リストが表示されます。

■ 大文字／小文字の切替：➡（**大／小**）

その他の入力関連機能

カーソル移動	カーソルを先頭／末尾に移動します。

（メニュー）➡「カーソル操作」選択➡●➡「末尾へ移動」／「先頭へ移動」選択➡●

元に戻す	直前に確定した文字を再変換できる状態にしたり、直前に削除した文字を復元します。

（メニュー）➡「元に戻す／逆順」選択➡●

- 文字列をカット／ペースト（☞P.3-8）したあとに、上記の操作を行ってもカット／ペーストする前の状態に戻せます。

アドレス帳引用	アドレス帳やオーナー情報に登録している電話番号などの文字列を入力中の文章に挿入します。

（メニュー）➡「その他」選択➡●➡「アドレス帳引用」選択➡●➡アドレス帳／オーナー情報選択➡●➡引用項目選択➡●

文字サイズ変更	文字の表示サイズを変更します。

お買い上げ時 中

（メニュー）➡「その他」選択➡●➡「文字サイズ」選択➡●➡サイズ選択➡●

変換候補表示形式設定	文字の変換候補の表示形式（１段組み／２段組み）を設定します。

お買い上げ時 ２段組み

（メニュー）➡「入力／変換設定」選択➡●➡「候補表示形式」選択➡●➡表示形式選択➡●

- 文字サイズ（☞上記）を「**大**」、「**最大**」にしているときは、設定できません。（表示形式は「**１段組み**」になります。）

文字の変換機能

音訓変換を利用する

漢字の読みを入力して１文字ずつ変換します。

1 漢字（ひらがな）入力モードで、ひらがなを入力する。

2 （音訓）を押す。

3 漢字を選び、●を押す。

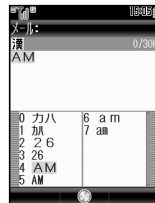
カナ英数字変換を利用する

漢字（ひらがな）入力モードのまま、カタカナや英字、数字が入力できます。

- 文字入力用ボタンの割り当て（☞P.20-10）またはボタンに表示されている文字を参考に入力してください。

1 ひらがなを入力し、（カナ英数）を押す。

- 「AM」と入力するときは、2 6の順に押したあと、（**カナ英数**）を押します。

2 で文字を選び、●を押す。

ワンタッチ変換を利用する

押したボタンに割り当てられている、すべてのひらがなの組み合わせを利用して、漢字に変換できます。
目的のひらがなを入力するために、何度も同じボタンを押す必要がなくなります。

例：「微妙」を入力するとき

通常の変換	6 6 ＊（び）7 7（み） 8 8 8 8 8 8（ょ） 1 1 1（う）（変換）
ワンタッチ変換	6 ＊（ば）7（ま）8（や）1（あ） （ワンタッチ変換）

1 ひらがなを入力し、を押す。

カーソルが緑色に変わります。

- このあとを押すと、変換の対象となる文字の区切りを変えることができます。このときも以降の変換はワンタッチ変換となります。

通常変換に戻す：CLEAR/BACK ➡（通常変換）

2 で文字を選び、を押す。

推測頭出し変換について

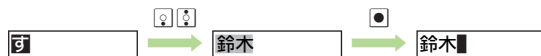
■１文字だけ入力してワンタッチ変換を行うと、操作した時間帯に応じた言葉が表示されます。
- 入力した文字と同じ行の文字で始まる言葉が表示されます。

ワンタッチ１文字学習について

■以前ワンタッチ変換を行った漢字は、最初の１文字を入力しを押すだけで呼び出せます。

一度入力した文字を利用する（１文字変換）

一度、通常の変換方法で入力した漢字は、最初の１文字を入力するだけで変換できます。

例：以前に「鈴木」を変換したとき

- 変換結果は、同じ読み（１文字）に対して、最大20件まで記憶されます。最大件数を超えたときは、古い変換結果から順に消去されます。

その他の変換関連機能

変換方法の設定	近似予測変換、連携予測変換、顔文字連携を利用するかどうかを設定します。

お買い上げ時 すべてOn（利用する）

（メニュー）➡「入力／変換設定」選択➡➡「近似予測」／「連携予測」／「顔文字連携」選択➡➡「On」（利用する）／「Off」（利用しない）選択➡

- シークレットモードを「表示する」にしているときは、「近似予測」は表示されません。（☞P.3-4）

予測候補優先度低	予測変換で優先度を下げたい候補の種類を設定します。

（メニュー）➡「入力／変換設定」選択➡➡「予測候補優先度低」選択➡➡種類選択➡➡（OK）

- 複数の種類を選択するときは、（OK）を押す前に、種類を選びを押す操作をくり返します。

学習辞書リセット	これまでによく変換した文字列の変換履歴を消去します。

（メニュー）➡「入力／変換設定」選択➡➡「学習辞書リセット」選択➡➡「はい」選択➡

- ユーザー辞書に登録している単語は消去されません。

文字の編集

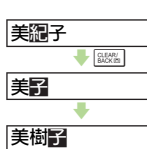
文字を消去／修正する

1 [方向キー]で消去する文字を選び、[CLEAR/BACK]を押す。

カーソル上の1文字が消えます。

■ カーソルより後の文字をすべて消去：消去する最初の文字選択➡[CLEAR/BACK]（1秒以上）

■ 文字をすべて消去：文末で[CLEAR/BACK]（1秒以上）

美紀子
↓ [CLEAR/BACK]
美子
↓
美樹子

2 正しい文字を入力する。

消去した文字を復元する

■[CLEAR/BACK]（短押し）で消去した文字は、次の操作で復元できます。

[復元キー]（**押すたびに1文字ずつ復元：最大64文字**）

●アレンジメール作成時は復元できません。

コピー／カット（切り取り）／ペースト（貼り付け）を行う

連続した文字列を、コピー／カットして他の場所へペーストします。

●6Kバイトを超える文字列はコピー／カットできません。

●「**メニュー**」が表示されない画面には、ペーストできません。

●アレンジメール作成画面でコピーしたマイ絵文字など、他の画面にペーストできないものもあります。

1 [メール]（メニュー）を押す。

2「コピー」または「カット」を選び、[●]を押す。

3 [方向キー]で、コピー／カットする文字列の最初の文字を選び、[●]を押す。

文字列の開始位置が指定されます。

■ 開始位置の再指定：[Y!]（**解除**）

4 コピー／カットする文字列の最後の文字を選び、[●]を押す。

●コピー／カットした文字列は、最大10件までペーストリスト（☞下記）に保存されます。（新たにコピー／カットした文字列は、ペーストリストの先頭に保存されます。）

■ カットする前の状態に戻す：[復元キー]

5 ペースト先を表示する。

6 [＊絵/記号]を長く（1秒以上）押す。

■ ペーストする前の状態に戻す：[復元キー]

ペーストリストを利用する

■次の操作を行うと、ペーストリストに保存されている文字列を利用することができます。

[メール]（**メニュー**）➡「**ペースト**」選択➡[●]➡**文字列選択**➡[●]

●ペーストリストに、保存されている文字列がないときは利用できません。

■ ペーストリストのリセット：[メール]（**リセット**）➡「**はい**」選択➡[●]

●アレンジメール（☞P.14-8）作成時は、ペーストリストは表示されず、ペーストリストの先頭の文字列がペーストされます。

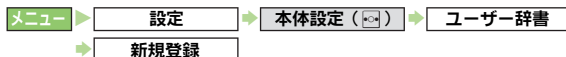
ユーザー辞書

よく使う言葉を登録する

よく使う言葉（単語）に読みを付けて、登録できます。
登録した単語は、読みを入力して漢字変換すると、変換候補に表示され入力できます。

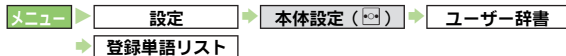
- ユーザー辞書は、最大100件まで登録できます。
- 同じ読みは5件まで登録できます。

ユーザー辞書の新規登録	新しくユーザー辞書を登録します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◉）➡ ユーザー辞書 ➡ 新規登録

単語入力➡●➡読み入力➡●

- 単語は最大15文字まで、読みはひらがなで最大8文字まで入力できます。
  - 入力中の文字をユーザー辞書に登録：文字入力中に ✉（**メニュー**）➡「**ユーザー辞書登録**」選択➡●➡開始文字選択➡●➡終了文字選択➡●➡●➡読み入力➡●➡●

ユーザー辞書の修正／消去	登録したユーザー辞書を修正／消去します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◉）➡ ユーザー辞書 ➡ 登録単語リスト

ユーザー辞書を修正する

単語選択➡●➡単語修正➡●➡読み修正➡●➡「はい」選択➡●

ユーザー辞書を消去する

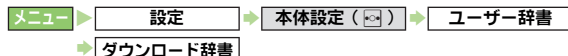
単語選択➡✉（削除）➡「はい」選択➡●

ダウンロードした辞書を設定する

インターネットなどでダウンロードした日本語変換用の辞書（5件まで）を利用します。

- 専門用語などの辞書をダウンロードして使用すると、その辞書に登録されている用語が変換候補に表示されるようになります。
- 辞書ファイルの入手方法などについては、ブックマークにあらかじめ登録されているシャープオリジナルサイト「Sharp Space Town」（☞P.15-10）でご案内しています。

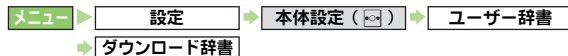
ダウンロード辞書設定	ダウンロードした辞書を設定します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◉）➡ ユーザー辞書 ➡ ダウンロード辞書

番号選択➡●➡ダウンロード辞書選択➡●

- ダウンロード辞書が設定済の番号に他のダウンロード辞書を設定するときも上記操作で変更できます。

注意 ▶ 辞書データによっては、登録できないことがあります。

ダウンロード辞書解除	設定したダウンロード辞書を解除します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◉）➡ ユーザー辞書 ➡ ダウンロード辞書

番号選択➡✉（メニュー）➡「設定解除」選択➡●

ダウンロード辞書情報	ダウンロード辞書の詳細情報を確認します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◉）➡ ユーザー辞書 ➡ ダウンロード辞書

番号選択➡✉（メニュー）➡「詳細」選択➡●

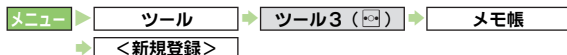
- 確認の終了：上記操作のあと●

メモ帳

よく使う文章を登録し、メールの本文入力などで利用できます。

- 1件につき最大1536文字、最大60件まで登録できます。

メモ帳に文章を登録する

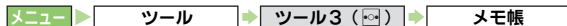
メニュー ▶ ツール ➡ ツール3（⊡）➡ メモ帳 ➡ <新規登録>

1 本文を入力し、●を押す。

2 カテゴリを選び、●を押す。

登録したメモ帳を文字入力画面に挿入する

■あらかじめ登録したメモ帳の内容を、入力中の文章に挿入できます。

✉（メニュー）➡「メモ帳」選択➡●➡「メモ帳読み出し」選択➡●➡メモ帳選択➡●

メモ帳を確認する

メニュー ▶ ツール ➡ ツール3（⊡）➡ メモ帳

1 メモ帳を選び、●を押す。

2 確認を終了するときは、CLEAR/BACKを押す。

メモ帳を編集／削除する

- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール3（⊡）➡ メモ帳

編集	**本文を編集する** メモ帳選択➡Y!（本文編集）➡内容修正➡● **カテゴリを変更する** メモ帳選択➡✉（メニュー）➡「カテゴリ変更」選択➡●➡カテゴリ選択➡●
削除	メモ帳選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「はい」選択➡●

4 アドレス帳

アドレス帳について 4-2
■登録できる項目 4-2
■USIMカードのアドレス帳について 4-3
■アドレス帳の登録件数を確認する 4-3
■アドレス帳関連機能 4-3
アドレス帳登録 4-4
■基本項目を登録する 4-4
■着信時の動作をアドレス帳ごとに設定する 4-5
■アドレス帳をシークレット設定にする 4-7
■他の機能からアドレス帳に登録する 4-7
アドレス帳の利用 4-8
■アドレス帳から電話をかける 4-8
アドレス帳の編集 4-9
■アドレス帳を修正する 4-9
■アドレス帳をコピーする 4-10
■アドレス帳を削除する 4-10
グループ設定 4-11
■グループ名を変更する 4-11
■グループの順番を並べ替える 4-11
■着信時の動作をグループごとに設定する 4-11
メールグループ登録 4-12
■メールグループを作成する 4-12
■メールグループにメンバーを登録する 4-12
■メールグループを編集する 4-12
■メールグループのメンバーを編集する 4-13
スピードダイヤル設定 4-13
■スピードダイヤルに設定する 4-13
■スピードダイヤルで電話をかける 4-14
■スピードダイヤルを編集する 4-14
その他のアドレス帳関連設定 4-14
S!アドレスブック 4-15
■S!アドレスブック利用の流れ 4-15
■S!アドレスブックでできること 4-16
■アドレス帳をバックアップする 4-17
■アドレス帳を同期させる 4-17
■S!アドレスブックの履歴を確認する 4-18
オーナー情報 4-18
■オーナー情報を確認する 4-18
■オーナー情報を登録する 4-18

アドレス帳について

よく電話をかけたり、メールをやりとりする相手の名前や電話番号、E-mailアドレスなどをアドレス帳に登録しておくと、簡単な操作で発信／送信できます。（最大750件）

●アドレス帳に登録している相手から電話があったときには、相手の名前や写真などが表示されます。

登録できる項目

項目	内容
名前／姓：	各項目に最大32文字まで入力できます。
名前／名：	
ヨミ／姓：	
ヨミ／名：	
電話番号：	最大5件（最大32ケタ）まで入力できます。
Eメールアドレス：	最大5件（最大128文字）まで入力できます。
グループ：	16グループに分けて管理でき、グループ名も変更できます。また、グループごとに着信音やバイブレータを設定できます。
住所：	郵便番号（最大20文字）、国（最大32文字）、都道府県（最大64文字）、市町村（最大64文字）、番地（最大64文字）、付加情報（最大64文字）が入力できます。
ホームページ：	ホームページのURLを、最大1024バイトまで入力できます。

項目	内容
メモ：	相手の個人情報などを、最大256文字まで入力できます。
誕生日：	相手の誕生日を登録できます。
フォト：	電話がかかってきたときやメールが届いたときに表示する画像を登録できます。
音声着信音：	登録した相手から電話がかかってきたときの着信パターンやムービー、バイブを設定できます。
TVコール着信音：	
メール着信音：	
バイブ（音声/TVコール着信）：	
バイブ（メール着信）：	
シークレット設定：	他人に見られたくないアドレス帳を、秘密のアドレス帳として登録できます。

注意▶ 大切なデータを失わないために

アドレス帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なアドレス帳などは、控えをとっておくことをおすすめします。なお、アドレス帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

USIMカードのアドレス帳について

本機では、USIMカードにアドレス帳を登録することができます。

- USIMカードのアドレス帳には、次の項目が登録できます。
  - ■名前、ヨミ、電話番号（2件）、Eメールアドレス（1件）、グループ

注意▶ ご使用のUSIMカードによっては、登録できない項目があったり、文字数などが制限されることがあります。

アドレス帳の登録件数を確認する

メニュー ▶ 電話機能 ➡ アドレス帳管理

1 「メモリ確認」を選び、●を押す。

本体／USIMカードに登録されているアドレス帳の件数が表示されます。

■確認の終了：●

アドレス帳関連機能

アドレス帳使用禁止	アドレス帳を他人が使用できないようにすることができます。（☞P.9-18）
S!アドレスブック	アドレス帳のデータをネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、本機とサーバーのアドレス帳のデータを比較し、最新の状態で同じ内容にすることなどができます。（☞P.4-15）
スピードダイヤル	通常よりも簡単な操作で電話がかけられます。アドレス帳からも設定できます。（☞P.4-13）

アドレス帳登録

基本項目を登録する

ここでは、新規登録を例に、相手の「**姓**」、「**名**」、「**電話番号**」、「**Eメールアドレス**」の登録を順に説明します。

●USIMカードにアドレス帳を登録するときは、あらかじめ登録先を設定しておく必要があります。（☞P.4-14）

メニュー ▶ 電話機能

1 「アドレス帳新規登録」を選び、● を押す。

アドレス帳登録の画面が表示されます。

アドレス帳登録の画面

2 名前（姓／名）を入力する。

1「名前／姓：」を選び、●を押す。

2 相手の名字を入力し、●を押す。

3「名前／名：」を選び、●を押す。

4 相手の名前を入力し、●を押す。

ヨミが自動的に入力されます。

■ ヨミの修正：「**ヨミ／姓：**」／「**ヨミ／名：**」選択➡●➡ヨミ修正➡●

3 電話番号を入力する。

1「電話番号：」を選び、●を押す。

2 電話番号を入力し、●を押す。

●一般電話は、市外局番も必ず入力してください。

3 マーク（アイコン）を選び、●を押す。

●続けて他の電話番号を登録するときは、操作3をくり返します。

4 Eメールアドレスを入力する。

1「Eメールアドレス：」を選び、●を押す。

2 E-mailアドレスを入力し、●を押す。

3 マーク（アイコン）を選び、●を押す。

●続けて他のE-mailアドレスを登録するときは、操作4をくり返します。

●このあと、その他の項目を登録することもできます。

5 Y!（保存）を押す。

アドレス帳入力中に着信があると

■入力中の内容は一時的に記憶（保護）されています。通話などを終えると、入力を継続できます。

注意▶ 必ず、「**姓**」、「**名**」、「**電話番号**」、「**Eメールアドレス**」のいずれかを入力してください。入力しないとアドレス帳を登録できません。

■その他の項目を登録する

グループ	「**グループ**：」選択➡●➡グループ選択➡●
住所	「**住所**：」選択➡●➡「**郵便番号**：」選択➡●➡郵便番号入力➡●➡「**国**：」選択➡●➡国名入力➡●➡「**都道府県**：」選択➡●➡都道府県名入力➡●➡「**市町村**：」選択➡●➡市町村名入力➡●➡「**番地**：」選択➡●➡番地入力➡●➡「**付加情報**：」選択➡●➡付加情報入力➡●➡「**アイコン**：」選択➡●➡アイコン（自宅／会社）選択➡●➡Y!（OK）
ホームページ	「**ホームページ**：」選択➡●➡URL入力➡●➡●➡アイコン（自宅／会社）選択➡●
メモ	「**メモ**：」選択➡●➡内容入力➡●
誕生日	「**誕生日**：」選択➡●➡年／月／日入力➡●

着信時の動作をアドレス帳ごとに設定する

電話着信／メール受信時の着信音（動画）やバイブレータの動作をアドレス帳ごとに設定したり、着信時に相手の画像を表示することができます。

●以下の操作は、アドレス帳登録の画面（☞P.4-4）で行います。操作後、アドレス帳登録の画面に戻りますので、他の項目を入力し、アドレス帳の登録を完了してください。

着信時に画像を表示する

1 「フォト：」を選び、●を押す。

フォト設定の解除：上記操作のあと「**フォト解除**」選択➡●➡「**はい**」選択➡●

2 ***データフォルダの画像を登録する***

1「フォト選択」を選び、●を押す。

2 画像を選び、●を押す。

静止画を撮影して登録する

1「撮影」を選び、●を押す。

2 画像を表示し、●を押す。

静止画が撮影されます。

3 ●を押す。

注意▶
●次のときは、着信時に画像が表示されません。
- ■設定しているファイルを削除／移動したり、ファイル名を変更したとき（設定解除の確認画面は表示されません。）
- ■設定しているファイルの有効期限が切れたときや、再生期間が終了したとき（著作権保護ファイルなど）

●他の機能の利用中などは、着信時に設定した画像が表示されないことがあります。

個別に着信音などを設定する

1「音声着信音：」～「メール着信音：」のいずれかを選び、●を押す。

2「着信音選択」を選び、●を押す。
設定の解除：「設定解除」選択➡●➡「はい」選択➡●

3 *着信音を設定する*
1「固定データ」、「着うた・メロディ」、「ミュージック」、「着信音Flash®」のいずれかを選び、●を押す。

動画を設定する
1「ムービー」を選び、●を押す。

4 着信音または動画（ムービー）を選び、●を押す。

メール着信時の鳴動時間を設定する

■メール着信音を設定したあと、次の操作を行います。
「メール着信音：」選択➡●➡「鳴動時間」選択➡●➡時間入力➡●

注意▶ 次のときは、音・バイブ・ライトの「着信音／ムービー」（☞P.9-2）の設定に従って動作します。
- 設定しているファイルを削除／移動したり、ファイル名を変更したとき（設定解除の確認画面は表示されません。）
- 設定しているファイルの有効期限が切れたときや、再生期間が終了したとき（著作権保護ファイルなど）
- 設定しているファイルが保存されているメモリカードを取り外したとき（メモリカードを取り付けると、再設定されます。）

個別にバイブレータを設定する

1「バイブ（音声／TVコール着信）：」または「バイブ（メール着信）：」を選び、●を押す。

2「On／Off設定」を選び、●を押す。

3「On」、「音連動」、「設定なし」のいずれかを選び、●を押す。
●「音連動」について詳しくは、P.9-3を参照してください。

4「バイブパターン」を選び、●を押す。

5 バイブパターンを選び、●を押す。

6 CLEAR/BACKを押す。

アドレス帳をシークレット設定にする

シークレットを設定したアドレス帳は、通常の操作では表示されなくなり、プライバシーを守ることができます。

- 着信時に名前や画像も表示されなくなります。
- 以下の操作は、アドレス帳登録の画面（☞P.4-4）で行います。操作後、アドレス帳登録の画面に戻りますので、他の項目を入力し、アドレス帳の登録を完了してください。

1 「シークレット設定：」を選び、●を押す。

2 「On」を選び、●を押す。

シークレット設定を一時的に解除する

■次の操作を行います。

🔘➡✉（**メニュー**）➡「**シークレット一時解除**」**選択**➡●➡**操作用暗証番号入力**➡●

- このあと待受画面に戻ると、再度シークレット設定になります。

注意▶
- シークレットデータを確認するときは、シークレットモード（☞P.9-23）を「**表示する**」にしてください。
- シークレット設定を解除するときは、シークレットモード（☞P.9-23）を「**表示する**」にしたあと、アドレス帳の修正（☞P.4-9）を行います。（上記操作2の「On」の代わりに「Off」を選びます。）
- シークレットデータを待受ウィンドウやホットステータスに設定しても表示されません。

他の機能からアドレス帳に登録する

発信履歴／着信履歴やメールなど、相手の電話番号やE-mailアドレスを利用する機能から、アドレス帳に登録することができます。

- メニュー内に「**アドレス帳に登録**」が表示される機能で利用できます。
- ここでは、発信履歴／着信履歴を例に登録方法を説明します。

1 ◦で発信履歴または着信履歴を表示する。

2 🔘で履歴を選び、✉（メニュー）を押す。

3 「アドレス帳に登録」を選び、●を押す。

4 「新規登録」を選び、●を押す。

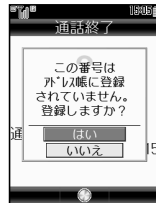
自動的に電話番号が入力され、アドレス帳登録の画面（☞P.4-4）が表示されます。他の項目を入力し、アドレス帳の登録を行ってください。

追加登録時：「**追加登録**」選択➡●➡アドレス帳選択➡●

アドレス帳未登録の相手との通話後には

■アドレス帳に登録するかどうかの確認画面が表示されます。

- **登録するとき**
  「**はい**」**選択**➡●➡**上記操作4**
- **登録しないとき**
  「**いいえ**」**選択**➡●

■確認画面を表示しないよう設定することもできます。（☞P.4-14）

アドレス帳の利用

アドレス帳から電話をかける

ここでは、お買い上げ時の設定である「**あかさたな別**」検索を利用したアドレス帳の使い方を説明します。

- シークレットデータを利用するときは、あらかじめシークレットモード（☞P.9-23）を「**表示する**」にしておいてください。
- 他の検索方法を利用するときは、P.4-9を参照してください。
- USIMカードのアドレス帳を利用するときは、あらかじめ、利用するアドレス帳を設定しておく必要があります。（☞P.4-14）

1 **[下]を押す。**

2 **[左右]で相手のよみがなの行を選ぶ。**

- 登録したヨミを入力して、該当するアドレス帳を検索することもできます。

3 **[上下]でアドレス帳を選び、[●]を押す。**

アドレス帳の内容が表示されます。
（アドレス帳詳細画面：☞右記）

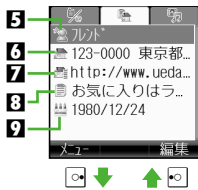
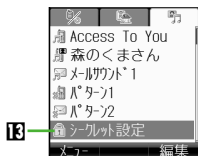
■電話番号が複数登録されているアドレス帳選択時：[上下]（電話番号選択）

4 **[発信]を押す。**

発信されます。

■音声通話以外で発信：[●]➡発信方法選択➡[●]

アドレス帳詳細画面

1. 相手の名前
2. フォトに設定している画像
3. 電話番号
4. E-mailアドレス
5. グループ名
6. 住所
7. ホームページ
8. メモ
9. 誕生日
10. フォトに設定している画像のファイル名
11. 着信音設定
12. 着信バイブ設定
13. シークレット

補足▶ 各項目を選び[●]を押すと、登録内容が表示されたり、発信などの機能を利用することができます。また、<**追加**>など、< >の付いた項目を選び[Y!]を押すと、内容の追加入力ができます。

アドレス帳の検索方法を切り替える

アドレス帳は、次の3つの方法で検索できます。

ヨミ	登録したよみがなの順でアドレス帳を表示します。
グループ	指定したグループ内のアドレス帳を表示します。
あかさたな別	指定したよみがなの行のアドレス帳を表示します。

●お買い上げ時には、「**あかさたな別**」に設定されています。

メニュー ▶ 電話機能 ➡ アドレス帳設定 ➡ 検索方法切替

1 「ヨミ」、「グループ」、「あかさたな別」のいずれかを選び、●を押す。

●このあと、待受画面から次の検索方法ごとの操作を行います。

ヨミ	➡よみがな入力➡アドレス帳選択➡●➡
グループ	➡グループ選択➡●➡アドレス帳選択➡●➡
あかさたな別	➡でよみがなの行選択➡アドレス帳選択➡●➡

※電話番号が複数登録されているときは、を押す前に、電話番号を選びます。

アドレス帳の編集

●シークレットデータを編集するときは、あらかじめシークレットモード（☞P.9-23）を「**表示する**」にしておいてください。

アドレス帳を修正する

1 を押したあと、アドレス帳を選ぶ。

2 （メニュー）を押す。

3 「編集」を選び、●を押す。

4 項目を選び、●を押す。

●このあと、アドレス帳登録時と同様の操作（☞P.4-4～P.4-7）で修正します。

●名前（姓／名）を修正したとき、ヨミは自動的に修正されません。必要に応じて、ヨミも修正してください。

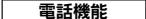
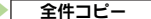
5 修正が終われば、●を押す。

●続けて他の項目を修正するときは、操作4～5をくり返します。

操作の中止：➡「**はい**」選択➡●

6 （保存）を押す。

アドレス帳が上書き保存されます。

アドレス帳をコピーする

本体とUSIMカードの間で、アドレス帳を1件または全件まとめてコピーできます。

● 本体からUSIMカードにアドレス帳をコピーすると、USIMカードに登録できる項目だけがコピーされます。（☞P.4-3「USIMカードのアドレス帳について」）

1件ずつコピーする

1 **を押したあと、アドレス帳を選ぶ。**

2 **（メニュー）を押す。**

3 **「アドレス帳管理」を選び、●を押す。**

4 *本体からUSIMカードにコピーする*

1「USIMカードにコピー」を選び、●を押す。

2「はい」を選び、●を押す。

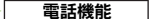
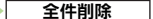
USIMカードから本体にコピーする

1「本体にコピー」を選び、●を押す。

全件コピーする

メニュー ▶ 電話機能 ➡ アドレス帳管理 ➡ 全件コピー

1 **「USIM→本体」または「本体→USIM」を選び、●を押す。**

2 **「はい」を選び、●を押す。**

注意▶ すべてのアドレス帳をコピーするための空き容量が足りないときは、コピーできる件数までコピーします。

アドレス帳を削除する

1件ずつ削除する

1 **を押したあと、アドレス帳を選ぶ。**

2 **（メニュー）を押す。**

3 **「削除」を選び、●を押す。**

4 **「はい」を選び、●を押す。**

全件削除する

メニュー ▶ 電話機能 ➡ アドレス帳管理 ➡ 全件削除

1 **「本体」、「USIM」、「本体とUSIM」のいずれかを選び、●を押す。**

2 **「はい」を選び、●を押す。**

3 **操作用暗証番号を入力し、●を押す。**

グループ設定

アドレス帳で使用するグループ名の変更やグループの順番を並べ替えたり、グループごとに着信音や動画、バイブレータを設定します。

グループ名を変更する

メニュー ▶ 電話機能 ➡ グループ設定

1 ◎で「本体」（本体）または「USIM」（USIM）を選ぶ。

2 グループを選び、●を押す。

●「グループ指定なし」は、変更できません。

3 「グループ名編集」を選び、●を押す。

■マーク（アイコン）の選択：「アイコン変更」選択➡●➡マーク（アイコン）選択➡●（操作完了）

4 新しいグループ名を入力する。

●最大16文字まで入力できます。（USIMカードによっては、文字数が異なることがあります。）

5 ●を押す。

グループの順番を並べ替える

メニュー ▶ 電話機能 ➡ グループ設定

1 ◎で「本体」（本体）または「USIM」（USIM）を選ぶ。

2 移動するグループを選び、Y!（移動）を押す。

3 ◎で移動先を選び、●を押す。

補足▶ グループの順番を並べ替えると、アドレス帳の検索方法（☞P.4-9）を「グループ」検索にしたときの画面表示も変更されます。

着信時の動作をグループごとに設定する

グループ別に着信時の動作（着信音、ムービー、バイブ）を設定することができます。

●USIMカードのグループには、着信時の動作は設定できません。

メニュー ▶ 電話機能 ➡ グループ設定

1 ◎で「本体」（本体）を選ぶ。

2 グループを選び、✉（メニュー）を押す。

3 「着信音／ムービー」または「バイブ設定」を選び、●を押す。

4 着信の種類を選び、●を押す。

●以降の操作は、アドレス帳ごとの着信時の動作設定（☞P.4-6）と同様です。

注意▶
●次のときは、設定した着信音／ムービーは動作しません。
■設定しているファイルを削除／移動したり、ファイル名を変更したとき（設定解除の確認画面は表示されません。）
■設定しているファイルの有効期限が切れたときや、再生期間が終了したとき（著作権保護ファイルなど）
●アドレス帳ごとに着信時の動作を設定しているとき（☞P.4-6）は、ここでの設定よりアドレス帳ごとの着信時の動作設定が優先されます。

メールグループ登録

メールグループを登録すると、登録した複数の宛先に、同じメールを一括で送信できます。（☞P.14-5）

メールグループを作成する

●メールグループは、20グループまで作成できます。

メニュー ▶ 電話機能 ➡ メールグループ登録

1「<新規グループ>」を選び、●を押す。

2 グループ名を入力し、●を押す。

●最大16文字まで入力できます。

メールグループにメンバーを登録する

●1グループには、20件まで登録できます。

メニュー ▶ 電話機能 ➡ メールグループ登録

1 メールグループを選び、●を押す。

2「<メンバー登録>」を選び、●を押す。

3 アドレス帳を選び、●を押す。

■宛先が複数登録されているアドレス帳選択時：◎（ソフトバンク携帯電話番号／E-mailアドレス選択）➡●

●続けてメンバーを登録するときは、操作2～3をくり返します。

メールグループを編集する

メールグループの名前を変更する

メニュー ▶ 電話機能 ➡ メールグループ登録

1 メールグループを選び、✉（メニュー）を押す。

2「グループ名編集」を選び、●を押す。

3 グループ名を入力し、●を押す。

4「はい」を選び、●を押す。

メールグループを削除する

メニュー ▶ 電話機能 ➡ メールグループ登録

1 メールグループを選び、✉（メニュー）を押す。

2「削除」を選び、●を押す。

3「はい」を選び、●を押す。

4 操作用暗証番号を入力し、●を押す。

メールグループのメンバーを編集する

メンバーを変更する

メニュー ▶ 電話機能 ➡ メールグループ登録 ➡ メールグループを選ぶ

1 **メンバーを選び、✉（メニュー）を押す。**

2 **「変更」を選び、●を押す。**

3 **新しいメンバーのアドレス帳を選び、●を押す。**

■ 宛先が複数登録されているアドレス帳選択時：◎（ソフトバンク携帯電話番号／E-mailアドレス選択）➡●

4 **「はい」を選び、●を押す。**

メンバーを削除する

メニュー ▶ 電話機能 ➡ メールグループ登録 ➡ メールグループを選ぶ

1 **メンバーを選び、✉（メニュー）を押す。**

2 **「削除」を選び、●を押す。**

3 **「はい」を選び、●を押す。**

補足▶ メンバーを削除しても、元のアドレス帳は削除されません。

スピードダイヤル設定

スピードダイヤルに設定する

スピードダイヤルに設定しておくと、通常のアドレス帳より簡単な操作で電話がかけられます。

メニュー ▶ 電話機能 ➡ スピードダイヤル設定

1 **0～9のいずれかを選び、●を押す。**

2 **アドレス帳を選び、●を押す。**

■ 電話番号が複数登録されているアドレス帳選択時：◎（電話番号選択）➡●

■ 上書き登録時：「はい」選択➡●

アドレス帳からスピードダイヤルに設定する

■アドレス帳詳細画面（☞P.4-8）で、次の操作を行います。

電話番号選択➡✉（メニュー）➡「スピードダイヤル追加」選択➡●➡0～9選択➡●

■ 上書き登録時：上記操作のあと「はい」選択➡●

注意▶ スピードダイヤルに設定した相手のアドレス帳を削除したり、電話番号を編集したときは、設定した電話番号はスピードダイヤルから削除されます。

補足▶ 0に登録した相手には、スイッチ付イヤホンマイクなどを利用して、電話をかけられます。

スピードダイヤルで電話をかける

1 **スピードダイヤルに登録済の0～9のいずれかを押す。**

2 **を押す。**

- を長く（1秒以上）押すと、TVコールがかけられます。（スピードTVコール）

スイッチ付イヤホンマイクを利用して電話をかける

■待受中にスイッチを「**ピピッ**」と音が鳴るまで長く（1秒以上）押すと、スピードダイヤルの0に登録した相手に電話をかけることができます。

- 電話を切るときは、スイッチを「**ピッ**」と音が鳴るまで長く（1秒以上）押します。

スピードダイヤルを編集する

- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 電話機能 ➡ スピードダイヤル設定

削除	スピードダイヤルを1件ずつ削除します。 削除する番号選択➡（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「はい」選択➡● ● スピードダイヤルを削除しても、元のアドレス帳は削除されません。
設定リセット	すべてのスピードダイヤル設定を、お買い上げ時の状態に戻します。 （メニュー）➡「設定リセット」選択➡●➡「はい」選択➡●

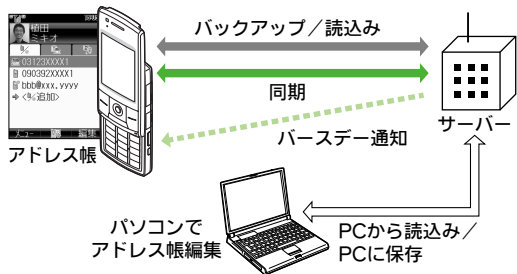
その他のアドレス帳関連設定

- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 電話機能 ➡ アドレス帳設定

メモリ切替 お買い上げ時 本体	利用するアドレス帳（本体／USIMカード）を切り替えます。 「メモリ切替」選択➡●➡「本体」／「USIM」／「本体とUSIM」選択➡● ●「本体とUSIM」にしたときは、本体とUSIMカードのアドレス帳がまとめて表示されます。
登録先設定 お買い上げ時 本体	アドレス帳の登録先（本体／USIMカード）を設定します。 「登録先設定」選択➡●➡「本体」／「USIM」／「毎回確認」選択➡● ●「毎回確認」にしたときは、新規登録を行うたびに登録先の選択画面が表示されるようになります。
未登録番号追加 お買い上げ時 On	アドレス帳未登録の相手と通話したあと、アドレス帳登録の確認画面を表示するかどうかを設定します。 「未登録番号追加」選択➡●➡「着信時」／「発信時」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●

S!アドレスブック

S!アドレスブックとは、本機のアドレス帳をネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、本機のアドレス帳とサーバー内のアドレス帳の同期をとる(同じ状態にする)ことができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。

- S!アドレスブックの利用には、別途お申し込みが必要です。(有料)
- 機種変更をしても、他のS!アドレスブック対応機でアドレス帳を引き継ぐことができます。(☞P.4-17)
- パソコンでアドレス帳を編集してサーバーに保存し、本機で読込むこともできます。
- S!アドレスブックについて詳しくは、下記を参照してください。
  - ■ http://www.softbank.jp/SAB

注意▶ S!アドレスブックのご利用時(バックアップ／読込み、同期)には、パケット通信料がかかります。

S!アドレスブック利用の流れ

S!アドレスブックのお申し込み
ショップ店頭、お客さまセンター(157)、Yahoo!ケータイの「My SoftBank」でお申し込みいただけます。

⬇

ユーザー ID／パスワードの通知
お申し込みが完了すると、ユーザー IDとパスワードの通知メール(SMS)が送られてきます。
- ユーザーIDとパスワードは、パソコンで編集する際に利用します。

⬇

利用開始
S!アドレスブックをご利用ください。

補足▶ ユーザー IDとパスワードの通知メールが届かないときは、お客さまセンター(157)へお問い合わせください。
また、本機から、次の方法で確認することもできます。
➡「メニューリスト」選択➡●➡「My SoftBank」選択➡●➡「利用状況の確認」選択➡●➡「S!アドレスブック編集用パスワード確認」選択➡●
■ 以降は、画面の指示に従って操作してください。

S!アドレスブックでできること

バックアップ／読込み	サーバーへバックアップ	本機のアドレス帳をサーバーにバックアップします。※1
	サーバーから読込み	サーバー内のアドレス帳を本機に読込みます。※2
同期	通常同期	本機のアドレス帳とサーバー内のアドレス帳を比較し、最新の状態で同じ内容にします。※3
	本体変更データ送信	本機のアドレス帳更新情報をバックアップ（サーバーへ反映）します。※4
	サーバー変更データ受信	サーバーのアドレス帳更新情報を読込み（本機へ反映）ます。※5
パソコンで編集	PCから読込み	パソコンのアドレス帳をサーバーにアップロードします。
	PCに保存	サーバー内のアドレス帳をパソコンにダウンロードします。
メール通知※6	バースデー通知	サーバー内のアドレス帳に誕生日の登録があると、メールでお知らせします。
	Eメールアドレスお知らせ	最新のE-mailアドレスを指定先に一斉にお知らせします。
	安否情報お知らせ	災害用伝言板にメッセージが登録されたことを指定先に一斉にお知らせします。
迷惑メール対策	ともだちメール安心設定※7	サーバー内のアドレス帳に登録されているE-mailアドレスからのメールを優先受信します。

※1 バックアップ前のサーバー内のアドレス帳はすべて削除されます。
※2 読込み前の本機のアドレス帳はすべて削除されます。
※3 前回の同期後に、本機とサーバー内の同じアドレス帳データ内の同じ項目を両方とも更新していたときは、サーバー内のアドレス帳が優先されます。
※4 前回の同期後にサーバー内のアドレス帳を更新していても、本機のアドレス帳には反映されません。
※5 前回の同期後に本機のアドレス帳を更新していても、サーバー内のアドレス帳には反映されません。
※6 本機とパソコンの両方から設定できます。
※7 本機のアドレス帳を必ずサーバーにバックアップした状態でご利用ください。

S!アドレスブック利用時のご注意

■S!アドレスブックで同期できない項目があります

- 次の項目は、同期できません。「**サーバーから読込み**」を行うと、本機のアドレス帳の設定が消えますので、ご注意ください。
  - ■フォト、着信音、バイブ

■バックアップ／読込みのタイミングや同期の方向にご注意ください

- 本機のアドレス帳をすべて削除したあと「**通常同期**」、「**本体変更データ送信**」、「**サーバーへバックアップ**」を行うと、サーバー内のアドレス帳もすべて削除されます。
- サーバー内のアドレス帳をすべて削除したあと「**通常同期**」、「**サーバー変更データ受信**」、「**サーバーから読込み**」を行うと、本機のアドレス帳もすべて削除されます。

■複数登録できる項目は少ない方の件数に統一されます

- 電話番号など、複数登録できる項目の登録可能件数が、本機（または機種変更後の機種）とサーバーとで異なる場合に、同期を行うと、両方とも少ない方の件数に統一されます。

■サービスの解約について

- S!アドレスブックを解約すると、サーバー内のアドレス帳は削除されます。

■機種変更時のサービスの継続について

●3Gシリーズ（S!アドレスブック対応）
S!アドレスブックは、そのままお使いいただけます。

●3Gシリーズ（S!アドレスブック非対応）
S!アドレスブックの契約は継続されますが、携帯電話からの操作はできません。（パソコンからの操作だけになります。）

●V3、V4、V5、V6、V8シリーズ
S!アドレスブックは自動的に解約され、サーバー内のアドレス帳は削除されます。

■その他のご注意

●海外からS!アドレスブックを利用することはできません。

アドレス帳をバックアップする

本機のアドレス帳をサーバーにバックアップする

メニュー ▶ 電話機能 ➡ S!アドレスブック ➡ サーバーへバックアップ

1 「はい」を選び、●を押す。

2 操作用暗証番号を入力し、●を押す。

サーバーに接続され、バックアップが始まります。

●バックアップが終わると、バックアップの詳細が表示されます。

■バックアップの中止：Y!（キャンセル）➡「はい」選択➡●

3 終了するときは、●を押す。

サーバー内のアドレス帳を本機に読込む

メニュー ▶ 電話機能 ➡ S!アドレスブック ➡ サーバーから読込み

1 「はい」を選び、●を押す。

2 操作用暗証番号を入力し、●を押す。

サーバーに接続され、読込みが始まります。

●読込みが終わると、読込みの詳細が表示されます。

■読込みの中止：Y!（キャンセル）➡「はい」選択➡●

3 終了するときは、●を押す。

アドレス帳を同期させる

アドレス帳を手動で同期させる

●同期方法について詳しくは、P.4-16の表を参照してください。

●はじめてS!アドレスブックを利用するときや、機種変更後最初にS!アドレスブックを利用するときは、選んだ同期方法にかかわらず、「通常同期」になります。

メニュー ▶ 電話機能 ➡ S!アドレスブック

1 「通常同期」、「本体変更データ送信」、「サーバー変更データ受信」のいずれかを選び、●を押す。

2 「はい」を選び、●を押す。

3 操作用暗証番号を入力し、●を押す。

サーバーに接続され、同期が始まります。

●同期が終わると、同期の詳細が表示されます。

■同期の中止：Y!（キャンセル）➡「はい」選択➡●

4 終了するときは、●を押す。

自動的にアドレス帳を同期させる

●お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

メニュー ▶ 電話機能 ➡ S!アドレスブック ➡ 自動同期設定

1 操作用暗証番号を入力し、●を押す。

2「On/Off設定」を選び、●を押す。

3「On」を選び、●を押す。

> **自動同期の周期/方法を設定する**
>
> ■自動同期を「On」にすると、「**毎週日曜日AM4:00**」に「**通常同期**」の方法で自動同期が行われます。上記操作のあと次の操作を行うと、この周期や方法を変更することができます。
>
> ●自動同期周期の変更
> 「周期設定」選択➡●➡「毎月」/「毎週」/「毎日」選択➡●➡日付時刻/曜日時刻/時刻入力➡●
>
> ●自動同期方法の変更
> 「同期モード設定」選択➡●➡同期方法選択➡●

S!アドレスブックの履歴を確認する

バックアップ/読込み、同期の履歴(最大10件)を確認することができます。

メニュー ▶ 電話機能 ➡ S!アドレスブック ➡ 同期ログ

1 履歴を選び、●を押す。

2 確認を終了するときは、●を押す。

オーナー情報

オーナー情報を確認する

USIMカードに登録されているオーナー情報(お客様の情報)を確認します。

メニュー ▶ 電話機能

1「オーナー情報」を選び、●を押す。

オーナー情報が表示されます。

●オーナー情報画面の見かたは、アドレス帳詳細画面(☞P.4-8)と同様です。

2 確認を終了するときは、☎を押す。

オーナー情報を登録する

メニュー ▶ 電話機能 ➡ オーナー情報

1 Y!(編集)を押す。

2 編集項目を選び、●を押す。

●このあと、アドレス帳の登録と同様の操作で入力/編集します。

注意 ▶ 「電話番号1」は、変更できません。

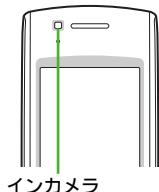
> **オーナー情報を削除する**
>
> ■オーナー情報画面で、次の操作を行います。
> ✉(メニュー)➡「オーナー情報リセット」選択➡●➡「はい」選択➡●
>
> ●「電話番号1」は、削除できません。

5

TVコール

TVコールをご利用になる前に 5-2
TVコールをかける 5-3
TVコールを受ける 5-3
TVコール通話中の操作 5-4
TVコール設定 5-5
リモートモニタモード 5-6
■ リモートモニタモードを設定する 5-6
■ 自動応答番号を登録する 5-6

TVコールをご利用になる前に

お客様と相手の画像（映像）を見ながら、通話できます。
- TVコールに対応している携帯電話との間で利用できます。
- 相手には、インカメラで撮影したお客様の画像が送信されます。
- きれいな画像を送りたいときなどは、アウトカメラで撮影した画像を送信することもできます。

TVコール画面表示

※1 相手の画像とお客様の画像を入れ替えるなど、画面の表示方法を変更できます。（TVコール画面設定：☞P.5-4）
※2 相手の名前は、本機のアドレス帳に登録されているときに表示されます。

TVコール利用時のご注意

- ソフトバンクのTVコールと異なる方式の携帯電話と接続したときは、通話が切れることがあります。このときは、通話が切れるまでの通話料が課金されます。
- 背景に動きがあると、相手に送信する画像がコマ送りになったり、画像が乱れることがあります。
- 周囲の騒音がひどい場所では、音声が途切れるなど、正しく通話ができないことがあります。このときは、イヤホンマイクなどを利用して通話することをおすすめします。
- TVコール通話中は、ボタン操作部や電池カバーおよびモバイルカメラ周辺部の温度が上がりますが、故障ではありません。
- TVコール通話中は、消費電流が多いため、本機にACアダプタを接続しても電池パックは充電されにくくなります。
- 聴覚保護のため、着信／操作時には、設定とは異なる音量／動作で鳴動します。（音量調整機能：☞P.9-15）
- TVコールを開始すると、聴覚保護のため受話音量が自動的に「**音量：2**」以下に変更されます。（スピーカーホン利用中だけ変更されます。）通話開始後は、◄►で音量を変更できます。ただし、スピーカーホン（☞下記）利用中に変更した音量は保持されません。

スピーカーホンについて

■スピーカーホン（☞P.5-4、P.5-5）を利用しているときは、受話音量を上げると会話しづらくなることがあります。このときは、音量を下げて通話するか、イヤホンマイクなどを利用して通話することをおすすめします。

■マナーモード設定中にTVコールを受けると、スピーカーホンの設定にかかわらず、スピーカーから音は出ません。音を出すときは、再度スピーカーホンを「**スピーカーホンOn**」にしてください。

TVコールをかける

1 **電話番号をダイヤルする。**

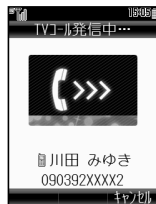
- 発着信履歴を選んでTVコールをかけることもできます。

2 **[発信キー]を長く（1秒以上）押す。**

相手がTVコールを受けると、相手の画像が表示されます。

- 相手の携帯電話によっては、相手の画像が小さく表示されることがあります。
  相手の設定によっては、相手の画像が表示されないことがありますが、TVコール料金はかかります。

■ 通話中の操作：☞P.5-4

3 **通話を終了するときは、[終話キー]を押す。**

- 本機をクローズポジションにして、通話を切るように設定できます。

■ クローズポジションにしたときの動作設定：☞P.9-26

補足▶ アドレス帳など、メニューから「**TVコール**」を選んでもTVコールをかけられます。

TVコールを受ける

1 **着信中に、[●]（応答）を押す。**

- クローズポジションでもTVコールを受けられます。

■ 着信を拒否する：着信中に[メール]（**メニュー**）➡「**着信拒否**」選択➡[●]

■ 着信を転送する：着信中に[Y!]（**転送**）

■ 着信を応答保留にする：着信中に[終話キー]

▪ 応答保留中、相手の携帯電話には応答保留用の代替画像が表示され、音声はミュートの状態になります。

■ オープンポジションにしたときの動作設定：☞P.9-25

2 **「はい」を選び、[●]を押す。**

- インカメラからの画像を送信して、通話が開始されます。

■ お客様の画像を送信しないで通話する：「**いいえ**」選択➡[●]

▪ 相手にTVコール料金はかかります。

■ 通話中の操作：☞P.5-4

3 **通話を終了するときは、[終話キー]を押す。**

- 本機をクローズポジションにして、通話を切るように設定できます。

■ クローズポジションにしたときの動作設定：☞P.9-26

TVコール通話中の操作

送信画像切替 お買い上げ時 インカメラ	相手に送信する画像（インカメラ／アウトカメラ／代替画像）を切り替えます。 （押すたびに切替） ● 表示する代替画像は、「送信画像切替」（☞P.5-5）で設定できます。
TVコール画面設定	TVコール中の画面表示を切り替えます。 ●（押すたびに切替）
スピーカーホン	スピーカーホンを利用するかどうかを切り替えます。 （メニュー）➡「スピーカーホンOff」（利用しない）／「スピーカーホンOn」（利用する）選択➡●
通話の保留	送話と受話を停止します。 （メニュー）➡「保留」選択➡● ● 保留中、相手には保留画像が送信されます。
自画像反転	インカメラ利用時、お客様の画像を左右反転させるかどうかを設定します。 （メニュー）➡「TVコール設定」選択➡●➡「自画像反転」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡● ● TVコールを開始すると、常に「On」となります。
明るさ調整	送信画像の明るさを調整します。 （メニュー）➡「TVコール設定」選択➡●➡「明るさ調整」選択➡●➡（明るさ選択）➡● ● 代替画像の明るさは調整できません。 ● TVコールを開始すると、常に「明るさ0」となります。
ちらつき防止※ お買い上げ時 モード2：60Hz	蛍光灯下での通話で、しま模様が出るときに設定を変更します。 （メニュー）➡「TVコール設定」選択➡●➡「ちらつき防止」選択➡●➡「モード1：50Hz」／「モード2：60Hz」選択➡●
トーン送出On／Off	ダイヤルボタンを押したときに、プッシュトーンを発信するかどうかを設定します。 （メニュー）➡「トーン送出On」／「トーン送出Off」選択➡● ● TVコールを開始すると、常に「トーン送出On」となります。
ヘルプ	TVコール利用中の操作方法を表示します。 （メニュー）➡「ヘルプ」選択➡● 確認の終了：上記操作のあと●

※アウトカメラ使用時にだけ利用できます。

■その他通話中にできること

ズーム	（ズームイン）／（ズームアウト） ● 代替画像では利用できません。
オートフォーカス※	
TVコール設定	（メニュー）➡「TVコール設定」選択➡●➡P.5-5の各設定
受話音量調節	☞P.2-10「受話音量を調節する」
ミュート	☞P.2-10「マイクミュート」
アドレス帳確認／登録	☞P.2-11「その他通話中にできること」
マナーモード切替	☞P.2-18「マナーモードを設定／解除する」
音声切替	☞P.10-9「ハンズフリー機器などと本機との音声出力先を切り替える」

※アウトカメラ使用時にだけ利用できます。

TVコール設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（ ） ➡ TVコール設定

●以下の設定は、通話中に変更することもできます。

項目	説明・操作
送信画像切替 お買い上げ時 インカメラ	TVコール開始時にカメラ（インカメラ）からの画像を送信するか、代替画像を送信するかを設定します。 「送信画像切替」選択➡●➡「カメラ選択」選択➡●➡「インカメラ」／「代替画像選択」選択➡● 代替画像の変更：「代替画像選択」選択➡●➡「固定データ」／「ピクチャー」選択➡●➡画像選択➡●➡● カスタムスクリーンの利用：「代替画像選択」選択➡●➡「カスタムスクリーン」選択➡●➡● ●通話中は「アウトカメラ」に変更することもできます。
受信画質／送信画質設定 お買い上げ時 標準	受信画像／送信画像の画質を設定します。 「受信画質設定」／「送信画質設定」選択➡●➡画質選択➡● ●「画質優先」にすると、画質は向上しますが、動きは「標準」より悪くなります。 ●「動き優先」にすると、動きはなめらかになりますが、画質は「標準」より悪くなります。 ●相手の設定によっては、通話中、送信画質設定が自動的に変更されることがあります。
保留中ガイダンス表示 お買い上げ時 固定データ1	TVコールの保留中に送信する画像を設定します。 **固定データ／データフォルダ（ピクチャー）内のデータを利用する** 「保留中ガイダンス表示」選択➡●➡「固定データ」／「ピクチャー」選択➡●➡画像選択➡●➡● **カスタムスクリーンを利用する** 「保留中ガイダンス表示」選択➡●➡「カスタムスクリーン」選択➡●➡●
バックライト お買い上げ時 常にOn	TVコール中の画面の点灯方法を設定します。 「バックライト」選択➡●➡点灯方法選択➡● ●「通常設定に従う」にすると、「ディスプレイ設定」のバックライト（☞P.9-12）の設定内容に従って動作します。
スピーカーホン お買い上げ時 On	TVコール開始時にスピーカーホンを利用するかどうかを設定します。 「スピーカーホン」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●
マイクミュート お買い上げ時 Off（消さない）	TVコール開始時にこちらの音声を消すかどうかを設定します。 「マイクミュート」選択➡●➡「On」（消す）／「Off」（消さない）選択➡●

リモートモニタモード

自動応答番号リストに登録した電話番号からTVコールがかかってきたとき、自動的に応答するように設定できます。

- 自動応答時は、常に専用の効果音が鳴ります。（効果音や音量の変更はできません。）
- 自動応答時は、「**送信画像切替**」（☞P.5-5）の設定にかかわらず、カメラからの画像が送信されます。（自動応答後、代替画像へ変更できます。）
- クローズポジションで自動応答はできません。

リモートモニタモードを設定する

- お買い上げ時には、「Off」（応答しない）に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（•◦•）➡ TVコール設定 ➡ リモートモニタモード

1 操作用暗証番号を入力し、●を押す。

■ 応答時間の変更（お買い上げ時「00秒」）：「**応答時間**」選択 ➡ ● ➡ 時間入力 ➡ ●

2「On／Off設定」を選び、●を押す。

3「On」を選び、●を押す。

■ リモートモニタモードの解除：「Off」選択 ➡ ●（操作完了）

4 ●を押す。

自動応答番号を登録する

- 自動応答番号は10件まで登録できます。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（•◦•）➡ TVコール設定 ➡ リモートモニタモード

1 操作用暗証番号を入力し、●を押す。

2「自動応答番号リスト」を選び、●を押す。

■ 登録した番号の編集：番号選択 ➡ ● ➡ 番号修正 ➡ ●（操作完了）

■ 登録した番号の削除：番号選択 ➡ ✉（**メニュー**）➡「**削除**」選択 ➡ ● ➡「**はい**」選択 ➡ ●（操作完了）

3 ***電話番号を入力する***

1 登録場所を選び、●を押す。

アドレス帳／通話履歴を利用する

1 登録場所を選び、✉（メニュー）を押す。

2「変更」を選び、●を押す。

3「アドレス帳参照」または「通話履歴参照」を選び、●を押す。

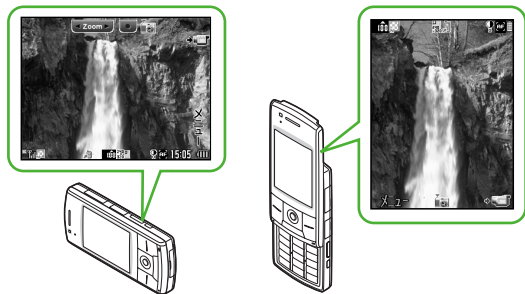
4 番号を入力／選択し、●を押す。

カメラ

カメラについて 6-2
■カメラ利用時のご注意 6-2
■カメラで使用するボタンについて 6-3
■フォーカスについて 6-4
■静止画撮影モードについて 6-5
■動画撮影モードについて 6-6
静止画の撮影 6-7
■静止画撮影で利用できる機能 6-7
動画の撮影 6-8
■動画撮影で利用できる機能 6-9
撮影した画像の確認 6-9
便利な撮影方法 6-10
■セルフタイマーで撮影する（静止画／動画）......6-10
■連写撮影する（静止画）......6-11
■装飾効果を付けて撮影する（静止画）......6-12
■フレームを付けて撮影する（静止画）......6-12
■パノラマサイズで撮影する（静止画）......6-13
静止画／動画のメール添付 6-14
■撮影した静止画を添付する 6-14
■撮影した動画を添付する 6-14
撮影／画像に関する設定 6-15
■撮影方法の設定 6-15
■画像の設定 6-16
■その他の設定 6-17

カメラについて

本機は内蔵の2メガピクセルカメラを利用して、静止画や動画が、クローズポジション／オープンポジションで撮影できます。

- クローズポジションでは横長の画像を、オープンポジションでは縦長の画像が撮影できます。

クローズポジション撮影時　オープンポジション撮影時

補足▶
- 各操作の画面や、設定などの操作については、ことわりがない限りオープンポジションでの操作を中心に記載しています。
- 本機では、インカメラでも撮影できます。ここでは、ことわりがない限り、アウトカメラでの操作を中心に説明しています。

■ポジション変更について

カメラ利用中にポジションを変更すると、ポジションに合わせて画面の表示が切り替わります。

- 一部の画面では切り替わらないことがあります。
- クローズポジションにしても誤動作防止は設定されません。

■カメラ撮影中の撮影音について

カメラ撮影時には、一定の音量でシャッター音やセルフタイマー音が鳴ります。

- マナーモードやその他のモード設定にかかわらず、音が鳴ります。音量も変更できません。
- 静止画撮影時のシャッター音のパターンは、変更できます。（☞P.6-15）
- カメラを終了したり、フォーカスを操作したときは、カメラのモーター音が鳴りますが、故障ではありません。

カメラ利用時のご注意

- アウトカメラのレンズカバーに指紋や油脂が付くとピントが合わなくなります。柔らかい布などでレンズカバーをきれいにしてください。
- 手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となります。本機が動かないようにしっかり持って撮影するか、安定した場所においてセルフタイマー（☞P.6-10）で撮影してください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますので、ご了承ください。
- 本機を暖かい場所に長時間置いたあとで、撮影したり画像を保存したときは、画質が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。

自動終了について

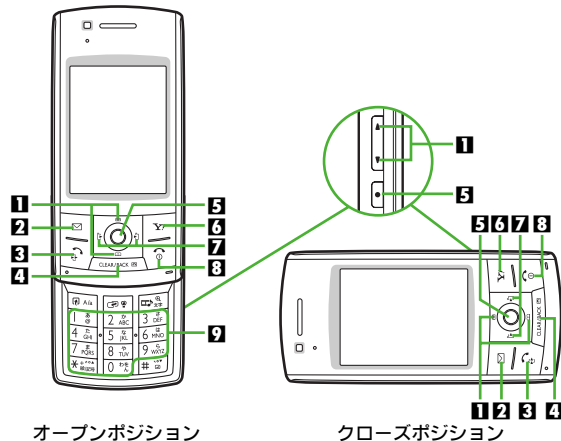
■カメラ起動後、画像を撮影する前に約3分間何も操作しないでおくと、自動的に終了し、待受画面へ戻ります。

インカメラで静止画を撮影するとき

■撮影前や撮影後の画面には、鏡で映したように反転した画像が表示されます。（保存した画像の確認時には、反転していない画像が表示されます。）

動画撮影のご注意

■電池残量が不足しているときは撮影できません。また、撮影中に電池残量が不足すると、撮影が中止されます。（途中までの撮影内容は保存されています。）

カメラで使用するボタンについて

オープンポジション　　クローズポジション

1 ズーム

（ズームイン）、（ズームアウト）

● ◀（ズームイン）、▶（ズームアウト）も利用できます。

2 メニュー表示

3 フォーカスロック

4 撮影のやり直し

5 シャッター

6 静止画撮影／動画撮影切替

7 明るさ調整

（暗くなる）、（明るくなる）

8 カメラ終了

9 機能の簡単切替

撮影画面で次のボタンを押すと、各機能が簡単に利用できます。

ボタン	機能
1	明るさを調整します。（☞P.6-16）
2	アイコン表示／非表示を切り替えます。［☞P.6-15（静止画）］
	表示サイズを切り替えます。［☞P.6-15（動画）］
3	フォーカス設定を変更します。（☞P.6-15）
4	撮影した画像の保存先を変更します。（☞P.6-17）
5	撮影サイズを変更します。（☞P.6-16）
6	バーコードリーダーを起動します。［☞P.12-22（静止画）］
	マイクのOn／Offを変更します。［☞P.6-16（動画）］
7	画質設定を変更します。（☞P.6-16）
8	セルフタイマー設定を切り替えます。（☞P.6-10）
9	ズームの最大／等倍を切り替えます。
0	ヘルプを表示します。（☞下記）
*	インカメラ／アウトカメラを切り替えます。（☞P.6-17）

●撮影モードによって利用できる機能は異なります。各モードで利用できる機能（☞P.6-7、P.6-9）などでご確認のうえ、ご利用ください。

ヘルプ機能について

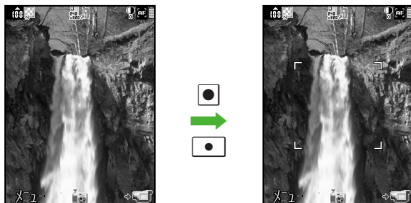
■撮影画面で次の操作を行うと、撮影時のボタン操作を確認できます。

✉（**メニュー**）➡「**ヘルプ**」**選択**➡●

■撮影画面に戻る：上記操作のあと●

フォーカスについて

オートフォーカス

本機には自動的に被写体との距離を検知し焦点(ピント)を合わせる、「**オートフォーカス**(AF)」が搭載されています。シャッター(●/●)を押すと、ピントの自動調整を行ったあと、画像が撮影されます。

ピント自動調整中

- 被写体や周りの状況に応じて「**接写**」に切り替えたり、手動でフォーカスを合わせて撮影することもできます。(☞P.6-15)

■**フォーカスロック**

あらかじめピントを合わせた状態(フォーカスロック)で構図を変えて撮影できます。

フォーカスロックの操作	を押すか、●を軽く押し続ける。
フォーカスロック操作後の動作	● 画面に白枠が表示されたあと、ピントの自動調整が行われます。ピントが合えば、枠が緑色に変わり、「**ピピ**」と鳴ったあと、フォーカスロックされます。
フォーカスロック状態での撮影	●を押すか、●を押し切る。

- フォーカスロック状態で撮影すると、ピントの自動調整の動作なしに、すぐに撮影されます。
- フォーカスロックを解除するときは、再度を押すか、押した●を離すか(静止画)、●を軽く押し続けてから離します(動画)。

マニュアル撮影

被写体に合わせ、手動でピントを調整して撮影できます。

- あらかじめ、フォーカス設定をマニュアルフォーカスにしておいてください。(☞P.6-15)
- ピント調整をやり直すときは、を押すか●を軽く押し続けたあと、以下の操作を行います。

ピント調整の操作	を押すか、◂▸を押す。
ピント調整後の操作	●を押すか、●を軽く押し続ける。
ピント調整完了状態での撮影	●を押すか、●を押し切る。

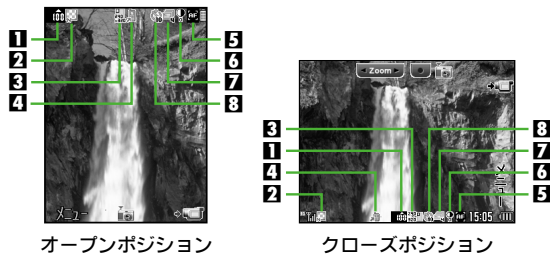
静止画撮影モードについて

撮影サイズとズーム	2M［1200×1600ドット（UXGA）］：なし ワイド［900×1600ドット］：なし 1.2M［960×1280ドット（Quad-VGA）］：1～1.3倍 VGA［480×640ドット（VGA）］：1～2.5倍 メール添付L［240×320ドット（QVGA）］：1～5倍 メール添付S［120×160ドット（QQVGA）］：1～10倍
保存形式	JPEG形式（.jpg）※1
保存先	本体またはメモリカードのデータフォルダ ［ピクチャー、デジタルカメラフォルダ（☞P.6-17）］
画質	ハイクオリティ／ファイン／ノーマル
S!メール添付	可能
保存可能件数※2	約3200ファイル

※1「Image001.jpg」、「Image002.jpg」…の順にファイル名が付きます。（デジタルカメラフォルダ保存時は「SBSH0001.JPG」、「SBSH0002.JPG」…の順にファイル名が付きます。）

※2 お買い上げ時の状態で撮影したときの目安です。

静止画撮影モードでの画面表示

オープンポジション　　クローズポジション

1 保存可能件数表示（☞左記）
- 101件以上撮影（保存）可能なときは、「🄷」が表示されます。

2 画質表示（☞P.6-16）
：ハイクオリティ／：ファイン／：ノーマル

3 撮影サイズ表示（☞P.6-16）

4 保存先表示（☞P.6-17）
：本体（本機）／：メモリカード／
：デジタルカメラフォルダ／：毎回確認

5 フォーカス表示（☞P.6-15）
：オートフォーカス／：マニュアルフォーカス／
：接写

6 明るさ調整表示（☞P.6-16）
暗い ←標準→ 明るい

7 連写表示（☞P.6-11）
：4枚連写／：9枚連写／：オーバーラップ連写

8 セルフタイマー表示（☞P.6-10）
：10秒／：5秒／：2秒

動画撮影モードについて

<table>
<tr><td colspan="2">撮影サイズ</td><td>176×144ドット（QCIF）
128×96ドット（SubQCIF）</td><td colspan="2">320×240ドット（QVGA）
240×176ドット（HQVGA）※1</td></tr>
<tr><td colspan="2">保存形式</td><td>MPEG-4/H.263（.3gp）※2</td><td>MPEG-4（.3gp）※2</td><td>MPEG-4（.ASF）※3</td></tr>
<tr><td colspan="2">保存先</td><td colspan="2">本体またはメモリカードのデータフォルダ（ムービー）</td><td>メモリカードのSDビデオフォルダ</td></tr>
<tr><td colspan="2">画質</td><td>ハイクオリティ／ファイン／ノーマル</td><td colspan="2">ノーマル（保存先：本体時）
ハイクオリティ（保存先：メモリカード時）</td></tr>
<tr><td colspan="2">S!メール添付</td><td>可能</td><td colspan="2">不可</td></tr>
<tr><td rowspan="3">最長撮影時間（1回あたり）</td><td>メール添付</td><td>約60秒（画質：ノーマル）
約50秒（画質：ファイン）
約30秒（画質：ハイクオリティ）</td><td colspan="2">—</td></tr>
<tr><td>長時間撮影</td><td colspan="2">30分（保存先：メモリカード時）※4</td><td>—</td></tr>
<tr><td>SD VIDEO</td><td colspan="2">—</td><td>メモリカードの容量により変動</td></tr>
</table>

※1 保存形式はMPEG-4（.3gp）だけです。
※2「video001.3gp」、「video002.3gp」…の順にファイル名が付きます。
※3「MOL001.ASF」、「MOL002.ASF」…の順にファイル名が付きます。
※4 保存先が本体のときは、撮影サイズによって最長撮影時間が異なります。

動画撮影モードでの画面表示

オープンポジション

クローズポジション

1 画質表示（☞P.6-16）
：ハイクオリティ／：ファイン／：ノーマル

2 撮影サイズ表示（☞P.6-16）

3 保存先表示（☞P.6-17）
：本体（本機）／：メモリカード／：毎回確認

4 フォーカス表示（☞P.6-15）
：オートフォーカス／：マニュアルフォーカス／：接写

5 明るさ調整表示（☞P.6-16）
暗い ◀標準▶ 明るい

6 撮影時間表示（☞P.6-16）
：メール添付／：長時間撮影／：SD VIDEO

7 セルフタイマー表示（☞P.6-10）
：10秒／：5秒／：2秒

静止画の撮影

メニュー ▶ カメラ

1 画像を画面に表示する。

2 ●を押す。

シャッター音が鳴り、撮影した静止画が表示されます。

- 撮影のやり直し：CLEAR/BACK
- メール添付：Y!（✉）➡P.14-4操作3以降

静止画撮影画面

3 静止画を保存するときは、●を押す。

保存後、撮影前の状態に戻りますので、続けて撮影できます。

- 保存先選択画面表示時：保存先選択➡●
- 撮影した静止画の確認：☞P.6-9

4 カメラを終了するときは、☎を押す。

保存していない静止画があるとき

■カメラを終了すると確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

静止画撮影後に着信／アラーム動作があると

■撮影した静止画は一時的に記憶（保護）されています。
- 通話などを終えると撮影後の画面に戻ります。

補足▶ 自動保存設定を「On」（保存する）にしているときは、撮影後自動的に静止画が保存され、続けて撮影できる状態になります。

静止画撮影で利用できる機能

撮影前に✉（**メニュー**）を押すと、次の機能が利用できます。
- 撮影サイズやカメラ（インカメラ／アウトカメラ）によっては、利用できない機能もあります。

機能		説明
明るさ調整		明るさを調整します。（☞P.6-16）
撮影モード	フレーム追加	フレームを付けて撮影します。（☞P.6-12）
	連写設定	静止画を連続して撮影します。（☞P.6-11）
	効果付き撮影	装飾効果を付けて撮影します。（☞P.6-12）
	パノラマ撮影	パノラマサイズで撮影します。（☞P.6-13）
フォーカス設定		フォーカス設定を変更します。（☞P.6-15）
データフォルダ		保存した静止画を確認します。（☞P.6-9）
撮影サイズ		撮影サイズを設定します。（☞P.6-16）
バーコード／名刺読取		バーコード、名刺などを読み取ります。（☞P.12-22）
画質設定		画質を設定します。（☞P.6-16）
セルフタイマー		セルフタイマーを設定します。（☞P.6-10）
設定	アイコン表示	アイコン表示を切り替えます。（☞P.6-15）
	シャッター音	シャッター音を設定します。（☞P.6-15）
	保存先設定	静止画の保存先を設定します。（☞P.6-17）
	自動保存設定	撮影後の自動保存を設定します。（☞P.6-17）
	ちらつき防止	ちらつき防止を調整します。（☞P.6-15）
	パノラマ設定	パノラマ撮影方法を設定します。（☞P.6-13）
インカメラに切替／アウトカメラに切替		撮影カメラを切り替えます。（☞P.6-17）
ヘルプ		ボタン操作一覧を表示します。（☞P.6-3）

補足▶ 撮影後の画面で✉（**メニュー**）を押すと、保存先を変更したり、データフォルダから静止画を削除してメモリの空き容量を増やすことができます。

動画の撮影

●動画は、明るい状態でなるべくカメラから1.5mまでの距離で、撮影することをおすすめします。

メニュー ▶ カメラ

1 **Y!（➡📹）を押す。**

動画撮影画面が表示されます。

●動画撮影画面が表示されているときは、Y!（➡📹）を押す必要はありません。

動画撮影画面

2 **画像を画面に表示する。**

3 **●を押す。**

撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。

（撮影開始まで、しばらく時間がかかることがあります。）

■撮影のやり直し：CLEAR/BACK

4 **撮影を終了するときは、●を押す。**

撮影終了音が鳴り、撮影が終わります。

■撮影した動画の再生：「**プレビュー**」選択➡●

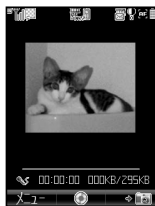
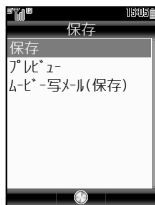
■撮影のやり直し：CLEAR/BACK

■メール添付：「**ムービー写メール（保存）**」選択➡●➡**P.14-4**操作３以降

5 **動画を保存するときは、「保存」を選び、●を押す。**

保存後、撮影前の状態に戻りますので、続けて撮影できます。

■保存先選択画面表示時：保存先選択➡●

6 **カメラを終了するときは、⓪を押す。**

保存していない動画があるとき

■カメラを終了すると確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

動画撮影中に着信／アラーム動作があると

■撮影中や撮影後に着信があったとき、撮影後にアラームの設定時刻になったときは、撮影した動画は一時的に記憶（保護）されています。

● 通話を終えると撮影後の画面に戻ります。

■動画撮影中はアラームの設定時刻になっても撮影を継続します。

● 撮影後そのまま放置したり、待受画面に戻ったりすると、アラームが動作します。

補足▶ 自動保存設定を「On」（保存する）にしているときは、撮影後自動的に動画が保存され、続けて撮影できる状態になります。

動画撮影で利用できる機能

撮影前に✉(**メニュー**)を押すと、次の機能が利用できます。
●撮影サイズやカメラ（インカメラ／アウトカメラ）によっては、利用できない機能もあります。

明るさ調整		明るさを調整します。(☞P.6-16)
表示サイズ		撮影時の画像の表示サイズを設定します。(☞P.6-15)
フォーカス設定		フォーカス設定を変更します。(☞P.6-15)
データフォルダ		保存した動画を確認します。(☞右記)
撮影時間／サイズ		撮影時間と保存するサイズを設定します。(☞P.6-16)
マイク設定		撮影時に音声も同時に録音するかどうかを設定します。(☞P.6-16)
画質設定		画質を設定します。(☞P.6-16)
セルフタイマー		セルフタイマーを設定します。(☞P.6-10)
設定	保存先設定	動画の保存先を設定します。(☞P.6-17)
	自動保存設定	撮影後の自動保存を設定します。(☞P.6-17)
	エンコード形式	圧縮形式を設定します。(☞P.6-16)
	ちらつき防止	ちらつき防止を調整します。(☞P.6-15)
インカメラに切替／アウトカメラに切替		撮影カメラを切り替えます。(☞P.6-17)
ヘルプ		ボタン操作一覧を表示します。(☞P.6-3)

補足▶ 撮影後は、自動的にメニューが表示され、動画を保存／確認したり、メールに添付して送信することができます。

撮影した画像の確認

撮影（保存）した静止画／動画を確認します。
●データフォルダの操作でも確認できます。(☞P.8-3)

メニュー ▶ カメラ

1 *静止画の確認*

1 静止画撮影画面で、✉（メニュー）を押す。

動画の確認

1 動画撮影画面で、✉（メニュー）を押す。

2 「データフォルダ」を選び、●を押す。

静止画／動画のリストが表示されます。
●メモリの空き容量も表示されます。
●クローズポジションでも、縦方向の画面が表示されます。
■ メモリカード取付時の静止画の確認：「**ピクチャー**」／「**デジタルカメラ**」選択➡●
■ 本体／メモリカードの切替：✉（**メニュー**）➡「**本体へ切替**」／「**メモリカードへ切替**」選択➡●
■ 新しく作成したフォルダ／デジタルカメラフォルダ選択時：フォルダ選択➡●

3 静止画／動画を選び、●を押す。

■ 別の静止画／動画の確認：CLEAR/BACK➡静止画／動画選択➡●
▪動画を選んだときは再生が始まります。

SDビデオ内の動画の確認 撮影時間／サイズを「SD VIDEO」にして撮影したASF形式の動画を確認します。

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ムービー ➡ SDビデオ

動画選択➡●

■ 別の動画の確認：CLEAR/BACK➡動画選択➡●

6 カメラ

便利な撮影方法

セルフタイマーで撮影する（静止画／動画）

セルフタイマーを利用して静止画／動画を撮影できます。

●インカメラでは利用できません。
●以下の操作は、P.6-7操作１の静止画撮影前、またはP.6-8操作２の動画撮影前の状態で行います。
●お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

1 ✉（メニュー）を押す。

2「セルフタイマー」を選び、●を押す。

3 時間を選び、●を押す。

「⏲」などが表示され、選択した時間でセルフタイマーが設定されます。

■セルフタイマーの解除：「Off」選択➡●

4 画像を画面に表示し、●を押す。

セルフタイマー音が鳴り、セルフタイマーが動作します。

●設定した時間を過ぎると、静止画撮影モードでは撮影後の画像が表示され、動画撮影モードでは撮影が始まります。

■撮影のやり直し：セルフタイマー動作中にY!（**キャンセル**）
▪セルフタイマーが設定されたまま、撮影をやり直せる状態に戻ります。

5 ●を押す。

●保存後セルフタイマーは解除され、通常の撮影画面に戻ります。

■動画の保存：「**保存**」選択➡●
■保存先選択画面表示時：保存先選択➡●

6 カメラを終了するときは、☎を押す。

■保存していない静止画／動画があるとき：☞P.6-7、P.6-8

セルフタイマー撮影時のご注意

■セルフタイマー動作中に●を押すと、その時点で撮影され、セルフタイマーは解除されます。
■セルフタイマー動作中に着信やアラーム動作があると、撮影は中止されます。（セルフタイマーは解除されません。）
■セルフタイマー動作中は、ズーム、明るさ調整以外の機能は利用できません。

注意▶ 連写スピード（☞P.6-11）を「**マニュアル**」にしているときは、セルフタイマーは利用できません。

補足▶ オープンポジション時は、静止画／動画撮影画面で8を押しても、次の順にセルフタイマーを設定できます。
「10秒」→「５秒」→「２秒」→「Off」…

連写撮影する（静止画）

静止画を連続して撮影できます。設定できる連写の種類は、次のとおりです。

４枚連写	４枚の静止画を連続して撮影し、４枚の静止画と分割画像を作成します。
９枚連写	９枚の静止画を連続して撮影し、９枚の静止画と分割画像を作成します。
オーバーラップ連写	５枚の静止画を連続して撮影し、５枚の静止画と合成画像を作成します。

- 撮影サイズによっては、利用できなかったり、分割画像が作成されないことがあります。（インカメラでは利用できません。）
- 設定できる連写撮影の速さ（連写スピード）は、撮影サイズによって異なります。
- ４枚／９枚連写では回数分シャッターを押す、「**マニュアル**」も設定できます。
- 以下の操作は、P.6-7操作１の静止画撮影前の状態で行います。

1 ✉（**メニュー**）**を押す。**

2 **「撮影モード」を選び、●を押す。**

3 **「連写設定」を選び、●を押す。**

4 **「４枚連写」～「オーバーラップ連写」のいずれかを選び、●を押す。**

5 **連写スピードを選び、●を押す。**

連写マーク（☞P.6-5）が表示され、撮影画面に戻ります。
- セルフタイマー（☞P.6-10）を設定しているときは、「**マニュアル**」は利用できません。

6 **画像を画面に表示し、●を押す。**

設定したスピードで連写撮影されます。
- ４枚／９枚連写を手動（マニュアル）で撮影するときは、残りの回数分操作６をくり返してください。

■ 連写の中止：連写撮影中に[Y!]（**キャンセル**）

7 **連写撮影が終了すると、分割画像または合成画像が表示される。**

- VGA（480×640）のときは、１枚目に撮影した画像が表示されます。

■ 連写画像内の静止画の確認：[◦•◦]
■ メール添付：[Y!]（✉）➡P.14-4操作３以降

４枚連写の分割画像

8 **●を押す。**

■ 保存先選択画面表示時：保存先選択➡●

9 **「全画像保存」を選び、●を押す。**

連写画像保存後、撮影画面に戻ります。（連写設定はそのままです。）

10 **カメラを終了するときは、☎を押す。**

■ 保存していない静止画があるとき：☞P.6-7

> **静止画を１枚だけ保存する**
>
> ■操作７で次の操作を行います。
>
> [◦•◦]（**保存する静止画選択**）➡●➡「**表示画像保存**」選択➡●
> - 連写撮影後の画面に戻ります。他の静止画を保存するときは、上記操作をくり返します。

注意▶ 暗い所で撮影すると、明るい所で撮影するよりも連写スピードが遅くなることがあります。

装飾効果を付けて撮影する（静止画）

画面に表示される装飾効果を確認しながら、装飾効果を付けて静止画を撮影できます。（効果付き撮影）

- 撮影サイズによっては、利用できないことがあります。（インカメラでは利用できません。）
- 以下の操作は、P.6-7操作1の静止画撮影前の状態で行います。操作後、撮影画面に戻りますので、撮影してください。

1 ☐（メニュー）を押す。

2「撮影モード」を選び、●を押す。

3「効果付き撮影」を選び、●を押す。

4 装飾の種類を選び、●を押す。

選んだ装飾効果を付けて撮影できる状態になります。

- 効果の表示：☐（表示）
  - ■ 効果の変更：上記操作のあとCLEAR/BACK
- 効果付き撮影の解除：「Off」選択➡●

フレームを付けて撮影する（静止画）

- インターネットなどで入手したフレーム［透過PNG形式の画像（40Kバイト以下）］も利用できます。
- 撮影サイズによっては、利用できないことがあります。（インカメラでは利用できません。）
- 以下の操作は、P.6-7操作1の静止画撮影前の状態で行います。操作後、撮影画面に戻りますので、撮影してください。

1 ☐（メニュー）を押す。

2「撮影モード」を選び、●を押す。

3「フレーム追加」を選び、●を押す。

4 *あらかじめ登録されているフレームを利用する*

1「固定データ」を選び、●を押す。

2 フレームを選び、●を押す。

- フレームの表示：フレーム選択➡☐（表示）
  - ■ フレーム選択に戻る：上記操作のあとCLEAR/BACK

データフォルダ内のフレームを利用する

1「データフォルダ」を選び、●を押す。

2 フレームを選び、●を押す。

- フレームの表示：フレーム選択➡Y!（表示）
  - ■ フレーム選択に戻る：上記操作のあとCLEAR/BACK

3 ●を押す。

フレームを解除する

1「Off」を選び、●を押す。

補足▶ 連写撮影では、すべての静止画にフレームが付きます。

パノラマサイズで撮影する（静止画）

横または縦に長い、パノラマサイズの静止画を撮影できます。

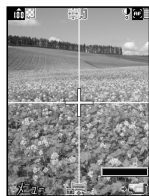
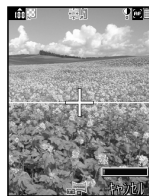
- ●インカメラでは利用できません。
- ●パノラマ撮影設定中は、撮影モードを変更できません。また、セルフタイマーも利用できません。
- ●以下の操作は、P.6-7操作１の静止画撮影前の状態で行います。

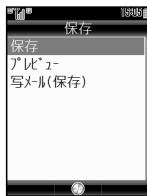
1 ✉（メニュー）を押す。

2「撮影モード」を選び、●を押す。

3「パノラマ撮影」を選び、●を押す。

4「On」を選び、●を押す。

5 撮影する。

●を押す → カメラを水平または垂直にゆっくり動かす → ●を押す（撮影完了）

■撮影のやり直し：CLEAR/BACK

- ●撮影中は、「＋」が黄色い線からはなれないように、カメラをゆっくりと動かしてください。
- ●「▬」がいっぱいになると、自動的に撮影が完了します。

6「保存」を選び、●を押す。

■撮影した静止画を確認する：「プレビュー」選択➡●

■確認画面の表示を変更する：✉（メニュー）➡「自動スクロール表示」／「手動スクロール表示」／「画像全体表示」選択➡●

■メール添付：「写メール（保存）」選択➡●➡P.14-4操作３以降

パノラマ撮影方法を設定する

パノラマ撮影中の画面表示や、明るさの調整などを設定できます。

- ●以下の操作は、P.6-7操作１の静止画撮影前の状態で行います。

撮影アシスト表示 お買い上げ時 表示	パノラマ撮影中に、画面に黄色い線や「＋」などを表示するかどうかを設定します。 ✉（メニュー）➡「設定」選択➡●➡「パノラマ設定」選択➡●➡「撮影アシスト表示」選択➡●➡「表示」／「非表示」選択➡●
撮影中露出 お買い上げ時 自動	パノラマ撮影中、画面の明るさを自動で調整するかどうかを設定します。 ✉（メニュー）➡「設定」選択➡●➡「パノラマ設定」選択➡●➡「撮影中露出」選択➡●➡「自動」／「固定」選択➡●

静止画／動画のメール添付

- 撮影後の画面から静止画／動画をメール添付するとき画像を自動的に保存するかどうかを、「**添付ファイル送信時設定**」（☞P.14-34）で設定できます。
- データフォルダに保存されている静止画／動画をメールに添付することもできます。（☞P.8-8）
- 受信できるかどうかなどの相手機種のサービス対応状況は、「http://www.softbank.jp」を参照してください。

撮影した静止画を添付する

撮影した静止画を、撮影後の画面から直接S! メールに添付して送信します。

1 静止画を撮影する。

■ 静止画の撮影方法：☞P.6-7操作１～２
■ 連写画像の添付：P.6-11操作７のあと▣（添付する静止画選択）

2 Y!（✉）を押す。

静止画が保存されたあと、S!メール作成画面が表示されます。（静止画はあらかじめ添付されています。）
■ 保存先選択画面表示時：保存先選択➡●

3 宛先など他の項目を入力し、メールを送信する。（☞P.14-4操作３以降）

撮影した動画を添付する

撮影した動画を、撮影後の画面から直接S! メールに添付して送信します。

- S! メールに添付できる動画のサイズ／形式などについては、P.6-6を参照してください。
- S! メール、VGS メール、MPEG-4非対応のソフトバンク携帯電話には動画は送信できません。

1 動画を撮影する。

■ 動画の撮影方法：☞P.6-8操作１～４

2 「ムービー写メール（保存）」を選び、●を押す。

動画が保存されたあと、S! メール作成画面が表示されます。（動画はあらかじめ添付されています。）
- 添付ファイル送信時設定（☞P.14-34）を「**保存しないで送信**」にしているときは、「**ムービー写メール**」と表示されます。

■ 保存先選択画面表示時：保存先選択➡●

3 宛先など他の項目を入力し、メールを送信する。（☞P.14-4操作３以降）

撮影／画像に関する設定

撮影方法や画像など、静止画や動画を目的に応じて撮影できます。

- 利用できる機能は、撮影モードによって異なります。各機能の説明内にある表でご確認のうえ、ご利用ください。
- ボタンを押して、簡単に切り替えられる機能もあります。（☞P.6-3）
- 各設定の操作は、P.6-7操作１の静止画撮影前、またはP.6-8操作２の動画撮影前の状態で行います。
  操作後、撮影画面に戻りますので、撮影してください。

撮影方法の設定

撮影時の状態に合わせて撮影方法を設定できます。

アイコン表示　静止画撮影時のアイコン表示を切り替えます。

静止画撮影モード	○	動画撮影モード	×

お買い上げ時 通常画面表示

✉（メニュー）➡「設定」選択➡●➡「アイコン表示」選択➡●➡「通常画面表示」／「アイコン非表示」選択➡●

シャッター音　静止画撮影時のシャッター音を設定します。

静止画撮影モード	○	動画撮影モード	×

お買い上げ時 パターン１

✉（メニュー）➡「設定」選択➡●➡「シャッター音」選択➡●➡パターン選択➡●

■シャッター音の再生：パターン選択➡✉（再生）

- シャッター音の音量は変更できません。
- 連写撮影時やパノラマ撮影時のシャッター音は固定です。ここでの設定は、反映されません。

表示サイズ　動画撮影時の画像の表示サイズを設定します。

静止画撮影モード	×	動画撮影モード	○※

※128×96ドット／176×144ドットの撮影で利用できます。

お買い上げ時 標準

✉（メニュー）➡「表示サイズ」選択➡●➡「標準」／「拡大」選択➡●

フォーカス設定　オートフォーカスの状態を設定したり、マニュアル撮影に切り替えます。

静止画撮影モード	○※	動画撮影モード	○※

※インカメラでは利用できません。

お買い上げ時 オートフォーカス

✉（メニュー）➡「フォーカス設定」選択➡●➡撮影状態選択➡●

■マニュアルフォーカス選択時：[↕]（ピント調整）➡●
■ピントの再調整：[↺]➡[↕]（ピント調整）➡●

- カメラを終了するたびに、お買い上げ時の設定に戻ります。
- 切り替えられる撮影状態は、次のとおりです。

オートフォーカス	自動的に被写体との距離を感知し、ピントを合わせます。
マニュアルフォーカス	手動でピントを合わせて撮影します。
接写	近い距離（目安10～30cm）を撮影するときに、すばやくピントを合わせます。

ちらつき防止　蛍光灯下での撮影で、しま模様が出るときに設定を変更すると、しま模様を消すことができます。

静止画撮影モード	○※	動画撮影モード	○※

※インカメラでは利用できません。

お買い上げ時 モード２：60Hz

✉（メニュー）➡「設定」選択➡●➡「ちらつき防止」選択➡●➡「モード１：50Hz」／「モード２：60Hz」選択➡●

画像の設定

画像の明るさや画質など、撮影する画像に関する設定を変更できます。

明るさ調整 静止画や動画の明るさを調整します。

静止画撮影モード	○	動画撮影モード	○

お買い上げ時 0（標準）

✉（メニュー）➡「明るさ調整」選択➡●➡◎（明るさ選択）

● カメラを終了するたびに、お買い上げ時の設定に戻ります。「インカメラ／アウトカメラ切替」（☞P.6-17）を行ったときも、お買い上げ時の設定に戻ります。

撮影サイズ 静止画の撮影サイズを変更します。

静止画撮影モード	○	動画撮影モード	×

お買い上げ時 メール添付L（240×320）

✉（メニュー）➡「撮影サイズ」選択➡●➡サイズ（☞P.6-5）選択➡●

● インカメラで利用できる静止画の撮影サイズは、メール添付L（240×320）／メール添付S（120×160）です。

画質設定 静止画や動画の画質を設定します。

静止画撮影モード	○	動画撮影モード	○※

※128×96ドット／176×144ドットの撮影で利用できます。

お買い上げ時 静止画：ノーマル、動画：ファイン

✉（メニュー）➡「画質設定」選択➡●➡画質選択➡●

●「ノーマル」→「ファイン」→「ハイクオリティ」の順に画像はきれいになります。ただし、ファイル容量が大きくなるため、保存可能画像数や撮影可能時間は減ります。

撮影時間／サイズ 動画の撮影時間とサイズ（保存形式）を設定します。

静止画撮影モード	×	動画撮影モード	○

お買い上げ時 メール添付、QCIF（176×144）

✉（メニュー）➡「撮影時間／サイズ」選択➡●➡「メール添付」／「長時間撮影」／「SD VIDEO」選択➡●➡サイズ（保存形式）選択➡●

■ SD VIDEO選択時：「はい」選択➡●

●「メール添付」にすると、撮影できるサイズが最大295Kバイトに制限されます。

● サイズ（保存形式）については、P.6-6の表を参照してください。

マイク設定 動画の撮影時に、音声も同時に録音するかどうかを設定します。

静止画撮影モード	×	動画撮影モード	○

お買い上げ時 On

✉（メニュー）➡「マイク設定」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●

エンコード形式 動画のファイルの圧縮形式を設定します。

静止画撮影モード	×	動画撮影モード	○※

※128×96ドット／176×144ドットの撮影で利用できます。

お買い上げ時 MPEG4

✉（メニュー）➡「設定」選択➡●➡「エンコード形式」選択➡●➡「H.263」／「MPEG４」選択➡●

その他の設定

インカメラ／アウトカメラ切替 アウトカメラとインカメラを切り替えます。

静止画撮影モード	○	動画撮影モード	○※

※128×96ドット／176×144ドットの撮影で利用できます。

お買い上げ時 アウトカメラ

（メニュー）➡「アウトカメラに切替」／「インカメラに切替」選択➡●

- カメラを終了するたびに、お買い上げ時の設定に戻ります。

保存先設定 静止画や動画の保存先を設定します。

静止画撮影モード	○	動画撮影モード	○※

※撮影時間／サイズを「SD VIDEO」にしているときは利用できません。

お買い上げ時 本体

（メニュー）➡「設定」選択➡●➡「保存先設定」選択➡●➡「本体」／「メモリカード」／「デジタルカメラフォルダ」／「毎回確認」選択➡●

- 「**毎回確認**」を選ぶと、保存のたびに保存先の選択画面が表示されるようになります。（動画撮影モードでは、撮影時間／サイズを「**メール添付**」にしているときだけ利用できます。）
- 「**デジタルカメラフォルダ**」（メモリカードの DCIM フォルダ）は、2M（1200×1600）～VGA（480×640）の静止画で利用できます。

注意▶
- 自動保存設定（☞右記）を「On」（保存する）にしているときは、「**毎回確認**」は利用できません。
- メモリカードに保存するときや、「**毎回確認**」を利用するときは、メモリカードを取り付けておいてください。

自動保存設定 撮影後、静止画や動画を自動的に保存するかどうかを設定します。

静止画撮影モード	○	動画撮影モード	○

お買い上げ時 Off（保存しない）

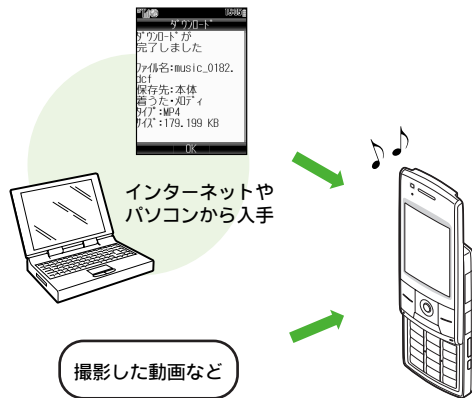
（メニュー）➡「設定」選択➡●➡「自動保存設定」選択➡●➡「On」（保存する）／「Off」（保存しない）選択➡●

注意▶ 保存先設定（☞左記）を「**毎回確認**」にしているときは、利用できません。

7 メディアプレイヤー

メディアプレイヤーについて 7-2
音楽／動画の入手 7-3
■ インターネットに接続して入手する（ダウンロード）... 7-3
■ パソコンを利用する 7-3
音楽／動画を再生する前に 7-4
■ 再生時のご注意 7-4
■ 再生時の画面表示 7-5
音楽／動画の再生 7-6
■ 音楽を再生する 7-6
■ 動画を再生する 7-6
■ 再生に関する操作 7-7
■ 音楽再生に関する設定 7-8
■ 動画再生に関する設定 7-8
■ 再生に関するその他の設定 7-9
■ 音楽／動画に関するその他の操作 7-9
プレイリストの利用 7-10
■ プレイリスト一覧画面を表示する 7-10
■ プレイリストを選んで再生する 7-10
■ プレイリストを編集する 7-11
動画の編集 7-11
■ 動画を切り取る 7-11
■ テロップを編集する 7-12

メディアプレイヤーについて

メディアプレイヤーは、音楽や動画を簡単に入手／再生できる機能です。

メディアプレイヤーの各機能と再生できる音楽／動画は、以下のとおりです。

● プレイリストについて詳しくは、P.7-10を参照してください。

音楽／動画の入手

インターネットやパソコンに接続して、音楽／動画を入手できます。

インターネットに接続して入手する（ダウンロード）

- ご利用にあたっては、音楽や動画の提供サイトの情報（料金や有効期限などの詳細）を必ずご確認ください。

メニュー ▶ メディアプレイヤー

1 「ミュージック」または「ムービー」を選び、●を押す。

2 「ミュージックダウンロード」または「ムービーダウンロード」を選び、●を押す。

インターネットに接続されます。

- このあと、ジャンルやサイトなどを選び、ダウンロードしてください。

ミュージックサーチで音楽を検索してダウンロードする

■上記操作 1 で次の操作を行います。

「ミュージック」選択➡●➡「ミュージックサーチ」選択➡●

- 以降は画面の指示に従って操作してください。

パソコンを利用する

カードリーダダモード（☞P.11-8）を利用してパソコン内の音楽をメモリカードに保存し、音楽を入手できます。

- あらかじめ、本機でフォーマット（初期化）したメモリカードを取り付けておいてください。（☞P.11-2〜P.11-3）
- P.11-8操作３のあと、パソコン内の音楽をメモリカード内の以下のフォルダに保存してください。
  （どちらのフォルダに保存しても再生できます。）
  - ■PRIVATE/MYFOLDER/My Items/Music
    データフォルダの「**ミュージック**」フォルダに保存されます。
  - ■PRIVATE/MYFOLDER/My Items/Sounds & Ringtones
    データフォルダの「**着うた・メロディ**」フォルダに保存されます。

利用できる音楽のデータ形式について

本機では、「**AACデータ**」（拡張子.m4aなど）およびSD-Audio規格に準拠した「**セキュアAACデータ**」を再生できます。

■AACデータについて

- 「iTunes」など、音楽をAACデータに変換できるソフトウェアが必要です。
- 「iTunes」はソフトウェアの一例として、記載しています。当社では、特定のソフトウェアの動作保証はしておりません。
- ソフトウェアの仕様や使用方法については、ソフトウェア提供各社のホームページなどでご確認ください。

7 メディアプレイヤー

■対応するビットレート／サンプリング周波数

ビットレート（kbps）	16※1、24、32、48、64、96※2、128※2
サンプリング周波数（Hz）	16000、22050、24000、32000、44100、48000

※1 モノラルだけ対応します。
※2 ステレオだけ対応します。

注意▶「iTunes」などで作成されたAACデータのタイトル、アーティスト名は、本機では表示されません。

入手した音楽利用時のご注意

■著作権などにご注意ください

- ご利用にあたっては、著作権などの第三者知的財産権その他の権利を侵害しないようにご注意ください。
- 入手した音楽は、個人使用の範囲だけでご使用ください。

■着信音には設定できません

- 入手した音楽は、着信音や効果音には設定できません。

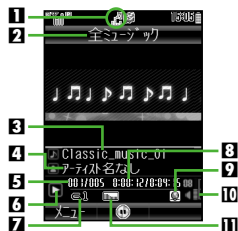
音楽／動画を再生する前に

再生時のご注意

- 再生する音楽／動画のデータ情報や保存方法、メモリカードの状態によっては、本機で再生できないことがあります。
- 電池残量が不足しているときは再生できません。また、再生中に電池残量が不足すると再生が中止されます。
- 再生する音楽／動画や再生音量によっては、スピーカーでの再生時に、ひずんだように聴こえることがあります。このときは、再生音量を下げてください。
- 再生中に電話着信があったとき、再生は停止します。

補足▶
- 再生中でも、マナーモードを切り替えることができます。（☞P.2-18）
- マナーモード中でも、イヤホンマイクなどを取り付けると、再生中の音を聴くことができます。
- メディアプレイヤーの「**ミュージック**」から音楽を再生したときは、オプション品のマイク付オーディオリモコンで操作することができます。

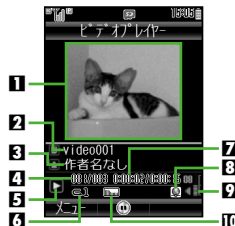
再生時の画面表示

音楽再生画面

1 再生中表示
2 プレイリスト名
3 タイトル
4 アーティスト名
5 再生中のトラック番号
6 動作状態表示
- ▶：再生中
- ⏸：一時停止中
- ⏩：早送り中
- ⏪：早戻し中

7 再生モード表示※
（☞P.7-8）
- ⊂1：1トラックリピート
- ⊂：全トラックリピート
- ⇄：ランダム
- ⊂⇄：ランダムリピート

8 現在の再生経過時間
9 WEBリンク情報あり
10 音量
11 サウンド効果表示※
（☞P.7-8）
- ：BASS
- ：サラウンド
- ：サラウンドBASS

※何も表示されないときは、「**通常再生**」または「**標準**」です。

動画再生画面

1 動画再生領域／テロップ表示領域
2 タイトル
3 アーティスト名
4 再生中のクリップ（動画）番号
5 動作状態表示
- ▶：再生中
- ⏸：一時停止中
- ▶|：コマ送り中
- ⏩：早送り中
- ⏪：早戻し中

6 再生モード表示※
（☞P.7-8）
- 表示されるマークの意味は、音楽再生画面と同様です。（☞左記）

7 現在の再生経過時間
8 WEBリンク情報あり
9 音量
10 サウンド効果表示※
（☞P.7-9）
- 表示されるマークの意味は、音楽再生画面と同様です。（☞左記）

※何も表示されないときは、「**通常再生**」または「**標準**」です。

音楽／動画の再生

音楽を再生する

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ミュージック

1 「プレイリスト」または「SDオーディオ」を選び、●を押す。

■「プレイリスト」選択時：▫（「プレイリスト　ミュージック」／「プレイリスト　着うた」選択）
■ 前回再生した続きから再生：「**続き再生**」選択➡●

2 「全ミュージック」を選び、●を押す。

音楽の一覧画面が表示されます。
■ プレイリストを選んで再生する：
☞P.7-10

3 音楽を選び、●を押す。

音楽再生画面が表示され、再生が始まります。

音楽の一覧画面

注意▶ 再生中にアラームが動作したとき、再生は一時停止します。アラームの終了後、再生は継続されます。

動画を再生する

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ムービー

1 「プレイリスト」または「SDビデオ」を選び、●を押す。

●「SDビデオ」を選んだときは、このあと操作4へ進みます。
■ 前回再生した続きから再生：「**続き再生**」選択➡●

2 「本体」または「メモリカード」を選び、●を押す。

3 「全ムービー」を選び、●を押す。

動画の一覧画面が表示されます。
■ プレイリストを選んで再生する：
☞P.7-10

4 動画を選び、●を押す。

動画再生画面が表示され、再生が始まります。

動画の一覧画面

WEBリンク情報を持つ動画を最後まで再生すると

■WEBリンク接続の確認画面が表示されます。確認画面で次の操作を行うと、インターネットに接続できます。
「**はい**」選択➡●

注意▶ 再生中にアラームが動作したとき、再生は停止します。

補足▶ 他の機器で撮影した動画を再生すると、画像の向きが変わることがあります。

再生に関する操作

再生中の主なボタン操作

●再生方法や状態によっては、利用できないこともあります。

再生中の音楽や動画を最初から再生する	[•○] 音楽や動画が複数あるときにくり返し押すと、前の音楽や動画を再生します。※1
次の音楽や動画を再生する	[○•]
早送りする	[○•]（押し続ける） 手を離すと、その時点から再生します。
早戻しする	[•○]（押し続ける） 手を離すと、その時点から再生します。
一時停止する	[●] もう一度押すと、再生が再開します。 ■動画再生のコマ送り：一時停止中に[○•]（1秒以上）
音量の調節※2	[上]（上げる）、[下]（下げる）
音を消す	[下]（1秒以上） 音を消したあと、[上]を押すと、音が出ます。
音声出力先切替（☞P.7-9）	[A/a]（1秒以上）
表示サイズ切替	[2]（☞P.7-8）
ヘルプの表示	[0]

※1 再生モードを「**ランダム**」、「**ランダムリピート**」にしているときは、[•○]をくり返し押しても再生中の音楽や動画を最初から再生します。

※2 変更した音量は、次回メディアプレイヤーを起動するときも保持されます。

音楽／動画再生画面で利用できる機能

音楽／動画再生画面で[✉]（**メニュー**）を押すと、次の機能が利用できます。

●再生方法や状態によっては、利用できない機能もあります。

サウンド効果	☞P.7-8、P.7-9	設定	☞P.7-8
再生モード	☞P.7-8	WEBリンク接続	☞下記
編集	☞P.7-11	プロパティ	☞P.7-9
タイムサーチ	☞下記	ヘルプ	—

指定した再生経過時間から動画を再生する（タイムサーチ）

■再生中／一時停止中に次の操作を行います。

[✉]（**メニュー**）➡「**タイムサーチ**」選択➡[●]➡時間入力➡[●]

インターネットに接続する（WEBリンク接続）

■再生中／一時停止中に次の操作を行います。

[✉]（**メニュー**）➡「**WEBリンク接続**」選択➡[●]➡「**はい**」選択➡[●]

●インターネットに接続すると、パケット通信料が発生する可能性がありますので、十分ご注意ください。

音楽再生に関する設定

サウンド効果 音楽再生時の音質やサラウンドを設定できます。

お買い上げ時 標準

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ミュージック ➡ 設定

「サウンド効果」選択➡●➡効果選択➡●

- 設定できる効果は、次のとおりです。

標準	音楽をそのまま再生します。
BASS	低音を強調します。
サラウンド	サラウンド効果が得られます。
サラウンドBASS	サラウンド＋BASSの効果が得られます。

再生モード プレイリスト内の音楽の再生方法を設定します。

お買い上げ時 通常再生

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ミュージック ➡ 設定

「再生モード」選択➡●➡再生モード選択➡●

動画再生に関する設定

再生モード プレイリスト内の動画の再生方法を設定します。

お買い上げ時 通常再生

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ムービー ➡ 設定

「再生モード」選択➡●➡再生モード選択➡●

- SDビデオ内の動画は、設定できません。

バックライト 動画再生時の画面の点灯方法を設定します。

お買い上げ時 常にOn

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ムービー ➡ 設定

「バックライト」選択➡●➡点灯方法選択➡●

- 設定できる点灯方法は、次のとおりです。

常にOn	再生中は、常に点灯します。
常にOff	再生中は、ボタンを押しても点灯しません。
通常設定に従う	ディスプレイ 設定のバックライト（☞P.9-12）の設定内容に従って動作します。

表示サイズ 動画を再生するときの表示サイズを設定します。

お買い上げ時 標準

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ムービー ➡ 設定

「表示サイズ」選択➡●➡「標準」／「拡大」／「全画面」選択➡●

- 動画のサイズによっては、表示サイズの一部が利用できないことがあります。
- 再生中に2を押しても、切り替えられます。
  - ■ 全画面表示で一時停止中は、押すたびに「**マークなし**」⇔「**マークあり**」の切替だけとなります。

サウンド効果	動画再生時の音質やサラウンドを設定できます。

お買い上げ時 標準

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ムービー ➡ 設定

「サウンド効果」選択➡●➡効果選択➡●

- 設定できる効果の内容は、音楽再生に関する設定と同様です。（☞P.7-8）

WEBリンク情報表示設定	WEBリンク情報を表示するかどうかを設定します。

お買い上げ時 On（表示する）

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ムービー ➡ 設定

「WEBリンク情報表示設定」選択➡●➡「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択➡●

- SDビデオ内の動画は、設定できません。

再生に関するその他の設定

音声出力先設定	音楽／動画再生時にワイヤレスイヤホンで音声を聴くかどうかを設定します。

■あらかじめ、Bluetooth®対応のワイヤレスイヤホンを本機に登録しておいてください。（☞P.10-8）

お買い上げ時 本体／イヤホン

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ 設定

「オーディオ出力切替」選択➡●➡「本体／イヤホン」／「Bluetoothデバイス」選択➡●

注意▶ 音楽や動画をストリーミング再生した場合は、「Bluetoothデバイス」に設定しているときでも、本体／イヤホンから音声出力されます。

音楽／動画に関するその他の操作

- 以下の操作は、P.7-6音楽または動画の一覧画面で行います。
- 音楽／動画の状態や画面によっては、利用できない機能もあります。

操作	手順
音楽／動画の検索	（メニュー）➡「検索」選択➡●➡検索文字入力➡● ● 該当する音楽がないときは検索文字の入力画面に戻ります。入力しなおしてください。
リスト内の音楽／動画の並べ替え	（メニュー）➡「並べ替え」選択➡●➡並べ替え方法選択➡● ●「全ミュージック」、「全ムービー」で利用できます。
コンテンツ・キーの取得	音楽／動画選択➡●➡「はい」選択➡● ● インターネットに接続されます。以降は画面の指示に従って操作してください。 ●「」が表示されている音楽／動画を選んでください。
音楽／動画の情報確認	音楽／動画選択➡●➡（メニュー）➡「プロパティ」選択➡●
SDオーディオの音楽の情報編集	（メニュー）➡「トラック情報編集」選択➡●➡「タイトル」／「アーティスト」選択➡●➡情報入力➡●
SDオーディオの音楽／SDビデオの動画の削除	音楽／動画選択➡（メニュー）➡「1トラック削除」／「クリップ削除」選択➡●➡「はい」選択➡● ● 音楽／動画そのものが削除されます。削除する前に、削除してよいかどうかを十分確認してください。 ● その他の音楽や動画は、データフォルダの操作で削除します。（☞P.8-6）

プレイリストの利用

プレイリストとは、音楽／動画の再生する順番を記録したリストです。
お好みの音楽／動画を追加してプレイリストを編集したり、プレイリストを選んで再生することができます。

● 本機には、あらかじめ以下のプレイリストが用意されています。

全ミュージック／全ムービー	すべての音楽／動画が表示されます。
プレイリスト1	空白のプレイリストです。お好みの音楽や動画を追加して編集することができます。
プレイリスト2	
プレイリスト3	

プレイリスト一覧画面を表示する

音楽のプレイリスト一覧画面を表示する

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ミュージック

1 「プレイリスト」または「SDオーディオ」を選び、● を押す。

音楽のプレイリスト一覧画面が表示されます。

■「プレイリスト」選択時：•○•（「プレイリスト ミュージック」／「プレイリスト 着うた」選択）

プレイリスト一覧画面

動画のプレイリスト一覧画面を表示する

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ムービー

1 「プレイリスト」を選び、● を押す。

2 「本体」または「メモリカード」を選び、● を押す。

動画のプレイリスト一覧画面が表示されます。

プレイリストを選んで再生する

● 以下の操作は、左記～上記音楽または動画のプレイリスト一覧画面から行います。

1 プレイリストを選び、● を押す。

2 音楽／動画を選び、● を押す。

音楽／動画再生画面が表示され、再生が始まります。

プレイリストを編集する

- 以下の操作は、P.7-10音楽または動画のプレイリスト一覧画面で行います。
- プレイリストによっては、利用できない操作もあります。

プレイリストに音楽／動画を追加	「全ミュージック」／「全ムービー」選択➡●➡音楽／動画選択➡✉（メニュー）➡「リストに追加」選択➡●➡プレイリスト選択➡●
プレイリストの音楽／動画の順番並べ替え	プレイリスト選択➡●➡音楽／動画選択➡✉（メニュー）➡「リスト内移動」選択➡●➡◌（位置選択）➡●
プレイリストの音楽／動画を削除	プレイリスト選択➡●➡音楽／動画選択➡✉（メニュー）➡「リストから削除」選択➡●➡「はい」選択➡●
新しいプレイリストの作成	✉（メニュー）➡「リスト作成」選択➡●➡リスト名入力➡●
プレイリスト名の変更	プレイリスト選択➡✉（メニュー）➡「リスト名編集」選択➡●➡リスト名入力➡●
プレイリストの削除	プレイリスト選択➡✉（メニュー）➡「プレイリスト削除」選択➡●➡「はい」選択➡●
SDオーディオの音楽をすべて削除	「全ミュージック」選択➡✉（メニュー）➡「全トラック削除」選択➡●➡「はい」選択➡●➡「はい」選択➡● ● 音楽そのものが削除されます。削除する前に、削除してよいかどうかを十分確認してください。 ● その他の音楽や動画は、データフォルダの操作で削除します。（☞P.8-6）

動画の編集

- 240×176ドット（HQVGAサイズ）以上の動画は、編集できません。

動画切り取り	部分切り取り	指定した2点間の動画を切り取ります。
	前部分削除	指定した位置より前の部分を削除して、残った部分を新しい動画として保存します。
	後部分削除	指定した位置より後ろの部分を削除して、残った部分を新しい動画として保存します。
テロップ編集		画像の再生に合わせて、文字（テロップ）を流します。

注意▶
- 動画のサイズやデータ内容によっては、編集できないことがあります。
- メモリカードに保存されている動画を編集する場合に、本機以外でフォーマットしたメモリカードを使用しているときは、編集した動画が正しく再生されないことがあります。
- メモリカードに保存するときは、ファイルの容量以外に最大で約1.2Mバイトの空き容量が必要です。

動画を切り取る

- 以下の操作は、P.7-6操作4のあとで行います。

1 **一時停止中または再生中に、✉（メニュー）を押す。**

2 **「編集」を選び、●を押す。**

3 **「はい」を選び、●を押す。**

- 編集中は着信できません。

7 メディアプレイヤー

4「動画切り取り」を選び、●を押す。

5 *指定した2点間の動画を切り取る*

1「部分切り取り」を選び、●を押す。

動画が再生されます。

- このあと●を押して「**一時停止**」⇔「**再生**」するなどして、切り取りの開始／終了位置を指定してください。

2 切り取りの開始位置で、✉（開始）を押す。

切り取りの開始点が指定され、再生が再開されます。

3 切り取りの終了位置で、✉（終了）を押す。

切り取った動画が保存されたあと、再生されます。

動画の一部を削除する

1「前部分削除」または「後部分削除」を選び、●を押す。

動画が再生されます。

- このあと●を押して「**一時停止**」⇔「**再生**」するなどして、削除の開始位置を指定してください。
- 「**前部分削除**」を選んだときは、削除の開始位置から前の部分をすべて削除します。「**後部分削除**」を選んだときは、削除の開始位置から後の部分をすべて削除します。

削除の取消：CLEAR/BACK

2 削除の開始位置で、✉（切取）を押す。

残った動画が保存されたあと、再生されます。

注意▶ 再生時間が30分を超えると、保存できないことがあります。

テロップを編集する

動画の再生に合わせて、文字（テロップ）を流します。

- 表示位置を変更したり、文字を装飾することもできます。

テロップを入力する

テロップ用の文字を入力し、動画のどの位置に表示するか（表示間隔／表示位置）を指定することで、テロップを設定できます。

- テロップは最大10件まで、1件あたり最大全角24文字（半角48文字）まで登録できます。
- 以下の操作は、P.7-6操作4のあとで行います。

1 一時停止中または再生中に、✉（メニュー）を押す。

2「編集」を選び、●を押す。

3「はい」を選び、●を押す。

- 編集中は着信できません。

4「テロップ編集」を選び、●を押す。

5 番号を選び、●を押す。

6 文字を入力し、●を押す。

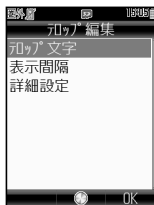
- このあと●を押して「**一時停止**」⇔「**再生**」するなどして、テロップを流す位置を指定してください。

7 テロップを表示する最初の位置で、✉（開始）を押す。

8 **テロップを表示する最後の位置で、✉（終了）を押す。**

テロップの編集画面が表示されます。

- ✉（**終了**）を押す前に動画の再生が終わったときは、操作7からやり直してください。

■テロップ文字の変更：「**テロップ文字**」選択➡●➡文字修正➡●

テロップの編集画面

9 **テロップの表示設定／文字の装飾を行う。**（☞右記～P.7-14）

- テロップの表示設定／文字装飾せずにテロップの作成を終了するときは、操作10へ進みます。

10 **テロップの設定が終われば、Y!（OK）を押す。**

- テロップを追加するときは、操作5～10をくり返します。

■入力済のテロップの編集：番号選択➡●➡「**テロップ文字**」選択➡●➡文字編集➡●➡操作9からやり直す

■入力済のテロップの削除：番号選択➡✉（**メニュー**）➡「**削除**」選択➡●➡「**はい**」選択➡●

■入力済のテロップを全て削除：番号選択➡✉（**メニュー**）➡「**全削除**」選択➡●➡「**はい**」選択➡●

11 **Y!（保存）を押す。**

12 **「上書き」または「新規作成」を選び、●を押す。**

- 表示サイズを「**標準**」にしているときだけ、テロップの付いた動画が再生されます。
- プレイリストに追加しているファイルを上書きすると、プレイリストから削除されます。

テロップの表示を設定する

- 1件のテロップに複数の機能を組み合わせて設定できます。
- 以下の操作は、左記操作9で行います。操作後、操作10以降を行い、テロップの作成を完了してください。

項目	説明
表示間隔	テロップをどの場面で表示するかを設定します。 「**表示間隔**」選択➡●➡**開始位置で**✉（**開始**）➡**終了位置で**✉（**終了**）
表示位置	テロップを表示する位置を設定します。 「**詳細設定**」選択➡●➡「**表示位置**」選択➡●➡✣（**表示位置選択**）➡● ■設定の終了：CLEAR/BACK
文字サイズ お買い上げ時 標準	テロップの文字サイズを設定します。 「**詳細設定**」選択➡●➡「**文字サイズ**」選択➡●➡「**標準**」／「**小さい**」選択➡● ■設定の終了：CLEAR/BACK
背景色 お買い上げ時 ブラック	文字の背景色を設定します。 「**詳細設定**」選択➡●➡「**背景色**」選択➡●➡**色選択**➡● ■設定の終了：CLEAR/BACK

スクロール お買い上げ時 方向：停止、効果：フレームイン	テロップの流れる方向や、表示効果などを設定します。 **スクロールの方向を設定する** 「詳細設定」選択➡●➡「スクロール」選択➡●➡「方向」選択➡●➡「停止」／「左から右へ」／「右から左へ」選択➡● 設定の終了：CLEAR/BACK➡CLEAR/BACK **スクロールの効果を設定する** 「詳細設定」選択➡●➡「スクロール」選択➡●➡「効果」選択➡●➡効果選択➡● ●設定できる効果は、次のとおりです。 ■フレームイン 画面の外から中へテロップが流れます。 ■フレームアウト 画面の中から外へテロップが流れます。 ■ローリング 画面の外から中へ、そして画面の外へテロップが流れます。 設定の終了：CLEAR/BACK➡CLEAR/BACK **スクロールの停止時間を設定する** 「詳細設定」選択➡●➡「スクロール」選択➡●➡「停止時間」選択➡●➡時間（秒）入力➡● 設定の終了：CLEAR/BACK➡CLEAR/BACK

文字を装飾する

- 1件のテロップに複数の機能を組み合わせて設定できます。ただし、2つを超える文字装飾は設定できません。
- 以下の操作は、P.7-13操作9で行います。操作後、操作10以降を行い、テロップの作成を完了してください。

文字色 お買い上げ時 ホワイト	文字全体や文字の一部の色を変えます。 **すべての文字色を変更する** 「詳細設定」選択➡●➡「文字色」選択➡●➡「全テロップ文字」選択➡●➡色選択➡● 設定の終了：CLEAR/BACK **一部分の文字色を変更する** 「詳細設定」選択➡●➡「文字色」選択➡●➡「文字部分指定」選択➡●➡◈（開始文字選択）➡●➡◈（終了文字選択）➡●➡色選択➡● 設定の終了：CLEAR/BACK
ハイライト お買い上げ時 ホワイト	文字の一部や全部を強調します。 「詳細設定」選択➡●➡「ハイライト」選択➡●➡◈（開始文字選択）➡●➡◈（終了文字選択）➡●➡色選択➡● 設定の終了：CLEAR/BACK
点滅	文字を点滅させます。 「詳細設定」選択➡●➡「点滅」選択➡●➡◈（開始文字選択）➡●➡◈（終了文字選択）➡● 設定の終了：CLEAR/BACK
詳細設定の初期化	テロップの表示や文字装飾を初期化します。 「詳細設定」選択➡●➡✉（初期化）➡「はい」選択➡● ●詳細設定を行っていないときは、操作できません。 ●「表示間隔」は初期化されません。

8 データ管理

データフォルダについて 8-2
■ データフォルダを表示する 8-2
ファイルの確認 8-3
■ データフォルダ内のファイルを確認する 8-3
フォルダ／ファイルの管理 8-5
■ ファイルを並べ替える 8-5
■ 新しいフォルダを作成する 8-5
■ フォルダ名／ファイル名を変更する 8-6
■ ファイル／フォルダを削除する 8-6
■ ファイルをコピー／移動する 8-7
ファイルの利用 8-7
■ 壁紙に登録する 8-7
■ アドレス帳に登録する 8-8
■ 着信パターンに設定する 8-8
■ ファイルをメールに添付する 8-8
■ プリンタを利用して静止画をプリントする 8-9
画像加工／画像合成 8-9
■ 画像加工／画像合成の種類について 8-9
■ 画像加工／画像合成画面を表示する 8-10
■ サイズを変更する 8-10
■ 静止画を装飾する（レタッチ）........................ 8-11
■ 画像と文字／スタンプを組み合わせる 8-11
■ 顔写真を加工する（フェイスアレンジ）..........8-12
■ その他の画像加工 8-13
■ ２枚の静止画をパノラマ合成する 8-13
■ 分割画像を作成する 8-14

データフォルダについて

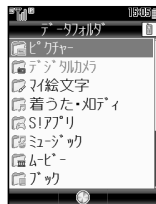
データフォルダには、いくつかのフォルダがあらかじめ登録されており、各機能でデータを作成したり、メールやインターネットなどでデータを入手すると、ファイル形式に応じて該当するフォルダに保存されるようになっています。

データフォルダを表示する

1 **●を押す。**

2 **「データフォルダ」を選び、●を押す。**

データフォルダ画面が表示されます。

- このあと、フォルダを選び●を押すと、ファイルリスト画面（☞P.8-3）が表示されます。

データフォルダ画面

メモリ使用状況を確認する

■データフォルダ画面で、次の操作を行います。

「メモリ確認」選択➡●➡「本体」／「メモリカード」選択➡●

- メモリの空き容量が不足すると、本機の動作が不安定になることがあります。空き容量が不足する前に、不要なメールやファイルは削除してください。

■あらかじめ登録されているフォルダ

	保存されるファイル
ピクチャー※	本機で撮影した静止画やダウンロードした画像
デジタルカメラ	静止画（保存先をメモリカード「**デジタルカメラフォルダ**」に設定しているとき）
マイ絵文字※	ダウンロードしたマイ絵文字
着うた・メロディ※	メロディなどのサウンド、ボイスレコーダーで録音した音声
S!アプリ※	S!アプリ（☞P.16-2）
ミュージック※	ダウンロードした着うたフル®
ムービー※	動画などのムービー
ブック※	ダウンロードした電子コミック、電子写真集など
カスタムスクリーン※	カスタムスクリーン（☞P.9-9）
Flash®	ダウンロードしたFlash®（動画アニメーション）
着信音 Flash®	ダウンロードした着信音 Flash®
その他ファイル	上記以外の辞書ファイルなど

※各フォルダから、インターネットに直接接続し、データをダウンロードできます。

ファイルリスト画面の表示方法を変更する

- S!アプリフォルダでは利用できません。
- 設定できる表示方法は、次のとおりです。

インライン表示

グリッド表示

プレビュー表示

- プレビュー表示は、ピクチャーフォルダ、デジタルカメラフォルダだけで利用できます。

メニュー ▶ **データフォルダ**

1 **フォルダを選び、●を押す。**

2 **[📷]を押す。**

押すたびに、表示方法が切り替わります。

ファイルの確認

データフォルダ内のファイルを確認する

メニュー ▶ **データフォルダ**

1 **フォルダを選び、●を押す。**

ファイルリスト画面が表示されます。

ファイルリスト画面
（ピクチャーフォルダ）

- 本体／メモリカードの切替：✉（**メニュー**）➡「**本体へ切替**」／「**メモリカードへ切替**」選択➡●
- 新しく作成したフォルダ／デジタルカメラフォルダ選択時：フォルダ選択➡●
- ファイル情報の確認：ファイル選択➡✉（**メニュー**）➡「**プロパティ**」選択➡●
- カメラ起動：✉（**メニュー**）➡「**カメラ起動**」／「**ビデオカメラ起動**」選択➡●

■ピクチャーフォルダ、デジタルカメラフォルダ、ムービーフォルダで利用できます。

2 **ファイルを選び、●を押す。**

選んだファイルのファイル形式に応じて、再生や表示などが行われます。

- 表示切替：✉➡「**表示切替**」選択➡●➡表示方法選択➡●
- 画質切替：✉➡「**画質切替**」選択➡●➡画質選択➡●
- 自動スクロール設定：✉➡「**自動スクロール自動判定**」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●

3 **ファイルリスト画面に戻るときは、[CLEAR/BACK]を押す。**

- ファイルリスト画面で[CLEAR/BACK]を押すと、データフォルダ画面に戻ります。

注意▶ データフォルダからファイルを再生したときは、オプション品のマイク付オーディオリモコンで操作することはできません。

■SVGファイルについて

SVGファイル［SVG-T（Scalable Vector Graphics-Tiny）の表やグラフ、地図など］は、その他ファイルフォルダから確認できます。

- 利用できる主なボタン操作は、次のとおりです。（ファイルによって異なります。）

上下左右移動	[方向キー]
画面移動	2（上）／4（左）／6（右）／8（下）
拡大／縮小	3（拡大）／1（縮小）
回転	7（左回転）／9（右回転）
キーアクションモード	0
デフォルト表示	5

補足▶
- 付属のユーティリティーソフトウェア内の「**PCドキュメント変換ユーティリティー**」を利用し、パソコンでSVGファイルを作成できます。
- 「SVG-T」について詳しくは、携帯電話用サイト「http://j.sst.ne.jp/svgt/index_pdc.html」でご案内しています。

ファイルを複数選択する

同じフォルダ内のファイルを複数選択すれば、一括して移動／コピー、削除などができます。

- S!アプリフォルダでは利用できません。
- P.8-3操作１のあとのファイルリスト画面で行います。

1 ファイルを選び、[Y!]（チェック）を押す。

「☑」が表示されます。

選択の解除：「☑」が表示されているファイル選択➡[Y!]（**解除**）

2 操作１をくり返し、必要なファイルを選択する。

フォルダ内の画像を連続して表示する（スライドショー）

フォルダ内のすべての画像を、順にくり返し表示します。

メニュー▶データフォルダ

1 「ピクチャー」または「デジタルカメラ」を選び、[●]を押す。

新しく作成したフォルダ／デジタルカメラフォルダ選択時：フォルダ選択➡[●]

2 ファイルを選び、[✉]（メニュー）を押す。

3 「スライドショー」を選び、[●]を押す。

スライドショーが始まります。

- スピード設定を「**手動送り**」にしているときは、[●]または[#]を押すたびに次の画像が表示されます。[*]を押すと、前の画像が表示されます。

4 スライドショーを停止するときは、[●]を押す。

スライドショーの速さを設定する

■操作３のあと、次の操作を行います。

[✉]（**設定**）➡「**スピード設定**」選択➡[●]➡「**速い**」／「**普通**」／「**遅い**」／「**手動送り**」選択➡[●]

- お買い上げ時には、「**普通**」に設定されています。

くり返し再生を設定する

■操作３のあと、次の操作を行います。

[✉]（**設定**）➡「**繰り返し**」選択➡[●]➡「**On**」（**くり返す**）／「**Off**」（**くり返さない**）選択➡[●]

- 「Off」にすると、フォルダ内のすべての画像を表示したあと、ファイルリスト画面に戻ります。
- お買い上げ時には、「On」（くり返す）に設定されています。

フォルダ／ファイルの管理

ファイルを並べ替える

フォルダ内のファイルの順番を、ファイル名／タイトル名、日付、サイズなどで並べ替えられます。

●S!アプリフォルダでは利用できません。

メニュー ▶ データフォルダ

1 フォルダを選び、●を押す。

新しく作成したフォルダ／デジタルカメラフォルダ選択時：フォルダ選択➡●

2 ✉（メニュー）を押す。

3「データ管理」を選び、●を押す。

4「並べ替え」を選び、●を押す。

5 並べ替え方法を選び、●を押す。

補足▶ 並べ替えた状態で、再度同じ方法で並べ替えると、昇順／降順が切り替わります。

新しいフォルダを作成する

●同じ階層に、同じフォルダ名では作成できません。

●デジタルカメラフォルダ、S! アプリフォルダでは利用できません。

メニュー ▶ データフォルダ

1 フォルダを選び、●を押す。

2 ✉（メニュー）を押す。

3「データ管理」を選び、●を押す。

4「フォルダ作成」を選び、●を押す。

5 フォルダ名を入力し、●を押す。

フォルダをシークレット設定にする

■上記操作 1 のあと、次の操作を行います。

フォルダ選択➡✉（メニュー）➡「シークレット設定」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●

● マルチジョブ機能利用中は操作できません。

● 本体のフォルダだけ設定できます。

■シークレット設定を一時解除する：✉（メニュー）➡「シークレット一時解除」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●

フォルダのシークレット設定を解除する

■シークレットモード（☞P.9-23）を「表示する」に設定中、上記操作 1 のあと、次の操作を行います。

フォルダ選択➡✉（メニュー）➡「シークレット解除」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●

フォルダ名／ファイル名を変更する

- ファイルの拡張子は変更できません。
- 同じ階層に、同じフォルダ名／ファイル名は使えません。
  また、次の文字は使用できません。
  ■ 半角の「¥」／「/」／「:」／「;」／「.」／「<」／「>」／「|」／「?」／「*」／「"」
- メモリの空き容量が少ないときは、変更できません。
- 着信音や着信パターンなどに設定済の、ファイル名（保存しているフォルダ名）を変更すると、設定が解除されます。
- デジタルカメラフォルダ、S! アプリフォルダでは利用できません。

メニュー ▶ データフォルダ

1 **フォルダを選び、●を押す。**

2 **フォルダまたはファイルを選び、✉（メニュー）を押す。**

3 **「データ管理」を選び、●を押す。**

4 **「フォルダ名変更」または「ファイル名変更」を選び、●を押す。**

5 **フォルダ名またはファイル名を修正し、●を押す。**

ファイル／フォルダを削除する

データフォルダ内のファイルや新しく作成したフォルダを削除します。

- 着信音や着信パターンなどに設定済の、ファイル（保存しているフォルダ）を削除すると、設定が解除されます。
- S!アプリフォルダでは利用できません。
- S!アプリフォルダ内のファイルの削除は、P.16-5を参照してください。

メニュー ▶ データフォルダ

1 **フォルダを選び、●を押す。**

2 *フォルダを削除する*

1 フォルダを選び、✉（メニュー）を押す。

ファイルを１件削除する

1 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。

■ 複数のファイルを選ぶ：☞P.8-4

フォルダ内のファイル／フォルダをすべて削除する

1 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。

2「データ管理」を選び、●を押す。

3 **「削除」または「全件削除」を選び、●を押す。**

■ フォルダ削除／フォルダ内全件削除時：操作用暗証番号入力 ➡ ●

4 **「はい」を選び、●を押す。**

ファイルをコピー／移動する

データフォルダ内のファイルを、新しく作成したフォルダや、メモリカードへコピー／移動します。
- デジタルカメラフォルダ内のファイルは、ピクチャーフォルダ（本体／メモリカード）へコピー／移動できます。
- ファイルの種類やデータの内容によっては、コピー／移動できないことがあります。
- 着信音や着信パターンなどに設定済のファイルを移動すると、設定が解除されます。
- S!アプリフォルダでは利用できません。

メニュー ▶ データフォルダ

1 フォルダを選び、●を押す。
■ 新しく作成したフォルダ／デジタルカメラフォルダ選択時：フォルダ選択➡●

2 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。
■ 複数のファイルを選ぶ：☞P.8-4

3「コピー」または「移動」を選び、●を押す。

4「本体」または「メモリカード」を選び、●を押す。
■ ファイルが壁紙などに設定されているとき：「はい」選択➡●
■ 新しいフォルダへのコピー／移動時：フォルダ選択➡●

5「ここにコピー」または「ここに移動」を選び、●を押す。

注意▶
- 複数のファイルをコピーする場合に、コピー／転送不可ファイルが含まれていたときは、エラーが表示され、コピー／転送不可ファイル以外がコピーされます。
- メモリカードへコピー／移動したファイルの種類やデータの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパソコンなどで利用できないことがあります。
- 同じ名前のファイルがあるフォルダに、ファイルをコピー／移動すると、ファイル名が変わることがあります。

ファイルの利用

データフォルダに登録されているファイルを、壁紙やアドレス帳の画像、着信パターンとして利用できます。また、メールに添付して送信したり、プリンタでプリントすることもできます。
- 各メニューが表示されるファイルで利用できます。
- ファイルサイズが大きいと登録できないことがあります。

注意▶ 著作権で保護されているファイル（「🔒」、「✗」表示）は、利用できないことがあります。

壁紙に登録する

メニュー ▶ データフォルダ

1「ピクチャー」、「デジタルカメラ」、「Flash®」、「その他ファイル」のいずれかを選び、●を押す。
■ 新しく作成したフォルダ／デジタルカメラフォルダ選択時：フォルダ選択➡●

2 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。

3「壁紙登録」を選び、●を押す。
■ ディスプレイサイズ以外の画像選択時：壁紙表示設定選択➡●
■ 画像の拡大／縮小、回転：🔘（拡大／縮小）、✉（回転）
 ▪ ディスプレイサイズの画像または「**センタリング**」選択時だけ有効です。

4 ●を押す。
選んだファイルが壁紙に設定されます。

アドレス帳に登録する

メニュー ▶ データフォルダ

1 「ピクチャー」、「着うた・メロディ」、「ミュージック」、「ムービー」、「着信音 Flash®」のいずれかを選び、●を押す。

2 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。

■以降の操作：☞P.4-7「他の機能からアドレス帳に登録する」操作3以降

注意▶
- 再生期間に制限のあるファイルを設定したときは、再生期間を過ぎると設定が解除されます。（再生期間に制限のあるファイルの設定時には、制限付きファイルであることの確認画面は表示されません。）
- 着信音や着信パターンなどに設定済のファイル（保存しているフォルダ）を削除／移動、またはファイル名（保存しているフォルダ名）を変更すると設定が解除されます。

着信パターンに設定する

音声着信の着信パターンに、動画（ムービー）／サウンド（着信音）を設定します。

- TVコール着信、メール着信には、設定できません。

動画を設定する

メニュー ▶ データフォルダ ➡ ムービー

1 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。

2 「着信ビデオ設定」を選び、●を押す。

サウンドを設定する

メニュー ▶ データフォルダ

1 「着うた・メロディ」、「ミュージック」、「着信音 Flash®」のいずれかを選び、●を押す。

2 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。

3 「音声着信音設定」を選び、●を押す。

ファイルをメールに添付する

メニュー ▶ データフォルダ

1 フォルダを選び、●を押す。

2 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。

3 「送信」を選び、●を押す。

4 「メール添付」を選び、●を押す。

■データサイズの大きいJPEG画像選択時：圧縮サイズ選択➡●

5 宛先など他の項目を入力し、メールを送信する。（☞P.14-4操作3以降）

プリンタを利用して静止画をプリントする

本機とプリンタをBluetooth®で接続し、JPEG画像／PNG画像をプリントします。

- Bluetooth®に対応したプリンタでプリントできます。
- あらかじめ、プリンタをBluetooth®受信できる状態にしておいてください。

メニュー ▶ データフォルダ

1 「ピクチャー」、「デジタルカメラ」、「その他ファイル」のいずれかを選び、● を押す。

■ 新しく作成したフォルダ／デジタルカメラフォルダ選択時：フォルダ選択 ➡ ●

2 静止画を選び、✉（メニュー）を押す。

3 「プリント」を選び、● を押す。

4 「Bluetooth」を選び、● を押す。

自動的に機器検索が行われます。

5 機器を選び、● を押す。

■ 受信側から認証要求時：認証コード入力 ➡ ●
■ 他の機器と接続時：「はい」選択 ➡ ●

6 「はい」を選び、● を押す。

オフラインモードに設定され、プリントが始まります。

- プリントが終わると、プリンタは自動的に停止します。

■ プリントの中止：Y!（キャンセル）

注意 ▶
- 送信する静止画データによっては、送信先のBasic Imaging Profileに対応したプリンタの画像制限で、送信（印刷）できないことがあります。
- データのサイズによっては、送信できないことがあります。

画像加工／画像合成

画像加工／画像合成の種類について

■画像加工

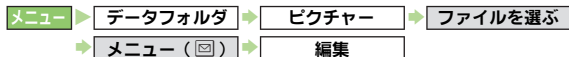
サイズ変更	固定サイズに変更したり自由に切り出せます。
レタッチ	画像の色合いやタッチを変更できます。
テキスト貼付	画像に文字を貼り付けます。
スタンプ	画像にスタンプを貼り付けます。
フェイスアレンジ	画像内の顔を泣き顔や怒った顔に加工します。
フレーム	画像にフレーム（囲み）を付けます。
補正	画像を補正します。
回転	画像の向きを回転させます。
保存形式	ファイル形式やサイズを変更できます。

■画像合成

パノラマ合成	2枚のファイル（静止画）を横に並べて、1枚の画像にします。
分割画像「240×320」 分割画像「120×160」	最大4枚の静止画を縮小し、「240×320」または「120×160」の画像内に配置します。

8 データ管理

画像加工／画像合成画面を表示する

メニュー ▶ データフォルダ ▶ ピクチャー ▶ ファイルを選ぶ ▶ メニュー（✉） ▶ 編集

1 「画像加工」または「画像合成」を選び、●を押す。

画像加工画面／画像合成画面が表示されます。

- この画面で加工／合成の種類を選び、画像を加工／合成します。
- 「**画像加工**」／「**画像合成**」が表示されないファイルでは、利用できません。また、ファイルによっては、利用できない加工／合成もあります。
- 加工／合成後の画像は、新しい画像としてデータフォルダに保存されます。

画像加工画面

画像合成画面

加工後の画像を元に戻す

■加工後保存する前に、次の操作を行います。

「**元に戻す**」選択 ➡ ●

■ 加工した状態に戻す：上記操作のあと「**やり直し**」選択 ➡ ●

加工後の画像を保存する

■加工後、次の操作を行います。

Y!（保存）➡「**新規保存**」選択 ➡ ● ➡ ファイル名入力 ➡ ● ➡ 保存場所選択 ➡ ●

■ 上書き保存：「**新規保存**」選択時に「**上書き保存**」選択 ➡ ●

サイズを変更する

固定サイズに変更する

- 左記の画像加工画面から行います。

1 「サイズ変更」を選び、●を押す。

2 サイズを選び、●を押す。

選んだ画像とサイズを示す枠が表示されます。（「**壁紙**」、「**電源On／Off**」を選んだときを除く）

- 選べるサイズは、次のとおりです。

壁紙	横240×縦320ドット
電源On／Off	横240×縦320ドット
着信画像	横180×縦120ドット
アラーム	横240×縦104ドット

着信画像のとき

3 ✥で表示範囲を指定する。

- 画像サイズによっては、表示範囲は変更できません。

■ 画像の拡大／縮小：✉（**リサイズ**）➡ ⬆（拡大）／⬇（縮小）

■ 画像サイズ選択のやり直し：CLEAR/BACK

4 ●を押す。

■ 画像の保存：☞上記

8 データ管理

サイズを自由に変更する

- P.8-10の画像加工画面から行います。

1 **「サイズ変更」を選び、●を押す。**

2 **「自由切出」を選び、●を押す。**

3 **で「＋」を切り出す部分の左上に移動し、●を押す。**

4 **で「＋」を切り出す部分の右下に移動し、●を押す。**

表示範囲の変更：
■ 画像サイズによっては、表示範囲は変更できません。
画像の拡大／縮小：（**リサイズ**）➡（拡大）／（縮小）

5 **●を押す。**

画像の保存：☞P.8-10

静止画を装飾する（レタッチ）

- 横52×縦52ドット以上のJPEG画像／PNG画像で、利用できます。連写画像も装飾できます。
- P.8-10の画像加工画面から行います。

1 **「レタッチ」を選び、●を押す。**

2 **装飾の種類を選び、●を押す。**

装飾のやり直し：CLEAR/BACK

3 **●を押す。**

画像の保存：☞P.8-10

注意▶ 画像を装飾すると、画像データサイズが変わるため、装飾した画像の登録や、メールの送信ができないことがあります。

画像と文字／スタンプを組み合わせる

- P.8-10の画像加工画面から行います。

1 ***文字を組み合わせる***

1 **「テキスト貼付」を選び、●を押す。**

文字色／縁どり色の設定：（**文字色**）➡文字色選択➡●➡縁どり色選択➡●➡（完了）

2 **「フリーワード」を選び、●を押す。**

日付の入力：「**日付**」選択➡●➡操作２へ

3 **文字を入力し、●を押す。**

- 最大16文字まで入力できます。

スタンプを組み合わせる

1 **「スタンプ」を選び、●を押す。**

2 **スタンプを選び、●を押す。**

スタンプ選択のやり直し：CLEAR/BACK

2 **で文字やスタンプの位置を選び、●を押す。**

画像の保存：☞P.8-10

顔写真を加工する（フェイスアレンジ）

- JPEG画像／PNG画像で、利用できます。
- フェイスアレンジは、顔パーツ（輪郭、目、口）の位置や大きさを元に加工します。顔パーツが認識されやすいよう顔が正面を向き、大きく中央に写っているファイルを利用してください。
- 顔パーツの位置や大きさを指定し直して加工することもできます。（☞下記）
- P.8-10の画像加工画面から行います。

1 「フェイスアレンジ」を選び、●を押す。

2 アレンジの種類を選び、●を押す。

■ 顔パーツの位置や大きさの確認：✉（顔抽出）
- ■ 確認の終了：上記操作のあとCLEAR/BACK

■ アレンジのやり直し：CLEAR/BACK

3 ●を押す。

■ 画像の保存：☞P.8-10

注意▶ フェイスアレンジを行った画像をS! メールに添付したり、壁紙などに設定して楽しまれるときは、人格権、肖像権を尊重し、他の方の中傷などにご配慮ください。

顔パーツの位置／大きさを調整する

フェイスアレンジを行うと、認識した顔パーツの位置が、加工する顔の位置とずれていることがあります。
このときは、以下の操作で位置や大きさを調整できます。
- 顔パーツは画像ごとに調整して登録します。

1 上記操作２で、✉（顔抽出）を押す。

2 ✉（修正）を押す。

顔輪郭の枠の左上に「＋」が表示されます。

3 顔の輪郭を指定する。

✥で顔の輪郭の左上に「＋」を移動

✥で顔の輪郭の右下に「＋」を移動

顔の輪郭の位置が指定完了

■ 指定のやり直し：CLEAR/BACK

4 画面上部のガイドに従って、操作３と同様に、それぞれの顔パーツを指定する。

画面上右の目の位置を指定

画面上左の目の位置を指定

口の位置を指定

- 口の位置を指定したあと●を押すと、指定した顔パーツがすべて表示されます。
- 顔パーツの指定をやり直すときは操作２からやり直してください。

■ あらかじめ設定されている顔パーツに戻す：CLEAR/BACK
- ■ 口の位置を指定し●を押したあとは、操作できません。

5 ●を押す。

6「はい」を選び、●を押す。

7 保存場所を選び、●を押す。

指定した顔パーツを付加した画像が新しい画像としてデータフォルダに登録され、フェイスアレンジ画面に戻ります。

- このあと、この画像を使ってフェイスアレンジの操作を行うと、指定した顔パーツで画像を加工できます。

その他の画像加工

- P.8-10の画像加工画面から行います。

フレーム	JPEG画像／PNG画像にフレーム（囲み）を付けます。 「フレーム」選択➡●➡フレーム選択➡●➡● ■フレーム選択のやり直し：フレーム表示中にCLEAR/BACK ■画像の保存：☞P.8-10
補正	横52×縦52ドット以上のJPEG画像／PNG画像の明るさなどを補正します。 「補正」選択➡●➡補正候補選択➡●➡● ■補正のやり直し：補正表示中にCLEAR/BACK ■画像の保存：☞P.8-10
回転	画像の向きを回転させます。 「回転」選択➡●➡回転方法選択➡●➡● ■回転のやり直し：回転方法選択時CLEAR/BACK ■画像の保存：☞P.8-10
保存形式	画像のファイル形式やサイズを変更します。 「保存形式」選択➡●➡「ファイル形式」／「ファイルサイズ」選択➡●➡ファイル形式／ファイルサイズ選択➡●➡CLEAR/BACK ■画像の保存：☞P.8-10 ● 形式やサイズを変更すると、データサイズや画質が変わることがあります。

2枚の静止画をパノラマ合成する

- パノラマ合成では、次の効果が選べます。

標準	近距離で撮影した静止画、遠距離で撮影した静止画のどちらの合成にも適しています。
近景	近距離で撮影した静止画の合成に適しています。
ドキュメント	説明板など文字のある静止画の合成に適しています。

- 横48×縦64ドット以上、横120×縦160ドットまたは横160×縦120ドット以下のJPEG画像で、利用できます。
- 2枚のファイルサイズが異なるときは、同じサイズになるよう、自動的に一部を切り出して合成します。
- 色合いが異なる2枚の静止画をパノラマ合成すると、うまく合成できないことがあります。
- P.8-10の画像合成画面から行います。

1「パノラマ合成」を選び、●を押す。

選んだファイルが1枚目の画像として指定（左側に配置）されます。

- 選択できない画像は、利用できません。

2「2」を選び、●を押す。

3 もう1枚のファイルを選び、●を押す。

選んだファイルが2枚目の画像として指定されます。

4「EFFECT」を選び、●を押す。

8 データ管理

5 **効果を選び、●を押す。**

- 画像の確認：画像選択➡●
  - ■ 確認の終了：上記操作のあとCLEAR/BACK
- 画像の変更：画像選択➡●➡✉（**変更**）➡画像選択➡●
- 画像の左右入れ替え：✉（**入替**）

パノラマ合成画面

6 **Y!（保存）を押す。**

7 **●を押す。**

8 **ファイル名を入力し、●を押す。**

9 **保存場所を選び、●を押す。**

合成後の画像が、新しい画像としてデータフォルダに保存されます。

分割画像を作成する

- JPEG画像／PNG画像で、利用できます。
- あらかじめ、空きメモリがあることを確認して、分割画像を作成してください。
- 1～4枚目の順に、分割画像の左上、右上、左下、右下に配置されます。
- P.8-10の画像合成画面から行います。

1 **「分割画像240×320」または「分割画像120×160」を選び、●を押す。**

選んだファイルが1枚目の画像として指定（左上に配置）されます。

分割画像

2 **「2」を選び、●を押す。**

3 **ファイルを選び、●を押す。**

4 **操作2～3をくり返す。**

- 操作2では、「3」または「4」を選んでください。
- 分割画像の確認：✉（**メニュー**）➡「**合成画像表示**」選択➡●
  - ■ 確認の終了：上記操作のあと●
- 画像の変更：画像選択➡●➡✉（**変更**）➡画像選択➡●
- 画像の削除：画像選択➡✉（**メニュー**）➡「**削除**」選択➡●➡「**はい**」選択➡●

分割画像作成画面

5 **Y!（保存）を押す。**

6 **ファイル名を入力し、●を押す。**

7 **保存場所を選び、●を押す。**

合成後の画像が、新しい画像としてデータフォルダに保存されます。

設定

着信時の設定 9-2
■ モードを選択する 9-2
■ 通常モードの設定を変更する 9-2
■ マナーモード／運転中モード／オリジナルモードの設定を変更する 9-4
ディスプレイ設定 9-4
■ 壁紙を設定する 9-4
■ 画面ピクチャーを設定する 9-5
■ 文字サイズ／文字の太さを設定する 9-5
■ 待受画面の時計／カレンダー表示を設定する 9-6
■ 待受ウィンドウを利用する 9-6
■ カスタムスクリーンを利用する 9-9
■ おなじみ操作を利用する 9-11
■ 表示言語（日本語／英語）を切り替える 9-12
■ ディスプレイ／ボタンの照明を設定する 9-12
■ その他のディスプレイ設定 9-13
音の設定 9-14
■ 効果音を設定する 9-14
■ 音量調整機能を設定する 9-15
■ その他の音関連設定 9-15
日時設定 9-15
セキュリティ設定 9-17
■ 操作用暗証番号を変更する 9-17
■ 本機の操作を禁止する 9-17
■ 安心遠隔ロックを利用する 9-18
■ 顔認証を利用する 9-19
■ PINコードを設定する 9-22
■ シークレットデータを利用する 9-23
初期化 9-23
通話設定 9-24
■ 通話料金の上限を設定する 9-24
■ パケット量を確認する 9-24
■ 自動応答を利用する 9-24
■ 国際電話に関する設定 9-25
■ その他通話に関する設定 9-25

着信時の設定

お使いになる状況に応じて、着信時の動作などを設定します。

- あらかじめ登録されている次のモードごとに設定できます。
  - ■通常モード　■マナーモード
  - ■運転中モード　■オリジナルモード

モードを選択する

- お買い上げ時には、「**通常モード**」に設定されています。

メニュー▶ 設定 ➡ 本体設定（•◦•） ➡ モード設定

1 モードを選び、●を押す。

各モードの設定をお買い上げ時の状態に戻す

■操作１で次の操作を行います。
モード選択➡Y!（リセット）➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」選択➡●

通常モードの設定を変更する

着信時の音量を設定する

メニュー▶ 設定 ➡ 本体設定（•◦•） ➡ 音・バイブ・ライト

1 「音量」を選び、●を押す。

2 着信の種類を選び、●を押す。

3 ◈で音量を選び、●を押す。

注意▶ 聴覚保護のため、着信／操作時には、設定とは異なる音量／動作で鳴動します。（音量調整機能：☞P.9-15）

着信音／着信時に表示される画像を設定する

メニュー▶ 設定 ➡ 本体設定（•◦•） ➡ 音・バイブ・ライト

1 「着信音／ムービー」を選び、●を押す。

2 *音声着信／TVコール着信／サークルトーク着信を設定する*

❶「音声着信」、「TVコール着信」、「サークルトーク着信」のいずれかを選び、●を押す。

その他の着信を設定する

❶ 着信の種類を選び、●を押す。

■鳴動時間の設定：「**鳴動時間**」選択➡●➡時間（01〜99秒）入力➡●

❷「着信音選択」を選び、●を押す。

3 フォルダを選び、●を押す。

■カスタムスクリーンの利用：「**カスタムスクリーン**」選択➡●（操作完了）

■音の再生：着信音選択➡✉／Y!（**再生**）

■再生の停止：上記操作のあと✉（**停止**）／CLEAR/BACK

4 着信音／ファイルを選び、●を押す。

■利用期間に制限があるファイル選択時：「**はい**」選択➡●

補足▶

- データによっては、設定できないことがあります。
- 次のようなときに着信があると、お買い上げ時の着信音が鳴ることがあります。
  - ■ダウンロード中　■ストリーミング中
  - ■静止画の編集中
  - ■設定されたデータが入ったメモリカードを抜いたとき
- S!アプリ待受時は、正しく動作しないことがあります。

着信時のバイブレータを設定する

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（ ） ➡ 音・バイブ・ライト

1 **「バイブ」を選び、● を押す。**

2 **着信の種類を選び、● を押す。**

3 *バイブレータのOn／Offを設定する*

1「On／Off設定」を選び、● を押す。

2「On」、「音連動」、「Off」のいずれかを選び、● を押す。

バイブパターンを設定する

1「バイブパターン」を選び、● を押す。

■ パターンの確認：パターン選択➡ ✉（確認）

■ 確認の終了：上記操作のあと ✉（停止）

2 パターンを選び、● を押す。

音連動とは

■メロディ（SMAF ファイル）に設定されている内容に従って、バイブレータやライトを動作させるものです。バイブレータが設定されていないメロディ（SMAFファイル）には無効となります。ライトが設定されてないメロディ（SMAFファイル）は主旋律にあわせて点滅します。

バイブレータを設定すると

■本機を机の上などに置いておくと、着信があったとき振動で落下することがあります。充電するときは、落下防止のためにも「Off」にすることをおすすめします。

着信時のスモールライトの動作を設定する

着信時や、インフォメーション（☞P.2-7）があるときのスモールライトの動作を設定します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（ ） ➡ 音・バイブ・ライト

1 *着信時の動作を設定する*

1「着信ライト設定」を選び、● を押す。

2 着信の種類を選び、● を押す。

3「On」、「音連動」、「Off」のいずれかを選び、● を押す。

インフォメーションがあるときの動作を設定する

1「インフォメーションライト設定」を選び、● を押す。

2 着信の種類を選び、● を押す。

3「On」または「Off」を選び、● を押す。

エニーキーアンサーを設定する

エニーキーアンサー（☞P.2-6）を有効にするかどうかを設定します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（ ） ➡ 音・バイブ・ライト

1 **「エニーキーアンサー」を選び、● を押す。**

2 **「On」または「Off」を選び、● を押す。**

マナーモード／運転中モード／オリジナルモードの設定を変更する

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

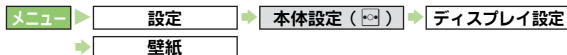
メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◎） ➡ モード設定

音量※1	着信時の音量を設定します。 モード選択➡✉（編集）➡P.9-2「着信時の音量を設定する」操作1以降
バイブ※2	着信時のバイブレータを設定します。 モード選択➡✉（編集）➡P.9-3「着信時のバイブレータを設定する」操作1以降
着信ライト設定、インフォメーションライト設定	着信時スモールライトを点滅させるかどうかを設定します。 モード選択➡✉（編集）➡P.9-3「着信時のスモールライトの動作を設定する」操作1以降
エニーキーアンサー	エニーキーアンサーを有効にするかどうかを設定します。 モード選択➡✉（編集）➡P.9-3「エニーキーアンサーを設定する」操作1以降
簡易留守録設定※2	簡易留守録するかどうかを設定します。 モード選択➡✉（編集）➡「簡易留守録設定」選択➡●➡「On」（する）／「Off」（しない）選択➡●

※1 マナーモード、運転中モードでは設定できません。
※2 運転中モードでは設定できません。

ディスプレイ設定

壁紙を設定する

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◎） ➡ ディスプレイ設定 ➡ 壁紙

1 *固定データを利用する*

1「固定データ」を選び、●を押す。
2 画像を選び、●を押す。

データフォルダのデータを利用する

1「ピクチャー」、「デジタルカメラ」、「Flash®」、「その他ファイル」、「カスタムスクリーン」のいずれかを選び、●を押す。
■デジタルカメラ選択時：フォルダ選択➡●
2 画像を選び、●を押す。
■利用期間に制限がある画像選択時：「はい」選択➡●
■ディスプレイサイズ以外の画像選択時：壁紙表示設定選択➡●
3 ●を押す。

壁紙を表示しない

1「Off」を選び、●を押す。

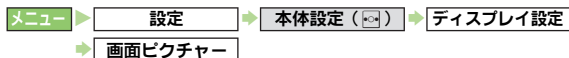
注意▶
●データによっては、設定できないことがあります。
●S!アプリ待受設定時は、正しく表示されないことがあります。

補足▶ ディスプレイサイズの画像選択時／センタリング選択時は、◎で拡大／縮小、✉で回転できます。

画面ピクチャーを設定する

お好みの画像を、各表示場面（電源On／電源Off時、着信時、アラーム動作時）で表示します。

- お買い上げ時には、「**固定データ**」または「**パターン1**」に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◎） ➡ ディスプレイ設定 ➡ 画面ピクチャー

1 表示場面を選び、●を押す。

2 *固定データを利用する*

1「固定データ」を選び、●を押す。

■ 着信／アラーム設定時：「パターン1」～「パターン3」選択➡●

データフォルダのデータを利用する

1「ピクチャー」、「デジタルカメラ」、「Flash®」、「その他ファイル」、「カスタムスクリーン」のいずれかを選び、●を押す。

■ デジタルカメラ選択時：フォルダ選択➡●

2 画像を選び、●を押す。

■ 表示範囲指定画面が表示されたとき：◎（画像移動）➡●

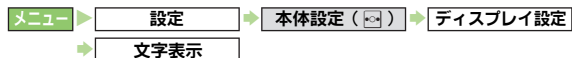
3 ●を押す。

注意▶ 着信音／ムービーの設定によっては、正しく表示されないことがあります。

文字サイズ／文字の太さを設定する

メニューや文字入力中、メール／インターネット画面に表示される文字サイズ／太さを設定します。

- お買い上げ時には、文字サイズは「**中**」、太さは「**普通**」に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◎） ➡ ディスプレイ設定 ➡ 文字表示

1「文字サイズ設定」または「文字太さ設定」を選び、●を押す。

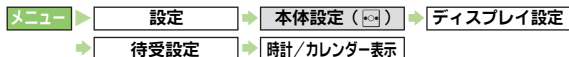
■ 文字サイズ設定時：項目選択➡●

2 サイズまたは太さを選び、●を押す。

補足▶
- 文字サイズが「**最小**」のときは、文字の太さは変わらないことがあります。また、画面によっては、設定した文字サイズや太さが反映されないことがあります。
- でか文字メニュー（☞P.1-23）を設定すると、ここでの設定は解除されます。

待受画面の時計／カレンダー表示を設定する

●お買い上げ時には、「**時計（中）**」に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（⊡） ➡ ディスプレイ設定 ➡ 待受設定 ➡ 時計／カレンダー表示

1 **表示形式を選び、●を押す。**

■カレンダーを表示すると

●現在の日付は反転表示、祝日は赤色表示されます。
●予定が登録されている日はアンダーラインが表示されます。

注意▶ お買い上げ時には、2007年８月現在の祝日が登録されています。（春分の日、秋分の日の日付は前年の２月１日に官報で発表されるため、異なることがあります。）

補足▶ S!アプリ待受設定時は、正しく表示されないことがあります。

待受ウィンドウを利用する

４種類の待受ウィンドウで、ニュースを閲覧したり、ショートカットなどを利用できます。

●ライブモニター（☞P.15-14）やホットステータス（☞P.18-3）の利用には、あらかじめ登録や設定が必要です。

1 **⊡を押す。**

●お買い上げ時には、ショートカットモードの画面が表示されます。

2 **Y!（切替）を押す。**

モードが切り替わります。

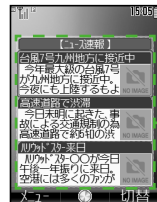
3 **⊡でアイコンやニュースを選び、●を押す。**

補足▶ ニュースやアイコンの見かたについて詳しくは、ライブモニター（☞P.15-14）、ホットステータス（☞P.18-3）を参照してください。

待受ウィンドウのモードについて

■ショートカットモード（ショートカットパネル）

●上記画面は、表示を「**テンプレート１**」に設定しているときのものです。お買い上げ時には「**テンプレート７**」に設定されています。

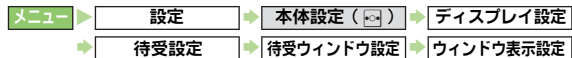
■ニュースヘッドラインモード（ニュースパネル）

■コミュニケーションモード（メンバーパネル）

■カレンダーモード（カレンダーパネル）

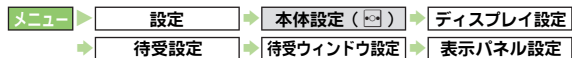
カレンダー

- ◎を押すと、表示する月が切り替わります。

待受ウィンドウの表示方法を設定する

- お買い上げ時には、「**キー操作で切替**」に設定されています。

1 表示方法を選び、●を押す。

待受ウィンドウで表示するモードを設定する

- お買い上げ時には、すべてのモードのパネルが表示されるように設定されています。

1 各モードのパネルを選び、✉（解除）を押す。

再表示：上記操作のあと✉（**チェック**）

2 ●を押す。

各モードの画面を設定／編集する

■ショートカットモードでできること

●以下の操作は、P.9-6「ショートカットモード」の画面で行います。

ショートカットモードの表示変更	✉（メニュー）➡「テンプレート変更」選択➡●➡表示方法選択➡●
ニュースコンテンツの登録	✉（メニュー）➡「ニュースコンテンツ登録」選択➡●➡リスト選択➡●➡コンテンツ選択➡● ●以降は、画面の指示に従って操作してください。
ニュース表示速度の変更	✉（メニュー）➡「ニュース表示設定」選択➡●➡「ニュース表示速度」選択➡●➡速度選択➡●
ニュース表示対象の設定	✉（メニュー）➡「ニュース表示設定」選択➡●➡「ニュース表示対象」選択➡●➡項目選択➡●

●以下の操作は、表示が「**テンプレート 1**」のときなどで利用できます。

ショートカットの登録	アイコン選択➡✉（メニュー）➡「ショートカット登録」選択➡●➡✣（メニュー選択）➡●➡機能選択➡● ●「未登録」以外に登録したときは、上書きされます。 ●選んだメニューによっては✉（決定）で登録できます。
ブックマークの登録	アイコン選択➡✉（メニュー）➡「ブックマーク登録」選択➡●➡✣（ブックマーク選択）➡●➡表示アイコン選択➡●➡「はい」選択➡●
ショートカット／ブックマークの並べ替え	アイコン選択➡✉（メニュー）➡「アイコンの移動」選択➡●➡移動するアイコン選択➡✉（上へ）／Y!（下へ）➡●
ショートカット／ブックマークの解除	アイコン選択➡✉（メニュー）➡「アイコン設定の解除」選択➡●➡「はい」選択➡●
メンバー表示の登録	アイコン選択➡✉（メニュー）➡「メンバー表示登録」選択➡●➡「ホットステータスメンバーリスト」／「アドレス帳」選択➡●➡メンバー／アドレス帳選択➡● ●ホットステータスメンバーリスト／アドレス帳を登録していないときは利用できません。
メンバー表示の解除	アイコン選択➡✉（メニュー）➡「メンバー表示登録の解除」選択➡●➡「はい」選択➡●
マイステータス表示の設定	アイコン選択➡✉（メニュー）➡「マイステータス表示設定」選択➡●➡「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択➡●
メンバーの並べ替え	アイコン選択➡✉（メニュー）➡「メンバーの移動」選択➡●➡移動するメンバー選択➡✉（上へ）／Y!（下へ）➡●
メンバーのアイコン変更	アイコン選択➡✉（メニュー）➡「アイコン変更」選択➡●➡アイコン選択➡●

9 設定

■ニュースヘッドラインモードでできること

●以下の操作は、P.9-6「ニュースヘッドラインモード」の画面で行います。

ニュースコンテンツの登録	✉(メニュー)➡「ニュースコンテンツ登録」選択➡● ●以降は、画面の指示に従って操作してください。

■コミュニケーションモードでできること

●以下の操作は、P.9-7「コミュニケーションモード」の画面で行います。

メンバー表示の登録	行選択➡✉(メニュー)➡「メンバー表示登録」選択➡●➡「ホットステータスメンバーリスト」/「アドレス帳」選択➡●➡メンバー/アドレス帳選択➡● ●ホットステータスメンバーリスト/アドレス帳を登録していないときは利用できません。
メンバー表示の解除	メンバー選択➡✉(メニュー)➡「メンバー表示登録の解除」選択➡●➡「はい」選択➡●
マイステータス表示の設定	アイコン選択➡✉(メニュー)➡「マイステータス表示設定」選択➡●➡「On」(表示する)/「Off」(表示しない)選択➡●
メンバーの並べ替え	メンバー選択➡✉(メニュー)➡「メンバーの移動」選択➡●➡移動するメンバー選択➡✉(上へ)/Y!(下へ)➡●
メンバーのアイコン変更	メンバー選択➡✉(メニュー)➡「アイコン変更」選択➡●➡アイコン選択➡●

カスタムスクリーンを利用する

本機の各画面表示や着信音を、キャラクターなどの統一イメージに一括して変更することができます。

●あらかじめ登録されているカスタムスクリーン(固定データ)を利用したり、インターネットからカスタムスクリーンをダウンロードして利用することができます。

カスタムスクリーンをダウンロードする

●パソコンを使って「**カスタモ**」(http://www.custamo.com/)からダウンロードすることもできます。

●ご利用にあたっては、カスタムスクリーンの提供サイトの情報(カスタムスクリーンの料金などの詳細)を必ずご確認ください。

メニュー ▶ データフォルダ ➡ カスタムスクリーン

1 「カスタムスクリーンダウンロード」を選び、● を押す。

インターネットに接続され、カスタムスクリーン提供サイトの画面が表示されます。

■「**カスタモご紹介**」を利用してダウンロードする:「**カスタモご紹介**」選択➡●➡●➡「はい」選択➡●

2 カスタムスクリーンをダウンロードする。

●パソコンでダウンロードしたときは、メモリカードの次のフォルダに保存してください。また、ファイル名などは変更しないでください。

■PRIVATE/MYFOLDER/My Items/Custom Screens

9
設定

カスタムスクリーンキーを購入する

●有料のカスタムスクリーンは、カスタムスクリーンキー（コンテンツ・キー）を購入（ダウンロード）することで、利用できるようになります。

メニュー ▶ データフォルダ

1「カスタムスクリーン」を選び、●を押す。

●有料のカスタムスクリーンには、カスタムスクリーンキーの有無により、次のマークが表示されます。

キーあり	(マーク)	キーなし	(マーク)

●設定中のカスタムスクリーンには、「(マーク)」が表示されます。

■本体／メモリカードの切替：✉（**メニュー**）➡「**本体へ切替**」／「**メモリカードへ切替**」選択➡●

2 カスタムスクリーンキーをダウンロードするカスタムスクリーンを選び、✉（メニュー）を押す。

●「(マーク)」が表示されているカスタムスクリーンを選んでください。

■カスタムスクリーン提供サイトに接続する：「**Webアクセス**」選択➡●

3「コンテンツ・キー取得」を選び、●を押す。

インターネットに接続され、カスタムスクリーンキーダウンロードの画面が表示されます。

●すでにカスタムスクリーンキーを100件取得しているときは、不要なカスタムスクリーンキーを削除したあと、カスタムスクリーンキーを取得してください。

■操作の中止：Y!（**キャンセル**）

4 利用規約などの内容を十分確認したうえで、画面の内容に従い、カスタムスクリーンキーをダウンロードする。

5 ダウンロード完了後、「はい」を選び、●を押す。

データフォルダのカスタムスクリーンフォルダ画面に戻ります。

カスタムスクリーンを設定する

●設定中は☎を押しても中止できません。
●カスタムスクリーンによっては、設定完了までに時間がかかることがあります。

■あらかじめ登録されているカスタムスクリーンを設定する

●お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（•○•）➡ カスタムスクリーン ➡ 固定データ

1「パターン1」または「パターン2」を選び、●を押す。

■データフォルダ内のカスタムスクリーンを設定する

メニュー ▶ データフォルダ

1 「カスタムスクリーン」を選び、●を押す。

■ マークの意味：☞P.9-10

■ 本体／メモリカードの切替：✉（**メニュー**）➡「**本体へ切替**」／「**メモリカードへ切替**」選択➡●

■ カスタムスクリーンの削除：カスタムスクリーン選択➡✉（**メニュー**）➡「**削除**」選択➡●➡「**はい**」選択➡●

■ カスタムスクリーンキーがあるとき：「**はい**」／「**いいえ**」選択➡●

2 カスタムスクリーンを選び、●を押す。

●「✕」が表示されていないカスタムスクリーンを選んでください。

3 ●を押す。

4 ●を押す。

データフォルダのカスタムスクリーンフォルダ画面に戻ります。

注意▶
- カスタムスクリーンによっては、壁紙、画面ピクチャー、着信音などのデータが準備されていないことがあります。このときは、お買い上げ時の設定になります。
- 電池残量が不足しているときやファイルの内容によっては、カスタムスクリーンが設定できないことがあります。

補足▶ メモリカード内のカスタムスクリーンを設定したあと、メモリカードを取り外したり、他のメモリカードを取り付けても、カスタムスクリーンは解除されません。

おなじみ操作を利用する

本機を、以前お使いの携帯電話と近い感覚で操作できるようにします。

- おなじみ操作は、以前お使いの機種と完全に同様の操作、画面表示に変更するわけではありません。

おなじみ操作のコンテンツをダウンロードする

メニュー ▶ データフォルダ ➡ カスタムスクリーン

1 「おなじみ操作ダウンロード」を選び、●を押す。

インターネットに接続され、おなじみ操作提供サイトの画面が表示されます。

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

おなじみ操作を設定する

メニュー ▶ データフォルダ ➡ カスタムスクリーン

1 おなじみ操作のコンテンツを選び、●を押す。

2 ●を押す。

おなじみ操作を解除する

■次の操作を行います。

●➡Y!（メニュー）➡「おなじみ操作解除」選択➡●➡「はい」選択➡●

おなじみ操作を一時的に解除する

■次の操作を行います。

●➡Y!（メニュー）➡「通常メニュー」選択➡●

9 設定

注意▶
- おなじみ操作を設定すると、カスタムスクリーンで設定した壁紙や画面ピクチャー、着信音などの設定およびシンプルメニューは解除され、お買い上げ時の状態に戻ります。
- おなじみ操作設定時、次の設定内容は反映されません。
  - ■ 文字サイズ設定／文字太さ設定（☞P.9-5）
  - ■ 英語表示（☞下記）の設定

表示言語（日本語／英語）を切り替える

画面の表示を日本語または英語に設定します。

- 「自動」にすると、取り付けているUSIMカードの言語情報に従って表示が切り替わります。
- お買い上げ時には、「自動」に設定されています。

メニュー▶ 設定 ➡ 本体設定（◉）➡ Language

1 「自動」、「English」、「日本語」のいずれかを選び、●を押す。

ディスプレイ／ボタンの照明を設定する

バックライト	照明の点灯時間（自動的に消えるまでの時間）の設定や、ディスプレイ照明の明るさを調整します。

お買い上げ時 点灯時間：15秒、明るさ調整：明るさ：2

メニュー▶ 設定 ➡ 本体設定（◉）➡ ディスプレイ設定 ➡ バックライト

ディスプレイ／ボタン照明の点灯時間を設定する

「点灯時間」選択➡●➡時間選択➡●

■ 点灯しないようにする：時間選択画面で「Off」選択➡●

ディスプレイ照明の明るさを調整する

「明るさ調整」選択➡●➡◉（明るさ選択）➡●

注意▶ 照明の点灯時間を長く設定したり、明るく設定すると、本機の利用可能時間は短くなります。

補足▶ ボタン照明の明るさは調整できません。

パネル点灯時間	画面表示の点灯時間（自動的に消えるまでの時間）を設定します。

お買い上げ時 1分

メニュー▶ 設定 ➡ 本体設定（◉）➡ ディスプレイ設定 ➡ パネル点灯時間

時間選択➡●

注意▶ パネル点灯時間を長く設定すると、本機の利用可能時間は短くなります。

クローズ後点灯時間	クローズポジションにしたときの照明／画面表示の点灯時間を設定します。

お買い上げ時 10秒

メニュー▶ 設定 ➡ 本体設定（◉）➡ ディスプレイ設定 ➡ クローズ後点灯時間

「10秒」／「通常設定に従う」選択➡●

- 「10秒」に設定すると、バックライトは5秒、画面表示は10秒で消灯します。

9 設定

その他のディスプレイ設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定 ▶ 本体設定（ ） ▶ ディスプレイ設定

項目	説明・操作
アイコン表示 お買い上げ時 ステータス行：On（表示する）、ソフトキー：Off（表示しない）	待受画面の上部にあるマーク（アイコン）や下部にあるソフトキーを表示するかどうかを設定します。 「待受設定」選択➡●➡「アイコン表示」選択➡●➡「ステータス行」／「ソフトキー」選択➡●➡「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択➡●
ネットワークオペレータ名表示 お買い上げ時 Off（表示しない）	待受画面にご利用の通信会社の情報を表示するかどうかを設定します。 「待受設定」選択➡●➡「ネットワークオペレータ名表示」選択➡●➡「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択➡●
電源Onメッセージ お買い上げ時 Off（表示しない）	電源を入れたときに画面にメッセージを表示するように設定します。 「電源Onメッセージ」選択➡●➡「メッセージ編集」選択➡●➡メッセージ入力➡●➡「On／Off設定」選択➡●➡「On」（表示する）選択➡● ■電源Onメッセージの解除：「電源Onメッセージ」選択➡●➡「On／Off設定」選択➡●➡「Off」選択➡●
クローズ時着信相手表示 お買い上げ時 On（表示する）	クローズポジション時の着信中、相手の電話番号や名前を表示するかどうかを設定します。 「クローズ時着信相手表示」選択➡●➡「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択➡●
ダイヤル表示設定 お買い上げ時 パターン1	電話番号入力時の数字の形式を設定します。 「ダイヤル表示設定」選択➡●➡パターン選択➡●

9 設定

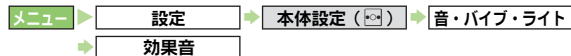
音の設定

●着信音量、着信音、バイブレータの設定は、「**着信時の設定**」（☞P.9-2）を参照してください。

効果音を設定する

●設定できる項目とお買い上げ時の設定は、次のとおりです。

	音	鳴動時間
ボタン確認音	プッシュトーン	—
サークルトーク	木琴	—
エラー音	エフェクト1	0.5秒
電源On音	Off	5秒
電源Off音	Off	5秒
本体オープン音	エフェクト4	2秒
本体クローズ音	エフェクト5	2秒
充電完了音	Off	2秒

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◎）➡ 音・バイブ・ライト ➡ 効果音

1 *ボタン確認音を設定する*

1「ボタン確認音」を選び、●を押す。

■ 音を鳴らさない：「Off」選択➡●

サークルトーク利用時の音を設定する

1「サークルトーク」を選び、●を押す。

その他の効果音を設定する

1 項目を選び、●を押す。

■ 鳴動時間の設定：「**鳴動時間**」選択➡●➡時間選択／入力➡●

■ ファイルの再生時間より長く鳴動時間を設定したときは、ファイルの再生時間まで鳴動します。（くり返して再生されません。）

2「音選択」を選び、●を押す。

■ 音を鳴らさない：「Off」選択➡●

3「固定データ」または「着うた・メロディ」を選び、●を押す。

■ 音の再生：音選択➡✉／Y!（再生）

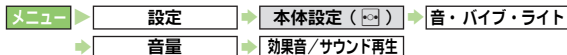
■ 再生の停止：上記操作のあと✉（停止）／CLEAR/BACK

2 音を選び、●を押す。

■ 利用期間に制限があるファイル選択時：「**はい**」選択➡●

音量	効果音の音量を設定します。

お買い上げ時 音量3

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◎）➡ 音・バイブ・ライト ➡ 音量 ➡ 効果音／サウンド再生

◎で音量調整➡●

●サークルトーク効果音の音量は、P.9-2「**着信時の音量を設定する**」での設定に従います。

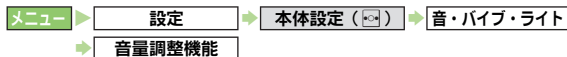
注意▶
●聴覚保護のため、操作時には、設定とは異なる音量／動作で鳴動します。（音量調整機能：☞P.9-15）
●一部の効果音は、常に「**音量：2**」以下で鳴動します。

9 設定

音量調整機能を設定する

本機は、レシーバー（受話口）とスピーカーが兼用になっているため、音の再生／着信時などに、レシーバー（受話口）／スピーカー部分から大きな音が直接耳に入る恐れがあります。そのため、聴覚保護を目的に、着信／操作時などの音量や動作が調整されます。

音量調整機能「On」設定時	各種音量を「音量：２」～「音量：５」にしているとき、「音量：１」から設定音量まで、徐々に音が大きくなるように設定できます。（通常のステップトーンより短い間隔で、音が大きくなります。）
音量調整機能「Off」設定時	１秒間のバイブ動作のあと、設定音量で鳴動します。

- 状況によっては、上記以外の音量や動作で鳴動することもあります。
- お買い上げ時には、「On」に設定されています。

1「On」または「Off」を選び、●を押す。

補足▶ 次の状態のときは、設定した音量にかかわらず、音量1よりも小さな音で鳴ります。
- ■ 通話中／発信中／スピードダイヤル操作中
- ■ 簡易留守録用件／音声メモ再生中、再生終了後３秒以内
- ■ 通話終了後３秒以内

その他の音関連設定

- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

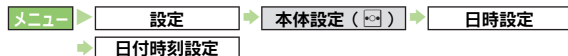
着信音出力切替 お買い上げ時 イヤホン＋スピーカー	本機にイヤホンマイクなどを接続しているとき、着信音をどこから鳴らすかを設定します。 「着信音出力切替」選択➡●➡「イヤホンのみ」／「イヤホン＋スピーカー」選択➡●

日時設定

- 下記の項目は、それぞれのページを参照してください。

世界時計	☞P.12-13	アラーム	☞P.12-10

日付時刻設定	本機の日付／時刻を設定します。（曜日は自動的に設定されます。）

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（ ）➡ 日時設定 ➡ 日付時刻設定

西暦入力（４ケタ）➡月入力（２ケタ）➡日入力（２ケタ）➡時入力（２ケタ）➡分入力（２ケタ）➡●

時刻フォーマットを「12時間」に設定しているとき：分入力（２ケタ）のあと（am／pm選択）➡●

注意▶
- 日付フォーマット（☞P.9-16）の設定内容によっては、入力する項目の順番が変わります。画面の指示に従って入力してください。
- 設定した時刻は、電池パックを交換するときにも保持されますが、約１時間程度電池パックを外しているか、空の状態で放置していると、記憶が消えることがあります。このときは、日付／時刻を再設定してください。

9 設定

補足▶
- ボタンを押し間違えたときは、◎でカーソルを移動したあと、正しい数字を入力してください。
- 待受画面に表示される時計の表示方法を設定したり、カレンダーを表示することもできます。（☞P.9-6）

フォーマット 時刻や日付、カレンダーの表示形式を設定します。

お買い上げ時 時刻フォーマット：24時間、日付フォーマット：年／月／日
カレンダーフォーマット：日曜日-土曜日

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◎）➡ 日時設定

「時刻フォーマット」／「日付フォーマット」／「カレンダーフォーマット」選択➡●➡表示形式選択➡●

時刻補正 本機の時刻を即時補正したり、自動で補正するかどうかを設定します。

お買い上げ時 On（自動補正する）

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◎）➡ 日時設定 ➡ 時刻補正

即時補正する

「即時補正（手動）」選択➡●➡「はい」選択➡●

自動補正のOn／Offを設定する

「自動補正設定」選択➡●➡「On」（自動補正する）／「Off」（自動補正しない）選択➡●

自動補正の詳細設定を変更する

「自動補正設定」選択➡●➡「On」（自動補正する）選択➡✉（詳細）➡項目選択➡●（☑／□）➡Y!（保存）

- 自動補正が「On」（自動補正する）のときに行ってください。

注意▶ 数秒程度の誤差が生じることがあります。

タイムゾーン／サマータイム設定 お使いの地域（タイムゾーン）を設定します。また、サマータイムも設定できます。

お買い上げ時 タイムゾーン：東京、サマータイム：Off

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◎）➡ 日時設定

地域（都市）を設定する

「タイムゾーン設定」選択➡●➡◎（地域選択）➡●

■ お使いの地域が登録されていないとき：✉（オリジナル）➡都市名入力（最大16文字）➡●➡◎（＋／－）➡◎➡時差入力➡●

サマータイムを設定する

「サマータイム設定」選択➡●➡「On」選択➡●

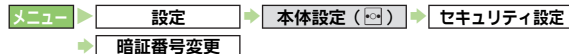
■ サマータイム設定の解除：「サマータイム設定」選択➡●➡「Off」選択➡●

- サマータイムを設定すると、設定した都市の時刻が、１時間進んだ状態で表示されます。

セキュリティ設定

操作用暗証番号を変更する

●お買い上げ時には、「9999」に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（ ）➡ セキュリティ設定 ➡ 暗証番号変更

1 **現在の操作用暗証番号を入力し、● を押す。**

2 **新しい操作用暗証番号を入力し、● を押す。**

3 **もう一度新しい操作用暗証番号を入力し、● を押す。**

本機の操作を禁止する

キー操作ロック	操作用暗証番号を入力しないと、本機を操作できないようにします。

お買い上げ時 Off

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（ ）➡ セキュリティ設定 ➡ キー操作ロック

クローズポジションにするたびにキー操作ロックする

「自動（スライド連動）」選択 ➡ ● ➡ 操作用暗証番号入力 ➡ ●

パネルセーブになるたびにキー操作ロックする

「自動」選択 ➡ ● ➡ 操作用暗証番号入力 ➡ ●

一度だけキー操作ロックする

「即時」選択 ➡ ● ➡ 操作用暗証番号入力 ➡ ●

●一度暗証番号を入力してキー操作ロックを解除すると、キー操作ロックの設定は「Off」（解除）になります。

次に電源を入れたときにキー操作ロックする

「電源On時」選択 ➡ ● ➡ 操作用暗証番号入力 ➡ ●

キー操作ロックの設定を解除する

「Off」選択 ➡ ● ➡ 操作用暗証番号入力 ➡ ●

キー操作ロックを解除する

■キー操作ロック設定中に、次の操作を行います。

操作用暗証番号入力 ➡ ●

■以降は、画面の指示に従って操作してください。

●電源を切ってもキー操作ロックは解除されません。

キー操作ロック設定中にできること

■待受中

● 長押し（2秒以上：電源のOn／Off）、0〜9／CLEAR/BACK（操作用暗証番号入力／入力中の消去）

■通話中

● （終話）、 （メニュー表示）／● ［スピーカーOn／Off切替（TVコール中：画面切替）］、 （マイクミュートOn／Off切替）、 （オプションサービスの割込通話サービス利用時の通話切替）、0〜9／CLEAR/BACK（操作用暗証番号入力／入力中の消去）

■着信中

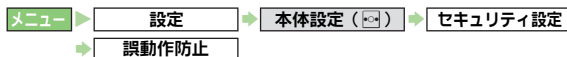
● ／●／ （メニュー表示）／エニーキーアンサーの各ボタン（☞P.2-6）で電話に出る（エニーキーアンサー「On」設定時）、 （応答保留）、 （着信中の着信手動転送：転送電話サービスを「**呼出あり**」に設定時）

注意 ▶ キー操作ロック設定中の「110」などの緊急通報発信については、P.2-20を参照してください。

9 設定

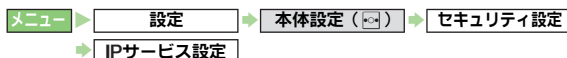
スライド連動（誤動作防止）	クローズポジションにしたときに、誤動作防止を有効にするかどうかを設定します。

お買い上げ時 スライド連動する

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◉） ➡ セキュリティ設定 ➡ 誤動作防止

「スライド連動する」／「スライド連動しない」選択➡●

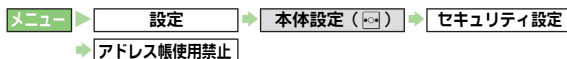
IPサービス設定	ホットステータスやサークルトークを利用するかどうかを設定します。

お買い上げ時 On（利用する）

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◉） ➡ セキュリティ設定 ➡ IPサービス設定

「On」（利用する）／「Off」（利用しない）選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●

アドレス帳使用禁止	アドレス帳を他人が使用できないようにします。

お買い上げ時 Off

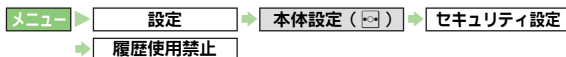
メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◉） ➡ セキュリティ設定 ➡ アドレス帳使用禁止

「On」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●

- アドレス帳使用禁止の解除：「Off」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●
- アドレス帳使用禁止中の一時解除：待受画面で ➡操作用暗証番号入力➡●

注意▶ アドレス帳使用禁止設定中は、次の機能は利用できません。
- ■ アドレス帳の検索、登録、修正、発信［スピードダイヤルでの発信（☞P.4-14）も含む］

履歴使用禁止	通話履歴や、メール送受信履歴を使用できないようにするかどうかを設定します。

お買い上げ時 Off

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◉） ➡ セキュリティ設定 ➡ 履歴使用禁止

履歴選択➡✉（☑／□）➡●➡操作用暗証番号入力➡●

- 履歴使用禁止（通話履歴）の一時解除：待受画面で◉➡操作用暗証番号入力➡●
- 履歴使用禁止（メール送受信履歴）の一時解除：P.14-4操作3のあと「**送受信履歴**」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●

安心遠隔ロックを利用する

本機を紛失したときなど、パソコンや携帯電話からの遠隔操作で本機を操作できないようにします。ロック中は、電源を入れる以外の操作ができなくなります。

●「**安心遠隔ロック**」について詳しくは、「http://www.softbank.jp」（または携帯電話から「My SoftBank」）を参照してください。

携帯電話から「My SoftBank」に接続する

1 **Y!を押す。**

2 **「メニューリスト」を選び、●を押す。**

3 **「My SoftBank」を選び、●を押す。**

● 以降は画面の指示に従って、操作してください。

9 設定

顔認証を利用する

本機の電源を入れたときやクローズポジションからオープンポジションにしたとき、画面が自動的に消えた状態から復帰したときなどに、あらかじめ登録していたお客様の顔画像との照合を行い認証に成功しないと、本機を使用できないようにします。

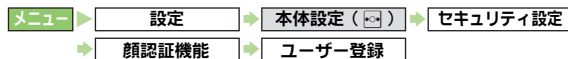
顔認証利用時のご注意

- 顔認証は、あらかじめ登録した顔画像と認証時のお客様の画像を照合し、認証を行います。顔画像の撮影時や認証時には、次のことにご注意ください。
  - ■ **目、口、鼻、眉などの顔の特徴がはっきりと見えるようにしてください。**
    目などに髪がかかっていたり、レンズに色の付いているメガネやマスクをかけている、帽子をかぶっているときは、正しく登録／認証できないことがあります。
  - ■ **顔が均一に明るく見える場所で操作してください。**
    暗い場所や逆光の場所、強い光があたる場所では、正しく登録／認証できないことがあります。

注意▶
- 顔認証機能は完全に本人認証を保証するものではありません。当社では本製品を第三者に使用されたこと、または顔認証の誤認証により使用できなかったことによって生じるいかなる損害に関しても、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 顔認証の設定操作や誤認証時の解除操作などには、操作用暗証番号を使用します。よりセキュリティを向上させるため、操作用暗証番号も合わせて変更することをおすすめします。（☞P.9-17）

ユーザー登録を行う

お客様の顔画像や名前、顔認証失敗時に本人確認を行うための質問と答えを登録します。

- ユーザーは5件（1件あたり5画像）まで登録できます。
- 本人認証のための質問と答えを登録しなかったときは、操作用暗証番号を入力して認証を行います。

1 **操作用暗証番号を入力し、●を押す。**

2 **「ユーザー1」～「ユーザー5」のいずれかを選び、●を押す。**

- ユーザー情報の編集：ユーザー選択➡●
- ユーザー情報の削除：ユーザー選択➡✉（削除）➡「はい」選択➡●

3 **「ユーザー名：」を選び、●を押す。**

4 **ユーザー名を入力し、●を押す。**

5 **「質問登録：」を選び、●を押す。**

6 **質問を入力し、●を押す。**

7 **「答え登録：」を選び、●を押す。**

8 **答えを入力し、●を押す。**

9 **顔画像を撮影して登録する。**（☞P.9-20）

10 **ユーザーを登録するときは、Y!（保存）を押す。**

■顔画像を登録する

１件のユーザーには５つの顔画像が登録できます。顔認証を行う場所（自宅／会社／自動車内／駅など）や状態（顔の方向／メガネなどの装着物の有無／明るさなど）を変えて、複数の顔画像を登録しておくことをおすすめします。

●以下の操作は、P.9-19操作８のあとのユーザー登録画面で行います。

1「顔画像：」を選び、●を押す。

2「画像１」～「画像５」のいずれかを選び、✉（撮影）を押す。

■ 顔画像の編集時：上記操作のあと「**はい**」選択➡●

■ 顔画像の削除：顔画像選択➡Y!（**削除**）➡「**はい**」選択➡●

■ 削除後に顔画像が１つも登録されていない状態になると、顔認証On／Off設定が解除されます。

3 顔を画面に表示し、●を押す。

●撮影が完了するまで時間がかかります。しばらくそのままで、お待ちください。

●登録できないときは、メッセージが表示されます。撮影条件を変えるなどして、操作２からやり直してください。

4 ✉（はい）を押す。

顔画像が登録されます。

5「はい」を選び、●を押す。

顔認証機能が「On」になります。

●続けて別の画像を登録するときは、操作２～４をくり返します。

●ユーザー登録を完了するときは、このあとCLEAR/BACKを押したあと、P.9-19操作10へ進みます。

顔画像撮影時のご注意

■正面を向き、無表情で顔全体が画面に入るようにしてください。顔が小さいと顔認証画像が登録できないことがあります。また、顔を動かさないようにしてください。

■セキュリティレベル（☞P.9-21）を「**低（マスク装着可）**」にして利用するときでも、顔画像の撮影時にマスクはかけないようにしてください。

補足▶

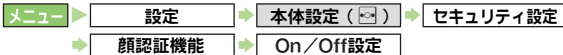
●複数の画像を登録すると、認証率は高くなりますが、セキュリティレベルは低くなります。

●複数のユーザーに、同じ人の顔画像を登録することもできます。画像数が増えれば、認証率が高くなる可能性があります。

顔認証のOn／Offを設定する

●あらかじめユーザー登録を行ってください。

●お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

メニュー▶**設定**➡**本体設定（•◦•）**➡**セキュリティ設定**➡**顔認証機能**➡**On／Off設定**

1「On」または「Off」を選び、●を押す。

2 操作用暗証番号を入力し、●を押す。

顔認証を行う

●顔認証には、インカメラからの画像が使用されます。カメラが汚れていると誤認証の原因となります。やわらかい布で汚れをふき取ってからご使用ください。

1 顔を画面に向ける。

●ガイド設定（☞P.9-22）を「**認証パンダ君**」にしているときは、顔認証のアドバイスが表示されます。
●顔が正しく認証されると、本機が使用できるようになります。
●顔認証に失敗すると、「**キー操作ロック中です**」と表示され、キー操作ロック（セキュリティロック）状態になります。

顔認証失敗時のセキュリティロック解除

■質問と答えを登録しているときは、質問が表示されますので、次の操作を行います。

●➡**答え入力**➡●

■ 再回答：上記操作のあと●➡答え入力➡●
■ 操作用暗証番号での解除：上記操作のあと☎➡●➡操作用暗証番号入力➡●

■質問と答えを登録していないときは、次の操作を行います。

●➡**操作用暗証番号入力**➡●

●✉（**再認証**）を押すと、再度顔認証を行えます。

連絡先の表示

■あらかじめ連絡先を登録しておくと、セキュリティロック中にY!を押して、連絡先を表示できます。（☞P.9-22）

顔認証関連の設定を行う

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ **設定** ➡ **本体設定（ ）** ➡ **セキュリティ設定** ➡ **顔認証機能**

項目	内容
スライド連動 お買い上げ時 Off	顔認証を設定している場合、ポジションを変更したときに、顔認証を行うかどうかを設定します。 「**スライド連動**」選択➡●➡「**On**」／「**Off**」選択➡●
セキュリティレベル お買い上げ時 中	顔認証のセキュリティレベル（顔の認証精度）を設定します。 「**セキュリティレベル**」選択➡●➡**設定項目**選択➡● ●設定できる内容は、次のとおりです。 ■ **高** 他人を誤って認証する可能性の低い設定です。お客様も認証されにくくなる可能性があります。 ■ **中** 「**高**」と「**低**」の中間の設定です。 ■ **低** お客様が最も認証されやすい設定です。他人を誤って認証する可能性も高くなります。 ■ **低（マスク装着可）** 「**低**」とレベルは同じですが、マスクをかけていても認証できる設定です。

ガイド設定 お買い上げ時 Off	顔認証時にアドバイスや撮影中の画像を表示するかどうかを設定します。 「ガイド設定」選択➡●➡設定項目選択➡● ● 設定できる内容は、次のとおりです。 ■ Off 「顔認証中です。しばらくお待ちください。」と表示されます。 ■ プレビュー お客様の顔（撮影中の画像）が表示されます。 ■ 認証パンダ君 パンダが操作方法をアドバイスします。 ■ カスタムスクリーン カスタムスクリーン（☞P.9-9）を設定します。
連絡先 お買い上げ時 未登録	顔認証失敗時にお客様の連絡先などのメモを表示できます。 「連絡先」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡連絡先入力➡● ● 最大128文字まで入力できます。

PINコードを設定する

● PINコードについて詳しくは、「**USIMカードの暗証番号（PINコード）について**」（☞P.1-3）を参照してください。

PIN On／Off設定	USIMカードを取り付けて電源を入れたとき、PIN 1コードを入力して照合するかどうかを設定します。

お買い上げ時 Off（照合しない）

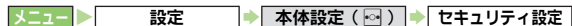
メニュー ▶ **設定** ➡ **本体設定（▫）** ➡ **セキュリティ設定** ➡ **PIN認証** ➡ **PIN On／Off設定**

「On」（照合する）／「Off」（照合しない）選択➡●➡PIN 1コード入力➡●

● 「On」（照合する）にすると、USIMカードを本機に取り付けて電源を入れたとき、PIN 1コードを入力しないと本機を使用することができなくなります。

補足▶ 「On」（照合する）にしているときの「110」などの緊急通報発信については、P.2-20を参照してください。

PINコード変更	PIN 1コードまたはPIN 2コードを変更します。

メニュー ▶ **設定** ➡ **本体設定（▫）** ➡ **セキュリティ設定**

PIN 1コードを変更する

「PIN認証」選択➡●➡「PIN変更」選択➡●➡現在のPIN 1コード入力➡●➡新しいPIN 1コード入力➡●➡もう一度新しいPIN 1コード入力➡●

PIN 2コードを変更する

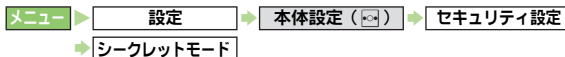
「PIN 2変更」選択➡●➡現在のPIN 2コード入力➡●➡新しいPIN 2コード入力➡●➡もう一度新しいPIN 2コード入力➡●

補足▶ PIN 1コードを変更するときは、あらかじめ「**PIN On／Off設定**」を「On」（照合する）にしておいてください。

シークレットデータを利用する

シークレットモード アドレス帳やスケジュールなどのシークレットデータを、表示／編集できるようにします。

お買い上げ時 表示しない

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（ ） ➡ セキュリティ設定 ➡ シークレットモード

「表示する」選択 ➡ ● ➡ 操作用暗証番号入力 ➡ ●

■ シークレットモードの解除：「**表示しない**」選択 ➡ ●

注意 ▶ 操作用暗証番号を知らない人でも偶然番号が合い、シークレットデータを見られることも考えられます。重大な秘密などの記録用としてではなく、便利な機能としてお使いになることをおすすめします。

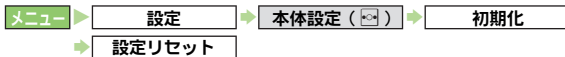
シークレットモードを「表示しない」にすると

■アドレス帳のシークレットデータに登録されている相手から着信があっても、相手の名前やフォト設定されている画像は表示されません。（着信音／ムービーの設定も無効となります。）また、発信履歴や着信履歴、メールの受信ボックスの画面でも表示されません。

初期化

● S!アプリ一時停止中など、操作用暗証番号入力前に確認画面が表示されたときは、各機能を終了してから操作してください。

設定リセット 設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（ ） ➡ 初期化 ➡ 設定リセット

操作用暗証番号入力 ➡ ● ➡ 「はい」選択 ➡ ● ➡ 「はい」選択 ➡ ●

● アドレス帳などの登録内容は消去されません。

注意 ▶ 設定内容や登録内容によっては、お買い上げ時の状態に戻らないことがあります。

オールリセット アドレス帳やデータフォルダなどの内容を消去し、お買い上げ時の状態に戻します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（ ） ➡ 初期化 ➡ オールリセット

操作用暗証番号入力 ➡ ● ➡ 「はい」選択 ➡ ● ➡ 「はい」選択 ➡ ●

注意 ▶
- 一度、オールリセットされた登録内容や履歴などのデータは、元に戻すことはできません。操作用暗証番号もお買い上げ時の状態に戻ります。また、お客様がダウンロードしたS!アプリも削除されますので、あらかじめご了承ください。
- あらかじめ登録されている「**カスタモご紹介**」やS!アプリを削除していたときは、お買い上げ時の状態に戻ります。

通話設定

●下記の項目は、それぞれのページを参照してください。

通信時間・料金	☞P.2-13、P.2-14	発番号通知・表示	☞P.13-8
簡易留守録設定	☞P.2-8、P.2-9	着信お知らせ機能	☞P.13-5
留守番・転送電話	☞P.13-4、P.13-3	発着信規制	☞P.13-6
割込通話	☞P.13-5		

通話料金の上限を設定する

通話料金上限設定	通話料金の上限（限度額）を設定します。設定した限度額を超えると、発信できなくなります。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（[•○•]）➡ 通信時間・料金 ➡ 通話料金

「料金限度額」選択 ➡ [●] ➡ [Y!]（設定）➡「設定する」選択 ➡ [●] ➡ PIN２コード入力 ➡ [●] ➡ 限度額入力 ➡ [●]

- 通話料金上限の解除：「**料金限度額**」選択 ➡ [●] ➡ [Y!]（**設定**）➡「**設定しない**」選択 ➡ [●] ➡ PIN２コード入力 ➡ [●]
- 通話料金上限の変更：「**料金限度額**」選択 ➡ [●] ➡ [✉]（**編集**）➡ PIN2コード入力 ➡ [●] ➡ 限度額入力 ➡ [●]
- 残額の確認：「**残り度数**」選択 ➡ [●]

注意▶ 通話料金上限設定中、限度額を超えたときの「110」などの緊急通報発信については、P.2-20を参照してください。

パケット量を確認する

●パケットの料金は確認できません。

1 **「前回パケット」または「累積パケット」を選び、[●]を押す。**

2 **確認を終了するときは、[●]を押す。**

自動応答を利用する

イヤホンマイクやハンズフリー機器接続中、音声着信に自動で応答するかどうかを設定します。

●お買い上げ時には、「Off」（応答しない）に設定されています。

1 **操作用暗証番号を入力し、[●]を押す。**

- 応答時間の変更：「**応答時間**」選択 ➡ [●] ➡ 応答時間入力 ➡ [●]

2 **「On／Off設定」を選び、[●]を押す。**

3 **「On」（応答する）または「Off」（応答しない）を選び、[●]を押す。**

9 設定

補足▶
- 自動応答を「On」（応答する）にしたときは、着信音とは別に、自動応答音が鳴ります。（マナーモード設定中も鳴ります。）
- ハンズフリー機器などから鳴動する自動応答音は、ハンズフリー機器の設定に従います。
- ご利用後は、「Off」（応答しない）にすることをおすすめします。

国際電話に関する設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（[•○•]）➡ 国際発信設定

国際コード設定 お買い上げ時 0046010	よく利用する国際コードを設定します。 「国際コード設定」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡国際コード入力➡●
国番号変更	リストに登録されている国番号を変更します。 「国番号リスト」選択➡●➡国名選択➡●➡「変更」選択➡●➡国名入力➡●➡国番号入力➡●
国番号追加	何も登録されていないリストに国番号を追加します。 「国番号リスト」選択➡●➡リスト選択➡●➡国名入力➡●➡国番号入力➡●
国番号削除	リストに登録されている国番号を削除します。 「国番号リスト」選択➡●➡国名選択➡●➡「削除」選択➡●➡「はい」選択➡●
国番号自動付加 お買い上げ時 Off／国番号：81（日本）	あらかじめ登録した国番号を、発信時に自動的に付加します。 **On／Offを設定する** 「国番号自動付加」選択➡●➡「On／Off設定」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡● **自動的に付加する国番号を登録する** 「国番号自動付加」選択➡●➡「国番号設定」選択➡●➡国名選択➡● ■国番号入力：国名選択時に「国番号入力」選択➡●➡国番号入力➡● ● 国番号自動付加を「On」にすると「＋」が付いていないすべての電話番号（緊急電話を除く）に、自動的に国番号が付加されますのでご注意ください。

その他通話に関する設定

● 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定

受話音量調節 お買い上げ時 音量：3	通話を開始するときの受話音量を設定します。 [•○•]（「本体設定」選択）➡「受話音量調節」選択➡●➡[✣]（音量調節）➡●
オープン通話 お買い上げ時 Off（応答しない）	着信中に、オープンポジションにしたときの動作を設定します。 [•○•]（「通話／TVコール設定」選択）➡「スライド通話設定」選択➡●➡「オープン通話」選択➡●➡「On」（応答する）／「Off」（応答しない）選択➡●

9 設定

クローズ終話 お買い上げ時 通話継続	通話中に、クローズポジションに変更したときの動作を設定します。 •○•（「通話／TVコール設定」選択）➡「スライド通話設定」選択➡●➡「クローズ終話」選択➡●➡「通話継続」／「終話」選択➡● ●「通話継続」にすると、通話中にクローズポジションにしても通話は継続されます。 ●「終話」にすると、通話中にクローズポジションにして通話を終了できます。（イヤホンマイクに接続時、または簡易留守録時、通話保留中などは、クローズポジションにしても通話を終了できません。）
通話時間お知らせ お買い上げ時 Off（鳴らさない）	通話中にお知らせ音を鳴らすかどうかを設定します。 •○•（「通話／TVコール設定」選択）➡「通話時間お知らせ」選択➡●➡「On」（鳴らす）／「Off」（鳴らさない）選択➡●
通話後料金表示 お買い上げ時 Off（表示しない）	通話後に通話料金を表示するかどうかを設定します。 •○•（「通話／TVコール設定」選択）➡「通話明細表示」選択➡●➡「通話後料金表示」選択➡●➡「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択➡●
通話時間表示 お買い上げ時 On（表示する）	通話中に通話時間を表示するかどうかを設定します。 •○•（「通話／TVコール設定」選択）➡「通話明細表示」選択➡●➡「通話時間表示」選択➡●➡「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択➡●

10

通信／外部接続

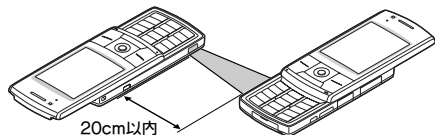
赤外線通信 10-2
■赤外線通信をご利用になる前に 10-2
■赤外線通信を利用してデータを送信する 10-4
■赤外線通信を利用してデータを受信する 10-4
Bluetooth® 10-6
■Bluetooth®をご利用になる前に 10-6
■Bluetooth®機能を有効にする 10-7
■Bluetooth®機器と接続する 10-8
■Bluetooth®を利用してデータを送受信する 10-9
■Bluetooth®関連の設定 10-10
ネットワーク設定 10-10
位置情報設定 10-11
USB充電 10-12
■USB充電の有効／無効を設定する 10-12

赤外線通信

赤外線通信をご利用になる前に

「**赤外線通信**」とは、本機どうしや他の赤外線通信対応機器（パソコンや携帯電話など）とワイヤレスで接続するための方式です。

- 本機の赤外線通信機能は、IrMC1.1に準拠しています。
  ただし、相手側の機器がIrMC1.1に準拠していても、機能によっては送受信できないデータがあります。

赤外線通信利用時のご注意

- 受信側、送信側のソフトバンク携帯電話（または赤外線通信対応機器）を、20cm以内に近づけます。このとき、両方の赤外線ポートがまっすぐ向き合うようにします。また、間に物を置かないようにしてください。
- データの送受信が終わるまで、お互いの赤外線ポートが向き合ったままにして動かさないでください。
- 赤外線ポートが汚れていると通信しにくくなります。汚れているときは、傷つかないように柔らかい布でふき取ってください。
- インターネットやメディアプレイヤーの利用中、メールやデータの編集中などは、赤外線通信は行えません。
- 直接日光があたっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、これらの影響によって正常に通信できないことがあります。

正常に通信できないとき

■再接続の確認画面が表示されます。「**赤外線通信利用時のご注意**」を確認して、次の操作を行ってください。
「**はい**」選択➡●

データの送受信方法

1件データ送受信	データを1件ずつ送受信します。（受信側では、該当する機能のデータとして追加されます。）
一括データ送受信	機能ごとのデータを一括で送受信します。
フォルダ単位受信	フォルダ単位でデータを受信します。（送信はできません。）

認証コードについて

■「**認証コード**」は赤外線通信のための専用コード（4ケタの数字）です。データの一括送受信では、受信側／送信側とも同じ認証コードを入力する必要があります。

注意▶ 受信したデータの内容によっては、本機に正しく登録できなかったり、一部登録できないことがあります。

補足▶ メモリカードのデータフォルダ内のデータは、1件データ送受信が行えます。（「**デジタルカメラ**」内のJPEG画像ファイルは、受信側では「**ピクチャー**」に保存されます。）

送受信できるデータ

機能	1件	一括	備考
アドレス帳	○	○	1件データ送受信では、グループ設定、着信音、バイブ設定、シークレットの設定内容は送受信できません。一括データ送受信(受信側が「**全件削除して登録**」選択時)では、オーナー情報も送受信されます。また、フォトに設定している画像によっては、設定が無効となることがあります。(画像を別途転送することにより、フォトの設定が行えます。)
カレンダー	○	○※1	1件データ送受信では、アラーム音、シークレットの設定内容は送受信できません。本機で設定できない開始日時(2031年1月1日0:00以降)が設定されているデータを受信したときは、登録できません。
予定リスト	○	○※1	1件データ送受信では、アラーム音、シークレットの設定内容は送受信できません。本機で設定できない期限日時(2031年1月1日0:00以降)が設定されているデータを受信したときは、期限なしとして設定されます。
メモ帳	○	○	
ブックマーク	○	○	ストリーミングデータはYahoo!ケータイリストに保存されます。
受信ボックス	×※2	○※3	
送信済みボックス	×※2	○	
下書き	×※2	○※4	
テンプレート	○	○※5	コピー/転送不可ファイルは送受信できません。
データフォルダ	○	○※5	コピー/転送不可ファイルは送受信できません。また、「**デジタルカメラ**」内のJPEG画像ファイルは、受信側では「**ピクチャー**」に保存されます。

※1 一括データ送受信時は、「**カレンダー/予定リスト**」として、まとめて送受信されます。

※2 1件データ受信はできますが、「**その他ファイル**」に不明ファイルとして保存され、メールとしては利用できません。

※3 一括データ送信を行うと、迷惑メールフォルダ内のメールは、受信側のソフトバンク携帯電話(本機を除く)での迷惑メールの設定/アドレス帳の登録状況によっては迷惑メールフォルダではなく、通常の受信フォルダに登録されることがあります。また、メール通知は通常のメールとして送信されますので、受信後は続き受信などの操作はできません。

※4 一括データ送信を行うと、宛先が複数あるSMSが受信側のソフトバンク携帯電話(本機を除く)で登録できなかったり、2件目以降のアドレスが欠落することがあります。

※5 本機のデータフォルダ内へフォルダ単位での受信ができます。

注意▶
- 本機には、カレンダーと予定リストを合わせて最大300件まで保存できます。データ受信中、300件に達すると確認メッセージが表示され、超過分は受信されません。
- 本機で扱えないサイズのメールは受信できません。
- 送信したブックマークのサイズが大きいとき、データ形式によっては正しく受信できないことがあります。
- 本機で登録できるメールは、下書き、未送信ボックス、送信済みボックスを合わせて最大500件です。一括受信中に、500件に達すると確認メッセージが表示され、超過分は登録されません。
- 他のソフトバンク携帯電話からメールを一括受信したとき、送信側の機種によっては、本機でスカイメールがS!メールとして読み込まれることがあります。
- メールデータの一括データ受信時に、全件削除して登録すると、メール振り分け設定の条件が削除されます。

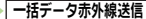
赤外線通信を利用してデータを送信する

データを1件ずつ送信する

- 以下の操作は、P.10-3「**送受信できるデータ**」表内の各機能のデータのリスト画面で行います。

1 送信するデータを選び、✉（メニュー）を押す。

2「送信」を選び、●を押す。

■アドレス帳送信時：「**アドレス1件送信**」選択➡●

■オーナー情報送信時：「**オーナー情報送信**」選択➡●

3「赤外線通信」を選び、●を押す。

4「はい」を選び、●を押す。

オフラインモードに設定され、送信が始まります。
送信完了後、各機能のリスト画面に戻ります。

データを一括送信する

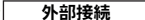
メニュー▶ 外部接続 ➡ 赤外線通信 ➡ 一括データ赤外線送信

1「はい」を選び、●を押す。

オフラインモードに設定されます。

2 操作用暗証番号を入力し、●を押す。

3 項目を選び、●を押す。

4 認証コード（☞P.10-2）を入力し、●を押す。

送信が始まります。送信完了後、項目選択画面に戻ります。

■アドレス帳選択時：「**はい**」／「**いいえ**」選択➡●

赤外線通信を利用してデータを受信する

データ受信の基本操作

- 受信動作は、待受画面以外では受け付けられません。また、キー操作ロック設定中、ソフトウェア更新中も、受け付けられません。
- 誤動作防止設定中に接続要求を受けたときは、設定を解除してから操作を行ってください。

メニュー▶ 外部接続 ➡ 赤外線通信 ➡ On／Off設定

1「On（3分）」を選び、●を押す。

データ受信の待機状態になります。

- 3分以内に送信側からデータを送信してください。
送信側から接続要求されると、オフラインモードの確認画面が表示されます。
- クローズポジションで接続要求を受けたときは、オープンポジションにしてください。

2「はい」を選び、●を押す。

オフラインモードに設定されます。

- このあと、受信方法ごとの操作を行ってください。

受信の中止：Y!（**キャンセル**）

受信の強制終了：☎

受信方法ごとの操作

■1件受信

自動的に受信が始まります。受信が始まると、データ登録の確認画面が表示されます。

1「はい」を選び、●を押す。

登録しない：「**いいえ**」選択➡●➡「**はい**」選択➡●

保存先選択画面表示時：保存先選択➡●

■データ一括受信

認証コードの入力画面が表示されます。

1 送信側と同じ認証コード（☞P.10-2）を入力し、●を押す。

2 *追加登録する*

1「追加登録」を選び、●を押す。

受信完了後、待受画面に戻ります。

すべてのデータを消して登録する

1「全件削除して登録」を選び、●を押す。

2「はい」を選び、●を押す。

3 操作用暗証番号を入力し、●を押す。

受信完了後、待受画面に戻ります。

- アドレス帳を受信したときは、お客様の電話番号以外のオーナー情報は上書きされます。

■フォルダ単位受信

自動的に受信が始まります。受信が始まると、データ転送の確認画面が表示されます。

- 本機で受信できるのは、送信されてきたフォルダを送信側と同じ階層に作成できる（または、同じ階層にすでに同名のフォルダがある）ときだけです。
- 同名のフォルダがあるときは、そのフォルダ内にデータだけ受信されます。（新たにフォルダは作成されません。）

1「はい」を選び、●を押す。

登録しない：「**いいえ**」選択➡●

Bluetooth®

Bluetooth®をご利用になる前に

「Bluetooth®」とは、10m以内にある本機どうしや他のBluetooth®対応機器とワイヤレスで接続するための方式です。
本機のBluetooth®の仕様は、次のとおりです。

通信方式	Bluetooth®標準規格 Ver 2.0
対応Bluetooth®プロファイル	Headset Profile Hands-Free Profile Dial-up Networking Profile Object Push Profile File Transfer Profile Basic Imaging Profile Advanced Audio Distribution Profile Audio/Video Remote Control Profile
出力	Bluetooth® Power Class2

■主なBluetooth®対応機器

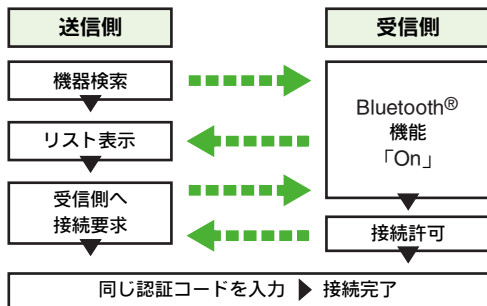
パソコン／携帯電話	アドレス帳や予定リストなどのデータを送受信できます。
ハンズフリー機器	手を使わずに通話ができます。
ワイヤレスイヤホン	ワイヤレスで音楽や音声を楽しむことができます。

注意▶ **本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。**

- 接続するBluetooth®機器は、Bluetooth SIGの定めるBluetooth®標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
- 接続するBluetooth®機器がBluetooth®標準規格に適合していても、相手機器の特性や仕様によっては接続できない、操作方法や表示・動作が異なる、データのやりとりができないなどの現象が発生することがあります。
- ワイヤレス通話やハンズフリー通話をするとき、接続機器や通信環境によっては、雑音が入ることがあります。
- ヘッドセット機器／ハンズフリー機器の使い方については、各機器の取扱説明書を参照してください。

Bluetooth®利用時のご注意

- 着信／通話中、インターネットやメディアプレイヤーの利用中、メールのデータ編集中などには、Bluetooth®でのデータ送受信は行えません。
- 本機どうしで通信を行うときの通信距離は、最大10mです。機器間の距離や障害物、電波状況、相手機器などによって、通信速度／通信距離は異なります。
- Bluetooth®対応機器の使用する電波帯（2.4GHz帯）は、さまざまな機器が共有しています。それらの影響によっては、通信速度／通信距離が低下したり、通信が切断されることがあります。

Bluetooth®接続の流れ

認証コードについて

■「**認証コード**」は、Bluetooth®対応機器どうしを接続するための専用コード（4～16ケタの数字）です。機器登録を行うときには、受信側／送信側とも同じ認証コードを入力する必要があります。

Bluetooth®機能を有効にする

Bluetooth®を利用するときは、Bluetooth®機能を「On」（有効）にする必要があります。

- お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

メニュー ▶ 外部接続 ▶ Bluetooth

1 「On／Off設定」を選び、● を押す。

Bluetooth®の情報を確認：「**マイデバイス情報**」選択 ▶ ●

2 「On」を選び、● を押す。

「●」が表示されます。

無効にする：「Off」選択 ▶ ●

■ 機器接続時：上記操作のあと「**はい**」選択 ▶ ●

注意 ▶ 相手機器からの認証要求や受信動作は、待受画面以外では受け付けられません。また、キー操作ロック設定中や誤動作防止設定中、ソフトウェア更新中も、受け付けられません。

Bluetooth®機器と接続する

機器を検索／登録する（周辺デバイス検索）

他のBluetooth®対応機器を検索し、接続します。

- 登録した機器は、次回から認証コードを入力する必要がなくなります。
- 一度に最大16件まで検索できます。
- すでに、Bluetooth®対応機器が32件登録されているときは、検索できません。
- あらかじめ、登録する機器のBluetooth®機能を「On」にしておいてください。

メニュー ▶ 外部接続 ➡ Bluetooth

1 「周辺デバイス検索」を選び、●を押す。

検索が始まり、Bluetooth®対応機器のリストが表示されます。（前回の検索結果が記憶されているときは、記憶されている検索結果のリストが表示されます。）

- 機器名の前には、「」などのマークが表示されます。

■ 検索の中止：検索中に（キャンセル）

2 機器を選び、●（登録）を押す。

■ 他の機器と接続時：「**はい**」選択➡●

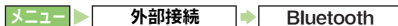
3 送信側と受信側で同じ認証コード（☞P.10-7）を入力し、●を押す。

認証に成功すると、確認メッセージが表示されます。

- 相手がハンズフリー機器などのときは、ハンズフリー機器側で決められている認証コードを入力します。
- 受信側の認証コードは、送信側で認証コードを入力してから30秒以内に入力してください。

4 ●を押す。

登録済みの機器と接続する（登録済みデバイス）

メニュー ▶ 外部接続 ➡ Bluetooth

1 「登録済みデバイス」を選び、●を押す。

登録済み機器のリストが表示されます。

■ ハンズフリー機器／オーディオ機器個別表示：

■ 機器名の変更：機器選択➡（**メニュー**）➡「**デバイス名称変更**」選択➡●➡名前入力（最大16文字まで）➡●

■ 登録機器の削除：機器選択➡（**メニュー**）➡「**削除**」選択➡●➡「**はい**」選択➡●

■ 機器接続時：上記操作のあと「**はい**」選択➡●

■ サービス個別接続:ハンズフリー機器／オーディオ機器選択➡（**メニュー**）➡「**ハンズフリー機能で接続**」／「**オーディオ機能で接続**」選択➡●

2 機器を選び、●を押す。

接続され、「☑」（選択状態）が表示されます。

■ 他の機器と接続時：「**はい**」選択➡●

■ 機器の切断：接続されている機器選択➡●

メディアプレイヤー起動時に自動的にワイヤレスイヤホンに接続する

■メディアプレイヤーの音声の出力先がワイヤレスイヤホンに設定されている場合に、ワイヤレスイヤホンが複数あるときは、上記操作1のあと、次の操作を行うと、選択したワイヤレスイヤホンに自動的に接続されます。

（「**オーディオ**」選択）➡**オーディオ機器選択**➡（**メニュー**）➡「**優先接続設定On**」選択➡●

補足▶

- 「☑」が表示されている機器は、切断されていても、発信／着信すると自動的に再接続されます。
- 「□」が表示されている機器は、非選択状態を表しています。

10 通信／外部接続

相手機（送信側）から接続要求を受けて接続する

ここでは、未登録のハンズフリー機器などとの接続を例に説明します。

1 送信側から接続要求があると、確認画面が表示される。

- クローズポジションで接続要求を受けたときは、オープンポジションにしてください。

2「はい」を選び、●を押す。

3 送信側と同じ認証コード（☞P.10-7）を入力し、●を押す。

■送信側からの接続要求を受けないようにするとき

デバイスの公開を「Off」にすると、送信側で周辺デバイス検索を行っても、本機が検索されないようになります。

- お買い上げ時には、「On」に設定されています。

メニュー ▶ 外部接続 ➡ Bluetooth ➡ マイデバイス設定 ➡ デバイスの公開

1「Off」を選び、●を押す。

公開するとき：「On」選択➡●

■ハンズフリー機器利用時のご注意

- ハンズフリー機器などでの音声通話中は、ハンズフリー側で操作してください。
- ハンズフリー機器からの発信動作は、待受画面でだけ行えます。

ハンズフリー機器などと本機との音声出力先を切り替える

■通話中に次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「音声切替」選択➡●➡「本体」／「Bluetooth」選択➡●

Bluetooth®を利用してデータを送受信する

ここでは、登録している機器との送受信を例に説明します。

- 認証コードが要求されたときは、認証コードを入力してください。
- データ送受信の詳細は、赤外線通信と同様です。（☞P.10-2〜P.10-5）

データを送信する

1件データ送信	リスト画面で送信データ選択➡✉（メニュー）➡「送信」／「アドレス1件送信」／「オーナー情報送信」選択➡●➡「Bluetooth」選択➡●➡機器選択➡●➡「はい」選択➡●
一括データ送信	●➡「外部接続」選択➡●➡「Bluetooth」選択➡●➡「一括データ送信」選択➡●➡機器選択➡●➡「はい」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡項目選択➡●

データを受信する

Bluetooth®機能を有効（☞P.10-7）にしたあと、赤外線通信と同様の受信方法ごとの操作（☞P.10-5）を行います。

Bluetooth®関連の設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 外部接続 ➡ Bluetooth ➡ マイデバイス設定

機器名の変更（デバイス名称） お買い上げ時 816SH	Bluetooth® 接続時、相手機器に表示される機器名を変更します。 「デバイス名称」選択➡●➡新しい機器名入力➡● ●最大16文字まで入力できます。（絵文字は入力できません。）
タイムアウト時間 お買い上げ時 タイムアウトなし	Bluetooth®未使用時に、自動的にBluetooth®機能を「Off」にするまでの時間を設定します。 「タイムアウト時間」選択➡●➡タイムアウト時間選択➡● 自動的に「Off」にしない：タイムアウト時間選択時に「タイムアウトなし」選択➡●
オーディオ出力切替 お買い上げ時 本体／イヤホン	音声／音楽の出力先をワイヤレスイヤホンにするかどうかを設定します。 「オーディオ出力切替」選択➡●➡「本体／イヤホン」／「Bluetoothデバイス」選択➡● ●ワイヤレスイヤホンに接続したときは、設定が自動的に「Bluetoothデバイス」に切り替わります。
常にハンズフリー通話 お買い上げ時 On	ハンズフリー機器接続時に、本機の操作により通話を開始したときの通話方法を設定します。 「常にハンズフリー通話」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡● ●ハンズフリー機器の操作により通話を開始したときは、上記の設定内容にかかわらず、常にハンズフリー機器での通話となります。

ネットワーク設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。
●「3G／GSM設定」については、P.2-15を参照してください。

メニュー ▶ 設定 ➡ ネットワーク設定（●）

ネットワーク選択 お買い上げ時 自動	接続するネットワークを選択します。 「ネットワーク選択」選択➡●➡「手動」選択➡●➡接続するネットワーク選択➡● 自動的に選択：「自動」選択➡● ●通常は、設定を変更する必要はありません。特定のネットワークに接続するときに設定してください。
優先設定	ネットワーク設定を「自動」にしたときに、優先的に選択されるネットワークを設定します。 **ネットワークを追加する** 「ネットワーク選択」選択➡●➡「優先設定」選択➡●➡挿入場所選択➡●➡「挿入」選択➡●➡ネットワーク選択➡● ●選んだ項目の上に挿入されます。 **ネットワークを末尾に追加する** 「ネットワーク選択」選択➡●➡「優先設定」選択➡●➡●➡「末尾に追加」選択➡●➡ネットワーク選択➡● **ネットワークを削除する** 「ネットワーク選択」選択➡●➡「優先設定」選択➡●➡ネットワーク選択➡●➡「削除」選択➡●

10 通信／外部接続

ネットワークの追加／変更／削除	ネットワークを新規で追加したり､設定内容を変更します。また、追加したネットワークを削除します。 **ネットワークを追加する** 「ネットワーク選択」選択➡●➡「新規追加」選択➡●➡「追加」選択➡●➡国コード入力➡●➡ネットワークコード入力➡●➡名前入力➡●➡●➡「ネットワークタイプ選択」選択➡●➡ネットワークタイプ選択➡● ●ネットワークは最大5件まで、追加できます。 ●すでにネットワークを追加しているときに「新規追加」を選び●を押すと､追加したネットワークのリストが表示されます。このときは、再度●を押したあと、上記の操作を行ってください。 ●国コード、ネットワークコードは、最大3ケタまで入力できます。また、名前は、最大半角25文字（半角英数字だけ）まで入力できます。 **追加したネットワークの設定内容を変更する** 「ネットワーク選択」選択➡●➡「新規追加」選択➡●➡追加したネットワーク選択➡●➡「変更」選択➡●➡設定内容変更 ●設定方法は、上記「ネットワークを追加する」の国コード入力以降の操作と同様です。 **追加したネットワークを削除する** 「ネットワーク選択」選択➡●➡「新規追加」選択➡●➡追加したネットワーク選択➡●➡「削除」選択➡●
ネットワーク状態表示	ネットワークの状態を確認します。 「ネットワーク状態表示」選択➡●
ネットワーク自動調整	ネットワーク自動調整を手動で行います。 「ネットワーク自動調整」選択➡●➡「はい」選択➡●

位置情報設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定 ➡ ネットワーク設定（[icon]）➡ 位置情報設定

位置情報URL設定	位置情報を送信する、地図提供プロバイダのURLを設定します。 「位置情報URL設定」選択➡●➡URL選択➡● ■URLの表示：URL選択➡✉（メニュー）➡「表示」選択➡●
測位On／Off設定 お買い上げ時On（送信する）	インターネットサービスを利用するとき､現在の位置情報を送信するかどうかを設定します。 「測位On／Off設定」選択➡●➡「On」（送信する）／「Off」（送信しない）選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●
ブラウザ位置情報送信 お買い上げ時毎回確認する	ブラウザを利用するとき､現在の位置情報を送信するかどうかを設定します。 「ブラウザ位置情報送信」選択➡●➡「毎回確認する」／「送信する」／「送信しない」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●

USB充電

カードリーダモード（☞P.11-8）利用時など、本機とパソコンをオプション品のUSBケーブルで接続したときに、本機の電池パックを充電することができます。

- あらかじめ、付属のユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）内のUSBドライバをパソコンにインストールしておいてください。（インストールについて詳しくは、ユーティリティーソフトウェア内の「**ユーティリティーソフトウェアスターターガイド**」を参照してください。）
- 本機の電源が入っているときだけ充電できます。

10
通信／外部接続

USB充電の有効／無効を設定する

- お買い上げ時には、「**有効**」（充電する）に設定されています。

メニュー ▶ 外部接続 ▶ USB充電

1 「有効」（充電する）または「無効」（充電しない）を選び、● を押す。

注意▶
- 接続環境によっては、充電できなかったり、充電に時間がかかることがあります。
- USB充電は、ACアダプタを使用したときよりも充電に時間がかかります。

メモリカード

メモリカードの利用 11-2
■メモリカードを取り付ける／取り外す 11-2
■メモリカードをフォーマット（初期化）する 11-3
■SDローカルコンテンツを利用する 11-3
■メモリカードにデータをバックアップする 11-4
静止画のプリント指定（DPOF）........................ 11-6
■プリントする静止画と枚数を指定する 11-7
■DPOFの便利な機能 11-7
カードリーダモード 11-8

メモリカードの利用

本機は、microSD™メモリカードに対応しています。

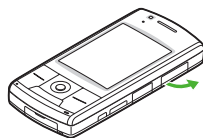
- 市販のmicroSD™メモリカードを使用するときは、本機でフォーマットしてください。(☞P.11-3)
- メモリカードへのデータの保存方法については、各機能の説明部分を参照してください。
- microSD™メモリカードは、推奨のものをご使用ください。推奨以外のmicroSD™メモリカードは使用できないことや、正しく動作しないことがあります。
  動作確認済microSD™メモリカード情報について詳しくは、下記を参照してください。
  - ■本機から
    SHシリーズ専用のホームページ「Sharp Space Town」(http://j.sst.ne.jp/)
  - ■パソコンから
    シャープケータイdaSHの「**対応microSD/miniSD/SDメモリカード**」(http://k-tai.sharp.co.jp/peripherals/sd_support.html)

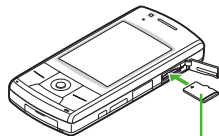
注意▶
- メモリカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- microSD™メモリカードには、書き込み禁止スイッチはありません。データの消去や上書きなどにご注意ください。

補足▶ メモリカードのメモリ使用状況は、データフォルダのメモリ確認(☞P.8-2)で「**メモリカード**」を選ぶと確認できます。

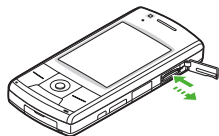
メモリカードを取り付ける/取り外す

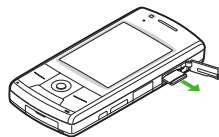
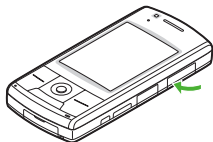
- 必ず本機の電源を切った状態で行ってください。

1 メモリカードスロットのカバーを開く。

2 ***メモリカードを取り付ける***

1 端子面を下にして、「カチッ」と音がするまでメモリカードをゆっくり奥まで入れる。

メモリカードを取り外す

1 メモリカードを軽く押し込む。

- メモリカードは、軽く押し込んで手を離すと少し飛び出てきます。

2 メモリカードを取り出す。

- ゆっくりとまっすぐ引き抜いてください。

3 カバーを閉じる。

注意▶
- メモリカードを無理に取り付けたり取り外すと、メモリカードや本機が破損することがあります。ご注意ください。
- メモリカードを取り付けたあと「」が表示されたときは、接続不良の可能性があります。メモリカードを取り付け直してください。
- microSD™メモリカード以外のものを挿入しないでください。メモリカードや本機が破損する恐れがあります。
- データの読み出し中や書き込み中は、絶対にメモリカードや電池パックを取り外さないでください。メモリカードまたは本機が故障する恐れがあります。

補足▶ 本機にメモリカードを取り付け、電源を入れたときは、メモリカード内の情報確認のため、待受画面が表示されるまでに時間がかかることがあります。

メモリカードをフォーマット（初期化）する

- フォーマットされていないメモリカードを使うときは、必ず本機でフォーマットしてください。

メニュー▶ 外部接続 ➡ メモリカード ➡ フォーマット

1 「はい」を選び、●を押す。

オフラインモードに設定されます。

2 操作用暗証番号を入力し、●を押す。

3 「はい」を選び、●を押す。

■ フォーマットの中止 :「**いいえ**」選択➡●

注意▶
- フォーマットすると、メモリカード内のすべてのデータが消去されます。
- フォーマット中は、絶対にメモリカードや電池パックを取り外さないでください。メモリカードまたは本機が故障する恐れがあります。
- 他の機器でフォーマットしたメモリカードは、本機では正常に使用できないことがあります。

SDローカルコンテンツを利用する

HTMLファイルを表示して、インターネットに接続します。
- メモリカードにHTMLファイルがないときは、利用できません。

メニュー▶ 外部接続 ➡ メモリカード ➡ SDローカルコンテンツ

1 タイトルを選び、●を押す。

補足▶ パソコンでメモリカードを確認したとき、ローカルコンテンツは「PRIVATE/MYFOLDER/Local Contents」フォルダに保存されています。

メモリカードにデータをバックアップする

本機では、アドレス帳などのデータをメモリカードへバックアップ（一括保存）できます。バックアップしたデータはあとで読み込み（一括復元）できます。

- バックアップできる項目は、次のとおりです。
  - ■受信ボックス　■下書き　■テンプレート
  - ■送信済みボックス　■アドレス帳　■メールグループ
  - ■カレンダー　■予定リスト　■メモ帳
  - ■ブックマーク　■ユーザー辞書　■マイ絵文字
  - ■コンテンツ・キー
- メモリカードにデータを一括して転送すると、項目ごとにバックアップファイルとして保存されます。（転送日のファイル名が付きます。）
  - ■テンプレートとマイ絵文字以外は、1つのバックアップファイルとして保存されます。
- データを1種類だけ選択してバックアップしたり、すべての種類をまとめてバックアップすることができます。

補足▶ バックアップは、個人データの保存や同機種間（microSD™メモリカード対応機）での情報共有、または機種交換時の個人データの移動などの目的で行うことをおすすめします。

メモリカードバックアップ／読み込み時のご注意

■バックアップ／読み込み時（共通）のご注意

- 電池残量が少ないときは、利用できません。
- バックアップやデータ読み込み中は、電話やメールを利用できません。（着信もできません。）

■バックアップ時のご注意

- データの内容によっては、バックアップできないことがあります。また、バックアップしたデータの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパソコンなどで利用できないことがあります。
- 本機またはメモリカードの空き容量が少ないときは、バックアップが正常に行えないことがあります。
- バックアップファイルを保存したあとは、メモリカードから読み込むまで本機でデータの内容を確認できません。（テンプレートとマイ絵文字のデータは確認できます。）

■読み込み時のご注意

- 読み込み時には、本機内の選んだ種類のデータをすべて消去してから、メモリカード内のデータを読み込みますので、ご注意ください。

■データ別のご注意

- **アドレス帳について**
  - ■アドレス帳に設定した画像のサイズによっては、アドレス帳のバックアップデータに含まれないことがあります。このときは、設定している画像を、アドレス帳のバックアップとは別にメモリカードにコピーしておき、バックアップデータをメモリカードから読み込むときに、メモリカードから本体へ画像をコピーすると、設定を保持できます。
- **メールについて**
  - ■通知メールは通常のメールとして読み込まれます。読み込み後続き受信などの操作はできません。
  - ■メール振り分け設定の条件は、データの読み込み時に削除されます。

●カレンダー／予定リストについて
■本機に保存できる予定／用件は、カレンダーと予定リストを合わせて最大300件です。メモリカードからの読み込み中、300件に達すると、確認メッセージが表示され、超過分は登録されません。

●ブックマークデータについて
■バックアップ時、ブックマークのデータは、Yahoo!ケータイ、ストリーミング、PCサイトブラウザ、すべてのブックマークのデータをバックアップしますが、ブックマークのデータ読み込み時は、ストリーミングには保存されません。（Yahoo!ケータイに保存されます。）

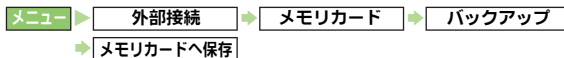
●コンテンツ・キーについて
■コンテンツ・キーのバックアップファイルは1つしか保存できないため、再度別のコンテンツ・キーをバックアップすると、前回のバックアップファイルは上書きされます。（前回バックアップしたファイルを残したいときは、メモリカードからコンテンツ・キーのバックアップファイルを本機へ読み込んだあと、改めてバックアップの操作を行ってください。）
■バックアップ時、コンテンツ・キーは本機からメモリカードへ移動するため、コンテンツ・キーを移動したファイルは使用できなくなります。

■他のソフトバンク携帯電話ご利用時のご注意

●他のソフトバンク携帯電話でバックアップしたデータを本機で読み込むとき
■本機で扱えないサイズのメールは読み込めません。
■本機で登録できるメールは、下書き、未送信ボックス、送信済みボックスを合わせて最大500件です。（未送信ボックスは、バックアップできません。）読み込み中に500件に達すると、確認メッセージが表示され、超過分は登録されません。
■他のソフトバンク携帯電話の機種によっては、スカイメールがS!メールとして読み込まれることがあります。

●本機でバックアップしたデータを他のソフトバンク携帯電話で読み込むとき
■迷惑メールフォルダ内のメールは、迷惑メール設定ができる他のソフトバンク携帯電話では、設定のOn／Offにかかわらず、迷惑メールフォルダに登録されます。（迷惑メール設定ができない場合は通常の受信フォルダに登録されます。）
■下書きメールを他のソフトバンク携帯電話で読み込むと、宛先が複数あるSMSが登録できなかったり、2件目以降のアドレスが欠落することがあります。

メモリカードにバックアップする

メニュー ▶ 外部接続 ➡ メモリカード ➡ バックアップ ➡ メモリカードへ保存

1 操作用暗証番号を入力し、●を押す。

2「はい」を選び、●を押す。

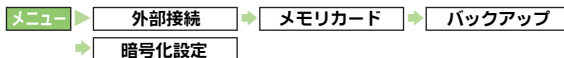
オフラインモードに設定されます。

3 項目を選び、●を押す。

■「全選択」／「アドレス帳」／「コンテンツ・キー」選択時：「はい」／「いいえ」選択➡●
■ バックアップの中止：✉（キャンセル）

バックアップ暗号化設定	データを暗号化してバックアップするかどうかを設定します。

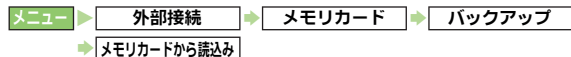
■アドレス帳、メール、カレンダー、予定リストだけが設定できます。
お買い上げ時Off

メニュー ▶ 外部接続 ➡ メモリカード ➡ バックアップ ➡ 暗号化設定

「アドレス帳」／「メール」／「カレンダー／予定リスト」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●

11 メモリカード

メモリカードから読み込む

●メモリカードからデータを読み込むと、本機内の同じ種類のデータは消去されます。（コンテンツ・キーは消去されず、追加されます。）

メニュー ▶ 外部接続 ➡ メモリカード ➡ バックアップ ➡ メモリカードから読込み

1 操作用暗証番号を入力し、●を押す。

2「はい」を選び、●を押す。

オフラインモードに設定されます。

3 項目を選び、●を押す。

●選択できない項目は、転送できません。

4 ファイルを選び、●を押す。

●ファイルが複数あるときは、ファイル名の転送日を確認して選んでください。

例：2007年09月01日にバックアップしたときのファイル名「070901XX」（XXは、00〜99、aa〜zzの2ケタの数字、英字）

●「全選択」を選んだときは、項目ごとに操作4をくり返します。（Y'を押して項目をスキップすることもできます。）

■ファイル削除：ファイル選択➡✉（削除）➡「はい」選択➡●

5「はい」を選び、●を押す。

■読み込みの中止：Y'（キャンセル）

■「全選択」選択時：「はい」／「いいえ」選択➡●

補足▶ 本機で設定できない期限日時が設定されている予定リストのバックアップデータを、メモリカードから読み込んだときは、期限なしに設定されます。

静止画のプリント指定（DPOF）

DPOF（「Digital Print Order Format」の略称）とは、デジタルカメラで撮影した静止画のプリント指定形式です。メモリカード内の静止画の中から、プリントしたい静止画とその枚数を指定しておけば、DPOF対応のデジタルカメラプリントショップやプリンタで、指定した情報に沿ってプリントできます。

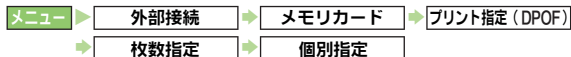
●インターネットなどから入手した静止画（デジタルカメラフォルダに移動できない静止画）はプリント指定できません。

●操作中にメモリカードの容量が不足すると、容量不足の確認メッセージが表示されます。あらかじめ、不要なファイルは削除しておいてください。

●プリント時の操作など詳しくは、プリントする機器の操作説明書などを参照してください。

注意▶
●他のデジタルカメラなどで指定されたプリント指定（DPOF）がある場合に、本機でプリント指定を行うときは、以前のプリント指定を削除したうえ、本機で指定し直してください。
●デジタルカメラプリントショップまたはプリンタによっては、機能が一部制限されることがあります。
●プリント指定する画像数が多いと、プリント指定に時間がかかることがあります。
●パソコンなどでメモリカード内の画像を削除したり名前を変更すると、プリント指定が正しく行われなくなります。このときは、全設定リセット（☞P.11-7）を行ったあとプリント指定をやり直してください。

プリントする静止画と枚数を指定する

メニュー ▶ 外部接続 ➡ メモリカード ➡ プリント指定（DPOF） ➡ 枚数指定 ➡ 個別指定

1 フォルダを選び、●を押す。
選んだフォルダ内の静止画が表示されます。（この画面がプリントの指定画面となります。）

2 ✣で静止画を選び、✉（枚数）を押す。
■ 静止画の確認：静止画選択➡●
■ プリントの指定画面に戻る：上記操作のあとCLEAR/BACK

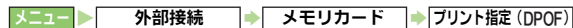
3 プリント枚数（00～99枚）を入力し、●を押す。
■ 静止画の選択画面に戻る：CLEAR/BACK➡CLEAR/BACK
■ 指定の解除：プリント枚数入力時に「00」入力➡●

4 操作2～3をくり返し、プリント枚数を指定する。

5 Y!（完了）を押す。

DPOFの便利な機能

- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 外部接続 ➡ メモリカード ➡ プリント指定（DPOF）

機能	説明・操作
一括指定 お買い上げ時 0枚	デジタルカメラフォルダ内のすべての静止画（DCF形式）に同じプリント枚数を指定します。 「枚数指定」選択➡●➡「一括指定」選択➡●➡枚数（01～99）入力➡●
日付付加指定 お買い上げ時 Off（付けない）	デジタルカメラフォルダ内の静止画をプリントするとき年月日を付けるかどうかを設定します。 「設定」選択➡●➡「日付付加指定」選択➡●➡「On」（付ける）／「Off」（付けない）選択➡●
インデックスプリント指定 お買い上げ時 Off（不要）	プリントする静止画を一覧できる画像が必要かどうかを設定します。 「設定」選択➡●➡「インデックスプリント指定」選択➡●➡「On」（必要）／「Off」（不要）選択➡●
プリント指定状況確認	プリントの指定状況を確認します。 「プリント指定状況確認」選択➡●
全設定リセット	DPOF関連のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。 「全設定リセット」選択➡●➡「はい」選択➡●

カードリーダモード

カードリーダモードにすれば、オプション品のUSBケーブルで接続したパソコンから、本機のメモリカード内のデータを操作（読み書き）することができます。

- カードリーダモードにするとオフラインモードに設定されます。
- 電池残量が不足しているときは、カードリーダモードにはできません。また、一時停止中のS!アプリがあるときや音楽をバックグラウンドで再生しているときも、カードリーダモードにはできません。
- すでに本機とパソコンがUSBケーブルで接続されているときは、いったん抜いたあとで接続し直してから操作してください。

メニュー ▶ 外部接続

1 「カードリーダモード」を選び、●を押す。

オフラインモードの確認画面が表示されます。

2 「はい」を選び、●を押す。

カードリーダモードになります。

3 本機とパソコンをUSBケーブルで接続する。

パソコンから、本機のメモリカード内のデータが操作できるようになります。

4 カードリーダモードを終了するときは、Y!（キャンセル）を押す。

5 「はい」を選び、●を押す。

- このあと、パソコンでハードウェアデバイスの取り外しの操作を行い、USBケーブルを抜きます。

12 ツール

カレンダー 12-2
■カレンダーを表示する 12-2
■予定を登録する 12-4
■予定を確認する 12-6
■予定を編集／削除する 12-7
予定リスト 12-8
■用件を登録する 12-8
■用件を確認する 12-9
■用件を編集／削除する 12-9
アラーム 12-10
■アラームを設定する 12-10
■アラームを解除する／再設定する 12-12
■アラームを削除する 12-13
世界時計 12-13
電卓 12-14
ボイスレコーダー 12-15
■音声録音時のご注意 12-15
■音声を録音する 12-15
■音声を再生する 12-16
■音声録音に関する設定 12-16
ドキュメントビューア 12-16
ストップウォッチ 12-17
キッチンタイマー 12-18
時報 12-19
マネー積算メモ 12-21
■マネー積算メモを登録する 12-21
■マネー積算メモを確認する 12-21
■マネー積算メモを編集する 12-21
バーコード読み取り 12-22
■バーコードの読み取りについて 12-22
■バーコードを読み取る 12-22
■その他のバーコード読み取り関連機能 12-23
■読み取り結果を利用する 12-23
QRコード作成 12-25
■QRコード作成について 12-25
■QRコードを作成する 12-25
文字読み取り 12-26
■文字読み取りについて 12-26
■文字を読み取る 12-26
■その他の文字読み取り関連機能 12-27
名刺読み取り 12-28
■名刺読み取りについて 12-28
■名刺の内容をアドレス帳に登録する 12-28
ガイド機能 12-29

カレンダー

カレンダーを表示する

●「**月表示**」(1ヵ月表示/2ヵ月表示)と「**週表示**」の2種類のカレンダーを表示できます。
●お買い上げ時には、「**月表示**」(1ヵ月表示)に設定されています。

メニュー ▶ ツール ▶ ツール1(●)

1 「カレンダー」を選び、●を押す。

今月のカレンダー(カレンダー画面)が表示されます。

- カレンダーの表示切替:✉(**切替**)
  - ■押すたびに画面が切り替わります。
- カレンダーの操作方法を表示:0
  - ■カレンダー画面に戻る:上記操作のあと●

カレンダー画面
(1ヵ月表示)

■カレンダー画面でできること

ボタン	月表示のとき	週表示のとき
✱	先月を表示※1	先週を表示
#	翌月を表示※1	翌週を表示
2	簡易登録(スタンプ貼付)※2	—
4	色設定(当日)	
5	今日を表示	
6	件名検索	
8	指定日へ移動	
9	カテゴリ検索	
◎(上下)	前の週/次の週選択	前の時間帯/次の時間帯選択
◎(左右)	日選択	

※1 2ヵ月表示のときは、2ヵ月単位で切り替わります。
※2 1ヵ月表示のときだけ操作できます。

カレンダー起動時の表示方法を設定する

■カレンダー画面で次の操作を行うと、起動時の表示方法を変更できます。

✉(**メニュー**)➡「**カレンダー設定**」選択➡●➡「**表示設定**」選択➡●➡**表示方法選択**➡●

12 ツール

カレンダーをアレンジする

カレンダー色設定 カレンダーに表示される日付の色を設定できます。

お買い上げ時 日曜日／祝日：レッド、土曜日：ブルー、その他：ブラック

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（⊡）➡ カレンダー

曜日ごとの色を設定する

✉（メニュー）➡「カレンダー設定」選択➡●➡「色設定」選択➡●➡「曜日」選択➡●➡曜日選択➡●➡表示色選択➡●

日付を指定して設定する

設定日選択➡✉（メニュー）➡「カレンダー設定」選択➡●➡「色設定」選択➡●➡「当日」選択➡●➡表示色選択➡●

- 曜日指定と同じ色にする：表示色選択時に「指定なし」選択➡●
- 色設定を解除する：✉（メニュー）➡「カレンダー設定」選択➡●➡「色設定」選択➡●➡「色設定（当日）解除」選択➡●➡条件選択➡●➡「はい」選択➡●

祝日設定 あらかじめ登録されている祝日を非表示（解除）／再表示したり、オリジナルの祝日を作成します。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（⊡）➡ カレンダー ➡ メニュー（✉）➡ カレンダー設定 ➡ 祝日設定

祝日を非表示（解除）／再表示する

⊡（「プライベート祝日設定」／「国民の祝日設定」選択）➡非表示（解除）／再表示する祝日選択➡●（□／☑）

- すべての祝日の非表示（解除）／再表示：祝日選択画面でY!（全チェック／全解除）
  - ■ ✉（メニュー）から「全チェック」／「全解除」を選択し、非表示（解除）／再表示することもできます。

オリジナルの祝日を登録する

⊡（「プライベート祝日設定」選択）➡未登録の祝日選択➡●➡祝日名称入力➡●➡年月日入力➡●➡周期選択➡●➡Y!（保存）

オリジナルの祝日を編集する

⊡（「プライベート祝日設定」選択）➡編集する祝日選択➡✉（メニュー）➡「編集」選択➡●➡「祝日名称：」選択➡●➡祝日名称入力➡●➡「日付：」選択➡●➡年月日入力➡●➡周期選択➡●➡Y!（保存）

補足▶
- ●あらかじめ登録されている祝日は削除／編集できません。
- ●オリジナルの祝日は最大10件まで登録できます。

簡易登録（スタンプ貼付） 簡単な操作でカレンダーにスタンプを貼り付けることができます。

■月表示（1ヵ月表示）で利用できます。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（⊡）➡ カレンダー

日選択➡2➡スタンプ選択➡●

予定を登録する

カレンダーに予定を登録して管理できます。

- カレンダーの予定は、予定リストの用件（☞P.12-8）と合わせて、最大300件まで登録できます。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール１（◎）➡ カレンダー

1 件名を登録する。

1 登録する日を選び、●を押す。
2「<新規登録>」を選び、●を押す。
3 件名を入力し、●を押す。
- 32文字以内で、必ず入力してください。

2 開始日時／終了日時を登録する。

1 開始日時を入力し、●を押す。
■ その日の終日を登録：✉（**チェック**）➡●➡操作４へ
- 終日を登録すると、アラームを登録することができなくなります。

2「終了：」を選び、●を押す。
3 終了日時を入力し、●を押す。

3 アラームを登録する。

1「アラーム：」を選び、●を押す。
2「アラーム通知時間：」を選び、●を押す。
3「開始時刻」～「１時間前」のいずれかを選び、●を押す。
■ アラーム日時を指定：「**その他**」選択➡●➡アラーム通知日時入力➡●
■ アラーム音／ムービー、鳴動時間の設定：☞P.12-5
4 Y!（OK）を押す。

4 内容を登録する。

1「内容：」を選び、●を押す。
2 内容（最大128文字）を入力し、●を押す。
- このあと、その他の項目を登録したり、予定の各種設定を行うことができます。

予定登録の画面

5 Y!（保存）を押す。

■その他の項目を登録する

カテゴリ（分類）	「カテゴリ：」選択➡●➡カテゴリ選択➡●
予定の場所	「場所：」選択➡●➡場所入力（最大16文字）➡●

補足▶ まだ設定時刻になっていない予定がある日は、待受画面に「⏰」（アラームあり）または「🗓」（アラームなし）が表示されます。（その日の最後の予定の時刻が過ぎると消えます。）

12 ツール

■予定の各種設定

●以下の操作は、P.12-4操作4のあとの予定登録の画面で行います。操作後、予定登録の画面に戻りますので、予定の登録を完了してください。

シークレット設定 お買い上げ時 Off	予定をシークレットデータに設定します。 「シークレット設定：」選択➡●➡「On」選択➡● ■シークレット設定の解除：「シークレット設定：」選択➡●➡「Off」選択➡● ●シークレットデータを確認するときは、シークレットモード（☞P.9-23）を「表示する」にしてください。
アラーム音 お買い上げ時 アラーム1	アラーム音の種類を設定します。 **固定データを利用する** 「アラーム：」選択➡●➡「アラーム音／ムービー：」選択➡●➡「固定データ」選択➡●➡アラーム音選択➡●➡Y!（OK） ■再生：アラーム音選択後✉（再生） ■ 再生の停止：再生中に✉（停止） **固定データ以外を利用する** 「アラーム：」選択➡●➡「アラーム音／ムービー：」選択➡●➡「着うた・メロディ」／「ミュージック」／「ムービー」／「着信音Flash®」選択➡●➡アラーム音選択➡●➡Y!（OK） ■アラーム音選択後Y!（再生） ■ 再生の停止：再生中にCLEAR/BACK
鳴動時間 お買い上げ時 10秒	アラームを何秒間鳴らすかを設定します。 「アラーム：」選択➡●➡「鳴動時間：」選択➡●➡時間選択➡●➡Y!（OK） ■時間を入力して設定：時間選択時に「その他」選択➡●➡鳴動時間入力➡●➡Y!（OK）
繰り返し設定 お買い上げ時 1回のみ	予定の繰り返し（1回のみ、毎日、毎週、毎月、毎年）を設定します。 **1回だけの予定を登録する** 「繰り返し：」選択➡●➡「1回のみ」選択➡● **繰り返しの予定を登録する** 「繰り返し：」選択➡●➡「毎日」～「毎年」選択➡●➡繰り返し回数（00～99）入力➡● ● 予定の日を29～31日に設定して「毎月」を選んだときは、29～31日が存在しない月では、予定は設定されません。

アラーム設定の指定時刻になると

アラーム設定の内容に従って、お知らせします。

●アラーム設定を「予告アラームなし」にしているときは、何も動作しません。

●本機の設定状態によっては、アラーム設定の内容で動作しないことがあります。

●アラーム動作中に●を押すと、登録した予定を確認できます。

アラーム音を停止する

■アラーム動作中に次の操作を行います。

Y!（停止）／☎／CLEAR/BACK

● サイドボタンのいずれかを押しても停止できます。

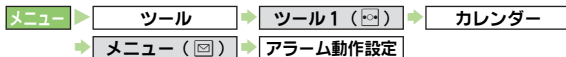
補足▶
●通話中や動画撮影中にアラーム時刻になっても、アラームは動作しません。このときは、通話や撮影終了後、待受画面に戻るとアラームが動作します。
●アラーム動作中に着信があったときは、アラームの動作は終了します。☎で通話終了後、待受画面に戻るとインフォメーションが表示されます。

12 ツール

■アラーム動作時の設定

アラーム動作設定	アラーム動作時のアラーム音量やバイブ動作、またはマナーモード時の設定をします。

お買い上げ時 アラーム音量：音量3、バイブ：Off、マナーモード時設定：鳴らさない

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（◎）➡ カレンダー ➡ メニュー（✉）➡ アラーム動作設定

アラーム音量を設定する

「アラーム音量：」選択➡●➡◎（音量調節）➡●

バイブ動作を設定する

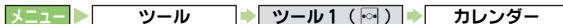
「バイブ：」選択➡●➡「On」／「音連動」／「Off」選択➡●

マナーモード時のアラームを設定する

「マナーモード時設定：」選択➡●➡「鳴らす」／「鳴らさない」選択➡●

- 「鳴らす」選択時：上記操作のあと「はい」選択➡●

予定を確認する

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（◎）➡ カレンダー

1 予定を確認する日を選び、●を押す。

- 件名で検索：✉（メニュー）➡「検索」選択➡●➡「件名検索」選択➡●➡検索語入力➡●
- カテゴリで検索：✉（メニュー）➡「検索」選択➡●➡「カテゴリ検索」選択➡●➡カテゴリ選択➡●
- 日付を指定して確認：✉（メニュー）➡「指定日付へ移動」選択➡●➡「指定日」選択➡●➡指定日入力➡●
- 今日の予定を確認：✉（メニュー）➡「指定日付へ移動」選択➡●➡「今日」選択➡●

2 予定を選び、●を押す。

3 確認を終了するときは、CLEAR/BACKを押す。

予定の件数を確認する

■上記操作1のあと、次の操作を行います。
✉（メニュー）➡「メモリ確認」選択➡●

シークレット設定を一時的に解除する

■カレンダー画面で、次の操作を行います。
✉（メニュー）➡「シークレット一時解除」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●

12 ツール

予定を編集／削除する

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（⊡） ➡ カレンダー

編集	予定の登録内容を編集（変更）します。 日選択➡●➡予定選択➡✉（メニュー）➡「編集」選択➡●➡編集項目選択➡●➡（登録と同様の操作で編集）➡Y!（保存）
1件削除／ 1日削除	予定を1件ずつまたは1日単位で削除します。 **指定した予定を1件ずつ削除する** 日選択➡●➡予定選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「1件」選択➡●➡「はい」選択➡● **指定した日の予定をすべて削除する** 日選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「1日」選択➡●➡「はい」選択➡●
今週削除／ 先週まで削除	週表示のとき、今週または先週までの予定を削除します。 **今週の予定をすべて削除する** 削除する週の日選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「今週」選択➡●➡「はい」選択➡● **先週までの予定をすべて削除する** 削除する翌週選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「先週まで」選択➡●➡「はい」選択➡●
今月削除／ 先月まで削除	月表示のとき、ひと月単位または先月までの予定を削除します。 **今月の予定をすべて削除する** 削除する月選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「今月」選択➡●➡「はい」選択➡● **先月までの予定をすべて削除する** 削除する月の翌月選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「先月まで」選択➡●➡「はい」選択➡●
2ヵ月削除	2ヵ月表示のとき、表示中の2ヵ月分の予定を削除します。 月選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「2ヵ月」選択➡●➡「はい」選択➡●
全件削除	すべての予定を削除します ✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「全件」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」選択➡●

削除する予定に繰り返しの予定が含まれていると

■その他の予定も削除するかどうかの確認画面が表示されます。（全件削除を除く）

削除するときは、次の操作を行います。

「はい」選択➡●

■削除しない：「いいえ」選択➡●

12 ツール

予定リスト

期限の決まった予定（用件）を登録して管理できます。
- 終了（処理）した用件は、処理済チェックを付けて管理できます。（☞P.12-9）
- 予定リストの用件は、カレンダーの予定（☞P.12-4）と合わせて、最大300件まで登録できます。

用件を登録する

メニュー ▶ ツール ➡ ツール１（◎） ➡ 予定リスト

1 件名を登録する。

1「＜新規登録＞」を選び、●を押す。
2 件名を入力し、●を押す。
- 32文字以内で、必ず入力してください。

2 期限日時を入力し、●を押す。
■ 期限なしで登録：✉（**チェック**）➡●➡操作４へ

3 アラームを登録する。

1「アラーム：」を選び、●を押す。
2「アラーム通知時間：」を選び、●を押す。
3「期限時刻」～「１時間前」のいずれかを選び、●を押す。
■ アラーム日時を指定：「**その他**」選択➡●➡アラーム通知日時入力➡●
4 Y!（OK）を押す。

4 優先度を設定する。

1「優先度：」を選び、●を押す。
2「設定なし」、「高」、「低」のいずれかを選び、●を押す。

5 内容を登録する。

1「内容：」を選び、●を押す。
2 内容（最大128文字）を入力し、●を押す。
- このあと、用件の各種設定（☞下記）を行うことができます。

用件登録の画面

6 Y!（保存）を押す。

■用件の各種設定

- 上記操作５のあと、用件登録の画面では、次の設定が行えます。操作方法は、予定の各種設定と同様です。（☞P.12-5）

アラーム音	アラーム音の種類を設定します。
鳴動時間	アラームを何秒間鳴らすかを設定します。
シークレット設定	用件をシークレットデータに設定します。

アラーム設定の指定時刻になると

アラーム設定の内容に従って、お知らせします。
- 詳細は、予定のアラーム設定時の動作（☞P.12-5）と同様です。
- アラーム動作時の設定についても、予定と同様です。次の操作を行ったあと、「**アラーム動作設定**」（☞P.12-6）の各操作を行ってください。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール１（◎） ➡ 予定リスト ➡ メニュー（✉） ➡ アラーム動作設定

12
ツール

用件を確認する

メニュー ▶ ツール ▶ ツール1（[•◦]）

1「予定リスト」を選び、●を押す。

● [•◦] を押すと処理済／未処理の用件を確認できます。

■ 件名で検索：✉（メニュー）➡「検索」選択➡●➡「件名検索」選択➡●➡検索語入力➡●

■ 期限日で検索：✉（メニュー）➡「検索」選択➡●➡「期限日検索」選択➡●➡期限日入力➡●

2 用件を選び、●を押す。

3 確認を終了するときは、[CLEAR/BACK] を押す。

終了した用件にチェックを入れる

■上記操作1のあと、次の操作を行います。

用件（「□」表示）選択➡[Y!]（チェック）

■ チェックの解除：用件（「☑」表示）選択➡[Y!]（**解除**）

シークレット設定を一時的に解除する

■上記操作1のあと、次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「シークレット一時解除」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●

用件の件数を確認する

■上記操作1のあと、次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「メモリ確認」選択➡●

用件を編集／削除する

● 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ ツール ▶ ツール1（[•◦]）▶ 予定リスト

編集	用件の登録内容を編集（変更）します。 **用件選択➡✉（メニュー）➡「編集」選択➡●➡編集項目選択➡●➡（登録と同様の操作で編集）➡[Y!]（保存）**
1件削除	用件を1件ずつ削除します。 **用件選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「1件」選択➡●➡「はい」選択➡●**
処理済削除	処理済の用件をすべて削除します。 **✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「処理済」選択➡●➡「はい」選択➡●**
全件削除	すべての用件を削除します。 **✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「全件」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」選択➡●**

アラーム

アラームを設定する

指定した時刻にアラームを鳴らしてお知らせします。
- 毎日または、指定した曜日にだけアラームを鳴らすことができます。
- アラームは、最大5件まで登録できます。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（[•○•]）➡ アラーム

1 登録場所（「-- ：--」表示）を選び、[●]を押す。

2 アラームの時刻を入力し、[●]を押す。
- このあと、アラームの各種設定を行うことができます。（☞右記）

3「リピート：」を選び、[●]を押す。

4 *毎日アラームを鳴らす*

1「毎日」を選び、[●]を押す。

指定した曜日にアラームを鳴らす

1「曜日指定」を選び、[●]を押す。

曜日をすべて選択：[✉]（メニュー）➡「全チェック」選択➡[●]➡操作4へ

2 曜日を選び、[●]を押す。

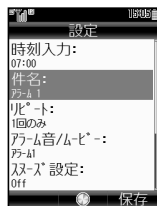
曜日が指定され、「☑」が表示されます。
- すでに指定されている曜日を選び、[●]を押すと、指定が解除されます。

3 操作2をくり返し、必要な曜日を指定する。

4 指定が終われば、[Y!]（OK）を押す。

1回だけアラームを鳴らす

1「1回のみ」を選び、[●]を押す。

設定
時刻入力:
07:00
件名:
ｱﾗｰﾑ 1
ﾘﾋﾟｰﾄ:
1回のみ
ｱﾗｰﾑ音/ﾑｰﾋﾞｰ:
ｱﾗｰﾑ1
ｽﾇｰｽﾞ設定:
Off
保存

アラーム登録の画面

5 [Y!]（保存）を押す。

アラームが設定されます。
- 続けて他の時刻にアラームを設定するときは、操作1からくり返します。

6 終了するときは、[☎]を押す。

待受画面に戻り、「🔔」が表示されます。

■アラームの各種設定

- 以下の操作は、左記操作2のあとのアラーム登録の画面で行います。操作後、アラーム登録の画面に戻りますので、アラームの登録を完了してください。

件名 お買い上げ時 アラーム1～5	アラームの件名を登録します。 「件名：」選択➡[●]➡件名入力（最大9文字）➡[●] ● あらかじめ登録されている「アラーム1」～「アラーム5」は消去してください。
アラーム音 お買い上げ時 アラーム1	アラーム音の種類を設定します。 **固定データを利用する** 「アラーム音／ムービー：」選択➡[●]➡「固定データ」選択➡[●]➡アラーム音選択➡[●] 再生：アラーム音選択後[✉]（再生） ■ 再生の停止：再生中に[✉]（停止） **固定データ以外を利用する** 「アラーム音／ムービー：」選択➡[●]➡「着うた･メロディ」/「ミュージック」/「ムービー」/「着信音Flash®」選択➡[●]➡アラーム音選択➡[●] 再生：アラーム音選択後[Y!]（再生） ■ 再生の停止：再生中に[CLEAR/BACK]

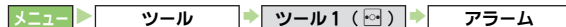
12 ツール

カスタムスクリーン※	アラーム音／ムービーにカスタムスクリーンを設定します。 「アラーム音／ムービー：」選択➡●➡「カスタムスクリーン」選択➡● 再生：カスタムスクリーン選択後✉（再生） ■ 再生の停止：再生中に✉（停止）
スヌーズ設定 お買い上げ時 Off	アラーム動作後､一定の間隔でアラームをくり返し鳴らします。 「スヌーズ設定：」選択➡●➡くり返す間隔選択➡● 間隔を入力して設定するとき：間隔選択時に「その他」選択➡●➡間隔入力➡●
アラーム音量 お買い上げ時 音量：5	アラーム音の音量を調節します。 「アラーム音量：」選択➡●➡◈（音量調節）➡●
バイブ お買い上げ時 Off	バイブレータでお知らせするかどうかを設定します。 「バイブ：」選択➡●➡「On」／「音連動」／「Off」選択➡● ●「音連動」について詳しくは、P.9-3を参照してください。
鳴動時間 お買い上げ時 10秒	アラームを何秒間鳴らすかを設定します。 「鳴動時間：」選択➡●➡時間選択➡● 時間を入力して設定：時間選択時に「その他」選択➡●➡鳴動時間入力➡●

※本機に音楽データを含むカスタムスクリーン（☞P.9-9）が設定されているときに利用できます。

■その他のアラーム関連機能

● 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール１（◉） ➡ アラーム

マナーモード時設定 お買い上げ時 鳴らさない	マナーモード設定時のアラーム動作を設定します。 「設定」選択➡●➡「マナーモード時設定」選択➡●➡「鳴らす」／「鳴らさない」選択➡● 「鳴らす」選択時：上記操作のあと「はい」選択➡●
世界時計連動設定 お買い上げ時 Off	世界時計（☞P.12-13）の時刻でアラームを動作させるかどうかを設定します。 「設定」選択➡●➡「世界時計連動設定」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●

12 ツール

アラームの設定時刻になると

アラーム設定の内容に従って、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

●画面ピクチャー（☞P.9-5）を設定しているときは、設定している画像が表示されます。また、ムービーや画像付きSMAFファイルをアラーム音に設定しているときは、ムービーやSMAFファイルの画像が優先して表示されます。

アラーム音を停止する

■アラーム動作中に次の操作を行います。

[Y!]（停止）／[電源]／[CLEAR/BACK]

● サイドボタンのいずれかを押しても停止できます。

● 電源を切っている状態でアラーム設定時刻になっても、アラームは動作しません。

スヌーズ設定時の動作について

■設定したスヌーズ間隔で、くり返しアラームが鳴ります。（スヌーズ待機状態）

● 着信があったときは、電話を受けることができます。通話終了後[電源]を押すと、スヌーズ待機状態に戻ります。

● スヌーズを解除する前に別のアラームの設定時刻になったときは、スヌーズ解除後に別のアラームが動作します。

■スヌーズを解除するときは、アラーム動作中に次の操作を行います。

[Y!]（停止）／[電源]／[CLEAR/BACK]➡「はい」選択➡[●]

● スヌーズ開始から60分経過すると、スヌーズは自動的に解除されます。

注意▶ 聴覚保護のため、アラーム動作時には、設定とは異なる音量／動作で鳴動します。（音量調整機能：☞P.9-15）

補足▶ 通話中や動画撮影中にアラーム時刻になっても、アラームは動作しません。このときは、通話や撮影終了後、待受画面に戻るとアラームが動作します。

アラームを解除する／再設定する

メニュー▶ ツール ➡ ツール1（[•○•]）➡ アラーム

1 アラームを選び、[✉]（メニュー）を押す。

2 ***解除するとき***

1「アラームOff」を選び、[●]を押す。

アラームが解除され、「🔔」が消えます。

●解除しても登録内容は消えません。

再設定するとき

1「アラームOn」を選び、[●]を押す。

一部を変更して再設定するとき：アラーム選択➡[●]➡設定編集

■ 編集方法は、登録時と同様です。

アラームを削除する

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（◎） ➡ アラーム

1件削除	アラームを1件ずつ削除します。 アラーム選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「はい」選択➡●
全件削除	すべてのアラームを削除します。 ✉（メニュー）➡「全件削除」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」選択➡●

世界時計

普段お使いの都市［日時設定（☞P.9-15）で設定した都市］の日時と共に、あらかじめ指定した世界各国の都市の日時を表示できます。

●世界時計は、待受画面に表示することもできます。（時計／カレンダー表示：☞P.9-6）

●お買い上げ時、世界時計の都市（タイムゾーン設定）は、「東京」に設定されています。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（◎）

1 「世界時計」を選び、●を押す。

世界時計が表示されます。

2 ●を押す。

3 「タイムゾーン設定」を選び、●を押す。

4 ◎で都市を選び、●を押す。

■都市の追加：✉（オリジナル）➡都市名（最大16文字）入力➡●➡◎（＋／－）➡◎➡時差入力➡●

5 終了するときは、☎を押す。

サマータイムを設定する

■サマータイムを設定すると、世界時計の都市の時刻が、1時間進んだ状態で表示されます。上記操作2のあと次の操作を行います。

「サマータイム設定」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●

電卓

12ケタまでの四則演算やパーセント計算が行えます。
●国内通貨と海外通貨の換算も行えます。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール１（）

1 「電卓」を選び、●を押す。

電卓の画面が表示されます。

●待受画面で数字を入力しを押しても、電卓を呼び出せます。

●ダイヤルボタンで数字を入力し、下記の各ボタンを使って計算します。

■計算結果のコピー：計算結果表示中に（**メニュー**）➡「**コピー**」選択➡●

＋（足す）		CM（クリアメモリ）	
ー（引く）		RM（メモリ呼出）	
×（掛ける）		M＋（メモリ加算）	※1
÷（割る）		.（小数点）	
＝（イコール）	●	＋/ー（符号反転）	
C・CE（クリア）	CLEAR/BACK	%（パーセント）	※2

※1 計算結果が「０」のときは、元の画面に戻ります。
※2 （**メニュー**）を押したあと、メニュー項目から選択してください。

2 終了するときは、を押す。

通貨を換算する

■国内と海外の換算レートを設定するときは、電卓の画面で次の操作を行います。

（**メニュー**）➡「**換算**」選択➡●➡「**レート設定**」選択➡●➡「**国内通貨**」／「**海外通貨**」選択➡●➡**換算レート入力**➡●

●お買い上げ時には、どちらも「１」に設定されています。

■国内通貨と海外通貨を換算するときは、数字を入力したあと、次の操作を行います。

（**メニュー**）➡「**換算**」選択➡●➡「**国内通貨に換算**」／「**海外通貨に換算**」選択➡●

●あらかじめ設定している換算レートに従って換算されます。

補足▶
●計算中に着信があったときは、入力した数値や計算結果は一時的に記憶（保護）されています。通話などを終わると、電卓の画面に戻ります。
●メモリ計算は、メモリ内容を消去してから始めてください。
●メモリに記憶した数値は、電卓を終了しても消去されません。電源を切ると消去されます。

ボイスレコーダー

本機のマイクを利用して、音声を録音します。

- 録音できる内容と録音した音声の保存先は、次のとおりです。

	内容	保存先
メール添付	1件につき、最長約3分録音できます。録音した音声は、メールに添付して送信できます。	本機または メモリカード※1
長時間録音	最長99時間59分59秒録音できます。	メモリカード※2

※1 あらかじめ保存先を設定できます。(保存時に選択するように設定することもできます。保存時に選択するように設定したときは、必ずメモリカードを取り付けておいてください。)

※2 必ずメモリカードを取り付けておいてください。

- お買い上げ時には、「**メール添付**」に設定されています。

音声録音時のご注意

- ご利用の前に、電池残量をご確認ください。電池残量が不足しているときは録音できません。(ボイスレコーダーは起動できません。)
  また、長時間録音で録音中に電池残量が不足すると、録音は中止されます。
- 通話中の音声は録音できません。
- 外部マイクとして利用できないプラグなどを接続すると、正しく録音できないことがあります。
- 録音中は、本機に衝撃を与えないでください。雑音や音とびの原因となります。
- メモリカードに音声ファイルが大量に保存されているときは、録音開始までにしばらく時間がかかることがあります。

音声を録音する

メニュー ▶ ツール ➡ ツール2（）

1 「ボイスレコーダー」を選び、●を押す。

- 録音時間の変更：✉(**メニュー**)➡「**録音時間**」選択➡●➡「**メール添付**」／「**長時間録音**」選択➡●
- 保存先の変更：☞P.12-16

2 ●を押す。

録音が始まります。

3 ***「メール添付」で録音する***

1 録音を止めるときは、●を押す。

- 録音可能時間が経過したときは、自動的に終了します。
- 音声の再生：「**再生**」選択➡●
  - 再生の一時停止：再生中に●
  - 再生を終了：CLEAR/BACK
- 録音のやり直し：CLEAR/BACK➡操作2からやり直す
- 音声をメールに添付して送信：「**メール送信**」選択➡●➡メール作成／送信（☞P.14-4操作3以降）
  - 保存先選択画面表示時：保存先選択➡●

2 保存するときは、「保存」を選び、●を押す。

- 保存先選択画面表示時：保存先選択➡●

「長時間録音」で録音する

1 録音を止めるときは、●を押す。

補足▶ 録音中にアラーム時刻になってもアラームは動作しません。このときは、録音終了後、待受画面に戻るとアラームが動作します。

音声を再生する

●再生音は、本機のスピーカーから聴こえます。（イヤホンマイクなどを利用して聴くこともできます。）

メニュー ▶ ツール ➡ ツール2（ ） ➡ ボイスレコーダー

1 （メニュー）を押す。

2「着うた・メロディ」を選び、●を押す。

■本体／メモリカードの切替：（メニュー）➡「**本体へ切替**」／「**メモリカードへ切替**」選択➡●

■ファイルの削除：☞P.8-6

3 音声を選び、●を押す。

再生が始まります。

■音量の調節：（上げる）／（下げる）

補足▶ ●再生中に電話着信があったときや、アラームの設定時刻になったときは、再生は停止します。
●再生中にメール着信があったときは、再生は継続したまま、メールが届いたことをお知らせします。

音声録音に関する設定

保存先設定	「**メール添付**」で録音するときの音声の保存先を設定します。

お買い上げ時 本体

メニュー ▶ ツール ➡ ツール2（ ） ➡ ボイスレコーダー

（メニュー）➡「**保存先設定**」選択➡●➡「**本体**」／「**メモリカード**」／「**毎回確認**」選択➡●

●「**毎回確認**」を選ぶと、保存のたびに保存先の選択画面が表示されるようになります。

ドキュメントビューア

パソコン用のドキュメントファイルを閲覧できます。

●表示できるファイルの種類は以下のとおりです。

■PDFデータ（.pdf）　■Microsoft® Excel®（.xls）

■Microsoft® Word（.doc）■Microsoft® PowerPoint®（.ppt）

●閲覧可能な最大ファイルサイズは10Mバイトです。（10Mバイト以下のファイルでも内容により表示できないことがあります。）

●ファイルによっては、表示されるまで時間がかかったり、正しく表示できないことがあります。

●パソコンから閲覧するファイルをメモリカードに保存するときは、次のフォルダに保存してください。

■PRIVATE/MYFOLDER/My Items/Other Documents

メニュー ▶ ツール ➡ ツール2（ ） ➡ ドキュメントビューア

1 ファイルを選び、●を押す。

補足▶ Yahoo!ケータイからは最大300Kバイト、PCサイトブラウザからは最大500Kバイトのファイルをダウンロードして閲覧できます。

12 ツール

■ファイル表示中の操作方法

キー	操作
●	ページ全体を表示
Y!	反時計回りに90°回転（再度押すと、元に戻ります。）
上 下	上下にスクロール
左 右	左右にスクロール
1	ファイルの左上端部分を表示
2	ファイルを画面いっぱいに表示
3	ファイルの右上端部分を表示
4	ファイルの表示を縮小
5	ファイルの中央部分を表示
6	ファイルの表示を拡大
7	ファイルの左下端部分を表示
8	入力したページに移動（ページ数入力➡●）
9	ファイルの右下端部分を表示
0	ヘルプ画面を表示
#	1ページ進む
＊	1ページ戻る
回転	画面の横幅に合わせてファイルを表示
文字（長押し）	ルーペを利用してファイルを閲覧 ■ 画面の縮小／拡大：ルーペを利用して閲覧中に ✉（**メニュー**）➡「**画面縮小**」／「**画面拡大**」選択➡●

ストップウォッチ

最長24時間（23時間59分59.9秒）まで、1／10秒単位で時間を計測できます。

- 計測したタイムは、最新の4件までのラップタイム（途中までの所要時間）と合わせて、本機のメモ帳（☞P.3-10）に登録できます。
- 電池残量が不足しているときは、計測できません。また、計測中に電池残量が不足すると、ストップウォッチは停止します。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール2（◦） ➡ ストップウォッチ

1 ●を押す。

タイムの計測が始まります。

■ ラップタイムの記録：✉（LAP）

2 止めるときは、●を押す。

■ 再開：●

■ メモ帳登録：✉（**メニュー**）➡「**メモ帳に登録**」選択➡●

■ 計測タイムのリセット：計測停止中に✉（**メニュー**）➡「**リセット**」選択➡●

3 終了するときは、CLEAR/BACKを押したあと、「はい」を選び、●を押す。

補足▶

- ストップウォッチを終了すると、計測したタイム（ラップタイム含む）は消去されます。消去したくないデータは、計測終了後、メモ帳に登録してください。
- 計測中に着信があったときは、通話中もストップウォッチの動作は継続します。☎で通話終了後、計測中の画面に戻ります。
- ストップウォッチ動作中にアラーム時刻になっても、アラームは動作しません。このときは、ストップウォッチ終了後、待受画面に戻ると、アラームが動作します。

キッチンタイマー

設定した時間が経過したことをお知らせします。
●最長60分まで、1秒単位で設定できます。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール2（◎）➡ キッチンタイマー

1 時間（00分01秒～60分00秒）を入力し、●を押す。
時間の変更：✉（編集）➡時間入力➡●

2 ●を押す。
タイマーのカウントダウンが始まります。

3 止めるときは、●を押す。
再開：●
タイマーのリセット：タイマー停止中に✉（リセット）

4 終了するときは、CLEAR/BACKを押したあと、「はい」を選び、●を押す。

設定した時間が経過すると

「効果音を設定する」（☞P.9-14）での音量設定に従って、アラームでお知らせします。
- マナーモード設定中は、マナーモード設定に従ってお知らせします。
- 着信中や通話中にタイマー設定時間が経過したときは、通話終了後☎を押すと、アラームが動作します。

アラーム音を停止する

■キッチンタイマー動作中に次の操作を行います。
Y!（停止）
- サイドボタンのいずれかを押しても停止できます。
- 約60秒間そのままにしておいても停止します。

注意 聴覚保護のため、アラーム動作時には、設定とは異なる音量／動作で鳴動します。（音量調整機能：☞P.9-15）

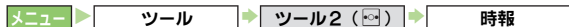
補足
- キッチンタイマー動作中に着信があったときは、通話中も動作は継続します。☎で通話終了後、キッチンタイマー動作中の画面に戻ります。
- キッチンタイマー動作中にアラーム時刻になっても、アラームは動作しません。このときは、キッチンタイマー終了後、待受画面に戻ると、アラームが動作します。

時報

指定した時刻［分や秒の端数が付かない時刻（正時）］になったことをお知らせします。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール２（◉）➡ 時報

1「On/Off設定」を選び、● を押す。

2「On」を選び、● を押す。

3「時刻選択」を選び、● を押す。

4 時刻を選び、●（チェック／解除）を押す。

- お買い上げ時には、すべての時刻が選択されています。
- すべての時刻を選択／解除：✉（メニュー）➡「全チェック」／「全解除」選択 ➡ ●

5 Y!（OK）を押す。

6 Y!（保存）を押す。

7 終了するときは、☎を押す。

待受画面に戻り、「⏰」が表示されます。

■ **時報の各種設定**

- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール２（◉）➡ 時報 ➡ 詳細設定

時報音 お買い上げ時 時報音 1	時報音の種類を設定します。 **固定データを利用する** 「時報音／ムービー：」選択 ➡ ● ➡「固定データ」選択 ➡ ● ➡ 時報音選択 ➡ ● 再生：時報音選択後✉（再生） ■ 再生の停止：再生中に✉（停止） **固定データ以外を利用する** 「時報音／ムービー：」選択 ➡ ● ➡「着うた・メロディ」／「ミュージック」／「ムービー」／「着信音 Flash®」選択 ➡ ● ➡ 時報音選択 ➡ ● 再生：時報音選択後 Y!（再生） ■ 再生の停止：再生中に CLEAR/BACK
カスタムスクリーン※	時報音／ムービーにカスタムスクリーンを設定します。 「時報音／ムービー：」選択 ➡ ● ➡「カスタムスクリーン」選択 ➡ ● 再生：カスタムスクリーン選択後✉（再生） ■ 再生の停止：再生中に✉（停止）

※本機に音楽データを含むカスタムスクリーン（☞P.9-9）が設定されているときに利用できます。

12 ツール

時報音量 お買い上げ時 音量：3	時報の音量を調節します。 「**時報音量：**」選択➡●➡（**音量調節**）➡●
バイブ お買い上げ時 Off	バイブレータでお知らせするかどうかを設定します。 「**バイブ：**」選択➡●➡「**On**」／「**音連動**」／「**Off**」選択➡● ●「**音連動**」について詳しくは、P.9-3を参照してください。
鳴動時間 お買い上げ時 10秒	時報を何秒間鳴らすかを設定します。 「**鳴動時間：**」選択➡●➡**時間選択**➡● ■時間を入力して設定：時間選択時に「**その他**」選択➡●➡鳴動時間入力➡●
マナーモード時設定 お買い上げ時 鳴らさない	マナーモード設定時の時報動作を設定します。 「**マナーモード時設定：**」選択➡●➡「**鳴らす**」／「**鳴らさない**」選択➡● ■「**鳴らす**」選択時：上記操作のあと「**はい**」選択➡●
世界時計連動設定 お買い上げ時 Off	世界時計（☞P.12-13）の時刻で時報を動作させるかどうかを設定します。 「**世界時計連動設定：**」選択➡●➡「**On**」／「**Off**」選択➡●

時報の設定時刻になると

時報設定の内容に従って、時報音やバイブレータでお知らせします。

時報音を停止する

■時報動作中に次の操作を行います。

Y!（**停止**）

- サイドボタンのいずれかを押しても停止できます。
- 設定した「**鳴動時間**」（☞左記）を過ぎると自動的に停止します。

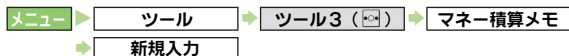
注意▶
- 聴覚保護のため、時報動作時には、設定とは異なる音量／動作で鳴動します。（音量調整機能：☞P.9-15）
- 次のときは、指定した時刻になっても時報は動作しません。
  - 待受画面以外のとき
  - アラームの設定時刻と重なったとき

12 ツール

マネー積算メモ

順次入力した金額の合計を自動的に計算します。出張時の経費の計算などに便利です。

- マネー積算メモは、最大30件まで入力できます。（合計金額は最大29,999,999.70円まで、1回の入力は最大999,999.99円まで）

マネー積算メモを登録する

1 ダイヤルボタンで金額を入力し、●を押す。

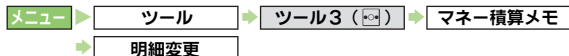
2 明細名を選び、●を押す。

登録以外の明細名にする：「**その他**」選択➡●➡明細名入力➡●

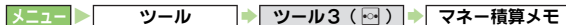
マネー積算メモを簡単に入力する

■待受画面で次の操作を行います。

金額入力➡◎➡●➡明細名選択➡●

明細名の変更 あらかじめ登録されている明細名を変更します。

明細名選択➡●➡明細名入力➡●

- 最大14文字まで入力できます。

マネー積算メモを確認する

1 「メモ確認」を選び、●を押す。

メモ確認画面が表示されます。

- 他の金額を確認するときは、◎を押します。

2 確認を終了するときは、CLEAR/BACKを押す。

マネー積算メモを編集する

- 以下の操作は、上記操作1のあとのメモ確認画面で行います。

明細変更	明細選択➡●➡明細名選択➡●
金額変更	明細選択➡✉（メニュー）➡「金額変更」選択➡●➡金額入力➡●
明細1件削除	明細選択➡✉（メニュー）➡「1件削除」選択➡●➡「はい」選択➡●
明細全件削除	✉（メニュー）➡「全件削除」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」選択➡●

バーコード読み取り

バーコードの読み取りについて

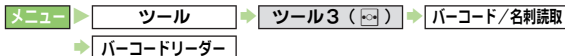
印刷されたバーコード（JANコードまたはQRコード）をカメラで撮影して読み取ったり、インターネットなどで入手したバーコードの画像ファイルを直接読み取れます。

- JANコードは最大50回まで、QRコードは最大16回まで連続して読み取ることができます。（連続モード）
  ただし、バーコードによっては、連続して読み取れないことがあります。
- ズームは利用できません。

注意▶
- 次のときは、バーコードが読み取れないことがあります。
  - ■ バーコードが汚れていたり、かすれていたり、薄いとき
  - ■ 室内などでバーコードを読み取る場合に、体の一部や本機の影がバーコードにかかっているとき
  - ■ 画面内に複数のバーコードを表示しているとき
- 音楽再生中は、バーコード読み取りはできません。バーコード読み取りを起動しようとすると、終了確認画面が表示されますので、「**はい**」を選び ● を押し、機能を終了させてください。

補足▶
- 蛍光灯下での読み取りで、読み取り画面にしま模様が出るときは、ちらつき防止の設定を変更してください。
- JANコードとは幅の異なるバーとスペースを組み合わせた1次元コードです。JANコード以外の1次元コード（ITFコード、Code39、Codabar/NW-7など）は、読み取ることができません。
- QRコードとは縦横に情報を持った2次元コードです。

バーコードを読み取る

メニュー ▶ ツール ▶ ツール3（ ） ▶ バーコード/名刺読取 ▶ バーコードリーダー

1 読み取るバーコードを画面中央に表示する。

- 被写体とは、約10cm離してください。
- ピント調整バーの色が濃くなるほど、ピントが合います。

2 ●を押す。

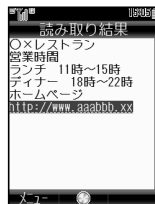
バーコードの読み取りが始まります。

- 読み取りにくいときは、本機をゆっくりと動かして被写体との距離を変えてください。

■ 読み取りの中止：Y!（**キャンセル**）▶操作1からやり直す

3 読み取りが終了すると、認識完了音が鳴り、読み取り結果が表示される。

■ 読み取り結果を利用する：☞P.12-23

■ 読み取りのやり直し：CLEAR/BACK ▶「**はい**」選択 ▶ ● ▶ 操作1からやり直す

■読み取り画面での操作

フォーカスモードの切替	3（押すたびに切替）
フォーカスロック	⊡
明るさ調整	・○・（明るさ選択）
ちらつき防止	✉（メニュー）➡「ちらつき防止」選択➡●➡「モード1：50Hz」／「モード2：60Hz」選択➡●
操作ガイド表示	0（確認終了：●）

連続モードで読み取ると

■読み取り後に、連続して読み取るかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

分割されているバーコードを読み取ると

■読み取り後に、次のバーコードを読み取るかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

- 分割個数分のバーコードをすべて読み込まないと、表示／保存できません。
- 読み取り中は、分割されている個数と、読み取り済の個数が画面1行目に表示されます。（例：…4分割の1個目）

その他のバーコード読み取り関連機能

文字入力中の読み取り 文字入力中にバーコードを読み取り、読み取り結果をカーソル位置に挿入します。

文字入力画面で✉（メニュー）➡「読み取り」選択➡●➡「バーコード読み取り」選択➡●➡バーコードを画面中央に表示➡●➡●

■読み取り結果の一部を利用：読み取り結果表示中に✉（切取）➡切り出す最初の文字選択➡●➡切り出す最後の文字選択➡●

注意▶ 次のときは、文字入力中の読み取りはできません。
■通話中　■S!アプリ起動中

読み取り結果を利用する

電話をかける※1	「TEL:」の付いている番号※2選択➡●➡電話番号入力画面➡⊡
メール送信する※3	「@」の含まれているE-mailアドレス選択➡●➡メール作成／送信（☞P.14-4操作6以降）
メール本文に貼り付ける	✉（メニュー）➡「メール本文へ貼付」選択➡●➡●➡「S!メール」／「SMS」選択※4➡●➡メール作成／送信（☞P.14-4操作3以降、P.14-11操作3以降）
アドレス帳に登録する※1※3	「TEL:」の付いている番号※2／「@」の含まれているE-mailアドレス選択➡✉（メニュー）➡「アドレス帳に登録」選択➡●➡P.4-7操作4以降
インターネットに接続する※5	先頭に「http://」、「rtsp://」の付いているURL選択➡●
データフォルダに保存する（画像／メロディ）	画像／メロディ選択➡✉（メニュー）➡「保存」選択➡●
登録する	✉（メニュー）➡「読み取りデータ登録」選択➡● ● 登録したデータは、「読み取りデータ確認」（☞P.12-24）で確認できます。（最大10件）

※1 含まれている文字が「TEL:¥」のときに利用できます。
※2 0から始まる10ケタ以上32ケタ以下の数字の文字列についても、「TEL:」と同様の扱いとなります。
※3 含まれている文字が「¥@¥」のときに利用できます。
※4 貼り付ける文字数がSMSの送信可能文字数を超えたときは、自動的にS!メール作成画面になります。
※5 含まれている文字が「http://¥」、「rtsp://¥」のときに利用できます。
●「¥」は英数字1文字以上を示します。

画面ピクチャーに登録する		画像選択➡✉(メニュー)➡「画面ピクチャー登録」選択➡●➡表示場面選択➡●➡●
コピーする	文字	✉(メニュー)➡「コピー」選択➡●➡コピーする最初の文字選択➡●➡コピーする最後の文字選択➡●
	URL※1	先頭に「http://」、「rtsp://」の付いているURL選択➡✉(メニュー)➡「URLコピー」選択➡●
	E-mailアドレス※2	「@」の含まれているE-mailアドレス選択➡✉(メニュー)➡「アドレスコピー」選択➡●
	電話番号※3	「TEL：」の付いている番号選択※4➡✉(メニュー)➡「電話番号コピー」選択➡●
壁紙に登録する		画像選択➡✉(メニュー)➡P.8-7操作3以降
画像／メロディを表示／再生する		画像／メロディ選択➡●
ファイルの詳細情報を表示する		画像／メロディ選択➡✉(メニュー)➡「プロパティ」選択➡●

※1 含まれている文字が「http://¥」、「rtsp://¥」のときに利用できます。
※2 含まれている文字が「¥@¥」のときに利用できます。
※3 含まれている文字が「TEL:¥」のときに利用できます。
※4 0から始まる10ケタ以上32ケタ以下の数字の文字列についても、「TEL:」と同様の扱いとなります。

●「¥」は英数字1文字以上を示します。

読み取り結果に「MEMORY:」や「MAILTO:」が含まれているとき

■●を押すと、表示されている内容をアドレス帳登録画面(「MEMORY:」のとき)やメール送信画面(「MAIL TO:」のとき)にまとめて入力することができます。
- まとめて入力できるものには破線のアンダーラインが付きます。(ただし、文字列の中に規定以外の文字があったときは、その文字以降は破線のアンダーラインは付きません。)

バーコードファイルの読み取り データフォルダ内のバーコードファイルを直接読み取ります。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール3(⊡) ➡ バーコード／名刺読取 ➡ データフォルダ

バーコードファイル選択➡●

- 分割バーコード読み取り時：☞P.12-23
- 自動読み取り失敗時：●➡次のバーコードファイル選択➡●

注意▶ バーコードによっては、読み取れないことがあります。

読み取りデータ確認 登録した読み取り結果(読み取りデータ)を確認します。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール3(⊡) ➡ バーコード／名刺読取 ➡ 読み取りデータ確認

読み取りデータ選択➡●

- 読み取りデータの情報確認：データ選択➡✉(メニュー)➡「プロパティ」選択➡●
  - ■確認の終了：上記操作のあと●
- ファイル名の変更：データ選択➡✉(メニュー)➡「ファイル名変更」選択➡●➡ファイル名入力➡●
- 読み取りデータの削除：データ選択➡✉(メニュー)➡「削除」選択➡●➡「はい」選択➡●

●表示した読み取り結果を、再度登録することはできません。
●ファイルによっては表示できないことがあります。

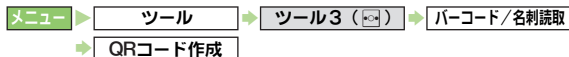
QRコード作成

QRコード作成について

本機のアドレス帳、入力したテキスト、データフォルダ内のメロディ／画像／メモ帳を利用して、QRコードを作成できます。

- 1つのQRコードに登録できる文字数の目安は、数字だけを入力したときは513文字、英数字を入力したときは311文字、漢字だけを入力したときは131文字となります。
- 情報量が多いときは、自動的に分割QRコードが表示されます。（16分割まで）
- 作成したQRコードは、本機のデータフォルダのピクチャーフォルダに登録されます。登録後は、データフォルダの操作で確認できます。（☞P.8-3）

QRコードを作成する

メニュー ▶ ツール ➡ ツール3（◎）➡ バーコード/名刺読取 ➡ QRコード作成

1 「アドレス帳」、「テキスト」、「データフォルダ」のいずれかを選び、● を押す。

2 アドレス帳またはファイルを選ぶか、テキストを入力し、● を押す。

作成されたQRコードが表示されます。

3 ● を押す。

QRコードが保存されます。

登録先を変更する

■作成されたQRコードの表示中に、次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「登録先変更」選択 ➡ ● ➡「本体」／「メモリカード」選択 ➡ ●

S!メールに添付して送信する

■作成されたQRコードの表示中に、次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「メール添付」選択 ➡ ● ➡ P.14-4操作3以降

補足▶ QRコード作成中に着信があったときは、作成中の内容は一時的に記憶（保護）されています。通話終了後、QRコード作成画面に戻ります。

12 ツール

文字読み取り

文字読み取りについて

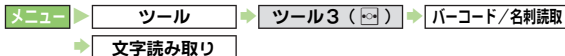
URL、E-mailアドレス、電話番号、英文などをカメラで撮影し、読み取ります。また、読み取ったあとに、種類に応じた操作も行えます。

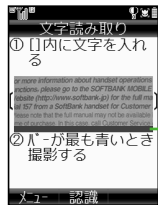
- 最大256文字まで、連続して読み取ることができます。
- 一度に読み取り可能な文字数は最大半角60文字、行数は3行までです。ただし、35文字を超えると、読み取りにくいことがあります。
- 一部記号など、読み取れないことがあります。
- ズームは利用できません。

注意
- 音楽再生中は、文字読み取りはできません。文字読み取りを起動しようとすると、終了確認画面が表示されますので、「**はい**」を選び●を押し、機能を終了させてください。
- S!アプリ起動中は、文字読み取りはできません。

補足
- 文字読み取りの起動時には、反転モードは「**自動**」に設定されています。白抜きの文字など、うまく読み取れないときは、反転モードを切り替えてください。
- 蛍光灯下での読み取りで、読み取り画面にしま模様が出るときは、ちらつき防止の設定を変更してください。

文字を読み取る

メニュー ▶ ツール ➡ ツール3（ ） ➡ バーコード／名刺読取 ➡ 文字読み取り

1 読み取る文字を、画面中央に表示する。

- 画面内の［ ］枠中央に入るように調整してください。（［ ］の端の文字は読み取りにくいことがあります。）
- 被写体とは、約10cm離してください。
- ピント調整バーの色が濃くなるほど、ピントが合います。

ピント調整バー

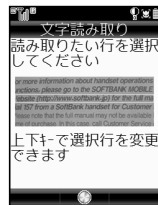
2 ●を押す。

文字の読み取りが始まります。

■ 読み取りの中止：CLEAR/BACK ➡ 操作1からやり直す

3 で読み取る行を指定し、●を押す。

- 文字の読み取りは、1行単位で行います。

12 ツール

4 読み取りが終了すると、読み取り結果が表示される。

読み取った文字を自動的に判別し、表示します。読み取ったあとでも、種類を変更し、再認識することができます。

- 読み取り可能文字数を超えたときは、文字数をカットしたあとの読み取りデータが表示されます。

■読み取りの種類変更：✉（**メニュー**）➡「**モード切替**」選択➡●➡種類選択➡●
（切り替えた種類によって、読み取り結果や変換候補で表示される内容が変わります。）

■読み取り結果修正：✉（**メニュー**）➡「**候補選択（編集）**」選択➡●➡◎（修正する文字選択）➡◎（候補選択／文字修正）➡●

■読み取りのやり直し：CLEAR/BACK➡「**はい**」選択➡●➡操作1からやり直す

5 ●を押す。

■読み取り結果を利用する：☞P.12-23

■読み取り画面での操作

フォーカスモードの切替	3（押すたびに切替）
フォーカスロック	⟲
反転モード切替	✉（**メニュー**）➡「**反転モード切替**」選択➡●➡「**自動**」／「**通常文字**」／「**反転文字**」選択➡●
明るさ調整	◎（明るさ選択）
ちらつき防止	✉（**メニュー**）➡「**ちらつき防止**」選択➡●➡「**モード1：50Hz**」／「**モード2：60Hz**」選択➡●
操作ガイド表示	0（確認終了：●）

続けて文字を読み取るとき

■操作5のあと、次の操作を行います。

✉（**メニュー**）➡「**続き読み取り**」／「**追加読み取り**」選択➡●

- 「**続き読み取り**」は前回読み取った結果の末尾に、「**追加読み取り**」は前回読み取った結果の次の行に、追加します。
- すでに256文字を読み取り済のときは、「**続き読み取り**」または「**追加読み取り**」はできません。

その他の文字読み取り関連機能

文字入力中の読み取り	文字入力中に文字を読み取り、入力中の本文のカーソル位置に読み取り結果を挿入します。

文字入力画面で✉（メニュー）➡「読み取り」選択➡●➡「文字読み取り」選択➡●➡文字を画面中央に表示➡●➡読み込んだ文字選択➡●➡●

名刺読み取り

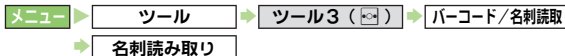
名刺読み取りについて

名刺をカメラで撮影し、読み取った内容を項目ごとに自動的に整理して、アドレス帳に登録します。

●ズームは利用できません。

注意▶
- ●次のような名刺は読み取れません。
  - ■黒地に白文字など、濃い色の背景に薄い色の文字を使用した名刺
  - ■手書きや手書き風のフォントを使用した名刺
  - ■背景が付いている名刺
  - ■英文名刺
  - ■縦書きと横書きが混在している名刺
- ●次のような名刺は読み取れないことがあります。
  - ■文字が薄くコントラストが低い名刺
  - ■極端に小さい文字や斜体の文字がある名刺
  - ■ロゴやロゴ風書体の文字がある名刺
  - ■光沢のある用紙に印刷された名刺
  - ■汚れたり、折れている名刺
- ●音楽再生中は、名刺読み取りはできません。名刺読み取りを起動しようとすると、終了確認画面が表示されますので、「**はい**」を選び●を押し、機能を終了させてください。
- ●S!アプリ起動中は、名刺読み取りはできません。

補足▶ 蛍光灯下での読み取りで、読み取り画面にしま模様が出るときは、ちらつき防止の設定を変更してください。

名刺の内容をアドレス帳に登録する

1 読み取る名刺を、画面中央に表示し、●を押す。

- ●名刺を画面内の枠に合わせてください。
- ●被写体とは、約10cm離してください。

2 ●を押す。

名刺の読み取りが始まります。

■ 読み取りの中止：CLEAR/BACK ➡ 操作1からやり直す

3 読み取りが終了すると、読み取り結果が表示される。

読み取った文字を自動的に判別し、項目ごとに整理して表示します。

■ 読み取り結果をメールで送信／コピーする：☞P.12-23～P.12-24

4 ●を押す。

- ●読み取り結果が、アドレス帳に登録できる最大文字数（項目ごと）を超えているときは、このあと、一部の文字を削除して登録するかどうかの確認画面が表示されます。

5 Y!（保存）を押す。

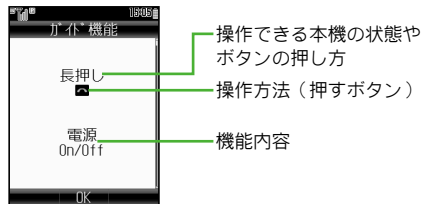
■読み取り画面での操作

フォーカスモードの切替	3（押すたびに切替）
フォーカスロック	[キー]
明るさ調整	[キー]（明るさ選択）
ちらつき防止	[キー]（メニュー）➡「ちらつき防止」選択➡●➡「モード1：50Hz」／「モード2：60Hz」選択➡●
操作ガイド表示	0（確認終了：●）

ガイド機能

本機の基本的な操作方法（主にメニューに表示されない操作）が確認できます。

1 「ガイド機能」を選び、●を押す。

ガイド機能画面が表示されます。

2 [キー]を押す。

別の機能の操作説明が表示されます。

- #／*を押しても、別の機能の操作説明が表示されます。

3 確認を終了するときは、●を押す。

12 ツール

13

オプションサービス

オプションサービスの概要 13-2
■オプションサービスの設定状況を確認する 13-2
転送電話サービス 13-3
留守番電話サービス 13-4
■着信お知らせ機能を利用する 13-5
割込通話サービス 13-5
多者通話サービス 13-6
発着信規制サービス 13-6
■発信規制を設定する 13-7
■着信規制を設定する 13-7
■発着信規制用暗証番号を変更する 13-7
■着信を拒否する 13-8
発信者番号通知サービス 13-8

オプションサービスの概要

本機では、次のオプションサービスを利用できます。
- 電波の届かない場所では、本機からは操作できません。
- サービス内容や一般電話からの操作などについて詳しくは、「http://www.softbank.jp」を参照してください。

転送電話サービス	電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときに、かかってきた電話を指定した電話番号へ転送します。(☞P.13-3)
留守番電話サービス	電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。(☞P.13-4) ■着信お知らせ機能 電源を切っているときや圏外時にかかってきた電話をインフォメーションでお知らせします。
割込通話サービス※	通話中の相手を保留にし、他の相手からの電話を受けたり、他の相手へ電話をかけられます。また、相手を切り替えることもできます。(☞P.13-5)
多者通話サービス※	通話中に他の相手に電話をかけ、最大6人同時に通話できます。また、相手を切り替えながら交互に通話できます。(☞P.13-6)
発着信規制サービス	電話をかけたり、電話を受けたりすることを状況に合わせて制限できます。(☞P.13-6)
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、非通知にすることができます。(☞P.13-8)

※別途お申し込みが必要です。

オプションサービスの設定状況を確認する

- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から確認します。

メニュー ▶ 設定 ▶ 通話/TVコール設定(●)

転送電話サービス 留守番電話サービス	「留守番・転送電話」選択➡●➡「設定確認」選択➡● 確認の終了:上記操作のあと●
割込通話サービス	「割込通話」選択➡●➡「設定確認」選択➡● 確認の終了:上記操作のあと●
発着信規制サービス	「発着信規制」選択➡●➡「発信規制」/「着信規制」選択➡●➡規制内容選択➡●➡「設定確認」選択➡● 確認の終了:上記操作のあと●
発信者番号通知サービス	「発番号通知・表示」選択➡●➡「設定確認」選択➡● 確認の終了:上記操作のあと●

転送電話サービス

●転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。ただし、転送電話サービスの「TVコール」と留守番電話サービスは、同時に利用できます。

注意▶ 転送先として登録できない電話番号
- ●「1」から始まる電話番号（例：110、119、118など）
- ●「00」から始まる電話番号（例：001、0041から始まる国際電話番号など）
- ●「0120」から始まる電話番号（フリーダイヤル）
- ●「0990」から始まる電話番号（ダイヤルQ2など）

補足▶ 転送電話サービスを本機の簡易留守録（☞P.2-8）と合わせてご利用になるときは、呼出時間の設定により、優先順位が変わります。

転送電話サービス開始 転送電話サービスを開始します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（[•○•]）➡ 留守番・転送電話 ➡ 転送電話

転送先の電話番号を入力する

通話の種類選択➡●➡「呼出なし」／「呼出あり」選択➡●➡「電話番号入力」選択➡●➡転送先電話番号入力➡●

「呼出あり」選択時：上記操作のあと、呼出時間選択➡●

●一般電話へ転送するときは、電話番号を市外局番から入力してください。

アドレス帳の電話番号を利用する

通話の種類選択➡●➡「呼出なし」／「呼出あり」選択➡●➡「アドレス帳」選択➡●➡アドレス帳選択➡●➡●

「呼出あり」選択時：上記操作のあと、呼出時間選択➡●

電話番号が複数登録されているアドレス帳選択時：アドレス帳選択画面でアドレス帳選択➡●➡電話番号選択➡●➡●

設定履歴を利用する

通話の種類選択➡●➡「呼出なし」／「呼出あり」選択➡●➡設定履歴選択➡●➡●

「呼出あり」選択時：上記操作のあと、呼出時間選択➡●

転送電話サービス停止 転送電話サービスを停止します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（[•○•]）➡ 留守番・転送電話

「留守番・転送停止」選択➡●➡「はい」選択➡●

●確認メッセージが表示されます。

●転送電話サービスを停止すると、留守番電話サービスも停止します。

留守番電話サービス

- 留守番電話センターへの転送は、転送電話サービスを利用します。そのため、留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に利用することはできません。ただし、転送電話サービスの「TVコール」と留守番電話サービスは、同時に利用できます。
- 留守番電話サービスで利用できる機能などについて詳しくは、「http://www.softbank.jp」を参照してください。
- 電源を切っているときや圏外時にかかってきた電話を、インフォメーションでお知らせすることができます。（着信お知らせ機能：☞P.13-5）

補足▶ 留守番電話サービスを本機の簡易留守録（☞P.2-8）と合わせてご利用になるときは、呼出時間の設定により、優先順位が変わります。

留守番電話サービス開始 留守番電話サービスを開始します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（•○•）➡ 留守番・転送電話 ➡ 留守番電話 ➡ 設定

「呼出なし」／「呼出あり」選択 ➡ ●

「呼出あり」選択時：上記操作のあと、呼出時間選択 ➡ ●

- 確認メッセージが表示されます。

留守番電話サービス停止 留守番電話サービスを停止します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（•○•）➡ 留守番・転送電話

「留守番・転送停止」選択 ➡ ● ➡「はい」選択 ➡ ●

- 確認メッセージが表示されます。
- 留守番電話サービスを停止すると、転送電話サービスも停止します。

伝言メッセージ再生 留守番電話センターに入っている伝言メッセージを確認します。

メニュー ▶ 電話機能

「留守電サービス再生」選択 ➡ ●

- 以降は、アナウンスに従って操作してください。

補足▶
- 留守番電話センターに伝言メッセージが入っているときは、「📼」が表示されます。
- 「📼」は本機から伝言メッセージを聞いたときに消えます。

着信お知らせ機能を利用する

着信お知らせ機能を「On」にすると、電源を切っているときや圏外時にかかってきた電話をインフォメーション（☞P.2-7）でお知らせします。

●留守番電話サービスを開始しているときだけ、利用できます。

着信お知らせ機能設定／解除	着信お知らせ機能を設定／解除します。

メニュー ▶ 設定 ▶ 通話/TVコール設定（[•○•]）

「着信お知らせ機能」選択 ➡ ● ➡ ●

●ネットワークに接続されます。以降は、アナウンスに従って操作してください。

着信お知らせ機能設定中に着信があると

■電源を切っているときや圏外時には、着信があったことを、留守番電話センターで記憶します。電源を入れたり圏内に入ると、インフォメーションで着信があったことをお知らせします。

●インフォメーションが表示されるまでに、時間がかかることがあります。

割込通話サービス

別途お申し込みが必要です。

割込通話サービス設定／解除	割込通話サービスを設定／解除します。

メニュー ▶ 設定 ▶ 通話/TVコール設定（[•○•]） ▶ 割込通話

「On」（設定）／「Off」（解除）選択 ➡ ●

●確認メッセージが表示されます。

割込通話着信	通話中の電話を保留にして、あとからかかってきた電話を受けます。

通話中に割り込み音が聞こえたら[切替]

●以降[切替]（**切替**）を押すたびに、通話の相手を切り替えられます。

●通話中の着信では、設定している着信音ではなく、専用の割り込み音が鳴ります。

割込通話中の動作について

■[終話]を押すと、通話中の相手との通話が切れ、保留中の相手との通話が開始されます。

■通話中の相手が電話を切ると、「**ピピピピ…**」と警告音が鳴ります。次の操作を行うと、保留中の相手と通話できます。

[✉]（**メニュー**）➡「**通話再開**」選択 ➡ ●

留守番電話サービス／転送電話サービスを開始しているとき

■通話中にかかってきた電話を受けなかったときは、留守番電話センターまたは転送先に転送されます。

●留守番電話サービスまたは転送電話サービスを「**呼出なし**」で開始しているときは、かかってきた電話は受けられません。（留守番電話センターまたは転送先に転送されます。）

多者通話サービス

別途お申し込みが必要です。

通話中発信	通話中の電話を保留にして、別の相手に電話をかけます。

通話中に電話番号入力➡[発信]

- 通話中の相手は、保留になります。
- アドレス帳（[アドレス帳]）、発着信履歴（[発信]）も利用できます。

切替通話	相手を切り替えながら通話します。

通話中に[発信]

- 通話中の相手が保留になり、もう一方の相手と通話できます。
- 切替通話中の動作は、割込通話中の動作と同様です。

多者通話	複数で同時に通話できます。（最大６人）

切替通話中に[メール]（メニュー）➡「多者通話」選択➡[●]➡「すべてと通話」選択➡[●]

- 多者通話中に１人だけと通話する：相手の電話番号／名前選択➡[●]➡「**特定の相手と通話**」選択➡[●]
  - 残された相手は保留になります。
- 特定の相手との通話後／通話相手を増やしたあとで全員と多者通話する：[メール]（**メニュー**）➡「**多者通話**」選択➡[●]➡「**すべてと通話**」選択➡[●]

切替通話／多者通話中の動作について

- [終話]を押すかクローズ終話（☞P.9-26）を「**終話**」に設定しているときに、本機をクローズポジションにすると、保留中の相手も含め、すべての通話が切れます。
- 通話中の相手が電話を切ると、残された相手との通話になります。

発着信規制サービス

発信規制／着信規制について

電話の発着信やSMSの送受信を規制します。

- 設定できる規制内容は、次のとおりです。

発信規制	全発信規制	緊急通報を除くすべての電話をかけられないようにします。
	国際発信全規制※1	滞在国以外への国際電話をかけられないようにします。
	国際発信規制※2	滞在国と、日本以外への国際電話をかけられないようにします。
着信規制	全着信規制	すべての電話を受けられないようにします。
	国際着信規制	日本以外で電話を受けられないようにします。

※1 例：イギリス滞在中➡イギリス国内へだけ発信可能

※2 例：イギリス滞在中➡イギリス国内および日本国内へ発信可能

- 転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときは、「**全発信規制**」および「**全着信規制**」はご利用になれません。（転送電話サービスまたは留守番電話サービスが優先されます。）

着信拒否について

電話番号で着信元を規制したり、電話番号非通知の着信を拒否することができます。

電話番号指定	設定した電話番号からの着信を拒否します。
アドレス帳以外	アドレス帳に登録していない電話番号からの着信を拒否します。
非通知	電話番号非通知の着信を拒否します。
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します。
通知不可	通知不可番号からの着信を拒否します。

発信規制を設定する

発信規制の設定／解除 発信規制を設定／解除します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話／TVコール設定（●）➡ 発着信規制 ➡ 発信規制

規制内容ごとに設定／解除する

規制内容選択 ➡ ● ➡「On」（設定）／「Off」（解除）選択 ➡ ● ➡ 発着信規制用暗証番号入力 ➡ ●

- 確認メッセージが表示されます。

すべての発信規制を解除する

「全発信規制停止」選択 ➡ ● ➡ 発着信規制用暗証番号入力 ➡ ●

- 確認メッセージが表示されます。

注意▶ 発着信規制用暗証番号の入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。
このときは、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.20-36）までご連絡ください。

補足▶
- 発信規制設定中の「110」などの緊急通報発信については、P.2-20を参照してください。
- 発信規制中に電話をかけようとすると、発信規制中である旨のメッセージが表示されます。ただし、お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがありますので、発信できないときは発着信規制サービスの設定状況をご確認ください。

着信規制を設定する

着信規制の設定／解除 着信規制を設定／解除します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話／TVコール設定（●）➡ 発着信規制 ➡ 着信規制

規制内容ごとに設定／解除する

規制内容選択 ➡ ● ➡「On」（設定）／「Off」（解除）選択 ➡ ● ➡ 発着信規制用暗証番号入力 ➡ ●

- 確認メッセージが表示されます。

すべての着信規制を解除する

「全着信規制停止」選択 ➡ ● ➡ 発着信規制用暗証番号入力 ➡ ●

- 確認メッセージが表示されます。

発着信規制用暗証番号を変更する

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話／TVコール設定（●）➡ 発着信規制 ➡ 規制用暗証番号変更

1 **現在の発着信規制用暗証番号を入力し、●を押す。**

2 **新しい発着信規制用暗証番号を入力し、●を押す。**

3 **もう一度新しい発着信規制用暗証番号を入力し、●を押す。**

着信を拒否する

電話番号を指定して拒否する

●着信を拒否する電話番号を登録したあと、着信拒否On/Off設定を「On」(拒否する)にしてください。

着信拒否電話番号の登録 着信を拒否する電話番号を登録します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定( ) ➡ 発着信規制 ➡ 着信拒否 ➡ 電話番号指定 ➡ 拒否番号リスト

電話番号を登録する

登録場所選択➡●➡電話番号入力➡●

■アドレス帳を利用した登録:登録場所選択➡✉(メニュー)➡「アドレス帳参照」選択➡●➡アドレス帳選択➡●
■電話番号が複数登録されているアドレス帳選択時:上記操作のあと電話番号選択➡●

■通話履歴を利用した登録:登録場所選択➡✉(メニュー)➡「通話履歴参照」選択➡●➡ (履歴の種類選択)➡履歴選択➡●

登録した電話番号を編集する

編集する電話番号選択➡●➡電話番号編集➡●

登録した電話番号を削除する

削除する電話番号選択➡✉(メニュー)➡「削除」選択➡●➡「はい」選択➡●

着信拒否On/Off設定 あらかじめ登録した相手からの着信を拒否するかどうかを設定します。

お買い上げ時 Off(拒否しない)

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定( ) ➡ 発着信規制 ➡ 着信拒否 ➡ 電話番号指定 ➡ On/Off設定

「On」(拒否する)/「Off」(拒否しない)選択➡●

電話番号通知/非通知情報を利用して拒否する

アドレス帳以外着信拒否 アドレス帳に登録していない番号からの着信を拒否するかどうかを設定します。

お買い上げ時 Off(拒否しない)

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定( ) ➡ 発着信規制 ➡ 着信拒否 ➡ アドレス帳以外

「On」(拒否する)/「Off」(拒否しない)選択➡●

着信拒否 電話番号非通知、公衆電話、通知不可の着信を拒否するかどうかを設定します。

お買い上げ時 Off(拒否しない)

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定( ) ➡ 発着信規制 ➡ 着信拒否

「非通知」/「公衆電話」/「通知不可」選択➡●➡「On」(拒否する)/「Off」(拒否しない)選択➡●

発信者番号通知サービス

お客様の電話番号を相手に通知したり、非通知に設定することができます。

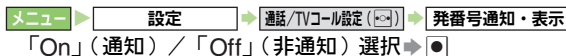
発信者番号通知/非通知設定 電話番号を相手に通知したり、非通知に設定します。

お買い上げ時 On(通知)

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定( ) ➡ 発番号通知・表示

「On」(通知)/「Off」(非通知)選択➡●

14

メール

メールについて 14-2
- ■利用できるメールについて 14-2
- ■メールアドレスを変更する 14-2

メール送信 14-3
- ■送信可能文字数について 14-3
- ■メール作成の流れ 14-3
- ■S!メールを送信する 14-4
- ■SMSを送信する 14-11
- ■送信オプションを設定する 14-11
- ■送信予約を設定する 14-13
- ■簡単にメールを送信する（簡単メール宛先）.... 14-13
- ■メールを自動再送する 14-14
- ■署名を利用する 14-14

メール受信 14-15
- ■新着メールを確認する 14-15
- ■メール画面の見かた 14-17
- ■リスト画面の表示方法を設定する 14-18
- ■一時蓄積されたメールについて 14-18

メールの利用 14-20
- ■メールの管理方法について 14-20
- ■メールの内容を確認する 14-21
- ■メールを返信する 14-23
- ■メールを転送する 14-24
- ■メールを保護する 14-24
- ■メールを削除する 14-25
- ■送信済メールを取り消す 14-25
- ■下書きしたメールを送信する 14-26
- ■送信済み／未送信メールを利用してメールを送信する ... 14-26
- ■メール内の電話番号／E-mailアドレス／URLを利用する ... 14-26
- ■添付ファイルをデータフォルダに保存する ... 14-27
- ■添付ファイルを利用する 14-28

振り分けフォルダの利用 14-28
- ■フォルダを作成／削除する 14-28
- ■指定したフォルダへメールを自動的に保存する ... 14-29
- ■メールを手動で移動する 14-29
- ■フォルダを見えないようにする（シークレット）... 14-30

チャットフォルダの利用 14-30
- ■メンバーを登録する 14-30
- ■チャットフォルダを確認する 14-31

メールの設定 14-32
- ■S!メール／SMS共通の設定 14-32
- ■S!メールに関する設定 14-33
- ■SMSに関する設定 14-34

メールについて

利用できるメールについて

本機では、SMSとS!メールの２つのメールが利用できます。

SMS

ソフトバンク携帯電話どうしで、ご契約の電話番号を宛先として、短いメッセージを送受信できます。

S!メール

ソフトバンク携帯電話やパソコン、E-mailに対応している携帯電話などとの間で、長いメッセージや画像、サウンドなどを送受信できます。

アレンジメール

- 文字色、文字サイズ、背景色を変えたり、画像、BGMなどを挿入できます。（☞P.14-8）

フィーリングメール

- メールにお客様ご自身の感情を指定すると、受信側でそれに応じた着信動作が行えます。（☞P.14-10、P.14-16）

■入力できる項目について

	宛先	件名	本文	添付
SMS	○※	×	○	×
S!メール	○	○	○	○

※E-mailアドレスは入力できません。

補足▶
- S!メールの利用とE-mailの受信には、別途ご契約が必要です。
- メールの通信料など詳しくは、「http://www.softbank.jp」を参照してください。

メールアドレスを変更する

本機のメールアドレスのアカウント名（@の前の部分）をお好きな文字列に変更できます。

- この操作は、インターネットを利用します。
- 迷惑メール防止のためにも、メールアドレスの変更をおすすめします。

メニュー ▶ メール ➡ 設定

1 「メール・アドレス設定」を選び、●を押す。

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

補足▶ Yahoo!ケータイの「My SoftBank」（設定・申込）でもメールアドレスの変更が行えます。

メールアドレスを変更すると

■ソフトバンクから新しいメールアドレスに変更したことをお知らせするメールが届きます。このとき、次の操作を行うと、自動的にオーナー情報が更新されます。

メール選択➡●➡「はい」選択➡●

- オーナー情報にすでに5件のE-mailアドレスが登録されているときは、更新されません。

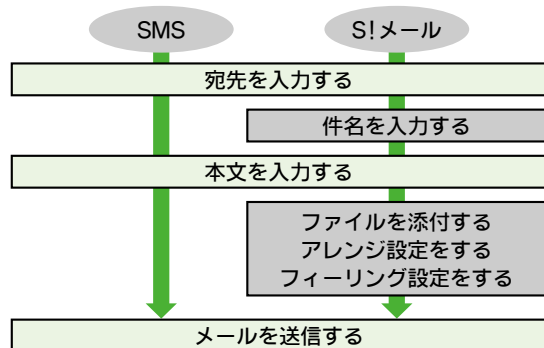
メール送信

送信可能文字数について

SMS	本文	最大全角70文字 （半角カタカナ70文字、半角英数字160文字※）
S!メール	件名	最大全角256文字（半角512文字）
	本文	全角約15000文字 （半角カタカナ／半角英数字約30000文字）

※文字コード設定（☞P.14-34）を「**英語（160文字）**」に設定したときの文字数です。

●S!メールにファイルを添付したときは、本文に入力できる文字数は異なります。
●送信するメールのおおよそのデータ容量は、メール作成画面で確認できます。

メール作成の流れ

メール作成中に着信があると

■作成中のメールは保護されています。通話などを終えると、作成を継続できます。

相手が電源を切っていたり、電波の届かない所にいると

■サーバーメールボックスにメールが保管され、送信が終了するか、有効期限までくり返し配信します。（リトライ機能）

送信に失敗すると

■「✉」とインフォメーションが表示されます。再送するときは、インフォメーション表示中に、次の操作を行います。

「送信失敗」選択➡●➡**メール選択**➡●

● 再送に失敗したときは、未送信ボックスリスト画面が表示されます。
（未送信メールを利用してメールを送信する：☞P.14-26）

■自動再送を「On」にしているときは、自動的に最大2回まで再送されます。（☞P.14-14）

● 3回続けて送信に失敗したメールは、以降自動再送されません。
● 自動再送するとき、まれに同じメールが2通送信されることがあります。

送信の中止について

■送信中に、次の操作を行います。

Y!（**キャンセル**）

■送信中にクローズポジションにしても、送信は中止されません。

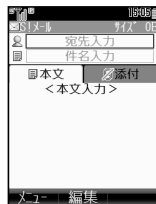
S!メールを送信する

ここでは、アドレス帳に登録している相手にS! メールを送信する方法を例に説明します。

1 **✉を押す。**

2 **「新規作成」を選び、●を押す。**

S!メール作成画面が表示されます。

- 待受画面で ✉を長く（1 秒以上）押しても、S!メール作成画面を表示できます。

S!メール作成画面

3 **宛先入力欄を選び、●を押す。**

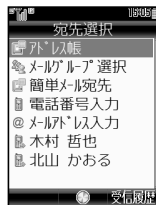
4 **「アドレス帳」を選び、●を押す。**

■ その他の宛先指定方法：☞P.14-5

5 **送信先を選び、●を押す。**

6 **件名入力欄を選び、●を押す。**

7 **件名を入力し、●を押す。**

8 **「本文」を選び、●を押す。**

宛先選択画面

9 **本文を入力する。**

■ 他社送信用絵文字の入力：✉（**メニュー**）➡「**他社送信用絵文字**」選択➡●➡対応会社選択➡●➡絵文字選択➡●

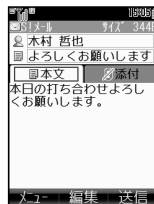
10 **●を押す。**

S!メール作成画面に戻ります。

■ 本文の修正：「**本文**」選択➡●➡本文修正➡●

■ 本文の消去：「**本文**」選択➡✉（**メニュー**）➡「**本文消去**」選択➡●

■ デルモジ表示（☞P.14-23）の確認：✉（**メニュー**）➡「**デルモジ表示**」選択➡●

■ メール作成時にできること：☞P.14-6

11 **Y!（送信）を押す。**

S!メールが送信されます。

■ 送信せずに保存：✉（**メニュー**）➡「**下書きへ保存**」選択➡●

- 宛先タイプ（To、Cc、Bcc）や添付ファイルの順番が変わることがあります。
- 下書きへ保存したメールを送信するときは、P.14-26を参照してください。

補足▶ 本文入力中にマイ絵文字履歴リストやマイ絵文字一覧からマイ絵文字を入力したときは、自動的にアレンジメール（☞P.14-8）になります。

■宛先の指定と編集方法について

●P.14-4操作3またはP.14-11操作3のあとの宛先選択画面で行います。

アドレス帳	あらかじめ登録したアドレス帳を利用して、宛先を指定します。 「アドレス帳」選択➡●➡送信先選択➡●
メールグループ選択	あらかじめ登録したメールグループ（☞P.4-12）を利用して、宛先を指定します。 「メールグループ選択」選択➡●➡メールグループ選択➡●
簡単メール宛先	あらかじめ登録した簡単メール宛先（☞P.14-13）を利用して、宛先を指定します。 「簡単メール宛先」選択➡●➡送信先選択➡●
電話番号入力	ソフトバンク携帯電話番号を直接入力して、宛先を指定します。 「電話番号入力」選択➡●➡電話番号入力➡●
メールアドレス入力	E-mailアドレスを直接入力して、宛先を指定します。 「メールアドレス入力」選択➡●➡E-mailアドレス入力➡●
送受信履歴利用	以前に送受信した履歴を利用して、宛先を指定します。 **送信履歴を利用する** 送信履歴選択➡● **受信履歴を利用する** Y!（受信履歴）➡受信履歴選択➡● ● 送信履歴／受信履歴は、マークのあとに名前や電話番号、E-mailアドレスが表示されているものです。 ■履歴使用禁止設定時：☞P.9-18［履歴使用禁止（メール送受信履歴）の一時解除］

宛先を追加する

■P.14-4操作5またはP.14-11操作5のあとの画面で、次の操作を行います。

宛先の追加

宛先欄選択➡●➡「宛先追加」選択➡●➡宛先指定（☞左記）➡Y!（確定）

宛先タイプ（To、Cc、Bcc）の変更

宛先欄選択➡●➡宛先選択➡✉（メニュー）➡「Toへ変更」／「Ccへ変更」／「Bccへ変更」選択➡●➡Y!（確定）

■「Cc」、「Bcc」に設定した相手には、メールのコピーが送信されます。「Bcc」に設定した相手の電話番号／E-mailアドレスは、他の送信先には表示されません。

■宛先を追加して送信先が複数になると、S!メール／SMS作成画面の宛先欄に「👥」が表示されます。

宛先を編集する

■P.14-4操作5またはP.14-11操作5のあとの画面で、次の操作を行います。

宛先の修正

宛先欄選択➡●➡宛先選択➡●➡宛先修正➡●➡Y!（確定）

宛先の1件削除

宛先欄選択➡●➡宛先選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡Y!（確定）

宛先の全件削除

宛先欄選択➡●➡宛先選択➡✉（メニュー）➡「全件削除」選択➡●➡「はい」選択➡●➡Y!（確定）

注意▶ 宛先にE-mailアドレスを入力したときは、件名や本文に半角カタカナを入力しないでください。受信側で正しく表示されないことがあります。

■メール作成時にできること

添付	画像やサウンドなどのファイルを添付して送信できます。（☞右記）
アレンジ設定	文字や背景色を変えたり、画像／BGMなどを挿入できます。（☞P.14-8）
フィーリング設定	メールにお客様ご自身の感情を指定できます。（☞P.14-10）
送信オプション※	メールの優先度や返信要求などを設定することができます。（☞P.14-11）
テンプレートへ保存	メールをひな形として保存して、利用できます。（☞P.14-10）
送信予約※	指定した日時にメールを送信するようにできます。（☞P.14-13）

※SMSでも利用できます。

画像／サウンドファイルなどを添付する

ここでは、S!メールに画像を添付して送信する方法を例に説明します。

- 最大20ファイルまで添付できます。ただし、S!メール本文などと合わせて300Kバイトを超えるときは、添付できません。
- 送信先が添付ファイルを受信できるかなど、あらかじめ送信先のサービス対応状況などをご確認のうえ、操作してください。
- 以下の操作は、P.14-4操作10のあとのS!メール作成画面で行います。操作後、S!メールの作成を完了し、S!メールを送信してください。

1 「添付」を選ぶ。

2 「ファイル添付」を選び、●を押す。

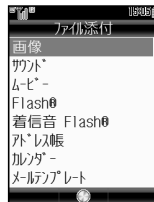
3 「画像」を選び、●を押す。

4 フォルダを選び、●を押す。

5 添付する画像を選び、●を押す。

画像サイズ選択画面表示時：圧縮サイズ選択➡●

メール

14

■各ファイルの添付方法について

●P.14-6操作2のあとのファイル添付画面から行います。

画像	「画像」選択➡●➡フォルダ選択➡●➡画像選択➡●
サウンド	「サウンド」選択➡●➡フォルダ選択➡●➡サウンド選択➡●
ムービー	「ムービー」選択➡●➡「ムービー添付」選択➡●➡ムービー選択➡●
Flash®／着信音Flash®	「Flash®」／「着信音Flash®」選択➡●➡ファイル選択➡●
アドレス帳	「アドレス帳」選択➡●➡アドレス帳選択➡●
予定	「カレンダー」選択➡●➡予定が登録されている日選択➡●➡予定選択➡●
メールテンプレート	「メールテンプレート」選択➡●➡テンプレート選択➡●
ブック	「ブックフォルダ」選択➡●➡ブック選択➡●
カスタムスクリーン	「カスタムスクリーン」選択➡●➡カスタムスクリーン選択➡●
その他のファイル	「その他ファイル」選択➡●➡ファイル選択➡●

画像を撮影／音声を録音して添付する

■P.14-6操作2のあとの画面で、次の操作を行います。

静止画を撮影して添付

「画像」選択➡●➡「カメラ起動」選択➡●➡●（撮影）➡●

■保存先選択画面表示時：保存先選択➡●

動画を撮影して添付

「ムービー」選択➡●➡「ビデオカメラ起動」選択➡●➡●（撮影開始）➡●（撮影終了）➡「添付」選択➡●➡保存先選択➡●

音声を録音して添付

「サウンド」選択➡●➡「ボイスレコーダー起動」選択➡●➡●（録音開始）➡●（録音終了）➡「添付」選択➡●➡保存先選択➡●

添付再生優先について

■受信側で自動的にメッセージを表示しファイルを再生するように設定できます。

添付ファイル選択➡✉（メニュー）➡「添付再生優先」選択➡●➡「On／Off設定」選択➡●➡「On」選択➡●➡「メッセージ入力」選択➡●➡メッセージ入力➡●

■添付再生優先の解除：添付ファイル選択➡✉（メニュー）➡「添付再生優先」選択➡●➡「On／Off設定」選択➡●➡「Off」選択➡●➡「はい」選択➡●

- 2つ以上のファイルには、設定できません。
- 宛先がE-mailアドレスのときやアレンジメールでは設定できません。
- 添付ファイルによっては、設定できないことがあります。

アレンジメールを作成する

文字色、文字サイズ、背景色を変えたり、画像、BGMなどを挿入できます。

- 1件のアレンジメールにつき、BGMまたはFlash®を1ファイル、画像やマイ絵文字はBGMまたはFlash®とあわせて最大40種類挿入できます。
- 以下の操作は、P.14-4操作9で行います。操作後、S!メール作成画面に戻りますので、S!メールの作成を完了し、S!メールを送信してください。

1 **(メニュー)を押す。**

2 **「アレンジ設定(長押し)」を選び、●を押す。**

アレンジメール作成画面が表示されます。

- を長く(1秒以上)押しても、アレンジメール作成画面を表示できます。

3 **アレンジを設定し、文字入力画面で●を押す。**

アレンジメール作成画面/文字入力画面切替:

アレンジメール作成画面

補足▶ マイ絵文字や画像を多数挿入したときは、メールに画像/サウンドファイルなどを添付できなくなることがあります。

■設定できるアレンジと操作方法について

文字色: 文字サイズ:	文字の色やサイズを変更します。 **「文字色:」/「文字サイズ:」選択➡●➡色/サイズ選択➡●** ● このあと入力した文字に、変更した色/サイズが反映されます。 入力済の文字の色/サイズを変更する:(範囲選択)➡(全選択)➡「文字色:」/「文字サイズ:」選択➡●➡色/サイズ選択➡● 入力済の文字の色/サイズを一部変更する:(範囲選択)➡開始文字選択➡●➡終了文字選択➡●➡「文字色:」/「文字サイズ:」選択➡●➡色/サイズ選択➡●
画像挿入	ピクチャーフォルダ/デジタルカメラフォルダ内の画像を挿入します。画像を撮影して挿入することもできます。 **「画像挿入」選択➡●➡フォルダ選択➡●➡画像選択➡●➡(位置選択)➡●** ● 本文に何も入力されていないときは、位置選択の操作は必要ありません。 画像を撮影して挿入:「画像挿入」選択➡●➡「カメラ起動」選択➡●➡●(撮影)➡●➡(位置選択)➡●
マイ絵文字挿入	マイ絵文字を挿入します。 **「マイ絵文字挿入」選択➡●➡(マイ絵)➡絵文字選択➡●** 本文入力中にマイ絵文字を挿入する:本文入力中に➡➡(マイ絵)➡絵文字選択➡●

挿入	BGM挿入	BGMを挿入します。 「挿入」選択➡●➡「BGM挿入」選択➡●➡フォルダ選択➡●➡BGM選択➡● ● ファイルによってはBGMとして挿入できないことがあります。 BGMを録音して挿入:「挿入」選択➡●➡「BGM挿入」選択➡●➡「ボイスレコーダー起動」選択➡●➡●（録音開始）➡●（録音終了）➡「添付」選択➡●➡保存先選択➡● BGMの削除：「挿入」選択➡●➡「BGM削除」選択➡●➡「はい」選択➡●
	Flash挿入	Flash®を挿入します。 「挿入」選択➡●➡「Flash挿入」選択➡●➡ファイル選択➡● Flash®の確認：Y!（文字入力）➡✉（メニュー）➡「プレビュー表示」選択➡● Flash®の削除：Y!（文字入力）➡Flash®アイコンの前にカーソル移動➡CLEAR/BACK
	区切り線挿入	区切り線を挿入します。 「挿入」選択➡●➡「区切り線挿入」選択➡●
効果設定	点滅	文字を点滅させます。 「効果設定」選択➡●➡「点滅」選択➡●➡「点滅設定」選択➡●➡文字入力 入力済の文字を点滅：✉（範囲選択）➡開始文字選択➡●➡終了文字選択➡●➡「効果設定」選択➡●➡「点滅」選択➡●➡「点滅設定」選択➡● 点滅の解除：✉（範囲選択）➡開始文字選択➡●➡終了文字選択➡●➡「効果設定」選択➡●➡「点滅」選択➡●➡「点滅解除」選択➡●
効果設定	スクロール	文字を左右に移動させながら表示します。 「効果設定」選択➡●➡「スクロール」選択➡●➡方向選択➡●➡文字入力 入力済の文字のスクロール設定：✉（範囲選択）➡開始文字選択➡●➡終了文字選択➡●➡「効果設定」選択➡●➡「スクロール」選択➡●➡方向選択➡● スクロールの解除：✉（範囲選択）➡開始文字選択➡●➡終了文字選択➡●➡「効果設定」選択➡●➡「スクロール」選択➡●➡「スクロール解除」選択➡●
	行揃え	文字を左右や中央に揃えます。 「効果設定」選択➡●➡「行揃え」選択➡●➡方法選択➡●➡文字入力 入力済の文字の行揃え：✉（範囲選択）➡開始文字選択➡●➡終了文字選択➡●➡「効果設定」選択➡●➡「行揃え」選択➡●➡方法選択➡●
背景色：		背景の色を変えます。 「背景色：」選択➡●➡背景色選択➡●
装飾解除		アレンジメールの設定をすべて解除し、通常のS!メールに戻します。 「装飾解除」選択➡●➡「はい」選択➡●
元に戻す		1つ前の操作に戻します。 「元に戻す」選択➡● ● BGMを挿入／削除したときは、元に戻せません。

作成したアレンジメールを送信前に確認する

■本文入力中に、次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「プレビュー表示」選択➡●

■テンプレート（ひな形）として保存する

作成したアレンジメールをテンプレートとして保存できます。

- 宛先、件名、添付ファイル、送信オプションの設定内容は保存されません。
- 以下の操作は、アレンジメール作成後のS!メール作成画面で行います。

1 ✉（メニュー）を押す。

2「テンプレートへ保存」を選び、●を押す。

3 テンプレート名を入力し、●を押す。

4「ここに保存」を選び、●を押す。

■テンプレートを利用して作成する

保存したテンプレートや、お買い上げ時に本機に保存されているテンプレートなどを利用してアレンジメールを作成できます。

メニュー ▶ メール ▶ テンプレート

1 テンプレートを選び、●を押す。

テンプレートが挿入されたS!メール作成画面が表示されます。

■テンプレートの確認：✉（メニュー）➡「プレビュー」選択➡●

2 宛先、件名などを入力し、メールを送信する。（☞P.14-4操作3以降）

メール作成中にテンプレートを呼び出す

■P.14-4操作2のあとのS!メール作成画面で、次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「テンプレート呼び出し」選択➡●➡テンプレート選択➡●

テンプレートの表示方法を切り替える

■次の操作を行います。

✉➡「テンプレート」選択➡●➡✉（メニュー）➡「表示切替」選択➡●➡「ファイル名」／「タイトル」選択➡●

フィーリングメールを作成する

メールにお客様ご自身の感情を指定すると、受信側でそれに応じた着信動作が行えます。

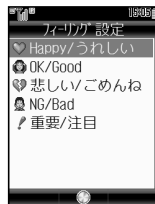
- 宛先がフィーリングメール対応のソフトバンク携帯電話のときに利用できます。
- 以下の操作は、P.14-4操作10のあとのS!メール作成画面で行います。操作後、S!メール作成画面に戻りますので、S!メールの作成を完了し、S!メールを送信してください。

1 ✉（メニュー）を押す。

2「フィーリング設定」を選び、●を押す。

3 現在の感情のジャンルを選び、●を押す。

4 現在の感情を選び、●を押す。

フィーリング設定
Happy/うれしい
OK/Good
悲しい/ごめんね
NG/Bad
重要/注目

補足▶ フィーリングメール受信時の動作や設定については、P.14-16を参照してください。

メール 14

SMSを送信する

ここでは、アドレス帳に登録している相手にSMSを送信する方法を例に説明します。

1 **✉を押す。**

2 **「SMS新規作成」を選び、●を押す。**

SMS作成画面が表示されます。

SMS作成画面

3 **宛先入力欄を選び、●を押す。**

4 **「アドレス帳」を選び、●を押す。**

■その他の宛先指定方法：☞P.14-5

5 **送信先を選び、●を押す。**

6 **本文入力欄を選び、●を押す。**

7 **本文を入力する。**

●他社送信用絵文字が入力できます。（☞P.14-4操作９）

8 **●を押す。**

SMS作成画面に戻ります。

■メール作成時にできること：☞P.14-6

9 **Y!（送信）を押す。**

SMSが送信されます。

SMS本文入力中に送信可能文字数を超えると

■S!メールに変換するかどうかの確認画面が表示されます。
S!メールに変換するときは、次の操作を行います。
「**はい**」選択➡●

送信オプションを設定する

●送信オプションで設定した内容は、作成中のメール１件だけに有効となります。また、受信側の機種やメールアプリによっては、動作しないことがあります。

●１件のS!メールに対して、送信オプションの「**自動消去設定**」、「**返信リクエスト**」、「**転送NG**」、「**削除NG**」、「**クイズ**」や、「**添付再生優先**」（☞P.14-7）は同時に設定できません。

●SMSのときには、「**配信確認**」と「**有効期限設定**」だけ設定できます。

●以下の操作は、P.14-4操作10のあとのS!メール作成画面、または左記操作８のあとのSMS作成画面で行います。操作後、CLEAR/BACKを押すとメール作成画面に戻りますので、メールの作成を完了し、メールを送信してください。

項目	説明・操作
配信確認※1 お買い上げ時 Off（入手しない）	ソフトバンク携帯電話にメールを送信するとき、メールの配信状況のレポートを入手するかどうかを設定します。 ✉（**メニュー**）➡「**送信オプション**」選択➡●➡「**配信確認**」選択➡●➡「**On**」（**入手する**）／「**Off**」（**入手しない**）選択➡●
優先度※1 お買い上げ時 **普通**	メールの優先度を設定します。 ✉（**メニュー**）➡「**送信オプション**」選択➡●➡「**優先度**」選択➡●➡**優先度選択**➡● ●優先度を変更しても、送信速度は変わりません。
サーバーメール転送時※2 お買い上げ時 **削除しない**	サーバーメール転送したあと、サーバーのメールを削除するかどうかを設定します。 ✉（**メニュー**）➡「**送信オプション**」選択➡●➡「**サーバーメール転送時**」選択➡●➡「**削除しない**」／「**転送後削除**」選択➡●

※1 宛先がE-mailアドレスのときは、動作しないことがあります。
※2 サーバーメール転送時だけ設定できます。

項目	説明
自動消去設定※3 お買い上げ時 Off	送信したメールが、受信側で表示後メールボックスから自動的に消去されるようにするかどうかを設定します。 ✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡●➡「自動消去設定」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●
返信リクエスト※3 お買い上げ時 Off	返信を要求するメッセージを受信側に表示するかどうかを設定します。 ✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡●➡「返信リクエスト」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●
転送NG※3 お買い上げ時 Off	転送を禁止するメッセージを表示するかどうかを設定します。 ✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡●➡「転送NG」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●
削除NG※3 お買い上げ時 Off	削除を禁止するメッセージを表示するかどうかを設定します。 ✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡●➡「削除NG」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●
有効期限設定※4 お買い上げ時 最大	送信したメールをSMSサービスセンターに保存する期限を設定します。 ✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡●➡「有効期限設定」選択➡●➡期限選択➡● ●設定された有効期限内に相手が受信しないとき、メールは削除されます。
クイズ※3 お買い上げ時 Off	クイズに正しく答えるまでは、メールの本文を表示できないようにします。 **クイズを設定する** ✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡●➡「クイズ」選択➡●➡「On／Off設定」選択➡●➡「On」選択➡●➡問題選択➡● ■正解編集（選択形式）：上記操作のあと「選択肢」選択➡●➡番号選択➡●➡正解（選択肢）入力➡● ■正解の設定：番号選択➡Y!（正解）➡✉（完了）➡✉（完了）➡CLEAR/BACK ■正解編集（回答形式）：上記操作のあと「文字一致」選択➡●➡正解入力➡●➡✉（完了）➡CLEAR/BACK ●はじめから正解が設定されている問題選択時は、「選択肢」／「文字一致」を選択できません。 **クイズを新しく作成する** ✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡●➡「クイズ」選択➡●➡「On／Off設定」選択➡●➡「On」選択➡●➡「<新規入力>」選択➡●➡問題入力➡●➡正解入力方式選択➡●➡正解編集➡✉（完了）➡CLEAR/BACK **設定したクイズを編集する** ✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡●➡「クイズ」選択➡●➡「問題編集」選択➡●➡問題／正解編集➡✉（完了）➡CLEAR/BACK

※3 宛先がE-mailアドレスのときは、設定できません。
※4 SMSのときだけ設定できます。

返信先アドレス設定 お買い上げ時 Off	送信メールの返信先を、本機以外に設定します。 ✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡●➡「返信先アドレス設定」選択➡●➡「On／Off設定」選択➡●➡「On」選択➡●➡宛先入力（☞P.14-5）➡CLEAR/BACK ■返信先アドレス設定の解除：✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡●➡「返信先アドレス設定」選択➡●➡「On／Off設定」選択➡●➡「Off」選択➡●➡CLEAR/BACK ■アドレスの編集：✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡●➡「返信先アドレス設定」選択➡●➡「アドレス編集」選択➡●➡アドレス修正➡●➡CLEAR/BACK

送信予約を設定する

メールを指定した日時に送信することができます。
- 送信予約をしたメールは未送信ボックスに保存されます。
- 最大10件まで登録できます。
- 以下の操作は、P.14-4操作10のあとのS!メール作成画面、またはP.14-11操作8のあとのSMS作成画面で行います。

1 ✉（メニュー）を押す。

2「送信予約」を選び、●を押す。

3「日時指定」を選び、●を押す。

■圏内で10秒経過後に送信：「圏内時に送信」選択➡●➡「はい」選択➡●

▪ 海外などでローミング網利用中は選択できません。

4 日時を入力し、●を押す。
- 一週間以内の日時に設定できます。（現在時刻を除く）

5「はい」を選び、●を押す。

補足▶ 送信結果は、インフォメーションに表示されます。

簡単にメールを送信する（簡単メール宛先）

簡単メール宛先を登録する

よくメールを送信する相手を簡単メール宛先に登録します。
- 最大10件まで登録できます。

メニュー ▶ メール ➡ 設定 ➡ 簡単メール宛先設定

1 番号を選び、●を押す。

■登録済の宛先変更：番号選択➡●➡宛先修正➡●➡「はい」選択➡●

■登録済の宛先削除：番号選択➡✉（メニュー）➡「削除」／「設定リセット」選択➡●➡「はい」選択➡●

2 *アドレス帳から宛先を選択する*

1「アドレス帳」を選び、●を押す。

2 アドレス帳を選び、●を押す。

■宛先が複数登録されているアドレス帳登録時：上記操作のあと ◎（ソフトバンク携帯電話番号／E-mailアドレス選択）➡●

宛先を直接入力する

1「電話番号入力」または「メールアドレス入力」を選び、●を押す。

2 ソフトバンク携帯電話番号またはE-mailアドレスを入力し、●を押す。

メール作成時に簡単メール宛先を登録する

■P.14-4操作3のあと、またはP.14-11操作3のあと、次の操作を行います。
「簡単メール宛先」選択➡●➡未登録の番号選択➡●➡「はい」選択➡●➡上記操作2

メール 14

簡単メール宛先を利用してメールを送信する

1 簡単メール宛先に登録している番号（0～9）のいずれかを押したあと、✉（メール）を押す。

宛先がソフトバンク携帯電話の電話番号のとき：「S!メール」／「SMS」選択➡●

2 メールを作成／送信する。（☞P.14-4、P.14-11）

注意▶ 簡単メール宛先に登録している番号（0～9）は、待受画面以外では操作できません。

メールを自動再送する

圏外などの理由で送信に失敗したメールを、自動的に再送するように設定できます。

- 一定の間隔をおいて最大２回再送します。
- SMS／S!メールにかかわらず、登録（作成）した順にメールが再送されます。
- 海外などでローミング網利用中は、自動再送を設定できません。
- お買い上げ時には、「On」に設定されています。

メニュー▶ メール ➡ 設定 ➡ 一般設定 ➡ 自動再送

1 「On」を選び、●を押す。

自動再送の解除：「Off」選択➡●

- 自動再送の解除は、再送待ちのメールがない状態で行ってください。

補足▶ 送信結果は、インフォメーションに表示されます。

署名を利用する

署名を登録する

1 署名を入力し、●を押す。

- 最大全角128文字（半角256文字）まで入力できます。

署名を自動的に挿入する

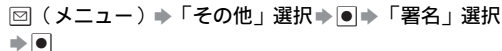
- あらかじめ、署名を入力しておいてください。
- SMSでは利用できません。

1 「On」を選び、●を押す。

自動的に挿入しないとき：「Off」選択➡●

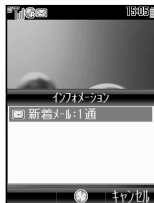
署名を手動で挿入する

■P.14-4操作９またはP.14-11操作７で次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「その他」選択➡●➡「署名」選択➡●

メール受信

新着メールを確認する

1 メールを受信すると、受信画面のあとインフォメーションが表示される。(「✉」点灯)

- クローズポジション時は、受信画面表示中にオープンポジションにすると、メールリスト画面を表示できます。

2「新着メール」を選び、●を押す。

メールのリスト画面が表示されます。

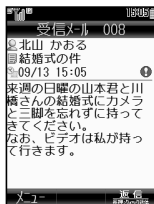
■ メール受信画面からのリスト画面表示：メール受信画面で●

3 メールを選び、●を押す。

メッセージ画面が表示されます。

- はじめてメールを確認したときは、文字が3D表示（デルモジ表示：☞P.14-23）されます。このあと、メール確認時にデルモジ表示するかどうかを設定できます。（☞右記）

■ S!メールの続きを受信：☞P.14-19

■ 受信したメールの利用：☞P.14-20

注意▶ 聴覚保護のため、メール受信時には、設定とは異なる音量／動作で鳴動します。（音量調整機能：☞P.9-15）

補足▶
- 受信画面やインフォメーションが表示されていないときは、受信ボックスから確認できます。（☞P.14-21）
- 優先度が「低」に設定されているメールを受信したときは、着信音、バイブは動作しません。

はじめてメールを確認したとき

■文字がデルモジ表示されたあと、デルモジ表示方法の選択画面が表示されます。次の操作を行うと、次回からのメール確認時にメールをデルモジ表示するかどうかを設定できます。

表示方法選択➡●

待受画面以外でメールを受信すると

■メール通知音が鳴り、画面の１行目に受信した旨のメッセージが表示されます。

（「**○○様からメールが届いています**」など）

メールを確認するときは、次の操作を行います。

✉（１秒以上）

- 画面によっては確認できないこともあります。
- メッセージを表示しないようにしたり、表示内容や通知音の有無を設定することができます。（メールお知らせ設定：☞P.14-32）

■待受画面に戻ると、インフォメーションが表示されます。

メールに返信リクエストが設定されているとき

■返信をせずにメッセージ画面を閉じると返信を要求するメッセージが表示されます。返信するときは次の操作を行います。

「はい」選択➡●

- 返信するとメッセージは表示されなくなります。

メールにクイズが設定されているとき

■問題が表示されます。メールの内容を表示するときは、次の操作を行います。

●➡答えを入力／答えを選択➡●

- 答えが間違っているとき、メールは確認できません。
- クイズが設定されているメールは、リスト画面で件名／本文は表示されません。

メールに添付再生優先が設定されているとき

■メールの内容を表示すると自動的にメッセージが表示され、添付ファイルが再生されます。

- ファイルによっては、再生されないことがあります。

配信レポートを確認する

■配信確認（☞P.14-11、P.14-32）を「On」（入手する）にしてメールを送信したときは、サーバーメールボックスからメールの配信状況のレポートが届きます。このレポートは、インフォメーション表示中（☞P.14-15）に次の操作を行うと、確認できます。

「配信確認」選択➡●➡配信レポート未読メール選択➡●➡Y!（レポート）

- ■レポートが複数あるとき：上記操作のあと●➡CLEAR/BACK➡レポート選択➡●

- 送信済メッセージ画面でも、無事に配信が完了しているときは「」、配信の状況が不明のときは「」、配信が失敗しているときは「」が表示されます。

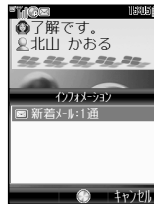
サーバーメールボックスの新着メールを受信する

■サーバーメールボックス内の新着メールを手動で受信するときは、次の操作を行います。

✉➡「新着メール受信」選択➡●

フィーリングメールを受信すると

フィーリングメールを受信すると、フィーリングメールの種類に応じて、バイブパターン、着信音が動作し、インフォメーションが表示されます。

- アドレス帳で着信時の動作を設定しているときは、アドレス帳での着信時の動作が優先されます。
- 次のときは、フィーリングメール受信時の設定が無効となります。
  - ■アドレス帳でシークレット設定されているとき
  - ■迷惑メールに設定されているとき
  - ■シークレット設定されているメールフォルダへ振り分け設定されているとき
  - ■クローズ時着信相手表示（☞P.9-13）を「Off」に設定しているとき
- お買い上げ時の着信音は、次のとおりに設定されています。

Happy／うれしい	メールサウンド6
OK／Good	メールサウンド7
悲しい／ごめんね	メールサウンド8
NG／Bad	メールサウンド9
重要／注目	メールサウンド10

■フィーリングメールの設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ メール ➡ 設定 ➡ 一般設定 ➡ フィーリングメール連動

インフォメーション表示 お買い上げ時 On（表示する）	フィーリングメール受信時にインフォメーション上部にグラフィックを表示するかどうかを設定します。 「インフォメーション表示」選択➡●➡「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択➡●
ライト設定 お買い上げ時 On（お知らせする）	フィーリングメール受信時にスモールライトでお知らせするかどうかを設定します。 「ライト設定」選択➡●➡「On」（お知らせする）／「Off」（お知らせしない）選択➡● ●着信ライト設定（☞P.9-3）が「On」のときは、ライト設定を「Off」（お知らせしない）にしていてもスモールライトが点灯します。
バイブパターン お買い上げ時 音連動	フィーリングメール受信時に振動でお知らせするかどうかを設定します。 「バイブパターン」選択➡●➡パターン選択➡●
着信音設定 お買い上げ時 On（鳴らす）、5秒	フィーリングメール受信時の着信音を設定します。 「着信音」選択➡●➡「On／Off設定」選択➡●➡「On」（鳴らす）／「Off」（鳴らさない）選択➡● ■着信パターンの変更：「着信音選択」選択➡●➡内容選択➡●➡データの保存場所選択➡●➡着信音選択➡● ■鳴動時間の変更：「鳴動時間」選択➡●➡時間入力➡●

メール画面の見かた

リスト画面

メールの種類／状態

●メールの状態

✉	未読	✉	既読
✉	送信済	✉	送信失敗
✉	返信済	✉	転送済
✉	S!メール通知	✉	配信レポート未読
✉	送信予約		

※SMSのときは、封筒マークの右下に「SMS」が表示されます。（例：「✉」）

●メールの設定など

	添付あり		保護
	優先度（高）		優先度（低）
	USIMカード内SMS		

送信元／送信先

●電話番号／E-mailアドレスや名前が表示されます。

メールの内容

補足▶ ●リスト画面で次の操作を行うと、メールの順番を並べ替えることができます。

✉（メニュー）➡「表示設定」選択➡●➡「並べ替え」選択➡●➡並べ替え方法選択➡●

●リスト画面で☐を押すと表示方法を切り替えられます。

メール 14

メッセージ画面

補足▶
- バックライトが暗くなりメッセージが読みづらいときは、0～9を押すと、バックライトが点灯します。
- メッセージ画面で#を押すと前のメッセージを、*を押すと次のメッセージを確認できます。

リスト画面の表示方法を設定する

- リスト画面で操作することもできます。（☞P.14-17）
- お買い上げ時には、「**1行 差出人+本文**」に設定されています。

1 表示方法を選び、●を押す。

一時蓄積されたメールについて

圏外のときや、メール受信設定（日本）やメール受信設定（海外）（☞P.14-33）を「**自動受信**」以外に設定しているときなどにメールを受信すると、メールのすべてまたは一部がサーバーメールボックスに一時蓄積されることがあります。メールリストやS!メール通知を利用したり、サーバーメールボックスを操作すると、一時蓄積されたメールを確認したり、受信することができます。

- お買い上げ時には、メール受信設定（日本）、メール受信設定（海外）のどちらも「**自動受信**」に設定されています。（受信設定の変更：☞P.14-33）

S!メール通知について

サーバーメールボックスにメールが一時蓄積されると、メッセージの一部（先頭部分）がS!メール通知として、お客様のソフトバンク携帯電話に送信されます。

- S!メール通知は、受信ボックスのリスト画面に「✉」が表示されます。

■リスト画面からS!メールの続きを受信する

受信ボックスのリスト画面で次の操作を行います。

1 S!メール通知を選び、●を押す。

2 Y!（受信）を押す。

- 受信が終わると、メッセージ画面が表示されます。
- 300Kバイトを超えるメールは、一部が削除されて受信されることがあります。

受信の取消：受信中にY!（**キャンセル**）

メール 14

メールリストを受信する

サーバーメールボックスに一時蓄積されているメールの一覧（メールリスト）を受信します。

メニュー ▶ メール ▶ サーバーメール操作

1 「メールリスト」を選び、●を押す。

- メールリストの更新：✉（メニュー）➡「メールリスト更新」選択➡●

2 「はい」を選び、●を押す。

受信が始まります。受信が終わると、メールリストが表示されます。

- 受信中の取消：Y!（キャンセル）
- メールリストを利用した各操作：☞右記

■メールリストを利用した各操作

受信したメールリストを利用して、サーバー内のメールを受信／転送／削除できます。

S!メールの続きを受信	続きのあるS!メールを1件ずつ受信します。 メール選択➡● ● 受信したメールはメールリストから削除され、受信ボックスに保存されます。
S!メールの続きを全受信	続きのあるS!メールをすべて受信します。 ✉（メニュー）➡「全メール受信」選択➡●
サーバーメール転送	サーバーに一時蓄積されているメールを転送します。 メール選択➡✉（メニュー）➡「サーバーメール転送」選択➡●➡P.14-24「メールを転送する」操作6以降
サーバーメール削除	サーバーに一時蓄積されているメールを1件ずつ削除します。 メール選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「はい」選択➡●
サーバーメール全削除	サーバーに一時蓄積されているメールをすべて削除します。 ✉（メニュー）➡「全メール削除」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」選択➡●
メールのプロパティ	サーバーに一時蓄積されているメールの詳細情報を確認します。 メール選択➡✉（メニュー）➡「メールのプロパティ」選択➡●

■S!メール通知を利用した各操作

サーバーメール転送	サーバーに一時蓄積されているメールを転送します。 S!メール通知選択➡✉（メニュー）➡「転送」選択➡●➡「通知メール転送」／「サーバーメール転送」選択➡●➡P.14-24「メールを転送する」操作6以降
サーバーメール削除	サーバーに一時蓄積されているメールを削除します。 S!メール通知選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡削除するメールの種類選択➡●➡「はい」選択➡●

補足▶ メールによっては、転送や削除できないことがあります。

サーバーメールボックスでの操作

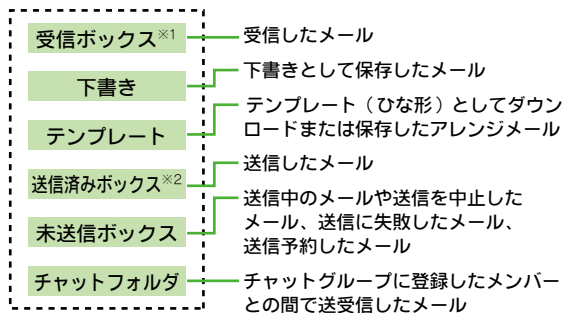
●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー▶ メール ➡ サーバーメール操作

メール全受信	サーバーに一時蓄積されているメールをすべて受信します。 「メール全受信」選択➡●
メール全削除	サーバーに一時蓄積されているメールをすべて削除します。 「メール全削除」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「新着メール以外」／「全削除」選択➡●
サーバーメール容量確認	サーバーに一時蓄積されているメールの容量を確認します。 「サーバーメール容量」選択➡●

メールの利用

メールの管理方法について

本機のメールは、次のメールフォルダで管理されています。

※1「**受信メール**」、「**振り分けフォルダ**」が表示されます。また、迷惑メール設定（☞P.14-32）を「On」にすると、「**迷惑メールフォルダ**」も表示されます。

※2「**送信メール**」、「**振り分けフォルダ**」が表示されます。

メールフォルダのメモリ使用状況を確認する

■次の操作を行います。

✉➡「メモリ容量確認」選択➡●➡「受信ボックス」／「送信ボックス合計」／「送信済み」／「下書き」／「未送信」選択➡●

■ 確認の終了：上記操作のあと●

●USIMカードに保存しているSMSの容量または件数は、表示されません。

送受信メールの自動削除設定について

■受信ボックス／送信済みボックスのメモリがいっぱいになると、メール送受信時に古いメールが自動的に削除されます。メールを削除したくないときは、自動削除設定（☞P.14-32）を「Off」（削除しない）にしたり、削除したくないメールを保護してください。

メールの内容を確認する

● 他の機能を利用しているときでも、✉を長く（1秒以上）押すと、受信ボックスを表示できます。

メニュー ▶ メール

1 「受信ボックス」、「下書き」、「送信済みボックス」、「未送信ボックス」のいずれかを選び、●を押す。

リスト画面が表示されます。

- フォルダのリスト画面が表示されたとき：フォルダ選択➡●
- メールの詳細情報の確認（未送信ボックスを除く）：メール選択➡✉（**メニュー**）➡「**メールのプロパティ**」選択➡●
  - ■ 情報の続きを確認：上記操作のあと🔘
  - ■ 確認の終了：上記操作のあと●

2 メールを選び、●を押す。

メッセージ画面が表示されます。

● 画像が添付されているときは、画像を選び●を押すと画像が表示されます。

● 操作1で「**下書き**」を選んだときは、メール作成（修正）画面が表示されます。（☞P.14-4、P.14-11）

- メールにクイズが設定されているとき：☞P.14-16
- 画面のスクロール：🔘
- 画面移動：✉（**メニュー**）➡「**画面移動**」選択➡●➡「**先頭へ**」／「**最後へ**」選択➡●

スライドメールを再生する

■スライドメールとは、メールの本文と画像／サウンドなどの添付ファイルを1つにまとめたものです。

■左記操作2のあとのメッセージ画面で、次の操作を行います。

✉（**メニュー**）➡「**スライド再生**」選択➡●

■ 確認の終了：再生中にCLEAR/BACK

リスト画面でできること

メールの複数選択	複数のメールを選択できます。 ☞P.14-22
メールアドレスの確認※1	送信元／送信先のアドレスを確認できます。 メール選択➡✉（メニュー）➡「メールアドレス表示」選択➡●➡メールアドレス選択➡● ● メールアドレス表示中に✉（**メニュー**）を押すと、メールアドレスのコピーやアドレス帳登録、振り分けフォルダの登録が行えます。
未開封にする／開封済みにする※2	一度読んだメールを未読にしたり、まだ読んでいないメールを開封済みに切り替えられます。 メール選択➡✉（メニュー）➡「メール管理」選択➡●➡「未開封にする」／「開封済みにする」選択➡●
SMSをUSIMカードに保存※1	SMSをUSIMカードに保存できます。 SMS選択➡✉（メニュー）➡「メール管理」選択➡●➡「USIMに移動」選択➡● ●「USIMに移動」が表示されないSMSは、USIMカードに保存できません。

※1 受信ボックス／送信済みボックスで利用できます。
※2 受信ボックスで利用できます。

メッセージ画面でできること

メールの内容をコピー※1	メールの内容(アドレス、件名、本文の文字列)をコピーできます。 ✉(**メニュー**)➡「**コピー**」**選択**➡●➡**内容選択**➡● ■件名/本文選択時:(開始位置選択)➡●➡(終了位置選択)➡●
文字サイズ※2 お買い上げ時 中	文字サイズを変更します。 ✉(**メニュー**)➡「**文字サイズ**」**選択**➡●➡**文字サイズ選択**➡●
文字コード変換※3	文字が正しく表示されないとき文字コードを変更できます。 ✉(**メニュー**)➡「**文字コード変換**」**選択**➡●➡**文字コード選択**➡●

※1 受信ボックス/送信済みボックスで利用できます。
※2 受信ボックス/送信済みボックス/未送信ボックスで利用できます。
※3 受信ボックスで利用できます。

メールを複数選択する

同じフォルダ内のメールを複数選択すれば、一括して保護/削除、未開封/開封済み切替、フォルダ移動などができます。

メニュー ▶ メール

1 フォルダを選び、●を押す。

■ フォルダのリスト画面が表示されたとき:フォルダ選択➡●

2 メールを選び、Y!(チェック)を押す。

メールの左端のマークが「☑」に変わります。

■ 選択の解除:「☑」が表示されているメール選択➡Y!(**解除**)

3 操作2をくり返し、必要なメールを選択する。

- このあと、保護/削除などを行います。

■ すべての選択の解除:✉(**メニュー**)➡「**全チェック解除**」選択➡●

アニメビューについて

メールの件名(1文字目)または本文内に特定の絵文字があるとき、メッセージ画面の背景に絵文字に対応したアニメーションが表示されます。

(アニメーションが表示される絵文字の種類:☞P.20-12)

- アニメーションが表示される絵文字が複数あるときは、メールの件名(1文字目)の絵文字に対応したアニメーションが優先的に表示されます。メールの件名(1文字目)に絵文字がないときは、本文内の最初に入っている絵文字に対応したアニメーションが表示されます。

■アニメビュー表示設定

メッセージ画面の背景にアニメビューを表示するかどうかを設定します。

- お買い上げ時には、「On」に設定されています。

1 「On」または「Off」を選び、●を押す。

注意▶
- アレンジメールや添付ファイルがあるメールなどではアニメーションは表示されません。
- カスタムスクリーン(P.9-9)を設定すると、アニメーションが表示されないことや、異なる絵文字でアニメーションが表示されることがあります。

デルモジ表示について

メール本文内に絵文字や顔文字、対応の単語（「**おはよう**」、「**食事**」、「**新幹線**」など）があるときに次の操作を行うと、3Dアニメーションを表示することができます。
（メール本文の先頭150文字）

- 以下の操作は、P.14-21操作２のあとのメッセージ画面で行います。

1 **✉（メニュー）を押す。**

2 **「デルモジ表示」を選び、●を押す。**

■デルモジ表示の中止：Y!（停止）

- デルモジ表示は、●を押すたびに一時停止⇔再生します。
- デルモジ表示中は、メールの返信などはできません。

■デルモジ表示設定

- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

受信ボックス表示設定 お買い上げ時 **未読のみ表示**	受信ボックスのメールをデルモジ表示するかどうかを設定します。 「受信ボックス表示設定」選択➡●➡表示方法選択➡●
背景色設定 お買い上げ時 **ランダム変更**	デルモジ表示時の文字の背景色を設定します。 「背景色設定」選択➡●➡色選択➡●
描画速度設定 お買い上げ時 **標準**	デルモジ表示時の文字が表示される速度を設定します。 「描画速度設定」選択➡●➡速度選択➡●

メールを返信する

メニュー▶ メール

1 **「受信ボックス」を選び、●を押す。**

- メールのリスト画面が表示されたときは、このあと操作３へ進みます。

2 **フォルダを選び、●を押す。**

3 **メールを選び、●を押す。**

■送信元だけに返信：Y!（返信）➡操作７へ

▪ SMSを選んだときはSMS作成画面、S!メールを選んだときはS!メール作成画面が表示されます。

4 **✉（メニュー）を押す。**

5 **「返信」または「全員へ返信」を選び、●を押す。**

6 **返信方法を選び、●を押す。**

7 **返信メールを作成／送信する。（☞P.14-4、P.14-11）**

定型文を利用して返信する（クイック返信）

■上記操作３のあと、次の操作を行います。

Y!（**１秒以上**）➡**定型文選択**➡●

▪ 定型文の編集：☞P.14-32「**クイック返信設定**」

補足▶

- 「**全員へ返信**」を選ぶと、すべての送信先（To／Cc）に同じ内容のメールを一度に返信できます。（メールによっては、「**全員へ返信**」が表示されないことがあります。）
- S!メールで一度に送信できる宛先は、最大20人です。
- 「**全員へ返信**」を行うと、本機にもメールが送信されることがあります。
- 「**S!メールで引用付き返信**」／「**SMSで引用付き返信**」を選ぶと、返信元のメールの本文を引用できます。

メールを転送する

メニュー ▶ メール

1「受信ボックス」を選び、●を押す。

●メールのリスト画面が表示されたときは、このあと操作3へ進みます。

2 フォルダを選び、●を押す。

3 メールを選び、●を押す。

4 ✉（メニュー）を押す。

5「転送」を選び、●を押す。

●S!メールを選んだときはS!メール作成画面が表示されます。

SMS選択時：「**S!メール**」／「**SMS**」選択➡●

6 宛先入力欄を選び、●を押す。

宛先選択画面が表示されます。

7 転送先を入力し、●を押す。

宛先の指定方法：☞P.14-5

8 Y!（送信）を押す。

メールが転送されます。

●添付ファイルがあるときは、転送するメールに自動的に添付されます。

メールを保護する

受信ボックスまたは送信済みボックス内の、削除したくない受信メールや送信済メールを個別に保護できます。

●保護されているメールは、削除されません。

メニュー ▶ メール

1「受信ボックス」または「送信済みボックス」を選び、●を押す。

●メールのリスト画面が表示されたときは、このあと操作3へ進みます。

2 フォルダを選び、●を押す。

3 メールを選び、✉（メニュー）を押す。

●保護解除するときは、保護されているメール（「🔒」表示）を選んでください。

複数のメールを選ぶ：☞P.14-22操作2以降

4「保護」を選び、●を押す。

保護されたメールには、「🔒」が表示されます。

保護の解除：「**保護解除**」選択➡●

メールを削除する

メニュー ▶ メール

1「受信ボックス」、「下書き」、「送信済みボックス」、「未送信ボックス」のいずれかを選び、●を押す。

■ フォルダのリスト画面が表示されたとき：フォルダ選択➡●

2 *メールを指定して削除する*

1 メールを選び、✉（メニュー）を押す。

■ 複数のメールを選ぶ：☞P.14-22操作２以降

2「削除」を選び、●を押す。

3「はい」を選び、●を押す。

- メールによっては、削除に時間がかかることがあります。

メールをすべて削除する

1 ✉（メニュー）を押す。

- 「下書き」、「未送信ボックス」を選んだときは、このあと操作3へ進みます。

2「メール管理」を選び、●を押す。

3「全件削除」を選び、●を押す。

■ 保護メールがあるとき：「全件削除」／「保護メール以外削除」選択➡●

4 操作用暗証番号を入力し、●を押す。

送信済メールを取り消す

取消要求を送信することによって、送信済メールを送信先の受信ボックスから削除します。

- 宛先が複数のときは、すべての送信先のメールを取消できます。
- 「**送信済メール取消**」は、対応機種どうしだけで有効となります。
- 送信済メールの文章が短いときは、取消できないことがあります。
- SMSまたは宛先がE-mailアドレスのときは、操作できません。

メニュー ▶ メール

1「送信済みボックス」を選び、●を押す。

- メールのリスト画面が表示されたときは、このあと操作３へ進みます。

2 フォルダを選び、●を押す。

3 メールを選び、✉（メニュー）を押す。

4「送信済メール取消」を選び、●を押す。

5「はい」を選び、●を押す。

- このあと、配信レポートが送られてきます。

下書きしたメールを送信する

メニュー ▶ メール

1 「下書き」を選び、●を押す。

下書きフォルダ内に保存されているメールのリスト画面が表示されます。

2 メールを選び、●を押す。

3 メールを編集／送信する。（☞P.14-4、P.14-11）

●送信したメールは、下書きから削除されます。

送信済み／未送信メールを利用してメールを送信する

メニュー ▶ メール

1 *送信済みメールを利用する*

1「送信済みボックス」を選び、●を押す。

●メールのリスト画面が表示されたときは、このあと操作3へ進みます。

2 フォルダを選び、●を押す。

3 メールを選び、✉（メニュー）を押す。

4「編集と送信」を選び、●を押す。

未送信メールを利用する

1「未送信ボックス」を選び、●を押す。

2 メールを選び、✉（メニュー）を押す。

■ 内容を編集せずに再送信する：「再送信」選択➡●（操作完了）

3「編集」を選び、●を押す。

2 メールを編集／送信する。（☞P.14-4、P.14-11）

メール内の電話番号／E-mailアドレス／URLを利用する

アドレス帳に登録する

メールの送信元／送信先の電話番号／E-mailアドレスをアドレス帳に登録します。また、メールの本文に含まれる電話番号／E-mailアドレスも登録できます。

●本文に含まれる電話番号／E-mailアドレスは、◯で選んだときに文字が反転表示するものだけ利用できます。

メニュー ▶ メール

1 「受信ボックス」または「送信済みボックス」を選び、●を押す。

●メールのリスト画面が表示されたときは、このあと操作3へ進みます。

2 フォルダを選び、●を押す。

3 メールを選び、●を押す。

4 *送信元／送信先の電話番号／E-mailアドレスを登録する*

1 ✉（メニュー）を押す。

2「アドレス帳に登録」を選び、●を押す。

3 電話番号またはE-mailアドレスを選び、●を押す。

本文中の電話番号／E-mailアドレスを登録する

1 電話番号またはE-mailアドレスを選び、●を押す。

2「アドレス帳に登録」を選び、●を押す。

5「新規登録」を選び、●を押す。

電話番号やE-mailアドレスが、アドレス帳の該当する項目に入力されます。他の項目を入力し、アドレス帳の登録を完了してください。(☞P.4-4)

追加登録時:アドレス帳選択➡●➡Y!(**保存**)

電話発信／メール送信／インターネット接続を行う

メール本文に電話番号やE-mailアドレスが含まれているときは、その画面から電話をかけたり、メールを送信できます。また、URL(「http://」/「https://」/「rtsp://」で始まるアドレス)が含まれているときは、インターネットに接続できます。

- ◎で選んだときに、文字が反転表示するものだけ利用できます。

メニュー ▶ メール

1「受信ボックス」、「送信済みボックス」、「未送信ボックス」のいずれかを選び、●を押す。

フォルダのリスト画面が表示されたとき:フォルダ選択➡●

2 メールを選び、●を押す。

- 電話番号やE-mailアドレス、URLが含まれているメールを選んでください。

以降の操作:☞P.15-12「**情報画面内の電話番号／E-mailアドレス／URLを利用する**」操作2

添付ファイルをデータフォルダに保存する

メール内の添付ファイル(画像やサウンドなど)を、データフォルダに保存できます。

- データフォルダのメモリが一杯のときは、保存できません。不要なファイルを削除(☞P.8-6)したあと、操作してください。

メニュー ▶ メール

1「受信ボックス」または「送信済みボックス」を選び、●を押す。

- メールのリスト画面が表示されたときは、このあと操作3へ進みます。

2 フォルダを選び、●を押す。

3 メールを選び、●を押す。

- ファイルが添付されているメールを選んでください。

4 ファイルを選び、✉(メニュー)を押す。

ファイルの情報確認:「**ファイルのプロパティ**」選択➡●
■確認の終了:上記操作のあと●

5「添付をデータフォルダへ保存」を選び、●を押す。

6 ファイル名を入力し、●を押す。

7「ここに保存」を選び、●を押す。

データフォルダに保存され、メッセージ画面に戻ります。

メモリカードに保存:✉(**メニュー**)➡「**メモリカードへ切替**」選択➡●➡「**ここに保存**」選択➡●

添付ファイルを利用する

メール内の添付ファイルを、壁紙、着信音、着信ビデオに設定できます。

●設定時にデータフォルダに保存されます。

メニュー ▶ メール

1「受信ボックス」または「送信済みボックス」を選び、●を押す。

●メールのリスト画面が表示されたときは、このあと操作3へ進みます。

2 フォルダを選び、●を押す。

3 メールを選び、●を押す。

●ファイルが添付されているメールを選んでください。

4 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。

5「壁紙登録」、「音声着信音設定」、「着信ビデオ設定」のいずれかを選び、●を押す。

6 ファイル名を入力し、●を押す。

7「ここに保存」を選び、●を押す。

音声着信音設定、着信ビデオ設定のときは、設定が反映されます。

■壁紙登録時：●

■ディスプレイサイズ以外の画像選択時：「センタリング」／「全画面表示」／「画像全体表示」選択➡●➡●

振り分けフォルダの利用

送受信したメールを、相手や内容などによってフォルダに分類したり、アドレスや件名をもとに自動的に振り分けることができます。

フォルダを作成／削除する

●振り分けフォルダは、最大20件作成できます。

●フォルダ内にメールがあると、フォルダは削除できません。あらかじめ、メールを他のフォルダに移動するか、削除しておいてください。

●お買い上げ時には、フォルダ1～フォルダ3が登録されています。

メニュー ▶ メール

1「受信ボックス」または「送信済みボックス」を選び、●を押す。

■フォルダ名の変更：フォルダ選択➡✉（メニュー）➡「フォルダ名変更」選択➡●➡フォルダ名入力➡●

■フォルダの移動：フォルダ選択➡✉（メニュー）➡「フォルダ位置移動」選択➡●➡移動先選択➡●

2 *フォルダを作成する*

1 ✉（メニュー）を押す。

2「フォルダ新規作成」を選び、●を押す。

3 フォルダ名を入力し、●を押す。

●最大20文字まで入力できます。

フォルダを削除する

1 フォルダを選び、✉（メニュー）を押す。

2「削除」を選び、●を押す。

3 操作用暗証番号を入力し、●を押す。

指定したフォルダへメールを自動的に保存する

送受信したメールを宛先や件名、本文に含まれる文字列によって、指定したフォルダに自動的に振り分けます。

- 設定できる振り分け条件は、1フォルダにつき最大20件です。
- 「**迷惑メール設定**」(☞P.14-32)を「On」にすると、「**迷惑メールフォルダ**」にも振り分け条件を設定できます。
- 複数のフォルダに同じ振り分け条件が設定してあるときは、上に表示されているフォルダに優先して振り分けます。
- 設定後のメールに反映されます。

メニュー ▶ メール

1 **「受信ボックス」または「送信済みボックス」を選び、●を押す。**

2 **フォルダを選び、✉(メニュー)を押す。**

■ フォルダシークレット設定時:☞P.14-30

3 **「メール振り分け設定」を選び、●を押す。**

4 **設定番号を選び、●を押す。**

■ 振り分け条件の削除:設定番号選択➡✉(メニュー)➡「削除」/「設定リセット」選択➡●➡「はい」選択➡●➡Y!(確定)

5 ***電話番号/E-mailアドレスで振り分ける***

1「アドレス(差出人)」または「アドレス(宛先)」を選び、●を押す。

2 宛先を指定する。(☞P.14-5)

■ 宛先の変更:設定番号選択➡✉(メニュー)➡「宛先変更」選択➡●➡宛先指定(☞P.14-5)➡Y!(確定)

件名(S!メール)/本文(SMS)に含まれる文字で振り分ける

1「件名」を選び、●を押す。

2 文字を入力し、●を押す。

- 最大全角20文字(半角40文字)まで入力できます。

6 **Y!(確定)を押す。**

> **送受信したメールを再振り分けする**
>
> ■左記操作2のあと、次の操作を行います。
>
> 「再振り分け」選択➡●
>
> ■ フォルダシークレット設定時:☞P.14-30

メールを手動で移動する

- 連結受信中のメールは、分類(移動)できません。
- シークレット設定したフォルダは、移動先として選択できません。移動させるときは、シークレット設定を一時解除または解除してください。(☞P.14-30)

メニュー ▶ メール

1 **「受信ボックス」または「送信済みボックス」を選び、●を押す。**

2 **フォルダを選び、●を押す。**

■ フォルダシークレット設定時:☞P.14-30

3 **メールを選ぶ。**

■ 複数のメールを選ぶ:☞P.14-22操作2以降

4 **✉(メニュー)を押す。**

- 複数のメールを選んだときは、このあと操作6へ進みます。

5 **「メール管理」を選び、●を押す。**

6 **「フォルダへ移動」を選び、●を押す。**

7 **フォルダを選び、●を押す。**

フォルダを見えないようにする（シークレット）

操作用暗証番号を入力しないと、シークレットを設定したフォルダを確認できないようにします。

メニュー ▶ メール

1「受信ボックス」、「送信済みボックス」、「チャットフォルダ」のいずれかを選び、●を押す。

2 フォルダを選び、✉（メニュー）を押す。

3「シークレット設定」を選び、●を押す。

4 操作用暗証番号を入力し、●を押す。

5 ●を押す。

シークレットを一時解除する

■上記操作1のあと、次の操作を行います。
✉（メニュー）➡「シークレット一時解除」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●

シークレットを解除する

■シークレット設定一時解除中に、次の操作を行います。
フォルダ選択➡✉（メニュー）➡「シークレット解除」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●
■ チャットフォルダ選択時は、操作用暗証番号の入力は必要ありません。

注意▶ 受信ボックスまたは送信済みボックスにシークレットを設定しても、シークレットを設定していないチャットフォルダにメンバーを登録すると、チャットフォルダでメールが表示されます。メールを表示したくないときは、チャットフォルダにもシークレットを設定してください。

チャットフォルダの利用

チャットグループに登録したメンバーとの間で送受信したメールを、1つのフォルダで確認できます。

- 1グループあたり最大300件のメールが確認できます。

メンバーを登録する

- チャットグループは最大10個まで作成できます。
- 1グループあたり最大20人まで登録できます。

メニュー ▶ メール ➡ チャットフォルダ

1 グループを選び、✉（メニュー）を押す。

- フォルダ名の変更：✉（メニュー）➡「フォルダ名変更」選択➡●➡グループ名入力➡●
- フォルダの新規作成：✉（メニュー）➡「フォルダ新規作成」選択➡●➡グループ名入力➡●
- フォルダの削除：✉（メニュー）➡「フォルダ削除」選択➡●➡「はい」選択➡●
- フォルダシークレット設定時：☞左記

2「メンバー登録」を選び、●を押す。

3 番号を選び、●を押す。

4 宛先を入力する。

●続けて他の宛先を入力するときは、操作3～4をくり返します。

■宛先の指定方法：☞P.14-5
■宛先の編集：登録済の番号選択➡●➡宛先編集
■チャットメンバーの変更：登録済の番号選択➡✉（**メニュー**）➡「**メンバー変更**」選択➡●➡操作4以降
■チャットメンバーの削除：登録済の番号選択➡✉（**メニュー**）➡「**削除**」選択➡●➡「**はい**」選択➡●
■チャットメンバーの全削除：✉（**メニュー**）➡「**設定リセット**」選択➡●➡「**はい**」選択➡●

5 Y!（確定）を押す。

■受信ボックス／送信済みボックスのシークレット設定時：●

送受信したメールをチャットフォルダに振り分け直す

■P.14-30「**メンバーを登録する**」操作1のあと、次の操作を行います。

「**再振り分け**」選択➡●

■振り分け先フォルダシークレット設定時：上記操作のあと操作用暗証番号入力➡●

チャットフォルダの設定をお買い上げ時の状態に戻す

■P.14-30「**メンバーを登録する**」操作1のあと、次の操作を行います。

「**リセット**」選択➡●➡**操作用暗証番号入力**➡●➡「**はい**」選択➡●

■チャットフォルダ内のメールを削除しても、受信ボックス／送信済みボックス内のメールは削除されません。

チャットフォルダを確認する

チャットグループに登録したメンバーとの間で送受信したメールは、チャットフォルダで確認できます。メンバーとのやりとりの履歴を、チャットフォルダのリスト画面で一覧表示できます。

メニュー ▶ メール ➡ チャットフォルダ

1 グループを選び、●を押す。

チャットフォルダのリスト画面が表示されます。

■メンバー未登録時：「**はい**」選択➡●➡P.14-30「**メンバーを登録する**」操作3以降
■メールの返信：メール選択➡P.14-23「**メールを返信する**」操作4以降
■メールの全件削除：✉（**メニュー**）➡「**メール管理**」選択➡●➡「**チャットフォルダ内全削除**」選択➡●➡「**はい**」選択➡●

■チャットフォルダ内のメールを削除しても、受信ボックス／送信済みボックス内のメールは削除されません。
■全件削除を行うと、受信ボックス／送信済みボックスで保護されているメールもチャットフォルダ内から削除されます。

2 メールを選び、●を押す。

メッセージ画面が表示されます。

メールを開封済み／未開封にする

■チャットフォルダのリスト画面で、次の操作を行います。

✉（**メニュー**）➡「**メール管理**」選択➡●➡「**開封済みにする**」／「**未開封にする**」選択➡●

■受信ボックス内のメールも開封済み／未開封になります。

メールの設定

S!メール／SMS共通の設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ メール ➡ 設定 ➡ 一般設定

項目	説明・操作
送信中ステータス表示 お買い上げ時 On	メール送信中のステータス画面を送信完了まで表示するかどうかを設定します。 「送信中ステータス表示」選択➡●➡「On」／「Off（バックグラウンド）」選択➡●
配信確認 お買い上げ時 Off（入手しない）	ソフトバンク携帯電話にメールを送信するとき、メールの配信状況のレポートを入手するかどうかを設定できます。 「配信確認」選択➡●➡「On」（入手する）／「Off」（入手しない）選択➡●
迷惑メール設定 お買い上げ時 Off	アドレス帳に登録されていない電話番号／E-mailアドレスからのメールを、特定のフォルダに振り分けます。 「迷惑メール設定」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「On」／「Off」選択➡● 「On」選択時：上記操作のあと● ●「On」にすると、「迷惑メールフォルダ」が作成され、迷惑メールがそのフォルダに保存されるようになります。 ●迷惑メールに該当するメールを受信したときは、着信音は鳴らず、インフォメーションも表示されません。
クイック返信設定	あらかじめ用意されている、クイック返信で利用する定型文を編集します。 「クイック返信設定」選択➡●➡番号選択➡●➡文字入力➡●
自動削除設定 お買い上げ時 On（削除する）	受信ボックス／送信済みボックス内のメモリがなくなったとき、古いメールから自動的に削除するかどうかを設定します。 「自動削除設定」選択➡●➡「受信ボックス」／「送信済みボックス」選択➡●➡「On」（削除する）／「Off」（削除しない）選択➡●
メールお知らせ設定 お買い上げ時 表示内容設定：名前表示、通知音設定：On	待受画面以外でメールを受信したときの表示内容や通知音（固定）を設定します。 **表示内容を設定する** 「メールお知らせ設定」選択➡●➡「表示内容設定」選択➡●➡表示内容選択➡● **通知音を設定する** 「メールお知らせ設定」選択➡●➡「通知音設定」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●
シークレットフォルダ着信 お買い上げ時 お知らせする	シークレット設定されているフォルダにメールを受信したとき、お知らせするかどうかを設定します。 「メールお知らせ設定」選択➡●➡「シークレットフォルダ着信」選択➡●➡「お知らせする」／「お知らせしない」選択➡●
受信ボックス表示設定／送信ボックス表示設定 お買い上げ時 フォルダ表示	受信ボックス／送信済みボックス内のメールを一覧で表示するかフォルダごとに表示するかを設定します。 「受信ボックス表示設定」／「送信ボックス表示設定」選択➡●➡「一覧表示」／「フォルダ表示」選択➡● ●一覧表示にすると、シークレット設定したフォルダに保存されていたメールも表示されます。 シークレット設定したフォルダがあるとき：操作用暗証番号入力➡●

スクロール単位 お買い上げ時 1行	メッセージ画面のスクロールする単位を設定します。 「スクロール単位」選択➡●➡「1行」／「半画面」／「全画面」選択➡●

S!メールに関する設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ メール ➡ 設定 ➡ S!メール設定

メール受信設定（日本）※ お買い上げ時 自動受信	日本国内での利用時に、S!メールをサーバーメールボックスに蓄積せず自動受信するか、手動受信するかを設定します。 **S!メールを自動的にまたは手動で受信する** 「メール受信設定（日本）」選択➡●➡「自動受信」／「手動受信」選択➡● **S!メールの種類を限定して受信する** 「メール受信設定（日本）」選択➡●➡「指定自動受信」選択➡✉（編集）➡「電話番号」／「登録済みアドレス」／「振り分け条件」／「個別アドレス」選択➡●➡Y!（確定） ●複数選択できます。 ■個別アドレスの登録／編集：「個別アドレス」選択➡✉（編集）➡番号選択➡●➡宛先選択／入力➡●➡Y!（確定） ■個別アドレスの削除／初期化：「個別アドレス」選択➡✉（編集）➡番号選択➡✉（メニュー）➡「削除」／「設定リセット」選択➡●➡「はい」選択➡●➡Y!（確定）

メール受信設定（海外）※ お買い上げ時 自動受信	海外での利用時に、S!メールをサーバーメールボックスに蓄積せず自動受信するか、手動受信するかを設定します。 「メール受信設定（海外）」選択➡●➡「自動受信」／「手動受信」選択➡●
返信先アドレス設定 お買い上げ時 Off	返信先のアドレスを設定します。 「返信先アドレス設定」選択➡●➡「On／Off設定」選択➡●➡「On」選択➡●➡宛先入力（☞P.14-5） ■返信先アドレス設定の解除：「返信先アドレス設定」選択➡●➡「On／Off設定」選択➡●➡「Off」選択➡● ■アドレスの編集：「返信先アドレス設定」選択➡●➡「アドレス編集」選択➡●➡アドレス修正➡●
画像表示設定 お買い上げ時 通常サイズ表示	添付されてきた画像の表示サイズを切り替えることができます。 「画像表示設定」選択➡●➡「通常サイズ表示」／「全画面表示」選択➡● ●スライドメール再生時（☞P.14-21）は、ここでの設定は無効となります。

※「自動受信」にすると、添付ファイルを含むメールの全文が自動で本機に受信されます。メールの全文を受信したときは、お客様のご契約内容に応じて所定の料金が発生するため、ご利用状況に合わせて受信設定を変更してください。

添付ファイル自動表示 お買い上げ時 画像：On、サウンド：Off	添付されてきた画像やサウンドを自動的に表示／再生するかどうかを設定します。 「添付ファイル自動表示」選択➡●➡「画像」／「サウンド」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡● ● スライドメール再生時（☞P.14-21）は、ここでの設定にかかわらず、表示／再生されます。 ● アレンジメールのときは、ここでの設定は無効となります。
添付ファイル送信時設定 お買い上げ時 保存して送信	カメラで撮影またはボイスレコーダーで録音直後のファイルをメールで送信するとき、ファイルを保存するかどうかを設定します。 「添付ファイル送信時設定」選択➡●➡「保存して送信」／「保存しないで送信」選択➡●

SMSに関する設定

● 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

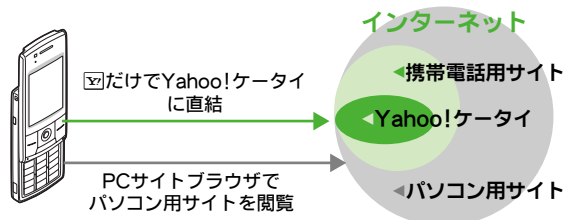
メニュー ▶ メール ➡ 設定 ➡ SMS設定

有効期限設定 お買い上げ時 最大	送信したメールをSMSサービスセンターに保存する期限を設定します。 「有効期限設定」選択➡●➡期限選択➡● ●「設定1（既定値）」に設定したSMSセンター番号に、有効期限が設定されます。
SMSセンター番号 お買い上げ時 設定1（既定値）：+819066519300	SMSセンター番号を設定します。 **SMSセンター番号を変更する** 「SMSセンター番号」選択➡●➡「設定1（既定値）」／「設定2」／「設定3」選択➡●➡番号修正➡● **SMSセンター番号を消去する** 「SMSセンター番号」選択➡●➡「設定2」／「設定3」選択➡✉（メニュー）➡「消去」選択➡●➡「はい」選択➡● **SMSセンター番号を設定する** 「SMSセンター番号」選択➡●➡「設定2」／「設定3」選択➡✉（メニュー）➡「既定値に設定」選択➡● ●「設定2」や「設定3」をSMSセンター番号に設定すると、自動的に「設定1（既定値）」として登録されます。（それまでの番号は1つずつ下にずれます。） ● ご契約されたソフトバンクから変更のお知らせがないときは、変更しないでください。
文字コード設定 お買い上げ時 日本語（70文字）	SMS作成時の入力文字（日本語／英語）を設定します。 「文字コード設定」選択➡●➡文字コード選択➡●

15 Yahoo!ケータイ

Yahoo!ケータイについて 15-2
Yahoo!ケータイに接続する 15-3
■Yahoo!ケータイのメインメニューから接続する ... 15-3
■接続履歴を利用して接続する 15-4
■URLを直接入力して接続する 15-4
情報画面での操作のしかた 15-5
■情報画面について 15-5
■項目を選択する 15-5
■画面を切り替える 15-6
■便利なボタン操作（ショートカット）............. 15-7
■文字入力／メニュー選択／ボタンについて 15-8
■その他の情報画面での操作 15-8
情報の利用 15-10
■ブックマーク／お気に入りを利用する 15-10
■Yahoo!ケータイの情報内のファイルをデータフォルダに保存する ... 15-12
■情報画面内の電話番号／E-mailアドレス／URLを利用する ... 15-12
動画／音楽のストリーミング 15-13
ライブモニター 15-14
■ライブモニターについて 15-14
■ライブモニターリスト／S!ループリストに登録する ... 15-14
■更新情報を確認する 15-15
■リストの自動更新を設定する 15-15
PCサイトに接続する（PCサイトブラウザ）........ 15-16
■ホームページに接続する 15-16
■接続履歴を利用して接続する 15-17
■URLを直接入力して接続する 15-17
その他の機能 15-18
■Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ共通設定 ... 15-18
■PCサイトブラウザ設定 15-20

Yahoo!ケータイについて

Yahoo! ケータイとは、ソフトバンク携帯電話でインターネットの情報が利用できるサービスです。
ボタン1つで携帯電話専用ポータルサイト「**Yahoo!ケータイ**」に接続したり、PCサイトブラウザを利用してパソコン用のサイトを閲覧することができます。

- 本書では、携帯電話専用ポータルサイトを「**Yahoo!ケータイ**」、PCサイトブラウザを利用して閲覧できるサイトを「**PCサイト**」、これらの総称を「**インターネット**」と表記しています。
- インターネットの利用には、別途ご契約が必要です。
- インターネットを利用する前に、あらかじめネットワーク自動調整を行ってください。(☞P.1-15)

注意▶
- 情報閲覧時には、自動的に通信が行われることがあります。このときは、パケット通信料がかかる可能性がありますので、十分ご注意ください。通信を中止するときは CLEAR/BACK を押してください。
- 通信やサーバーなどの状態によっては、情報画面を表示できないことがあります。

補足▶ インターネットのサービス内容やパケット通信料など詳しくは、「http://www.softbank.jp」を参照してください。

セキュリティについて

■SSLについて

SSL(Secure Socket Layerの略)とは、インターネット上でデータを暗号化して送受信する通信方法です。一般的に、クレジットカードの番号や個人情報など、大切な情報を送受信する際に使用されます。
本機では、あらかじめ認証機関から発行された電子的な証明書が登録されています。この証明書の内容を確認することもできます。(ルート証明書:☞P.15-19)

SSL利用に関するご注意

■セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合、お客様は自己の判断と責任においてSSLを利用することに同意されたものとします。
お客様自身によるSSLの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社は、お客様に対しSSLの安全性などに関して何ら保証を行うものではありません。
万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

■セキュリティで保護されている情報画面では

セキュリティ確認画面が表示されます。このときは、●を押すと、情報画面が表示されます。(「🔒」表示)
- セキュリティ確認画面を表示しないようにすることもできます。(☞P.15-19)

Yahoo!ケータイ 15

Yahoo!ケータイに接続する

Yahoo!ケータイのメインメニューから接続する

1 **[Y!]を押す。**

通信が始まり、Yahoo!ケータイのメインメニューが表示されます。

■通信の中止:通信中に[Y!](キャンセル)

■通信中にクローズポジションにしても、通信は中断されません。

2 **項目にカーソルを移動し、[●]を押す。**

情報画面が表示されます。

●このあと操作2をくり返し、閲覧してください。

■情報画面での操作:☞P.15-5

■前の画面に戻る:[Y!](**戻る**)

■元の画面に戻る:上記操作のあと[✉](**メニュー**)➡「**進む**」選択➡[●]

■文頭/文末を表示:[✉](**メニュー**)➡「**便利機能**」選択➡[●]➡「**文頭ジャンプ**」/「**文末ジャンプ**」選択➡[●]

■Yahoo!ケータイのメインメニューに戻る:[✉](**メニュー**)➡「**Yahoo!ケータイ**」選択➡[●]

3 **終了するときは、[☎]を押したあと、「はい」を選び、[●]を押す。**

ユーザーID/パスワードなどの認証画面が表示されたとき

■次の操作を行い、認証情報を送信します。

ユーザーID/パスワード入力➡[●]➡[Y!](**送信**)

Yahoo!ケータイ/PCサイトに切り替える

■Yahoo!ケータイ/PCサイトの情報画面で、次の操作を行います。

[✉](**メニュー**)➡「**PCサイトブラウザ切替**」/「**ブラウザ切替**」選択➡[●]➡「**このページ**」/「**リンク先**」選択➡[●]➡[●]➡「**はい**」/「**いいえ**」選択➡[●]

●「**はい**」を選ぶと、警告画面表示設定(☞P.15-18)が「Off」に設定されます。

■「Off」に設定しない限り、Yahoo!ケータイ/PCサイトブラウザ切替時またはPCサイトブラウザ起動時には、警告画面が表示されます。

●ブラウザの切り替え/情報閲覧後は、切り替え前の情報画面に戻ることはできません。

補足▶「**自動補正設定**」(☞P.9-16)を「On」(自動補正する)にしているときは、Yahoo!ケータイに接続したあと、情報を更新(☞P.15-8)すると、時刻が補正されます。

接続履歴を利用して接続する

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ▶ アクセス履歴一覧

1 履歴を選び、●を押す。

通信が始まり、情報画面が表示されます。

■ 情報確認：履歴選択➡✉（メニュー）➡「プロパティ表示」選択➡●
  ■ 確認の終了：上記操作のあと●

■ 並べ替え：✉（メニュー）➡「並べ替え」選択➡●➡「ドメイン順」／「日付順」選択➡●

2 終了するときは、☎を押したあと、「はい」を選び、●を押す。

URLをメールで送信する

■アクセス履歴一覧画面で、次の操作を行います。

履歴選択➡✉（メニュー）➡「URL送信」選択➡●➡「S!メール」／「SMS」選択➡●➡メール作成／送信（☞P.14-4操作3以降、P.14-11操作3以降）

- URLが長いときなどは、「URL送信」を選び●を押したあと、自動的にS!メール作成画面が表示されることがあります。

接続履歴を削除する

■アクセス履歴一覧画面で、次の操作を行います。

- 1件ずつ削除するとき
  履歴選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「はい」選択➡●
- 全件削除するとき
  ✉（メニュー）➡「全件削除」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」選択➡●

補足▶
- 接続履歴は、新しいものから順に最大300件まで記憶されます。最大件数を超えたときは、古い履歴から順に削除されます。
- 情報画面で、メニュー内の「**アクセス履歴一覧**」を選んで接続することもできます。

URLを直接入力して接続する

URL（「http://」／「https://」／「rtsp://」で始まるアドレス）を入力して、情報画面を表示します。

- 「http://」を省略して入力しても接続できます。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ▶ URL入力

1 URLを入力し、●を押す。

通信が始まり、情報画面が表示されます。

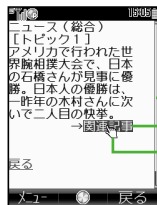
- URLによっては、PCサイトの情報画面が表示されることがあります。

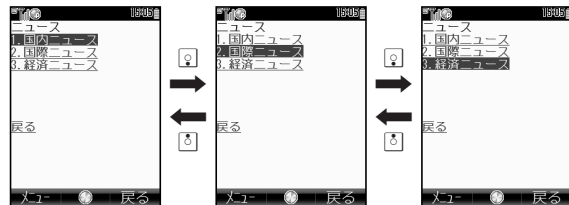
■ 以前入力した履歴を利用：✉（メニュー）➡「URL入力履歴」選択➡●➡URL選択➡●➡●

2 終了するときは、☎を押したあと、「はい」を選び、●を押す。

補足▶
- URL入力履歴は、新しいものから順に最大10件まで記憶されます。最大件数を超えたときは、古い履歴から順に削除されます。
- 情報画面で、メニュー内の「**URL入力**」を選んでも利用できます。（現在表示中の情報画面のURLがあらかじめ入力されています。）

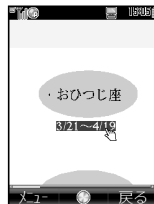
情報画面での操作のしかた

情報画面について

項目を選択する

項目の選択は、でカーソルを移動することによって行います。

●同じ行に複数の項目があるときは、を押しても選択できます。
●選べる項目がないときは、カーソルは表示されません。

ポインタについて

PCサイトブラウザでは、でポインタ「」を移動し、項目を選びます。（項目選択時のポインタは指表示に変わります。）

●Yahoo!ケータイの情報画面でも、ポインタを表示できます。（☞下記）

ポインタの表示／操作を設定する

■情報画面で、次の操作を行います。

（**メニュー**）➡「**設定**」選択➡●➡「**ポインタ設定**」選択➡●➡「**ポインタ（Yahoo!ケータイ）**」／「**ポインタ（PCサイトブラウザ）**」選択➡●➡「**On**」／「**Off**」選択➡●

● お買い上げ時には、「**ポインタ（Yahoo!ケータイ）**」が「Off」、「**ポインタ（PCサイトブラウザ）**」が「On」に設定されています。

● を長く（1秒以上）押しても、ポインタの表示／操作の「On」／「Off」の切り替えができます。

ポインタの速度を設定する

■情報画面で、次の操作を行います。

（**メニュー**）➡「**設定**」選択➡●➡「**ポインタ設定**」選択➡●➡「**速度設定**」選択➡●➡「**遅い**」／「**普通**」／「**速い**」選択➡●

● お買い上げ時には、「**普通**」に設定されています。

補足▶ カスタムスクリーン（☞P.9-9）を設定すると、ポインタの形が変わることがあります。

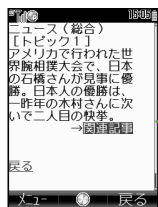
画面を切り替える

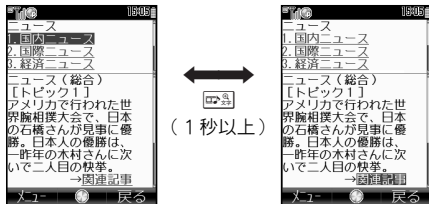
画面をスクロールする

上下に画面があるときは画面の右に、左右に画面があるときは、画面の下にスクロールバーが表示されます。スクロールバーの白色の部分が現在表示されている位置です。

スクロールバー

を押すと、画面の続きを表示できます。

- 次のボタンを長く（１秒以上）押しても画面の続きを表示させることができます。
  2（上）、4（左）、6（右）、8（下）
- PCサイトブラウザでは、を長く（１秒以上）押して連続スクロールしたときに、ガイド表示（☞P.15-17）を利用できます。

フレームを切り替える

フレーム対応の情報画面では、を長く（１秒以上）押すと、フレームが切り替わり、フレーム内の項目が選択できたり、画面をスクロールすることができます。

選択したフレームだけを表示する

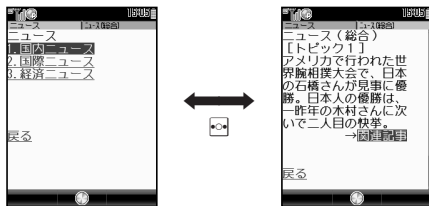
■フレーム対応情報画面で、次の操作を行います。

フレーム選択➡（メニュー）➡「フレームイン」選択➡●

■ フレーム表示に戻す：CLEAR/BACK

複数の情報画面を切り替えて表示する

画面上部に表示されるタブを利用して、複数の情報画面を切り替えて表示できます。

- 最大３つの情報画面を表示できます。
- Yahoo!ケータイの情報画面とPCサイトの情報画面は、同時に表示できません。

1 項目にカーソルを移動し、（メニュー）を押す。

2 「新しいタブで開く」を選び、●を押す。

情報画面が新しいタブで表示されます。

■ ３つ目の情報画面を開く：（**メニュー**）➡「**タブメニュー**」選択➡●➡「**新しいタブで開く**」選択➡●

タブ（情報画面）を切り替える

■タブ表示中に、次の操作を行います。

［*］（1秒以上）➡［◎］（押すたびに切替）

■ タブ切り替えの終了：上記操作のあと［●］

● タブ切り替え中（［*］を1秒以上押したあと）は、メニュー操作や画面のスクロールなどは行えません。
● ポインタをタブにあわせて、［●］を押しても切り替わります。

タブ（情報画面）を閉じる

■タブ表示中に、次の操作を行います。

［✉］（メニュー）➡「タブメニュー」選択➡［●］➡「選択中のタブを閉じる」／「他のタブをすべて閉じる」選択➡［●］

注意▶ タブを利用しているときは、情報画面が一部表示できないことがあります。不要となった情報画面は閉じて閲覧することをおすすめします。

補足▶
● 情報画面によっては、自動的にタブが追加されることがあります。
● ブックマーク、お気に入り、URL入力、アクセス履歴一覧でメニュー内の「**新しいタブで開く**」を選んでも、タブを利用できます。

便利なボタン操作（ショートカット）

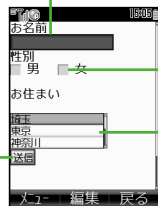
情報画面で次のボタンを押すと、各機能が簡単に利用できます。

ボタン	機能
［◎］（長押し）	上下左右へ連続スクロール（☞P.15-6）※1
［2］（長押し）	上へ連続スクロール（☞P.15-6）※1
［4］（長押し）※2	左へ連続スクロール（☞P.15-6）※1
［6］（長押し）※2	右へ連続スクロール（☞P.15-6）※1
［8］（長押し）	下へ連続スクロール（☞P.15-6）※1
［5］（長押し）※2	クイック移動（☞P.15-17）
［*］（長押し）	タブ切替（☞左記）
［#］（長押し）	マナーモード切替（☞P.2-18）
［↩］（長押し）	ポインタ表示／操作設定（☞P.15-5）
［文字］（長押し）	フレーム切替（☞P.15-6）

※1 PCサイトブラウザでは、連続スクロールしたときに、現在の表示範囲確認画面を重ねて表示（ガイド表示）できます。（☞P.15-17）

※2 Yahoo!ケータイでは利用できません。

文字入力／メニュー選択／ボタンについて

情報画面によっては、下の画面例のように、文字を入力したり、選択ボタンやメニューで項目を選択して、情報を送信できるものがあります。

文字入力欄

- 文字が入力できる部分です。
- ［ ］の位置にカーソルを合わせて●を押すと、文字入力画面が表示されます。このあと文字を入力し、●を押します。

選択ボタン

- 項目を選択する部分です。
- □（チェックボックス）にカーソルを合わせて●を押すと、☑に変わり選択されます。
- 選択ボタンには、○（ラジオボタン）もあります。

メニュー

- メニュー項目を選択する部分です。
- メニュー項目にカーソルを合わせて●を押すと、項目を選択できるようになります。メニューには、連続して項目を選択することで、複数の項目を選択できるものもあります。このようなメニューで選択を終了するときはCLEAR/BACKを押してください。

実行ボタン

- 登録内容の送信やリセットなど、動作を選択する部分です。
- ［ ］の位置にカーソルを合わせて●を押すと、［ ］内に表示されている動作が行われます。

文字入力欄へ文字を入力すると（インプットメモリ）

■情報画面の文字入力欄に入力した文字は、自動的にインプットメモリに登録されます。登録されたインプットメモリは、必要なときに呼び出して利用できます。（入力した暗証番号は登録されません。）

■インプットメモリを利用するときは、文字入力できる状態で次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「その他」選択➡●➡「インプットメモリ」選択➡●➡番号選択➡●

■インプットメモリは、新しいものから順に最大20件まで記憶されます。最大件数を超えたときは、古いインプットメモリから順に削除されます。

その他の情報画面での操作

テキストコピー	情報画面内の文字をコピーします。

✉（メニュー）➡「テキストコピー」選択➡●➡P.3-8「コピー／カット（切り取り）／ペースト（貼り付け）を行う」操作3以降

更新	情報を最新の内容に更新します。

✉（メニュー）➡「更新」選択➡●

- お気に入りに登録している情報画面で操作したときは、お気に入りの内容も更新されます。

URL送信 情報画面のURLをメールで送信します。

✉（メニュー）➡「便利機能」選択➡●➡「URL送信」選択➡●➡「S! メール」／「SMS」選択➡●➡メール作成／送信（☞P.14-4操作3以降、P.14-11操作3以降）

- SMSの送信可能文字数より長いURLのときは、自動的にS! メール作成画面になります。

検索 情報画面内の文字列を検索します。

✉（メニュー）➡「便利機能」選択➡●➡「検索」選択➡●➡検索文字列入力➡●

- 該当する検索結果が複数あるときは、先頭の検索結果が茶色表示されます。このあと●を押すと、次の検索結果が表示されます。
  - 検索の終了：上記操作のあと✉（キャンセル）

プロパティ表示 情報の詳細を確認します。

ページ情報を表示する

✉（メニュー）➡「便利機能」選択➡●➡「プロパティ表示」選択➡●➡「ページ情報」選択➡●

- 情報画面に戻る：上記操作のあと●

サーバー証明書を表示する

✉（メニュー）➡「便利機能」選択➡●➡「プロパティ表示」選択➡●➡「サーバー証明書」選択➡●➡サーバー証明書選択➡●

- 情報画面に戻る：上記操作のあと●➡CLEAR/BACK（4回）

ヘルプ 情報画面でのボタン操作を確認します。

✉（メニュー）➡「ヘルプ」選択➡●

- 情報画面に戻る：上記操作のあと●

Flash®の操作 情報画面内のFlash®を操作します。

Flash®を一時停止する

✉（メニュー）➡「Flash®メニュー」選択➡●➡「一時停止」選択➡●

- Flash®の再生：✉（メニュー）➡「Flash®メニュー」選択➡●➡「続きから再生」／「始めから再生」選択➡●

Flash®を始めから再生する

✉（メニュー）➡「Flash®メニュー」選択➡●➡「始めから再生」選択➡●

Flash®の画質を設定する

✉（メニュー）➡「Flash®メニュー」選択➡●➡「画質設定」選択➡●➡「低」／「中」／「高」選択➡●

文字コード変換 情報画面の文字コードを設定します。

お買い上げ時 自動

✉（メニュー）➡「設定」選択➡●➡「文字コード変換」選択➡●➡文字コード選択➡●

- 通常は「自動」でお使いください。「自動」で正しく表示されないときに、文字コードを変更してください。

画像などのアップロード データフォルダ内の画像など各種ファイルを、サービスセンターへアップロード（送信）します。

■画像などをアップロードできる情報画面で利用できます。

「select」選択➡●➡フォルダ選択➡●➡ファイル選択➡●➡「送信」選択➡●

- 上記の操作は、あくまでも一例です。詳しくは、情報画面の操作説明を参照してください。
- コンテンツによっては、アップロードに対応していないものがあります。

情報の利用

ブックマーク／お気に入りを利用する

よく利用するURL／情報画面を「**ブックマーク**」、「**お気に入り**」に登録しておくと、簡単な操作で表示できます。
●表示できる内容は、次のとおりです。

機能名	内容
ブックマーク	情報画面のURLが登録されます。情報は、インターネットに接続することで確認できます。 ●フォルダで管理することもできます。 ●Yahoo!ケータイ、PCサイトそれぞれ最大100件まで登録できます。
お気に入り	情報画面そのものが登録されます。情報は、インターネットに接続せずに確認できます。 ●Yahoo!ケータイ、PCサイトそれぞれ最大100件まで登録できます。

補足▶ ブックマークには、あらかじめ次のシャープ製ソフトバンク携帯電話専用のサイトが登録されています。
- **Sharp Space Town**
  各種情報の入手に加え、壁紙、ゲーム、辞書ファイルなどがダウンロードできます。
- **カスタモ**
  カスタムスクリーン（☞P.9-9）がダウンロードできます。

ブックマーク／お気に入りに登録する

●以下の操作は、インターネットの情報画面で行います。

1 **✉（メニュー）を押す。**

2 **「ブックマーク」または「お気に入り」を選び、●を押す。**

3 **「登録」を選び、●を押す。**
●「**登録**」が表示されないメニュー画面では、操作できません。

4 **タイトルを入力し、●を押す。**

補足▶ お気に入りの登録では、情報画面のプレビュー表示画面も登録されます。（情報画面によっては、プレビュー表示画面が登録できないものもあります。）

ブックマーク／お気に入りを表示する

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ

1 **「ブックマーク」または「お気に入り」を選び、●を押す。**
一覧画面が表示されます。
●お気に入りの一覧画面表示を「**プレビュー表示**」（☞P.15-11）にしている場合に、PCサイトのお気に入りの一覧画面を表示するときは、Y!を押して切り替えてください。

ブックマークの一覧画面

2 **◎でタイトル／プレビュー表示画面を選び、●を押す。**

情報画面表示中にブックマーク／お気に入りを表示する

■次の操作を行います。

(メニュー)➡「ブックマーク」／「お気に入り」選択➡●➡「一覧表示」選択➡●➡タイトル／プレビュー表示画面選択➡●

■ブックマーク／お気に入り一覧画面での操作

●以下の操作は、ブックマーク／お気に入りの一覧画面で行います。

情報確認	タイトル／プレビュー表示画面選択➡(メニュー)➡「プロパティ表示」選択➡● 確認の終了：上記操作のあと●
並べ替え	タイトル／プレビュー表示画面選択➡(メニュー)➡「移動」選択➡●➡(移動先選択)➡●
1件削除	タイトル／プレビュー表示画面選択➡(メニュー)➡「削除」選択➡●➡「はい」選択➡●
全件削除	(メニュー)➡「全件削除」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」選択➡●
お気に入りの表示切替	(メニュー)➡「リスト表示」／「プレビュー表示」選択➡●

ブックマーク／お気に入りの登録内容を編集する

●以下の操作は、P.15-10「ブックマーク／お気に入りを表示する」操作1のあとのブックマーク／お気に入りの一覧画面で行います。

タイトルの変更	ブックマークやお気に入りのタイトルを変更します。

ブックマークのタイトルを変更する

タイトル選択➡(メニュー)➡「編集」選択➡●➡「タイトル：」選択➡●➡タイトル入力➡●➡(保存)

お気に入りのタイトルを変更する

タイトル／プレビュー表示画面選択➡(メニュー)➡「タイトル変更」選択➡●➡タイトル入力➡●

フォルダ管理	ブックマークをフォルダで管理します。

新規フォルダを作成する

(メニュー)➡「フォルダ作成」選択➡●➡フォルダ名入力➡●

フォルダに移動する

タイトル選択➡(メニュー)➡「移動」選択➡●➡(フォルダ)➡移動先フォルダ選択➡●➡●

フォルダからブックマークを出す

フォルダ内のタイトル選択➡(メニュー)➡「移動」選択➡●➡(上へ)➡●

フォルダ名を変更する

フォルダ選択➡(メニュー)➡「フォルダ名変更」選択➡●➡フォルダ名入力➡●

Yahoo!ケータイの情報内のファイルをデータフォルダに保存する

●データフォルダのメモリが一杯のときは、保存できません。不要なファイルを削除（☞P.8-6）したあと、操作してください。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ Yahoo!ケータイ ➡ 情報画面を表示する

1 ✉（メニュー）を押す。

2「ファイル保存」を選び、●を押す。

■背景画像の保存：「背景画像保存」選択➡●
■背景画像がないときは、上記の操作はできません。

●情報内にファイルが1つしかないときは、このあと操作4へ進みます。

3 ファイル（画像／サウンドなど）を選び、●を押す。

■ファイルの確認：「表示」／「再生」選択➡●
■確認の終了：上記操作のあとCLEAR/BACK

■ファイルの情報確認：「プロパティ表示」選択➡●
■確認の終了：上記操作のあと●

4「保存」を選び、●を押す。

データフォルダのリスト画面が表示されます。

■本体／メモリカードの切替：✉（メニュー）➡「本体へ切替」／「メモリカードへ切替」選択➡●
■新しく作成したフォルダに保存：フォルダ選択➡●

5「ここに保存」を選び、●を押す。

データフォルダに保存されます。

●保存したファイルの内容によっては、保存後に利用できるメニューが表示されることがあります。

■フォルダ内に同名のファイルがあるとき：「別名で保存」／「上書き保存」／「キャンセル」選択➡●

ファイルの自動保存について

■ファイルによっては、自動的に保存されることがあります。ダウンロード完了画面で保存先を確認してください。

情報画面内の電話番号／E-mailアドレス／URLを利用する

●カーソルがあたらないときは、利用できません。
●電話番号／E-mailアドレス、URLが表示されていなくても、アンダーラインの付いた文字で利用できることがあります。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ Yahoo!ケータイ

1 電話番号やE-mailアドレス、URLが含まれている情報画面を表示する。

2 *電話をかける（電話番号の利用）*

1 電話番号を選び、●を押す。

2「発信」または「TVコール」を選び、●を押す。

メールを送信する（ソフトバンク携帯電話番号／E-mailアドレスの利用）

1 ソフトバンク携帯電話番号またはE-mailアドレスを選び、●を押す。

2「メール作成」を選び、●を押す。

●このあと、「S!メール」または「SMS」の選択画面が表示されたときは、どちらかを選び、●を押してください。

■メールの作成／送信方法：☞P.14-4操作6以降、P.14-11操作6以降

インターネットに接続する（URLの利用）

1 URLを選び、●を押す。

インターネットに接続されます。

●「rtsp://」で始まるアドレスのときは、動画／音楽がストリーミングされます。

動画／音楽のストリーミング

動画や音楽をダウンロードしながら同時に再生します。

- ストリーミングできるのは、Yahoo!ケータイの情報画面のストリーミング対応データだけです。
- ダウンロードしたデータは、本体やメモリカードには保存できません。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ Yahoo!ケータイ ➡ 情報画面を表示する

1 再生するデータを選び、● を押す。

動画や音楽のストリーミングが始まります。（音楽／動画の再生：☞P.7-6）

- 指定した再生経過時間から動画を再生することもできます。（タイムサーチ：☞P.7-7）

■ 一時停止／再開：ストリーミング中に●（押すたびに切替）

- ストリーミング一時停止中も、インターネットへは接続されています。（パケット通信料が発生します。）

ストリーミング中に着信があると

■ストリーミング中に電話着信があると、ストリーミングは停止します。このときは、●を押すと通話できます。

- 通話後は、再接続確認画面が表示されます。

■ストリーミング中にメールを受信すると、メールお知らせ設定（☞P.14-32）の設定に従ってお知らせします。

注意▶

- ストリーミング中にクローズポジションにしても、ストリーミングは一時停止しません。
- データによっては、一時停止、早送り、巻き戻しができなかったり、メニュー操作ができないことがあります。

補足▶ ストリーミング時に接続したURLは、新しいものから順に最大10件まで記憶されます。最大件数を超えたときは、古い履歴から順に削除されます。

■ストリーミング中にできること

表示サイズ	動画の表示サイズを変更します。 ✉（メニュー）➡「設定」選択➡●➡「表示サイズ」選択➡●➡表示サイズ選択➡● ●ストリーミング中に2を押しても、一時的に表示を変更できます。 ●データや再生状態によっては、表示サイズが変更できないことがあります。
バックライト	画面の点灯方法を設定します。 ✉（メニュー）➡「設定」選択➡●➡「バックライト」選択➡●➡点灯方法選択➡● ●「通常設定に従う」にすると、ディスプレイ設定のバックライト（☞P.9-12）の設定内容に従って動作します。
サウンド効果	音楽や音声の効果を設定します。 ✉（メニュー）➡「設定」選択➡●➡「サウンド効果」選択➡●➡効果選択➡●

メディアプレイヤーからのストリーミング あらかじめメディアプレイヤーを起動してから、インターネットに接続して、ストリーミングします。

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ストリーミング

続きから再生する

「続き再生」選択➡●

ブックマークを利用してストリーミングする

「ブックマーク」選択➡●➡ブックマーク選択➡●

履歴を利用してストリーミングする

「履歴」選択➡●➡履歴選択➡●

■ 情報確認：履歴選択➡✉（メニュー）➡「プロパティ」選択➡●

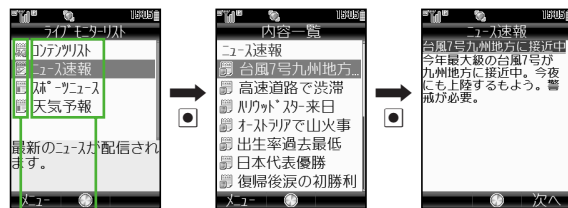
- 確認の終了：上記操作のあと●

ライブモニター

ライブモニターについて

Yahoo!ケータイのコンテンツやS!ループの更新情報を、確認することができます。

- Yahoo!ケータイのコンテンツは「**ライブモニターリスト**」に、S!ループは「**S!ループリスト**」に登録されます。
- 待受画面で、ライブモニターリストに登録したコンテンツの最新情報を確認することもできます。(☞P.9-6)

モニター画面の見かた(例:ライブモニターリスト)

マーク　コンテンツ　更新情報リスト画面　詳細画面

■ライブモニターリストのマーク

	速報未読		一般未読
	速報既読		一般既読
	速報自動更新停止中		一般自動更新停止中

■S!ループリストのマーク

	S!ループ未読		S!ループ自動更新停止中
	S!ループ既読		

ライブモニターリスト/S!ループリストに登録する

ライブモニターリストに登録する

- ライブモニターリストには速報が1件、一般が最大4件まで登録できます。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ ライブモニター ➡ ライブモニターリスト

1 **「コンテンツリスト」を選び、●を押す。**

2 **「はい」を選び、●を押す。**

通信が始まり、コンテンツリストが表示されます。

3 **コンテンツを選び、●を押す。**

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

S!ループリストに登録する

- S!ループリストには最大5件まで登録できます。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ ライブモニター ➡ S!ループリスト

1 **「S!ループ」を選び、●を押す。**

2 **「はい」を選び、●を押す。**

通信が始まり、S!ループの情報画面が表示されます。

- 以降、S!ループリストの登録方法については、S!ループのヘルプを参照してください。

ライブモニターリスト/S!ループリストをお買い上げ時の状態に戻す

■次の操作を行います。

●➡「Yahoo!ケータイ」選択➡●➡「ライブモニター」選択➡●➡「設定」選択➡●➡「ライブモニター初期化」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」選択➡●

- 自動更新中は操作できません。

登録したコンテンツ／項目を削除する

■ライブモニターリストまたはS!ループリスト画面で､次の操作を行います。

- **1件ずつ削除するとき**
  コンテンツ／項目選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「1件削除」選択➡●➡「はい」選択➡●
- **全件削除するとき**
  ✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「全件削除」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」選択➡●

更新情報を確認する

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ ライブモニター

1 「ライブモニターリスト」または「S!ループリスト」を選び、●を押す。

ライブモニターリストまたはS!ループリストが表示されます。

2 コンテンツ／項目を選び、●を押す。

更新情報リスト画面が表示されます。

■ リストの更新：コンテンツ／項目選択➡✉（**メニュー**）➡「**更新**」選択➡●➡「**1件更新**」／「**全件更新**」選択➡●

3 リストから更新情報を選び、●を押す。

更新情報の詳細画面が表示されます。

■ 前後の更新情報を表示：✉（**前へ**）／Y!（**次へ**）
■ 情報画面に接続：タイトル選択➡●➡「**はい**」選択➡●

リストの自動更新を設定する

ライブモニターリスト／S!ループリストが自動更新されるよう、設定しておくことができます。

- 更新情報が多いときは、パケット通信料が高額になることがありますので、ご注意ください。
- 自動更新設定後は、次のように自動更新されます。
  - ■ライブモニターリストの「**速報**」…設定した間隔で更新
  - ■ライブモニターリストの「**一般**」…1日1回更新
  - ■S!ループリスト…1日4回程度更新
- お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ ライブモニター ➡ 設定 ➡ 自動更新設定

1 「ライブモニター」または「S!ループ」を選び、●を押す。

2 *ライブモニターリストを自動更新するとき*

1「速報」または「一般」を選び、●を押す。
2 ●を押す。
3 更新間隔または「On」を選び、●を押す。

■ 自動更新設定の解除：「Off」選択➡●

S!ループリストを自動更新するとき

1 ●を押す。
2「On」を選び、●を押す。

■ 自動更新設定の解除：「Off」選択➡●

注意▶
- 夜間から早朝にかけては、ライブモニターリストの速報、S!ループリストの自動更新は行われません。
- 海外では自動更新されません。
- 圏外など電波の悪い場所では、自動更新されないことがあります。
- USIMカードを交換したときは、自動更新設定は「Off」になります。

PCサイトに接続する（PCサイトブラウザ）

ホームページに接続する

●データ量の多い情報画面を表示するときは、パケット通信料が高額になることがありますので、ご注意ください。
●PCサイトブラウザでは、ドキュメントファイル、画像ファイル（JPEG／PNG／GIF形式）以外のデータの保存やストリーミングはできません。
■画像ファイルでも300Kバイトを超えるPNG／GIF形式の画像ファイルは保存できません。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ▶ PCサイトブラウザ

1 「ホームページ」を選び、●を押す。

通信が始まり、ホームページが表示されます。（ ）
●警告文が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
通信の中止：通信中に（キャンセル）
■通信中にクローズポジションにしても、通信は中断されません。

2 項目にカーソルを移動し、●を押す。

●操作2をくり返し、閲覧してください。
情報画面での操作：P.15-5
前の画面に戻る：（**戻る**）
■元の画面に戻る：上記操作のあと（**メニュー**）➡「**進む**」選択➡●
文頭／文末を表示：（**メニュー**）➡「**便利機能**」選択➡●➡「**文頭ジャンプ**」／「**文末ジャンプ**」選択➡●
ホームページに戻る：（**メニュー**）➡「**ホームページ**」選択➡●

3 終了するときは、を押したあと、「はい」を選び、●を押す。

画面表示を切り替える

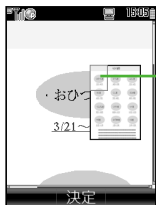
■情報画面で、次の操作を行います。
（**メニュー**）➡「**PCスクリーン**」／「**スモールスクリーン**」選択➡●
● スモールスクリーンでは、PCサイトの情報画面がディスプレイの幅に収まるようにレイアウトされます。

情報画面を拡大縮小表示する

■情報画面で、次の操作を行います。
（**メニュー**）➡「**便利機能**」選択➡●➡「**拡大縮小表示**」選択➡●➡**倍率選択**➡●

ページナビ機能を利用する

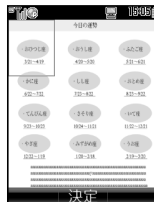
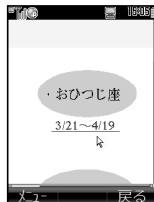
■情報画面で、[◇]を長く（１秒以上）押して連続スクロールすると、現在の表示範囲確認画面を重ねて表示できます。（ガイド表示）

●「ガイド表示」（☞P.15-20）が「On」のときに利用できます。

現在の表示範囲

■情報画面で、次の操作を行うと、情報画面内をすばやく移動できます。（クイック移動）

[✉]（メニュー）➡「便利機能」選択➡[●]➡「クイック移動」選択➡[●]➡[◇]（表示範囲選択）➡[●]

●表示範囲の選択は、表示範囲選択画面内の枠を移動させて行います。

●情報画面で、[5]を長く（１秒以上）押しても表示範囲選択画面を表示できます。

表示範囲選択画面

移動後の情報画面

接続履歴を利用して接続する

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ PCサイトブラウザ ➡ アクセス履歴一覧

1 履歴を選び、[●]を押す。

●アクセス履歴一覧画面での操作は、Yahoo!ケータイと同様です。（☞P.15-4）

補足▶ 接続履歴は、新しいものから順に最大300件まで記憶されます。最大件数を超えたときは、古い履歴から順に削除されます。

URLを直接入力して接続する

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ PCサイトブラウザ ➡ URL入力

1 URLを入力し、[●]を押す。

●URLによっては、Yahoo!ケータイの情報画面が表示されることがあります。

●URL入力画面での操作は、Yahoo!ケータイと同様です。（☞P.15-4）

その他の機能

Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ共通設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ

項目	内容
文字サイズ お買い上げ時 中	情報画面の文字サイズを設定します。 「ブラウザ共通設定」選択➡●➡「文字サイズ」選択➡●➡「Yahoo!ケータイ」／「PCサイトブラウザ」選択➡●➡文字サイズ選択➡●
スクロール単位 お買い上げ時 1行	情報画面のスクロールする単位を設定します。 「ブラウザ共通設定」選択➡●➡「スクロール設定」選択➡●➡「スクロール単位」選択➡●➡スクロール単位選択➡●
テキストブラウズ設定 お買い上げ時 イメージ取得する／サウンド再生する	情報内の画像やサウンドを取得せずに、文字情報だけを表示するかどうかを設定します。 **画像を取得するかどうかを設定する** 「ブラウザ共通設定」選択➡●➡「テキストブラウズ設定」選択➡●➡「イメージ」選択➡●➡「取得する」／「取得しない」選択➡● **サウンドを再生するかどうかを設定する** 「ブラウザ共通設定」選択➡●➡「テキストブラウズ設定」選択➡●➡「サウンド」選択➡●➡「再生する」／「再生しない」選択➡●
キャッシュ／Cookie／認証情報の消去	キャッシュ(一時保存用メモリの情報)／Cookie(サーバー側のお客様識別情報)／認証情報(以前入力したユーザーID／パスワードなどの情報)を消去します。 「ブラウザ共通設定」選択➡●➡「メモリ操作」選択➡●➡「キャッシュ消去」／「Cookie消去」／「認証情報消去」選択➡●➡「はい」選択➡●
ファイル保存先 お買い上げ時 本体メモリ優先	ダウンロードファイルの保存先として、本体とメモリカードのどちらを優先するかを設定します。 「ブラウザ共通設定」選択➡●➡「ファイル保存先」選択➡●➡「本体メモリ優先」／「メモリカード優先」選択➡● ● 優先設定された保存先のメモリ容量が不足しているときは、保存できません。 ● ファイルによっては、メモリカードへの保存が禁止されているものがあります。このときは、ここでの設定にかかわらず本体に保存されます。
ブラウザ初期化	ブラウザの設定やブックマーク、お気に入りなどの保存した情報を初期化します。 「ブラウザ共通設定」選択➡●➡「ブラウザ初期化」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」選択➡●
設定リセット	設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。 「ブラウザ共通設定」選択➡●➡「設定リセット」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」選択➡●
警告画面表示設定 お買い上げ時 On	Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ切替時またはPCサイトブラウザ起動時に警告画面を表示させるかどうかを設定します。 「PCサイトブラウザ」選択➡●➡「PCサイトブラウザ設定」選択➡●➡「警告画面表示設定」選択➡●➡「PCサイトブラウザ」／「Yahoo!ケータイ」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●

セキュリティ設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ ブラウザ共通設定 ➡ セキュリティ設定

製造番号通知 お買い上げ時 Off（送信しない）	本機の製造番号（接続認証のための情報）を自動的に送信するかどうかを設定します。 「製造番号通知」選択➡●➡「On」（送信する）／「Off」（送信しない）選択➡●
Referer送出 お買い上げ時 送出する	リンク元をサーバーに通知するかどうかを設定します。 「Referer送出」選択➡●➡「送出する」／「送出しない」選択➡●
Cookie設定 お買い上げ時 許可する	Cookie（☞P.15-18）を許可するかどうかを設定します。 「Cookie設定」選択➡●➡「許可する」／「許可しない」／「毎回確認」選択➡●
スクリプト設定 お買い上げ時 On	情報画面のスクリプトを実行するかどうかを設定します。 「スクリプト設定」選択➡●➡「On」／「ネットワークアクセス時確認」／「毎回確認」／「Off」選択➡●
セキュリティ確認画面 お買い上げ時 表示する	セキュリティで保護されている情報画面と通常の情報画面の間を移動するとき、確認画面を表示するかどうかを設定します。 「セキュリティ確認画面」選択➡●➡「表示する」／「表示しない」選択➡●
ルート証明書表示	本機にあらかじめ登録されている、認証機関が発行した電子証明書を確認します。 「ルート証明書表示」選択➡● ■証明書の詳細：上記操作のあと証明書選択➡● ■確認の終了：上記操作のあと●
認証情報保持設定 お買い上げ時 ブラウズ中保持	認証要求時に、以前入力したユーザーID／パスワードで自動的に認証するかどうかを設定します。 「認証情報保持設定」選択➡●➡「ブラウズ中保持」／「On」（認証する）／「Off」（認証しない）選択➡● ●「ブラウズ中保持」を選ぶと、インターネット終了まで認証情報を保存して、自動的に認証します。インターネットを終了すると、認証情報は消去されます。 ●「On」（認証する）を選ぶと、インターネット終了または電源を切ったあとも認証情報は消去されません。 ● ここで保存される情報は、HTTP通信のBasic認証、Digest認証で使用される認証情報です。サイトによっては、別の認証方式を採用しているところもあります。
Flash®取得規制 お買い上げ時 On（設定）	Flash®の取得（表示）規制を設定／解除します。 「Flash®取得規制」選択➡●➡「On」（設定）／「Off」（解除）選択➡●

PCサイトブラウザ設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ

ガイド表示 お買い上げ時 On	情報画面を連続スクロールするときに、現在の表示範囲確認画面を重ねて表示するかどうかを設定します。 「ブラウザ共通設定」選択➡●➡「スクロール設定」選択➡●➡「ガイド表示」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●
拡大縮小表示設定 お買い上げ時 100%	情報画面の表示サイズを設定します。 「PCサイトブラウザ」選択➡●➡「PCサイトブラウザ設定」選択➡●➡「拡大縮小表示設定」選択➡●➡表示サイズ選択➡●

16

S!アプリ

S!アプリについて 16-2
S!アプリの利用 16-2
■ S!アプリを起動する 16-2
■ S!アプリをダウンロードする 16-3
■ 待受画面にS!アプリを常時起動する(S!アプリ待受) ... 16-4
S!アプリの管理 16-4
S!アプリの設定 16-5

S!アプリについて

ゲームなどいろいろなアプリケーションをインターネットからダウンロードして楽しめます。

- ソフトバンク携帯電話専用のS!アプリだけ利用できます。
- S!アプリの利用には、別途ご契約が必要です。(お買い上げ時に登録されているS!アプリは、そのまま利用できます。)

ネットワーク接続型 S!アプリについて

■利用時にネットワーク(インターネット)への接続が必要なS!アプリを「**ネットワーク接続型S!アプリ**」といいます。

- ネットワーク接続型 S!アプリを利用するときは、ネットワーク接続の確認画面が表示されます。セキュリティレベルの設定を変更して、この確認画面を表示しないようにすることもできます。(☞P.16-4)

S!アプリライブラリのメモリ使用状況について

■S!アプリは、S!アプリライブラリに保存されます。メモリ使用状況は、データフォルダのメモリ確認の操作で確認できます。(☞P.8-2)

補足▶ 通信料などについて詳しくは、「http://www.softbank.jp」を参照してください。

S!アプリの利用

S!アプリを起動する

メニュー ▶ S!アプリ

1 「S!アプリ」を選び、●を押す。

S!アプリライブラリが表示されます。

- Java™のライセンスに関する情報を表示:「**インフォメーション**」選択➡●
- 本体/メモリカードの切替:✉(**メニュー**)➡「**本体へ切替**」/「**メモリカードへ切替**」選択➡●
- S!アプリの情報確認:S!アプリ選択➡✉(**メニュー**)➡「**プロパティ**」選択➡●

2 S!アプリを選び、●を押す。

S!アプリが起動します。

- S!アプリの操作方法については、ダウンロードしたインターネットの情報画面などを参照してください。
- 利用できないS!アプリを選んだときは、S!アプリライブラリに戻ります。

3 終了するときは、☎を押す。

- 一時停止するとき:「**一時停止**」選択➡●
  - ■再度同じS!アプリを起動すると、一時停止している状態から続きを行うことができます。

4 「終了」を選び、●を押す。

補足▶ S!アプリ起動中に電話などの着信があると、S!アプリが一時停止し、着信画面が表示されます。S!アプリを起動させたまま着信通知を表示させることもできます。(着信時優先動作:☞P.16-6)

一時停止中のS!アプリを再開する

1「🎮」が表示されている待受画面で、●を押す。

2「再開」を選び、●を押す。

■S!アプリを終了：「**終了**」選択➡●

■一時停止のままメインメニューを表示：「**キャンセル**」選択➡●

メモリカード内のS!アプリ情報を更新する（メモリカードシンクロ）

メモリカードを別のソフトバンク携帯電話やパソコンなどで利用（データの編集や追加、消去など）したときは、S!アプリライブラリの情報を更新する必要があります。

●あらかじめネットワーク自動調整を行ってください。（☞P.1-15）

メニュー▶S!アプリ➡設定➡メモリカードシンクロ

1「はい」を選び、●を押す。

補足▶ S!アプリライブラリのファイル数やデータ量によっては、情報更新が完了するまで時間がかかることがあります。

S!アプリをダウンロードする

●電波状態のよい所で操作してください。

●一時停止中のS!アプリがあるときは、ダウンロードできません。

メニュー▶S!アプリ➡S!アプリ➡S!アプリダウンロード

1 S!アプリを提供しているインターネットの情報画面を表示する。

2 S!アプリを選び、●を押す。

データ解析中の確認メッセージが表示されたあと、S!アプリ情報が受信され、情報表示画面が表示されます。

●情報画面では、S!アプリのタイトルやサイズが確認できます。

3 ✉（Yes）を押す。

S!アプリ本体のダウンロードが始まります。

■ダウンロードの中止：CLEAR/BACK

4 ダウンロードが終われば、自動的に保存され、確認画面が表示される。

●S!アプリ待受（☞P.16-4）に設定しているS!アプリの新しいバージョンをダウンロードしたときは、S!アプリ待受設定が解除されることがあります。

5「はい」を選び、●を押す。

インターネットの接続が終了し、S!アプリライブラリが表示されます。

■インターネットの情報画面に戻る：「**いいえ**」選択➡●

■S!アプリの起動：☞P.16-2

補足▶ ●S!アプリによっては、セキュリティレベルの設定など、操作が必要なものもあります。

●S!アプリによっては、メモリカードに保存できるものもあります。

待受画面にS!アプリを常時起動する（S!アプリ待受）

S!アプリ待受のOn／Offを設定する

●お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

メニュー ▶ S!アプリ ➡ 設定 ➡ S!アプリ待受設定 ➡ On／Off設定

1 「On」を選び、● を押す。

S!アプリ待受の解除：「Off」選択➡●

補足▶ S!アプリを起動させるまでの時間を設定することもできます。（☞P.16-6）

S!アプリ待受に設定する

●S!アプリ待受に設定できるS!アプリは、1件です。
●一時停止中のS!アプリがあるときは、設定できません。
●メモリカード内のS!アプリは、設定できません。

メニュー ▶ S!アプリ ➡ S!アプリ

1 S!アプリを選び、✉（メニュー）を押す。

2 「S!アプリ待受に設定」を選び、● を押す。

●「S!アプリ待受に設定」が表示されないS!アプリでは、利用できません。

注意▶
●イヤホンマイク、ハンズフリー機器などの外部機器を接続しているときは、S!アプリ待受が正しく起動しなかったり、S!アプリが停止することがあります。
●着信と連動するタイプのS!アプリをS!アプリ待受に設定しているときは、S!アプリで設定されている着信パターンで動作することがあります。

S!アプリの管理

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ S!アプリ ➡ S!アプリ

セキュリティレベル	S!アプリの各種動作について、確認画面の表示方法や動作の許可／不許可を設定します。 S!アプリ選択➡✉（メニュー）➡「セキュリティレベル」選択➡●➡設定項目選択➡●➡設定内容選択➡● お買い上げ時の状態に戻す：✉（メニュー）➡「セキュリティレベル」選択➡●➡「設定リセット」選択➡●➡「はい」選択➡● ● 設定できる内容は、次のとおりです。 ■ **初回要求時確認** 起動時に確認画面を表示します。 ■ **毎回確認** 該当動作の前に確認画面を表示します。 ■ **すべて許可** 確認画面を表示しません。 ■ **許可しない** 該当動作を許可しません。 ●S!アプリによっては、セキュリティレベルを設定できなかったり、項目や内容が異なることがあります。

メモリカードへ移動	本機内のS!アプリをメモリカードに移動します。 S!アプリ選択➡✉（メニュー）➡「メモリカードへ移動」選択➡● ■メモリカード内に古いバージョンのS!アプリがあるとき：「はい」（上書き）／「いいえ」（移動中止）選択➡● ● メモリカード内に同じS!アプリがあるときや、メモリカード内に十分な空き容量がないときは、移動できません。 ● S!アプリによっては、メモリカードに移動できないものがあります。
削除	S!アプリを1件ずつ削除します。 S!アプリ選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡●➡「はい」選択➡● ● 削除時に、操作用暗証番号の入力が必要なこともあります。 ● お買い上げ時に登録されているS!アプリも削除できるものがあります。削除後は、S!アプリオールリセット（☞P.16-6）を行うと、お買い上げ時の状態に戻すことができます。

● S!アプリ待受に設定しているS!アプリに対して操作を行うときは、設定を解除してから操作してください。

S!アプリの設定

● 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ S!アプリ ▶ 設定

音量 お買い上げ時 音量：3	S!アプリの効果音などの音量を設定します。 「音量」選択➡●➡◈（音量調整）➡● ● マナーモード設定中は、マナーモードの設定内容が優先されます。
バックライトOn／Off設定 お買い上げ時 通常設定に従う	S!アプリ起動中の画面の点灯方法を設定します。 「バックライト」選択➡●➡「On／Off設定」選択➡●➡「常にOn」／「常にOff」／「通常設定に従う」選択➡● ● 設定できる内容は、次のとおりです。 ■ 常にOn S!アプリ起動中は、常に点灯します。 ■ 常にOff S!アプリ起動中は、ボタンを押しても点灯しません。 ■ 通常設定に従う ディスプレイ設定のバックライト（☞P.9-12）の設定内容に従って動作します。
S!アプリ点滅制御 お買い上げ時 On	S!アプリ内のパネル照明点滅設定を、有効にするかどうかを設定します。 「バックライト」選択➡●➡「S!アプリ点滅制御」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●
バイブ お買い上げ時 On	S!アプリ内のバイブレータ動作設定を、有効にするかどうかを設定します。 「バイブ」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡● ● マナーモード設定中は、マナーモードの設定内容が優先されます。

S!アプリ待受設定起動開始時間 お買い上げ時 3秒	S!アプリ待受に設定したS!アプリが、待受画面に戻ったあと何秒後に起動するかを設定します。 「S!アプリ待受設定」選択➡●➡「起動開始時間」選択➡●➡時間（01～10秒）入力➡●
着信時優先動作 お買い上げ時 ※	S!アプリ起動中に着信などがあったときの動作を設定します。 「着信時優先動作」選択➡●➡「音声着信」～「S!アプリ開始要求」選択➡●➡動作選択➡● ● 設定できる内容は、次のとおりです。 ■ 着信優先動作／アラーム動作／着信優先 S!アプリは自動的に一時停止し、着信などが受けられるようになります。 ■ 着信通知表示／アラーム通知／着信通知 S!アプリは継続し、着信通知（「090392XXXX1」など）が画面に表示されます。[キー]を押すと、S!アプリは一時停止し、着信などが受けられるようになります。 ● S!アプリ待受に設定したS!アプリが起動しているときは、ここでの設定にかかわらず着信通知が表示されます。
S!アプリ設定リセット	S!アプリ設定をお買い上げ時の設定に戻します。 「S!アプリ設定リセット」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」選択➡●

※メール着信：着信通知表示、アラーム：アラーム動作、S!アプリ開始要求：着信優先、その他すべて：着信優先動作

S!アプリオールリセット	S!アプリをお買い上げ時の状態に戻します。 「S!アプリオールリセット」選択➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」選択➡● ● お客様がダウンロードされたS!アプリは削除されますので、あらかじめご了承ください。 ● S!アプリオールリセットを行うと、ちかチャットの利用制限機能で設定している暗証番号もリセットされるため、ちかチャットの利用制限は解除されます。

エンタテイメント

S!キャスト 17-2
■ サービス登録を行う 17-2
■ 新着情報を確認する 17-2
■ バックナンバーを確認する 17-2
■ 情報を利用する 17-3
■ お天気アイコンを利用する 17-3
電子ブック 17-4
■ ケータイ書籍 17-4
■ ブックサーフィン® 17-5

S!キャスト

S!キャストとは、お天気アイコン（☞P.17-3）など本機でいろいろな情報を自動的に受信できる、情報配信サービスです。
- S!キャストの利用には、お申し込みおよびサービス登録が必要です。（有料：定額）
- 日本国内だけで利用できるサービスです。

サービス登録を行う

S!キャストを利用するための、サービス登録を行います。
- サービス登録にはインターネットを利用します。電波状態のよい所で操作してください。（通信料がかかります。）

メニュー ▶ エンタテイメント ➡ S!キャスト／お天気アイコン

1 「サービス登録・解除」を選び、●を押す。

インターネットに接続され、S!キャストのサービス登録ページが表示されます。
- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

新着情報を確認する

1 情報を受信すると、インフォメーションが表示される。

2 「S!キャスト」を選び、●を押す。

情報画面が表示されます。
- 以降は、情報画面の指示に従って操作してください。情報画面での操作方法は、Yahoo!ケータイと同様です。
  - ■カーソル移動：☞P.15-5
  - ■電話番号／E-mailアドレス／URLの利用：☞P.15-12

インフォメーション

3 確認を終了するときは、☎を押す。

新着情報入手時にインフォメーションを表示するかどうかを設定する

■次の操作を行います。

●➡「エンタテイメント」選択➡●➡「S!キャスト／お天気アイコン」選択➡●➡「S!キャスト通知設定」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●

インフォメーション表示中に新着情報を確認できなかったとき

■最新情報を確認するときは、次の操作を行います。

●➡「エンタテイメント」選択➡●➡「S!キャスト／お天気アイコン」選択➡●➡「最新情報」選択➡●

情報が正常に受信できなかったとき

■次の操作を行うと情報の再配信を要求できます。（電波状態のよい所で操作してください。）

●➡「エンタテイメント」選択➡●➡「S!キャスト／お天気アイコン」選択➡●➡「再配信要求」選択➡●➡「はい」選択➡●

バックナンバーを確認する

メニュー ▶ エンタテイメント ➡ S!キャスト／お天気アイコン ➡ バックナンバー

1 日付を選び、●を押す。

情報画面が表示されます。

2 確認を終了するときは、☎を押す。

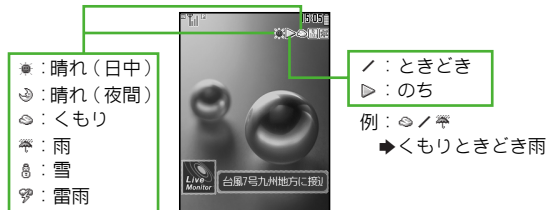
情報を利用する

S!キャストの情報画面から行います。

サウンドなどの保存	✉（メニュー）➡「ファイル保存」選択➡●
文字サイズの設定	✉（メニュー）➡「文字サイズ」選択➡●➡文字サイズ選択➡●
スクロール単位の設定	✉（メニュー）➡「スクロール単位」選択➡●➡スクロール単位選択➡●
文字のコピー	✉（メニュー）➡「テキストコピー」選択➡●➡P.3-8操作3以降
詳細情報の確認	✉（メニュー）➡「プロパティ表示」選択➡● ■確認の終了：上記操作のあと●

お天気アイコンを利用する

S!キャストのサービス登録を行うと、現在いる地域の天気を示すマーク（お天気アイコン）が待受画面に表示されるようになります。（自動的に更新されます。）

●天気予報を確認することもできます。

●上記の他に降水確率「30」や季節情報「」（紅葉）など生活に役立つ情報を示すアイコンも表示されます。

お天気アイコンを手動で更新する

■次の操作を行います。

●➡「エンタテイメント」選択➡●➡「S!キャスト／お天気アイコン」選択➡●➡「お天気アイコン」選択➡●➡「手動更新」選択➡●➡「はい」選択➡●

● アイコン更新設定を「On」にしているとき、利用できます。

天気予報を確認する

メニュー ▶ エンタテイメント ➡ S!キャスト/お天気アイコン ➡ お天気アイコン

1 「天気予報」を選び、●を押す。

お天気アイコンを設定する

● 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ エンタテイメント ➡ S!キャスト/お天気アイコン ➡ お天気アイコン ➡ 設定

待受表示設定 お買い上げ時 On	お天気アイコンを待受画面に表示するかどうかを設定します。 「待受表示設定」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●
天気予報通知設定 お買い上げ時 On	お天気アイコンの更新時に、インフォメーションでお知らせするかどうかを設定します。 「天気予報通知設定」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡●
アイコン更新設定 お買い上げ時 On	お天気アイコンを自動的に更新するかどうかを設定します。 「アイコン更新設定」選択➡●➡「On」／「Off」選択➡● 「On」選択時：上記操作のあと「はい」選択➡●

電子ブック

ケータイ書籍またはブックサーフィン®を利用して、電子ブック（書籍データ、電子コミック、電子写真集など）を閲覧できます。
画像を拡大／縮小したり、サウンドやバイブなどの効果を利用することもできます。
●閲覧時に、コンテンツ・キーが必要な電子ブックもあります。

ケータイ書籍	書籍データや辞書データなど（XMDF形式で作成されたデータ）を閲覧するS!アプリ
ブックサーフィン®	電子コミックや電子写真集など（CCFファイル形式で作成されたデータ）を閲覧するS!アプリ

電子ブックの入手方法について

■次の操作を行うと、電子ブックを入手できます。
Y!➡**「メニューリスト」選択**➡●➡**「書籍・コミック・写真集」選択**➡●
●ダウンロードした電子ブックは、データフォルダのブックフォルダに保存されます。
●書籍データや辞書データの入手方法などについては、シャープオリジナルサイト「Sharp Space Town」でもご案内しています。

ケータイ書籍

ケータイ書籍を利用すると、ブックフォルダに保存されている「**書籍データ**」と、言葉の意味などを検索できる「**辞書データ**」を閲覧できます。
●書籍データによっては、音声や画像が埋め込まれているものがあります。ただし、データによっては、本機では利用できないことがあります。
●メモリカードシンクロ中は、ケータイ書籍を起動できません。
●ケータイ書籍は、S!アプリです。

書籍データ／辞書データを読む

メニュー ▶ **エンタテイメント**

1 「ケータイ書籍」を選び、●を押す。

ケータイ書籍が起動します。
●以降の操作方法については、ケータイ書籍のヘルプを参照してください。
一時停止中のS!アプリがあるとき：**「はい」**選択➡●

注意▶
●ライブラリのリスト表示画面では、拡張子が「zbf」、「zbs」、「zbk」のファイルだけが表示されます。
●次のときは、ケータイ書籍は自動的に終了します。
■メモリカード内のデータ閲覧中にメモリカードを取り外したとき

補足▶ ケータイ書籍のアプリ起動後、リスト表示できるフォルダは、本機（本体）とメモリカード内のブックフォルダです。以前の機種でお使いの、メモリカード内のフォルダのリスト表示は、ケータイ書籍ライブラリ（☞P.17-5）で閲覧してください。

ケータイ書籍ライブラリを利用する

ケータイ書籍ライブラリで、以前の機種でお使いの、メモリカード内の「**書籍データ**」や「**辞書データ**」を利用できます。

- 以下の操作1を行ったあとの、各リスト画面から行います。

メニュー ▶ エンタテイメント

1 「ケータイ書籍」を選び、✉(ライブラリ)を押す。

表示フォルダ切替	表示フォルダを切り替えます。 ✉(メニュー)➡「表示フォルダ切替」選択➡●➡フォルダ選択➡●
名前変更	フォルダ名/ファイル名を変更します。 フォルダ/ファイル選択➡✉(メニュー)➡「名前変更」選択➡●➡フォルダ/ファイル名入力➡●
移動	ファイルを移動します。 ファイル選択➡✉(メニュー)➡「移動」選択➡●➡移動先選択➡●➡●
フォルダ作成	新しいフォルダを作成します。 ✉(メニュー)➡「フォルダ作成」選択➡●➡フォルダ名入力➡●
プロパティ	ファイルの詳細情報を確認します。 ファイル選択➡✉(メニュー)➡「プロパティ」選択➡●
削除	フォルダ/ファイルを削除します。 フォルダ/ファイル選択➡✉(メニュー)➡「削除」選択➡●➡「はい」選択➡●

文字列をコピーする

■書籍データ内の文字列をコピーできます。

閲覧画面で✉(メニュー)➡「文字列をコピー」選択➡●➡**P.3-8操作3以降**

- データや文字によってはコピーできないものもあります。

ブックサーフィン®

ブックサーフィン®を利用すると、ブックフォルダに保存されている電子コミックや電子写真集など(CCFファイル)を閲覧できます。

- コンテンツ・キーをダウンロードしたCCFファイルを閲覧することができます。
- ブックサーフィン®は、S!アプリです。

メニュー ▶ エンタテイメント

1 「ブックサーフィン」を選び、●を押す。

ブックサーフィン®が起動します。

- 以降の操作方法については、ブックサーフィン®のヘルプを参照してください。

■ 一時停止中のS!アプリがあるとき:「**はい**」選択➡●

注意▶ 機種変更をしたときなどは、メモリカードを経由してCCFファイルを移動することができます。このときは、コンテンツ・キーを再ダウンロードすれば、閲覧できるようになります。ただし、コンテンツによってはCCFファイルの再ダウンロードが必要になることもあります。

補足▶ ブックフォルダは、本機(本体)とメモリカードの両方にあります。

18 コミュニケーション

S!タウン 18-2
■S!タウンを利用する 18-2
S!ループ 18-2
ホットステータス 18-3
■お客様の気分や状態を設定する（マイステータス）..... 18-3
■ホットステータスメンバーを登録する 18-4
■ホットステータスを確認する 18-5
■ホットステータスメンバーリストを編集する 18-6
■その他のホットステータス関連機能 18-7
サークルトーク 18-8
■サークルトークを発信する 18-8
■サークルトーク着信を受ける 18-10
■サークルトークメンバーリストを作成する ... 18-10
■サークルトークメンバーリストを編集する 18-11
■その他のサークルトーク関連機能 18-11
ちかチャット 18-12
■ちかチャットをご利用になる前に 18-12
■本機の操作でちかチャットを開始する 18-13
■相手からの開始要求でちかチャットを開始する 18-13

S!タウン

S! タウンは、お客様の分身のキャラクターが活躍するオンライン・コミュニケーションサービスです。3D空間の街を歩きながら、街中で起こるさまざまなイベントを楽しんだり、他の気の合う仲間と交流できます。

- S!タウンの利用には、S!タウン専用のS!アプリが必要です。本機には、あらかじめS!アプリ「**S!タウン**」が登録されています。
- S!タウンの利用には、パケット通信料が発生します。パケット通信料が高額となることがありますのでご注意ください。
- ウェブ利用制限を申し込まれたときは、S!タウンを利用できません。

S!タウンを利用する

- はじめてS!タウンを利用するときは、利用規約の同意およびユーザー登録（無料）／プロフィール登録が必要です。

メニュー▶**コミュニケーション**

1 「S!タウン」を選び、●を押す。

S!アプリ「**S!タウン**」が起動します。

- S!タウンの利用方法について詳しくは、S!アプリ「**S!タウン**」のヘルプを参照してください。

補足▶
- S! タウンの登録状態確認や登録解除はYahoo!ケータイから行えます。
- S! タウン起動時にバージョンアップ通知が表示されることがあります。このときは画面の指示に従ってバージョンアップしたあと、引き続きS!タウンを利用してください。

ライブラリについて

■S! タウンの機能などを拡張するS! アプリをダウンロードすると、ライブラリに保存されます。ライブラリ内のS!アプリを起動するときは、次の操作を行います。

●➡「**コミュニケーション**」**選択**➡●➡「**S!タウン**」**選択**➡✉（**ライブラリ**）➡**S!アプリ選択**➡●

S!ループ

S! ループは、インターネット上で日記をつけたり、サークルの仲間たちと情報交換ができる、オンライン・コミュニケーションサービスです。

- S!ループの利用には、パケット通信料が発生します。パケット通信料が高額となることがありますのでご注意ください。
- ウェブ利用制限を申し込まれたときは、S! ループを利用できません。

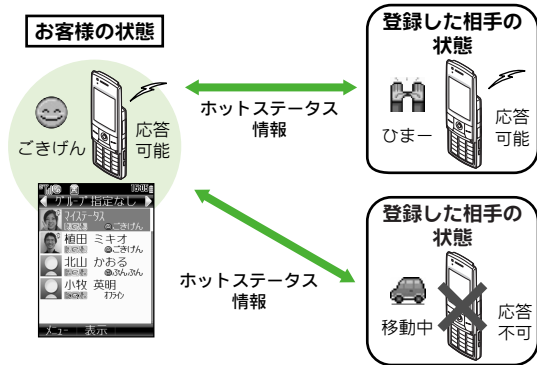
メニュー▶**コミュニケーション**

1 「S!ループ」を選び、●を押す。

- S!ループの利用方法について詳しくは、「**S!ループ**」のヘルプを参照してください。

ホットステータス

ホットステータスとは、現在の気分や状況（ホットステータス情報）をあらかじめ登録した相手（ホットステータスメンバー）とお互いに確認し合える機能です。

●ホットステータスの対応機種どうしだけで利用できます。
●ホットステータスの利用には、別途お申し込みが必要です。

●ホットステータスメンバーリストに相手を登録すると、ホットステータス情報も自動的に更新されます。

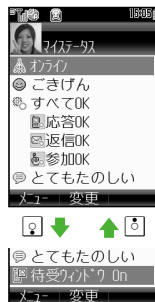
注意▶ IPサービス設定（☞P.9-18）が「Off」（利用しない）のときは、ホットステータスは利用できません。

お客様の気分や状態を設定する（マイステータス）

お客様ご自身の気分や状態を設定します。

1 **[＊]を長く（１秒以上）押す。**

マイステータスの画面が表示されます。

●ホットステータス接続設定（[アイコン]）が「**オフライン**」のときには、ホットステータス接続設定と待受ウィンドウへ登録以外の項目を設定できません。他の項目を設定するときは、ホットステータス接続設定を「**オンライン**」に設定してください。

2 **設定項目を選び、[●]を押す。**

3 **設定内容を選び、[●]を押す。**

●他の項目を設定するときは、操作２～３をくり返します。

■ コメント（[アイコン]）選択時：コメント入力➡[●]

4 **[Y!]（更新）を押す。**

マイステータスが設定されます。

●ホットステータスメンバーを登録しているときは、設定した内容が通知されます。
●ホットステータス接続設定を変更したり、待受ウィンドウを登録したときは、[Y!]（**更新**）を押す必要はありません。

■設定項目／設定内容について

設定項目	設定内容	お買い上げ時
ホットステータス接続設定	オンライン※1／オフライン	オフライン
状態	16種類から選択※2	ごきげん
応答ステータス一括変更	すべてOK／メールのみOK／すべてNG／ユーザー設定※3	すべてOK
応答ステータス（電話）	応答OK／急用のみ／応答NG	応答OK
応答ステータス（メール）	返信OK／後で確認	返信OK
応答ステータス（サークルトーク）	参加OK／自動参加／参加NG	参加OK
コメント	最大15文字まで	—
待受ウィンドウへ登録	On／Off	On

※1「**オンライン**」にしていても、一定時間電波の届かない状態になったときは、自動的に「**不明**」または「**オフライン**」であることがホットステータスメンバーに通知されます。（電波が届く状態になったときは、自動的に「**オンライン**」になります。）

※2 アイコンと内容（ラベル）を変更して、お買い上げ時に選択できる状態以外の組み合わせを設定することもできます。（状態設定：☞P.18-7）

※3 組み合わせは「**応答ステータス一括設定**」（☞P.18-7）で設定できます。

ホットステータスメンバーを登録する

お客様が相手を登録して登録要求を行う方法と、相手からの登録要求を受けて登録する方法の2種類があります。

- ホットステータスメンバーは、最大30件まで登録できます。
- ホットステータス接続設定（☞左記）が「**オフライン**」のときは操作できません。

相手を登録して登録要求を行う

メニュー ▶ コミュニケーション

1「**ホットステータス**」**を選び、●を押す。**

■ メンバーを追加するとき：（グループ選択）➡（メニュー）➡「**メンバー追加登録**」選択➡●➡操作3へ

2「**はい**」**を選び、●を押す。**

3 ***アドレス帳から登録する***

1「**アドレス帳**」**を選び、●を押す。**

2 **登録する相手を選び、●を押す。**

■ 電話番号が複数登録されているアドレス帳選択時：電話番号選択➡●

電話番号を入力して登録する

1「**新規登録**」**を選び、●を押す。**

2 **電話番号を入力し、●を押す。**

4「**はい**」**を選び、●を押す。**

登録した相手に登録要求通知が送信されます。

- 相手から登録許可通知を受信すると登録完了です。
- 登録が完了すると、お客様のマイステータスがメンバーに送信され、お互いの情報を確認できるようになります。

相手からの登録要求を受けて登録する

登録要求通知を受信すると、ホットステータスメンバーリストへの登録確認画面が表示されます。次の操作を行うと、相手をホットステータスメンバーに登録できます。

1 「はい」を選び、●を押す

相手に登録許可通知が送信され、ホットステータスメンバーに登録されます。

■登録しないとき：「**いいえ**」選択➡●➡「**はい**」選択➡●

■ 相手に登録不可通知が送信されます。このときは、24時間を経過するまで、同じ相手をホットステータスメンバーに登録することはできません。

補足▶ ホットステータスメンバーを30件登録しているときや、2時間以上応答できないときは、相手に登録不可通知が自動的に送信されます。

ホットステータスを確認する

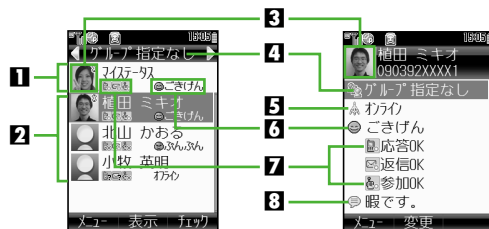
メニュー▶コミュニケーション

1 「ホットステータス」を選び、●を押す。

ホットステータスメンバーリスト画面が表示されます。（☞下記）

2 ◦でグループを選ぶ。

■ ホットステータス詳細画面の表示：メンバー選択➡●

ホットステータス画面

ホットステータス
メンバーリスト画面

登録した相手の
ホットステータス詳細画面

1 お客様の情報（マイステータス）
2 登録した相手の情報
3 画像
● オーナー情報またはアドレス帳の「**フォト：**」の画像が表示されます。
4 グループ名
5 ホットステータスネットワーク接続状況
6 状態
7 応答ステータス
8 コメント

ホットステータスメンバーリストを編集する

ホットステータスグループ名を変更する

メニュー ▶ コミュニケーション ➡ ホットステータス

1 ⊙でグループを選び、✉（メニュー）を押す。

2「グループ名変更」を選び、●を押す。

3 グループ名を入力し、●を押す。

ホットステータスメンバーを他のグループへ移動する

メニュー ▶ コミュニケーション ➡ ホットステータス

1 メンバーを選び、✉（メニュー）を押す。

2「グループ移動」を選び、●を押す。

3 移動先のグループを選び、●を押す。

補足▶ 待受ウィンドウのコミュニケーションモードで、ホットステータスメンバーの情報を表示させることができます。（☞P.9-7）

ホットステータスメンバーの登録を解除する

● 登録を解除すると、相手の情報がホットステータスメンバーリストから削除されます。また、相手のホットステータスメンバーリストから、お客様の情報が削除されます。

メニュー ▶ コミュニケーション ➡ ホットステータス

1 解除するメンバーを選び、●を押す。

2 ✉（メニュー）を押す。

3「登録解除」を選び、●を押す。

4「はい」を選び、●を押す。

5「はい」を選び、●を押す。

選択したメンバーに登録解除通知が送信され、ホットステータスメンバーリストから削除されます。

注意▶
- 解除してから24時間は、解除した相手をホットステータスメンバーリストに登録することはできません。
- 相手が24時間以上登録解除通知を受信できなかったときは、相手から登録要求通知が送信されます。

登録不可通知または登録解除通知を受信すると

■送信してきた相手のホットステータス情報が、ホットステータスメンバーリストから削除されます。
- 圏外やオフラインなどで、相手が送信した登録不可通知または登録解除通知を24時間以上受信できなかったときは、送信してきた相手に登録要求通知が自動的に送信されます。

その他のホットステータス関連機能

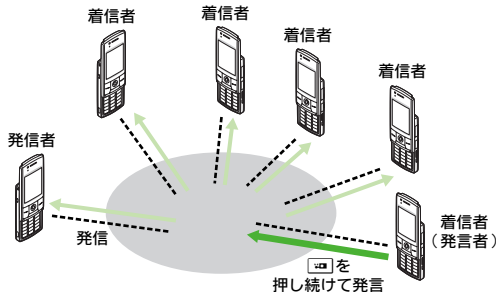
●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ コミュニケーション ➡ ホットステータス ➡ メニュー（✉）

メンバー登録応答設定 お買い上げ時 常に確認	登録要求通知受信時に、登録確認画面を表示するかどうかを設定できます。 「ホットステータス設定」選択➡●➡「メンバー登録応答設定」選択➡●➡応答方法選択➡● ●設定できる応答方法は、次のとおりです。 ■常に確認 登録確認画面を常に表示します。 ■アドレス帳未登録者のみ無視 アドレス帳に登録している番号からの登録要求通知受信時だけ、登録確認画面を常に表示します。 ■常に無視 登録要求通知受信時は、常に登録不可通知を返信します。
応答ステータス一括設定 お買い上げ時 電話：応答OK、メール：返信OK、サークルトーク：参加OK	応答ステータス一括変更（☞P.18-4）の「ユーザー設定」の組み合わせを設定できます。 「ホットステータス設定」選択➡●➡「応答ステータス一括設定」選択➡●➡「ユーザー設定」選択➡●➡応答ステータス選択➡●➡応答ステータスアイコン選択➡●➡Y!（保存）
状態設定	マイステータスで表示する状態アイコンや状態ラベルの組み合わせや内容を変更できます。 「ホットステータス設定」選択➡●➡「状態設定」選択➡●➡状態選択➡●➡「状態アイコン」選択➡●➡アイコン選択➡●➡「状態ラベル」選択➡●➡文字入力➡●➡Y!（保存） ●「状態アイコン」で選択できるアイコンは、絵文字と同じです。 （絵文字一覧：☞P.20-12） ●「状態ラベル」は最大4文字まで入力できます。
ホットステータスの手動更新	ホットステータスの情報を手動で更新します。 「ホットステータス設定」選択➡●➡「最新情報更新」選択➡●
ホットステータス通知リストの確認	ホットステータス通知の一覧を確認します。 「ホットステータス通知リスト」選択➡● ■ホットステータス通知の詳細確認：上記操作のあと通知選択➡● ■登録要求通知を選んだとき：☞P.18-5

サークルトーク

サークルトークは、簡単な操作で複数の人（お客様も含めて最大11人）と通話できるサービスです。
グループ内での連絡や、短い用件を伝えるときなどに便利です。

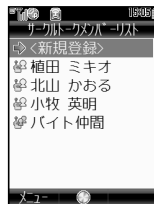
- サークルトークの対応機種どうしだけで利用できます。
- サークルトーク中は、▣を押して発言権を得たときに、そのまま▣を押し続けて発言できます。このとき、発言者以外のメンバーは聞くだけになります。（発言できるのは常に一人です。）
- サークルトークの利用には、ホットステータス（☞P.18-3）のお申し込みが必要です。
- サークルトーク中は、通信料がかかります。

注意▶ ご利用前にIPサービス設定（☞P.9-18）を「On」（利用する）にしてください。また、マイステータス（☞P.18-3）のホットステータス接続設定を「**オンライン**」に設定してください。「**オフライン**」のときには、サークルトークは利用できません。

サークルトークを発信する

- あらかじめ、サークルトークメンバーリストを作成しておいてください。（☞P.18-10）

1 **▣を押す。**

■ サークルトークメンバー未登録時：「**<新規登録>**」選択➡●➡P.18-10操作3へ

サークルトークメンバーリスト
<新規登録>
植田 ミキオ
北山 かおる
小牧 英明
バイト仲間
メニュー

2 **サークルトークメンバーリストからメンバーまたはグループを選び、●を押す。**

■ メンバーの追加：✉（**メニュー**）➡「**メンバー追加**」選択➡●➡追加方法選択➡●➡メンバー選択／グループ選択／電話番号入力➡●

■ メンバーの削除：メンバー選択➡✉（**メニュー**）➡「**メンバー削除**」選択➡●➡「**はい**」選択➡●

3 **●（発信）を押す。**

- サークルトーク参加メンバーの誰か1人が接続すると、サークルトークが開始されます。

4 [key]を押し続けて発言する。

サークルトークの発信中から[key]を押し続けていると、サークルトークの開始直後に発信者が発言できる状態になります。

- 発言内容は、発言者以外のメンバー全員に伝わります。
- 1回あたり最大30秒間発言できます。
- 発言時間が残り5秒になると、警告音が鳴ります。

■スピーカーホンOn／Offの切替：[●]（押すたびに切替）

5 発言を終了するときは、[key]を離す。

- 発言時間を過ぎたときは、自動的に発言が終了します。

6 もう一度発言するときは、画面の発言状況欄に「押しながら話せます」と表示されているときに[key]を押し続ける。

- 発言できるようになると、画面の発言状況欄に「：自分」と表示されます。
- 画面の発言状況欄に「**今は話せません**」と表示されているときは、発言できません。再度[key]を押してください。

7 サークルトークを終了するときは、[key]を押す。

- お客様を含めた参加メンバーが残り1人になると、サークルトークは終了します。

電話番号を入力して発信する

■次の操作を行います。

電話番号入力➡[key]➡P.18-8操作3以降

サークルトーク中に電話着信やアラーム設定時刻になると

■音声／TVコール着信時は「**着信時優先動作**」の設定に従って動作します。（☞P.18-11）

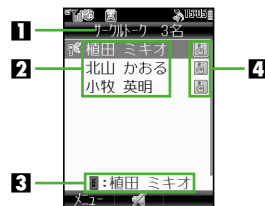
■サークルトーク中にアラーム設定時刻を過ぎると、サークルトーク終了後にアラームが鳴ります。

サークルトークに再参加する

■サークルトークを終了したあとに、待受画面で次の操作を行うと、直前に終了したサークルトークに再参加できます。

[key]（発信履歴一覧表示）／[key]（着信履歴一覧表示）➡直前のサークルトークの発信履歴／着信履歴選択➡[key]（メニュー）➡「サークルトーク再参加」選択➡[●]

- 再参加する場合に、サークルトークに参加していたメンバーすべてがサークルトークを終了していたり、11人でサークルトークを行っているときは、再参加できません。

サークルトーク画面

1 サークルトーク参加メンバー総数
2 サークルトーク参加メンバーの名前／電話番号
3 発信状況／発言状況欄
4 サークルトーク参加メンバー接続状況

サークルトーク着信を受ける

1 **サークルトーク着信中に[サークルトークキー]、[通話キー]、[●]のいずれかを押す。**

サークルトークが開始されます。

■ サークルトーク中に発言する：☞P.18-9

2 **サークルトークを終了するときは、[終話キー]を押す。**

注意▶

- マイステータス（☞P.18-3）の応答ステータス（サークルトーク）が「**自動参加**」のときは、自動的にサークルトークが開始されます。また、「**参加NG**」のときは、自動的にサークルトークの着信を拒否します。
- 聴覚保護のため、サークルトーク着信時には、設定とは異なる音量／動作で鳴動します。
（音量調整機能：☞P.9-15）

サークルトークメンバーリストを作成する

あらかじめ、サークルトークメンバーリストに相手を登録しておくと、サークルトークを簡単に利用できます。

- サークルトークメンバーリストには、個人とグループが登録できます。同じ複数の相手によくサークルトーク発信するときは、グループに登録すると便利です。
- サークルトークメンバーリストには、メンバーとグループ合わせて最大30件まで登録できます。また、1つのグループには、最大10件までメンバーを登録することができます。

1 **[サークルトークキー]を押す。**

2 **「<新規登録>」を選び、[●]を押す。**

■ はじめて作成するとき：「**はい**」選択➡[●]

3 ***メンバー（個人）として登録する***

1「個人」を選び、[●]を押す。

2「ホットステータスメンバーリスト」または「アドレス帳」を選び、[●]を押す。

3 登録する相手を選び、[●]を押す。

■ 電話番号が複数登録されているアドレス帳選択時：電話番号選択➡[●]

グループとして登録する

1「グループ」を選び、[●]を押す。

2「グループ名：」を選び、[●]を押す。

3 グループ名を入力し、[●]を押す。

4「メンバー1：」～「メンバー10：」のいずれかを選び、[●]を押す。

5「ホットステータスメンバーリスト」または「アドレス帳」を選び、[●]を押す。

6 登録する相手を選び、[●]を押す。

■ 電話番号が複数登録されているアドレス帳選択時：電話番号選択➡[●]

7 操作**4**～**6**をくり返し、グループにメンバーを登録する。

8 [Y!]（保存）を押す。

サークルトークメンバーリストを編集する

メンバーやグループを変更する

1 [キー]を押す。

2 *メンバー（個人）を変更する*

1 変更するメンバー（個人）を選び、[メール]（メニュー）を押す。

2「編集」を選び、[●]を押す。

3 [●]を押す。

● 以降の操作は、P.18-10「メンバー（個人）として登録する」操作**2**以降を参照してください。

グループを変更する

1 変更するグループを選び、[メール]（メニュー）を押す。

2「編集」を選び、[●]を押す。

● 以降の操作は、P.18-10「グループとして登録する」操作**2**以降を参照してください。

メンバーやグループを削除する

1 [キー]を押す。

2 削除するメンバー（個人）またはグループを選び、[メール]（メニュー）を押す。

3「削除」を選び、[●]を押す。

4「はい」を選び、[●]を押す。

選択したメンバー（個人）またはグループが削除されます。

その他のサークルトーク関連機能

機能	説明・操作
スピーカーホン お買い上げ時 On	サークルトーク中のスピーカーホンのOn／Offを設定します。 [キー]➡[メール]（メニュー）➡「スピーカーホン」選択➡[●]➡「On」／「Off」選択➡[●]
着信時優先動作 お買い上げ時 着信拒否動作	サークルトーク中の音声着信、TVコール着信の動作を設定します。 [キー]➡[メール]（メニュー）➡「着信時優先動作」選択➡[●]➡「音声着信」／「TVコール着信」選択➡[●]➡動作選択➡[●] ● 設定できる動作は、次のとおりです。 ■ **着信拒否動作** 音声／TVコールは着信せず、サークルトークは継続します。 （相手には話し中となります。） ■ **着信優先動作** 音声／TVコール着信時、サークルトークは終了し、着信が受けられるようになります。

ちかチャット

半径10m程度の範囲内にあるちかチャット対応端末どうしで、文字メッセージをやりとりできます。

- ちかチャットはBluetooth®を利用します。このため、通信料はかかりません。
- ちかチャットの利用には、ちかチャット専用S!アプリが必要です。本機には、あらかじめS!アプリ「**ちかチャット**」が登録されています。
- ちかチャットの操作方法について詳しくは、S!アプリ「**ちかチャット**」の「**使い方**」を参照してください。
- 本アプリには、18歳未満のお子さまによる本アプリの利用を保護者の方が制限することができる「**利用制限機能**」を搭載しております。
  なお、「**操作用暗証番号**」を用いて「**S!アプリオールリセット**」(☞P.16-6)を行うと、利用制限機能で設定している暗証番号もリセットされ、利用制限機能が解除されますので、「**操作用暗証番号**」の管理はくれぐれもご注意ください。
- 利用制限機能について詳しくは、S!アプリ「**ちかチャット**」の「**使い方**」を参照してください。

注意▶ 通信可能範囲は、周囲の環境によって変動することがあります。

ちかチャットをご利用になる前に

ちかチャットを利用するには、あらかじめ次の各機能を「On」にしておく必要があります。

Bluetooth® On/Off設定	☞P.10-7(お買い上げ時「Off」)
Bluetooth®デバイスの公開	☞P.10-9(お買い上げ時「On」)
S!アプリ通信設定	☞下記(お買い上げ時「On」)

注意▶
- Bluetooth® On/Off設定およびBluetooth®デバイスの公開を「On」にすると、周りのBluetooth®対応機器に本機のデバイス名称を公開します。意図しない相手から接続要求されることがありますので、ご注意ください。(拒否するときは、P.18-13「**相手からの開始要求でちかチャットを開始する**」操作2で「**いいえ**」を選び、●を押してください。)
- Bluetooth®デバイスの公開およびS!アプリ通信設定を「Off」にすると、相手からの開始要求でちかチャットを開始することはできません。

補足▶ ちかチャットを起動すると、Bluetooth® On/Off設定は「On」に、Bluetooth®デバイスの公開設定は常時「On」になります。ちかチャットを終了しても、Bluetooth® On/Off設定は「On」のままですが、Bluetooth®デバイスの公開設定は、ちかチャットを起動する前の設定に戻ります。

S!アプリ通信設定

- お買い上げ時には、「On」に設定されています。

1 「On」または「Off」を選び、●を押す。

■「On」選択時(Bluetooth® On/Off設定「Off」時):「はい」選択➡●

本機の操作でちかチャットを開始する

メニュー ▶ コミュニケーション

1「ちかチャット」を選び、●を押す。

■ Bluetooth® On／Off設定「Off」時：「はい」選択➡●

2 S!アプリの操作でちかチャットを開始する。

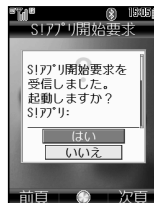
●相手がちかチャットの接続要求に応じれば、ちかチャットが利用できる状態になります。

3 ちかチャットを終了するときは、S!アプリを終了させる。

（☞P.16-2）

相手からの開始要求でちかチャットを開始する

1 相手から、ちかチャットの開始要求があると、S!アプリ開始要求の受信音が鳴り、確認画面が表示される。

●受信音停止後、約30秒間何も操作しないでおくと、インフォメーションが表示されます。しばらくすると、再度S!アプリ開始要求の受信音が鳴り、確認画面が表示されます。（さらに約30秒間何も操作しないでおくと、再度インフォメーションが表示されます。）

2「はい」を選び、●を押す。

S!アプリ「ちかチャット」が起動し、ちかチャットが利用できる状態になります。

■ 接続要求を拒否するとき：「いいえ」選択➡●

3 ちかチャットを終了するときは、S!アプリを終了させる。（☞P.16-2）

注意▶ 聴覚保護のため、ちかチャット開始要求時には、設定とは異なる音量／動作で鳴動します。（音量調整機能：☞P.9-15）

最新受信情報 最新のちかチャットの通信状況を確認します。

メニュー ▶ 外部接続 ➡ Bluetooth ➡ マイデバイス設定 ➡ S!アプリ通信設定

「最新受信情報」選択➡●

■ 確認の終了：上記操作のあと●

19

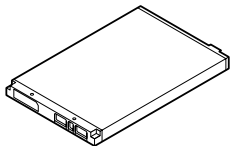
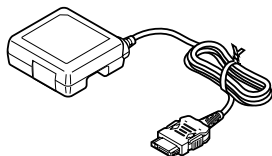
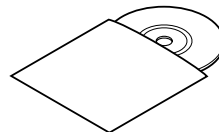
Abridged English Manual

Accessories 19-2
Using This Manual 19-3
Function & Feature Preview 19-4
Safety Precautions 19-6
General Notes 19-12
USIM Card 19-15
■ USIM Card Installation 19-15
■ USIM PINs 19-16
Security Codes 19-17
■ Handset Code 19-17
■ Center Access Code 19-17
■ Network Password 19-17
Parts & Functions 19-18
■ Handset 19-18
■ Display Indicators 19-20
■ Slider Positions 19-21
■ About Battery 19-22
■ Battery Installation 19-23
■ Charging Battery 19-24
Getting Started 19-25
■ Handset Power On/Off ... 19-25
■ English Interface 19-25
■ My Phone Number 19-25
■ Setting Clock 19-25
■ Network Services 19-25
Basic Operations 19-26
■ Initiating a Voice Call 19-26
■ Answering a Voice Call ... 19-26
■ Initiating a Video Call 19-26
■ Answering a Video Call ... 19-27
■ Redial 19-27
■ Calling from Received Calls ... 19-27
■ Manner Mode 19-27
■ Forwarding a Call 19-27
■ Answer Phone & Voicemail ... 19-28
Basic Functions 19-29
■ Text Entry 19-29
■ Phone Book 19-30
■ Mobile Camera 19-31
■ Messaging 19-31
■ Yahoo! Keitai 19-32
■ Total Charges & Call Time ... 19-32
Software Update 19-33
Function List 19-35
Specifications 19-37
Customer Service 19-38

For more information about handset operations and functions, please go to the SOFTBANK MOBILE Corp. Website (http://www.softbank.jp) for the full manual* or dial 157 from a SoftBank handset for Customer Service.

*Please note that the full manual may not be available in English at time of purchase. In this case, call Customer Service or check SoftBank Mobile Website again at a later date.

Accessories

■ **Lithium-ion Battery (Type 1) (SHBBE1)**

AC Charger (ZTDAA1)

■ **Utility Software (CD-ROM)*★ (Japanese)**

*Software updates/upgrades may become available on SOFTBANK MOBILE Corp. Website (http://www.softbank.jp) without notification. Please check for the newest versions of Utility Software and download as required.

★Complimentary sample not available for purchase.

Note ▶ Supplied Utility Software (Japanese) is designed exclusively for 816SH.

Tip ▶
- For accessory-related information, please contact SoftBank Customer Center, General Information (P.19-38).
- 816SH takes microSD™ Memory Card (not included). Purchase one to use Memory Card functions.
- In this manual, microSD™ Memory Card is referred to as "Memory Card."

Using This Manual

In this manual, most operations are described with Slider open in Standby. Sample screen shots, etc. are provided for reference only. Actual handset windows, menus, etc. may differ in appearance.

Keypad Keys

Indicated in this manual as shown below.

Multi Selector

Select menu items, move cursor and scroll, etc. In this manual, Multi Selector operations are indicated as shown to the right.

Basic Multi Selector Operations

- : Press or
- : Press or
- : Press , , or

Side Keys

Indicated in this manual as shown below.
Operate functions such as mobile camera and volume control.

Japanese Functions & Services

When "(Japanese)" appears in a Function & Feature Preview title (P.19-4 & P.19-5), Japanese ability is required to use full range of the function or service.

Function & Feature Preview

Memory Card is required for items with gray background.

Slider	PC Site Browser	Circle Talk	S! Town (Japanese)
Use mobile camera in wide view with Slider closed; open it to place calls, send messages, and more.	View PC-based websites on the handset directly, and access info on-the-go without using a PC.	Press and hold one key to speak to up to ten parties simultaneously via this Walkie-Talkie type service.	Select an avatar to enter 3D virtual town via this online communication application.
S! Loop (Japanese)	**e-Book/Document Viewer**	**USIM Card**	**Manner Mode**
A SoftBank Mobile handset communication service.	Read e-Books, and e-Book dictionaries or documents (PDF files, etc.) on handset.	For use only with USIM Card-compatible SoftBank handsets; contains vital user information.	Press a single key to mute ringer and activate Answer Phone automatically.
Simple Menu	**Phone Book**	**S! Address Book (SAB)**	**Video Call**
Select a simplified menu, ideal for users who use only basic handset functions.	Save up to 750 entries; add up to five phone numbers/five mail addresses to each.	Back up Phone Book via Server; synchronize Phone Book/SAB to reflect changes.	Place or receive video calls: send live video or previously saved still image during calls.
Camera	**Media Player**	**Data Folder**	**microSD™ Memory Card**
Capture still/video images shot with the 2.0 megapixel handset camera; send images via S! Mail.	Play downloaded music and video images as well as captured video images.	Access handset image and sound files from here; files are organized by file type.	Save files to Memory Card to expand handset memory or back up your handset files.
Display	**Display Language**	**Custom Screen**	**Face Recognition**
Change Wallpaper, System Graphics, Fonts, et cetera to customize handset interface.	Change Phone Settings to make handset user interface appear in either English or Japanese.	Load uni-themed Wallpaper, Indicators, ringtones, and more, all at the same time.	Save up to five facial images to use along with passwords, etc. to restrict handset access.

Bluetooth®
Wirelessly exchange handset files with compatible devices. Use Bluetooth® headsets, etc.

Mass Storage
Use a PC to directly access Memory Card content while card is inserted into handset.

Calendar & Tasks
Add events by date with time parameters; set Alarm, add stamps and set other options.

Barcode & Text Scanner
Scan UPC and QR Codes, as well as text. Create QR Codes from Phone Book entries, etc.

S! Mail
Exchange long messages; attach image/sound files or use Arrange Mail/Feeling Mail.

Yahoo! Keitai
Access Mobile Internet sites; download news/info as well as files for use on handset.

S! Cast (Japanese)
Subscribe to Japanese mobile periodicals delivered overnight to your handset automatically.

Near Chat (Japanese)
Exchange instant messages with compatible Bluetooth® devices within ten meters.

Live Monitor (Japanese)
Downloaded news headlines, weather forecast or other info scrolls across Standby Display.

Software Update
Check for firmware updates and download as required.

Optional Services

Call Forwarding
Automatically divert all or all unanswered incoming calls to another preset phone number.

Voicemail
Redirect all or unanswered calls to Voicemail; access messages from handset/touchtone landline.

Missed Call Notification
Receive records of calls missed while handset is off/out-of-range and Voicemail is active.

Call Waiting
Reduce missed calls! Answer incoming calls even while the handset is already engaged.

Conference Call
Switch between open lines or connect multiple lines at once for wireless teleconferencing.

Call Barring
Restrict all incoming/outgoing calls or apply restrictions by type of call/current location.

Caller ID
Set handset to show/hide your phone number for all outgoing calls or enter show/hide prefix.

Safety Precautions

- Read safety precautions before using handset.
- Observe precautions to avoid injury to self or others, or damage to property.
- SoftBank is not liable for any damages resulting from use of this product.

Before Using Handset

Symbols

Make sure you thoroughly understand these symbols before reading on. Symbols and their meanings are described below:

DANGER	Great risk of death or serious injury from improper use
WARNING	Risk of death or serious injury from improper use
CAUTION	Risk of injury or damage to property from improper use

	Prohibited Actions
	Compulsory Actions
	Attention Required

Handset, Battery & Charger

Use specified battery and Charger only.
Using non-specified equipment may cause malfunctions, electric shock or fire due to battery leakage, overheating or bursting.

Battery

Prevent injury from battery leakage, breakage or fire. Do not:

- Heat or dispose of battery in fire
- Open/modify/disassemble battery
- Damage or solder battery
- Use a damaged or deformed battery
- Use non-specified charger
- Force battery into handset
- Charge battery near fire or sources of heat; or expose it to extreme heat
- Use battery for other equipment

If battery fluid contacts eyes, do not rub them. Rinse with clean water and consult a doctor immediately.
Eyes may be severely damaged.

WARNING

Handset, Battery & Charger

Do not insert foreign objects into the handset or Charger.

Do not insert metal or flammable objects into handset or Charger; may cause fire or electric shock. Keep out of children's reach.

Keep handset out of rain or extreme humidity.

Fire or electric shock may result.

Keep handset away from liquid-filled containers.

Keep the handset and Charger away from chemicals or liquids; fire or electric shock may result.

Keep battery, handset or Charger away from microwave ovens.

Battery, handset or Charger may leak, burst, overheat or ignite, leading to accidents or injury.

Do not disassemble or modify handset or related hardware.

- Do not open handset or Charger; may cause electric shock or injury. Contact SoftBank Customer Center, Customer Assistance for repairs.
- Do not modify handset or Charger; fire or electric shock may result.

If water or foreign matter is inside handset:

Discontinue handset use to prevent fire/electric shock. Turn off handset, remove battery and unplug Charger, then contact SoftBank Customer Center, Customer Assistance.

Keep handset off and Charger disconnected near filling stations or places with fire/explosion risk. Handset use near petrochemicals or other flammables may cause fire/explosion.

Do not subject handset or Charger to strong shocks or impacts.

- Avoid strong shocks to AC Charger while it is plugged into the outlet; may cause malfunction or injury.
- Strong shocks or impacts to handset or Charger may cause malfunction or injury. Should handset be damaged, remove battery then contact SoftBank Customer Center, Customer Assistance. Discontinue handset use; fire or electric shock may occur.

If an abnormality occurs:

If a handset emits an unusual sound, smoke or odor, discontinue use; may cause fire or electric shock. Turn off handset, remove battery and unplug Charger; contact SoftBank Customer Center, Customer Assistance.

Handset

Take measures to prevent accidents.

- Do not use handset while driving; park beforehand. Mobile phone use while driving is prohibited by the Road Traffic Law (revised November 1, 2004).
- Do not use Headphones while driving or cycling. Accidents may result.
- Moderate volume outside, especially near road/ rail crossings, etc. to avoid accidents.

Do not swing handset by strap.

May result in injury or breakage.

Turn handset power off before boarding aircraft.

Using wireless devices aboard aircraft may cause electronic malfunctions or endanger aircraft operation.

Adjust vibration and ringtone settings:

Users with a heart condition/pacemaker/defibrillator should adjust handset settings accordingly.

During thunderstorms, turn power off; find cover.

There is a risk of lightning strike or electric shock.

Charger

Use only the specified voltage.

Non-specified voltages may cause fire or electric shock.

- **AC Charger: AC 100V-240V Input**
  - ■ SoftBank is not liable for problems caused by charging battery abroad.
- **In-Car Charger: DC 12V-24V Input**

Do not use power adapters.

Using AC Charger with step-up/step-down transformer may cause fire, electric shock or damage.

Do not use In-Car Charger in positive earth vehicles.

Fire may result. Use in negative earth vehicles only.

Charger care

- Do not touch with wet hands. Electric shock may occur.

- Pull AC Charger straight out to unplug it; may cause malfunction or injury.
- Do not use multiple cords in one outlet; may cause excess heat/fire.
- Do not bend, twist, pull or set objects on cord. Exposed wire may cause fire or electric shock.

Do not short-circuit Charger terminals.

May cause overheating, fire or electric shock. Keep metal away from terminals.

Take measures to prevent accidents.
Secure In-Car Charger to avoid injury or accidents.

Damaged AC Charger/In-Car Charger cord:
May cause fire or electric shock; discontinue use and purchase a new Charger.

During thunderstorms:
Unplug Charger to avoid damage, fire or electric shock.

Charger use and children:
May cause electric shock/injury; keep out of reach.

Battery

- If battery does not charge properly, stop charging. Battery may overheat, burst or ignite.
- If there is leakage or abnormal odor, avoid fire sources. It may catch fire or burst.

If there is abnormal odor, excessive heat, discoloration or distortion, remove battery from handset. It may leak, overheat or explode.

Handset Use & Electronic Medical Equipment

This section is based on "Guidelines on the Use of Radio Communications Equipment such as Cellular Telephones and Safeguards for Electronic Medical Equipment" (Electromagnetic Compatibility Conference, April 1997) and "Report of Investigation of the Effects of Radio Waves on Medical Equipment, etc." (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

Persons with implanted pacemaker/defibrillator should keep handset more than 22 cm away.
Radio waves can interfere with implanted pacemakers or defibrillators causing such devices to malfunction.

Turn handset off in crowds or trains where persons with implanted pacemaker/defibrillator may be near.
Radio waves can interfere with implanted pacemakers or defibrillators causing such devices to malfunction.

Observe these rules inside medical facilities:
- Do not enter an operating room or an Intensive or Coronary Care Unit while carrying a handset.
- Keep handset off in hospitals, including lobbies.
- Obey medical facility rules on mobile phone use.

Consult electronic medical equipment vendor on radio wave effects.

⚠CAUTION

Handset, Battery & Charger

Handset care

- Place handset on stable surfaces to avoid malfunction or injury.
- Keep handset away from oily smoke or steam. Fire or accidents may result.
- Cold air from air conditioners may condense, resulting in leakage or burnout.
- Keep handset away from direct sunlight (inside vehicles, etc.) or heat sources. Distortion, discoloration or fire may occur. Battery shape may be affected.
- Keep handset out of extremely cold places to avoid malfunction or accidents.
- Keep handset away from fire sources to avoid malfunction or accidents.

Usage environment

- Excessive dust may prevent heat release and cause burnout or fire.
- Avoid using handset on the beach. Sand may cause malfunction or accidents.
- Keep handset away from credit cards, telephone cards, etc. to avoid data loss.

Handset

Handset temperature

Handset may become hot while in use. Avoid prolonged contact with skin especially at high temperature. May cause burn injuries.

Avoid leaving handset in extreme heat (inside vehicles, etc.).

Handset may become hot to the touch, leading to burn injuries.

Volume settings

Moderate handset volume; excessive volume may damage ears or hearing.

Earpiece/Speaker

Earpiece is also the Speaker. Always maintain some distance from Earpiece/Speaker while ringtones, music or other handset sounds play. Excessive volume may affect hearing.

Opening/closing Slider

Keep fingers, straps, etc. outside; may cause injury, malfunction or breakage.

Inside vehicles

Handset use may cause electronic equipment to malfunction.

If you experience any skin irritation associated with handset use, discontinue handset use and consult a doctor.

Some materials may cause skin irritation, rashes, or itchiness depending on your physical condition.

Charger

Charger & In-Car Charger

- Grasp plug (not cord) to disconnect Charger. May cause fire/electric shock.
- Keep cord away from heaters. Exposed wire may cause fire or electric shock.

- Stop use if plug is hot or improperly connected. May cause fire/electric shock.
- Keep In-Car Charger socket clean. May overheat and cause injury.

Use only the specified fuse.

1 A fuse for In-Car Charger. Or may cause damage/fire.

Always charge handset in a well-ventilated area.

Avoid covering/wrapping Charger; may cause damage/fire.

Do not use In-Car Charger when engine is off.

To avoid weakening the car battery, always start engine before charging the handset using In-Car Charger.

During periods of disuse

Always unplug AC Charger or In-Car Charger after use.

Handset maintenance

Always disconnect AC Charger or In-Car Charger when cleaning handset.

In-Car Charger installation

Properly position the cable for safe driving to avoid injury or accidents.

Battery

Do not throw or abuse battery. Battery may overheat, burst or ignite.

Do not leave battery in direct sunlight or inside a closed vehicle; may reduce battery performance or overheat. An overheated battery may cause fire.

Do not expose battery to liquids. Performance may deteriorate.

If battery fluid contacts skin or clothes, rinse with clean water immediately.

Do not dispose of an exhausted battery with ordinary refuse; always tape over battery terminals before disposal. Take battery to a SoftBank shop, or follow the local disposal regulations.

Keep battery out of children's reach.

- Charge battery in ambient temperatures between 5℃ and 35℃; outside this range, battery may leak/overheat and performance may deteriorate.
- If your child is using handset, explain all instructions and supervise usage.
- If there is abnormal odor or excessive heat, stop using battery and call SoftBank Customer Center, Customer Assistance.
- Charge battery at least once every six months; an uncharged battery may become unusable.

General Notes

General Use

- SoftBank is not liable for any damages resulting from accidental loss/alteration of handset or Memory Card data. Keep a copy of Phone Book entries, etc. in a separate place.
- Handset transmissions may be disrupted inside buildings, tunnels or underground, or when moving into/out of such places.
- Use handset without disturbing others.
- Handsets are radios as stipulated by the Radio Law. Under the Radio Law, handsets must be submitted for inspection upon request.
- Handset use near landlines, TVs or radios may cause interference.
- **Beware of eavesdropping.**
  Because this service is completely digital, the possibility of signal interception is greatly reduced. However, some transmissions may be overheard.
  Eavesdropping
  Deliberate/accidental interception of communications constitutes eavesdropping.

Inside Vehicles

- Never use handset while driving.
- Do not park illegally to use handset.
- Handset use may affect a vehicle's electronic equipment.

Aboard Aircraft

Never use handset aboard aircraft (keep power off). Handset use may impair aircraft operation.

Electromagnetic Waves

For body-worn operation, this phone has been tested and meets RF exposure guidelines when used with accessories containing no metal, that position handset a minimum of 15 mm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

Handset Care

- If handset is left with no battery or an exhausted one, data may be altered/lost. SoftBank is not liable for any resulting damages.
- Use handset between 5°C - 35°C (35% - 85% humidity). Avoid extreme temperatures and direct sunlight.
- Exposing lens to direct sunlight may damage color filter and affect image color.
- Do not drop or subject handset to shocks.
- Clean handset with dry, soft cloth. Using alcohol, thinner, etc. may damage it.
- Do not expose handset to rain, snow or high humidity.
- Never disassemble or modify handset.
- Avoid scratching handset Display.
- When using Headphones, moderate volume to avoid sound bleed.
- **Function Usage Limits**
  These functions are disabled after handset upgrade/replacement or service cancellation: Camera; Media Player; S! Applications. After a period of disuse, these functions may be unusable; retrieve Network Information to restore usability.

- **Handset is not water-proof. Avoid exposure to liquids and high humidity.**
  - Keep handset away from precipitation.
  - Cold air from air conditioning, etc. may condense causing corrosion.
  - Avoid dropping handset in damp places (toilet, bathroom, etc.).
  - On the beach, keep handset away from water and direct sunlight.
  - Perspiration may seep inside handset causing malfunction.
- **Avoid heavy objects or excessive pressure. May cause malfunction or injury.**
  - Do not sit down with handset in a back pocket.
  - Do not place heavy objects on handset in a bag.
- Connect only specified products to Headphone Port. Other devices may malfunction or cause damage.
- Always turn off handset before removing battery. If battery is removed while saving data or sending mail, data may be lost, changed or destroyed.

Copyrights

Copyright laws protect sounds, images, computer programs, databases, other materials and copyright holders. Duplicated material is limited to private use only. Use of materials beyond this limit or without permission of copyright holders may constitute copyright infringement, and be subject to criminal punishment. Comply with copyright laws when using images captured with handset camera.

FCC Notice

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver.
It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.

The tests are performed in positions and locations (e.g., at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The highest SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 0.566 W/kg and when worn on the body, as described in this user guide, is 0.489 W/kg.
Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.
The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/fccid after searching on FCC ID APYHRO00059.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) Website at http://www.phonefacts.net.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.
The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear was 1.215 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this user guide**. In this case, the highest tested SAR value is 0.981 W/kg.
As SAR is measured utilizing the device's highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the Network.
The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

*Values are measured in accordance with international guidelines for testing.
**Please see General Notes (Electromagnetic Waves) on P.19-12 for important notes regarding body-worn operation.

Declaration of Conformity

CE 0168

> **Hereby, Sharp Telecommunications of Europe Ltd, declares that 816SH is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.**
> **A copy of the original declaration of conformity for each model can be found at the following Internet address:**
> **http://www.sharp.co.jp/k-tai/**

USIM Card

Universal Subscriber Identity Module (USIM) Card is an IC card containing customer and authentication information, including the handset number, and limited storage for Phone Book entries and SMS messages.

USIM Card Installation

USIM Card must be inserted to use this handset. Turn handset off before inserting/removing USIM Card.

- Do not force USIM Card into or out of handset; damage may result.
- Avoid touching USIM Card IC chip or terminals; doing so may hinder performance.
- Some downloaded files may be inaccessible after repairs, USIM Card replacement or handset upgrade/ replacement.

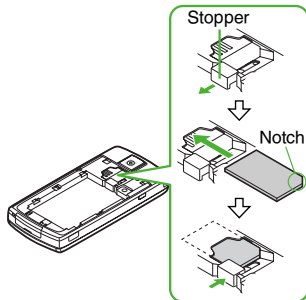
●Follow these steps after removing battery.

Inserting

1 Pull out Stopper as shown until it clicks

2 Slide in USIM Card with IC chip facing down

3 Push in Stopper until it clicks

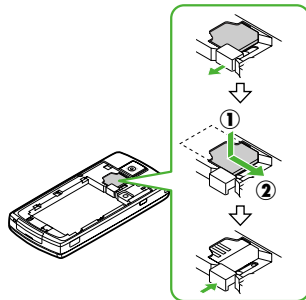
- Insert battery (Steps 3 - 4 on P.19-23)

Removing

Take care not to lose removed USIM Card.

1 Pull out Stopper as shown until it clicks

2 Gently slide out USIM Card as shown

3 Push in Stopper until it clicks

- Insert battery (Steps 3 - 4 on P.19-23)

USIM PINs

PIN1 & PIN2

PIN1	A 4-digit Security Code to prevent unauthorized use of handset; required when PIN Entry is active
PIN2	Required to clear Call Costs and to set Max Cost

PIN1 and PIN2 are *9999* by default; change as needed.

PIN Lock & Cancellation (PUK Code*)

Entering incorrect PIN1 or PIN2 three consecutive times activates PIN1 Lock or PIN2 Lock. PUK Code cancels PIN Lock. Call SoftBank Customer Center, General Information (P.19-38) for details.

*USIM Personal Unblocking Key (PUK Code) unblocks a USIM Card blocked after the wrong PIN has been entered three consecutive times. Each USIM Card has a unique PUK Code. Do not disclose it to unauthorized persons.

Note ▶
- Entering incorrect PUK Code ten consecutive times locks USIM Card, disabling handset. Write it down.
- To learn how to unlock USIM Card, call SoftBank Customer Center, General Information (P.19-38).

Security Codes

Handset Code, Center Access Code and Network Password are needed for handset use.

Handset Code

4-digit number (***9999*** by default) required to use or change some handset functions. ✱ appears as digits are entered. If ***Handset code is incorrect!*** appears, enter again.

Center Access Code

4-digit number selected at initial subscription; required to access Voicemail via landlines or subscribe to fee-based information.

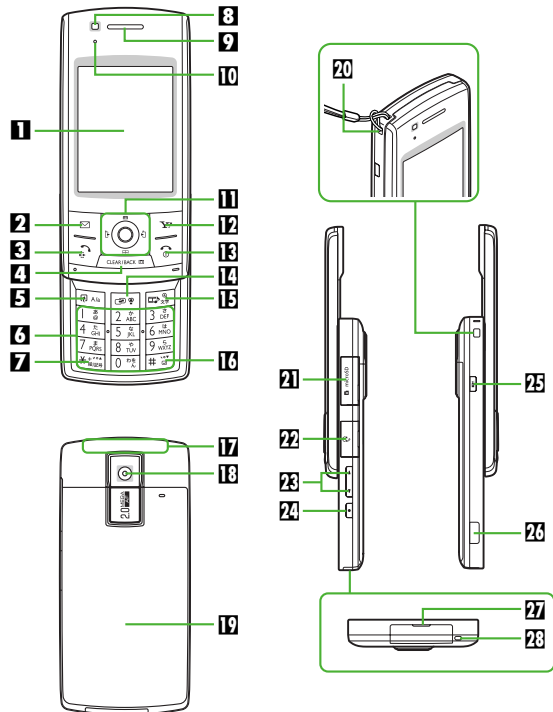
Network Password

4-digit number selected at initial subscription; required to restrict handset services. If Network Password is incorrectly entered three times consecutively, Call Barring settings are locked. To resolve, Network Password and Center Access Code must be changed. For details, contact SoftBank Customer Center, General Information (P.19-38).

Note ▶
- Write down Handset Code, Center Access Code and Network Password.
- Do not reveal Handset Code, Center Access Code and Network Password. SoftBank is not liable for misuse or damages.

Tip ▶ Handset Code/Network Password are changeable.

Parts & Functions

Handset

1 Display

2 Mail Key

Open Messaging menu or execute Softkey functions.

3 Start Key

Initiate/answer calls. Open records of All Calls.

4 Clear/Back Key

Delete entries, escape/return to previous window.

5 Shortcuts & A/a Key

Open Shortcuts menu. In text entry windows, toggle upper/lower case roman letters or standard/small hiragana/katakana.

6 Keypad

7 ✱ Key

8 Internal Camera

Use during Video Call.

9 Earpiece/Speaker

10 Small Light

Flashes for incoming calls/mail and new information; illuminates red while charging.

11 Multi Selector & Keypad Lock Key

Select menu items, move cursor, scroll, etc. Press for 1+ seconds to activate/cancel Keypad Lock.

12 Yahoo! Keitai Key

Open Yahoo! Keitai Main Menu or execute Softkey functions.

13 Power On/Off Key

Press and hold to turn handset power on/off.

⑭ Multi Job/Manner Key
Toggle multiple active function windows. Press for 1+ seconds to activate/cancel Manner mode.
⑮ Multimedia/Text Key
Start Media Player or change character entry mode.
⑯ # Key
⑰ Internal Antenna Location
⑱ External Camera (lens cover)
⑲ Battery Cover
⑳ Strap Eyelet
Attach straps as shown; avoid metallic straps.
㉑ Memory Card Slot
Insert Memory Card here.
㉒ Headphone Port
Connect optional Headphones, etc.
㉓ Volume/Zoom Key
Adjust Earpiece Volume or zoom mobile camera.
㉔ Shutter Key
Capture images with mobile camera. In Standby, press for 1+ seconds to activate mobile camera.
㉕ Circle Talk Key
Press and hold to speak during Circle Talk.
㉖ Infrared Port
Use for infrared data transmissions.
㉗ External Device Port
Connect Charger here.
㉘ Microphone

Earpiece/Speaker

■Earpiece is also the Speaker. Always maintain some distance from Earpiece/Speaker while ringtones, music or other handset sounds play.

Excessive volume may affect hearing.

■Tone volume automatically lowers in some cases to protect hearing. For details, see the full English manual.

Note ▶ Internal Antenna
- Do not cover or place stickers, etc. over the area containing Internal Antenna.
- Voice quality varies with handset usage/location.

Display Indicators

The following indicators appear at the top of Display.

1 Signal Strength
: Within 3G Range, : Within GSM Range
: Strong, : Moderate, : Low, : Weak
out: Out-of-Range

2 : Incoming Voice Call, : Voice Call in Progress
: Incoming Video Call, : Video Call in Progress
: Incoming Circle Talk Request, : Offline Mode
: SSL, : Packet Transmission Protocol Ready
: Waiting/Packet Transmission in Progress
: Packet Transmission Available

3 Mail
: Unread Mail, : Unread Delivery Report
(red): Memory Low
: Receiving Mail, : Sending Mail

4 Hot Status
: Hot Status Online, : Unread Hot Status Notification
: Hot Status Registration Request Received

5 : Cast Info, : Software Update
: Software Update Result, : Live Monitor Info
: Keypad Lock Active

6 : Active S! Application, : Paused S! Application
: Music Player Active

7 Memory Card Status
: Inserted, : In Use, : Formatting
: Unusable/Poor Connection

8 : Multiple Functions (Multi Job) Active

9 : USB Transmission Ready
: USB Transmission in Progress
: Infrared Connection in Progress
: Infrared Transmission in Progress
: Bluetooth® Transmission Ready
Appears in gray when Visibility is set to *Hide My Phone*.
: Bluetooth® Transmission in Progress
: Bluetooth® Talk in Progress
: Bluetooth® Audio Output in Progress
: S! Address Book Transmission in Progress
: PC Site Browser in Use

10 Mode
: Manner, : Drive, : Original
: Loudspeaker Active, : Microphone Muted
: Loudspeaker Active & Microphone Muted

11 Battery Strength
: Strong, : Moderate, : Low, : Empty
Indicator may appear vertically (e.g.).

12 : Answer Phone Active
: Answer Phone Active & Message Recorded
: Answer Phone Canceled & Message Recorded

13 Call Forwarding or Voicemail Active
Appears when ***Always*** (forwarding condition) is set for Voice Calls.

14 New Voicemail

15 : Message Delivery Failure, : Hour Minder Active

16 : Alarm Set
: Schedule (Alarm Set), : Schedule (Alarm Unset)

17 : Secret Mode Active, : Password Lock Active

18 Ringtone/Vibration
: Silent, : Increasing Volume, : Vibration Active
: Silent & Vibration Active

19 Copyright Information
: Content Key Received
When Content Key memory is low, (below 10 %), (below 5 %), etc. appear.
(gray): Infrared Transmission Ready

20 Auto Answer or Remote Monitor Active

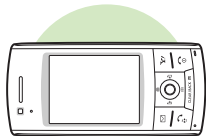
21 Weather Indicator

Slider Positions

Use handset in the following two positions.

Features

■ Slider Closed

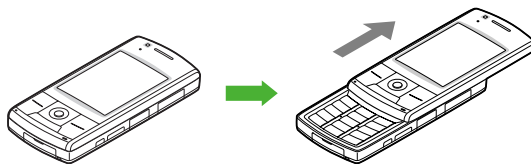
Use mobile camera in wide view.

- Keypad Lock is active by default.

■ Slider Open

Access all functions/operations. (Wide view for mobile camera is not available in this position.)

- Place/answer calls, send messages, adjust settings, etc.

Changing Position

Slide Display until it stops.

Note ▶
- Do not place labels or stickers on Keypad or behind Display; may hinder Slider movement.
- Avoid touching Keypad when opening/closing Slider; malfunction may result.

Tip ▶ Use Keypad Lock to prevent accidental operation/function activation.

About Battery

Battery & Charger

Charge battery before first use/after period of disuse.

■ Battery Life

- Do not use/store battery at extreme temperatures; this may shorten battery life. Ideally, use/store between 5°C - 35°C.
- Use specified Charger only; others may damage handset/battery or overheat or ignite battery.
- Replace battery if operating time shortens noticeably.

■ Charging

- Do not use Charger for other purposes.
- Contact with metal may short, overheat or burst battery.
- Small Light illuminates red while charging. (It may take longer for the light to illuminate when handset is off.)
- Handset and Charger may warm during charging.
- Separate Charger from TV/radio if interference occurs.

■ Precautions

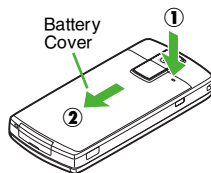
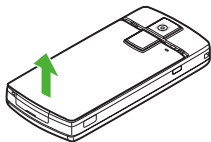
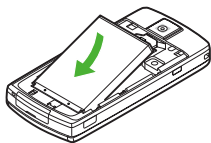
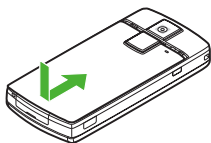
- Clean device charging terminals with a dry cotton swab.
- Avoid:
  - Extreme temperatures
  - Humidity, dust and vibration
  - Direct sunlight
- Charge battery at least once every six months; an uncharged battery may become unusable.
- Use a case when carrying battery separately.

■ Battery Disposal

Do not dispose of an exhausted battery with ordinary refuse; always tape over battery terminals before disposal. Take exhausted battery to a SoftBank shop, or follow the local disposal regulations.

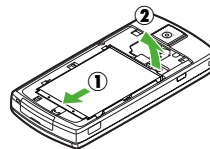
Battery Installation

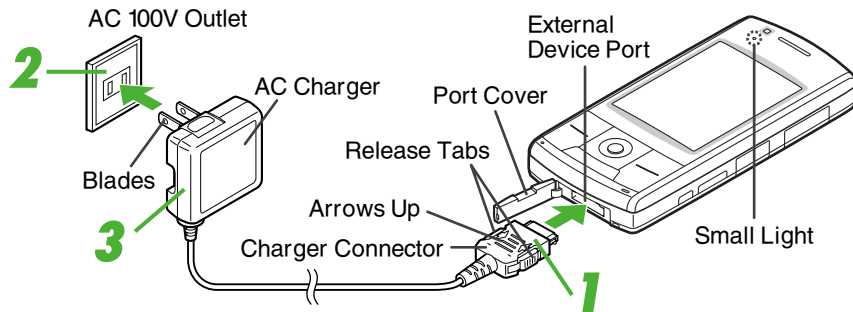
Inserting

1 Press down and slide cover as shown
- Hold handset firmly by its sides.

2 Lift and remove cover as shown

3 Insert battery
- With printed side up, fit tabs into battery cavity slots.

4 Close cover
- Position and slide the cover gently as shown until it stops.

Removing

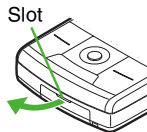
- Turn handset power off before removing battery.
- Do not remove battery immediately after saving files, sending messages, etc.

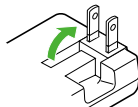
1 Perform Steps 1 - 2 on the left

2 Push and lift battery as shown
- Take hold of Battery Tab (②) and lift as shown.

Charging Battery

- Use specified AC Charger only.

1 Open Port Cover to connect Charger

- Use slot to gently pull Port Cover down and out as shown.
- Insert connector until it clicks.

Slot

2 Plug Charger into AC outlet

- Small Light illuminates red while charging; may take up to approximately 140 minutes.
- When charging completes Small Light goes out.
- Extend Charger blades. (Fold back when not in use.)

3 Unplug Charger, then disconnect handset

- Squeeze release tabs to remove connector.
- Replace Port Cover to protect External Device Port.

Note

- Do not pull, bend or twist AC Charger cord.
- Pull AC Charger straight out to unplug it.
- AC Charger is compatible with household currents between AC 100V and 240V.
- SoftBank is not liable for problems resulting from charging battery abroad.

Getting Started

Handset Power On/Off

Turning On

1. Press and hold ⓞ

Tip ▶ If handset is in Japanese mode when turned on for the first time, press ● three times then select ***はい*** and press ●. In Standby, press ●, select ***いいえ*** and press ●, then change to English mode (below).

Turning Off

1. Press ⓞ for 2+ seconds

English Interface

1. Press ●, select ***設定*** and press ●
2. Select ***Language*** and press ●
3. Select ***English*** and press ●

My Phone Number

1. Press ● 0
2. Press ⓞ to exit

Setting Clock

1. Press ●, select ***Settings*** and press ●
2. In ***Phone Settings***, select ***Date & Time*** and press ●
3. Select ***Set Date/Time*** and press ●
4. Enter date and time (24-hour format) and press ●

Setting World Clock

1. Press ●, select ***Tools*** and press ●
2. Use ⊙ to select ***Tools 1***
3. Select ***World Clock*** and press ●
4. Press ●
5. Select ***Set Time Zone*** and press ●
6. Use ⊙ to specify an area and press ●
7. Press ⓞ to exit

Network Services

1. Press ●, select ***Settings*** and press ●
2. Use ⊙ to select ***Network Settings***
3. Select ***Select Service*** and press ●
4. Select ***Auto*** or ***Manual*** and press ●

Note ▶ For details, please see the full English manual.

Basic Operations

Initiating a Voice Call

Calling within Japan

1 Enter a phone number

2 Press [Send]

Tip ▶ Muting Microphone
During a call, press [Y!] Mute. To cancel, press [Y!] Unmute.

Placing an International Call

1 Enter a phone number

2 Press [Mail] Options

3 Select ***Int'l Call*** and press [●]

4 Select a country and press [●]

5 Press [Send]

Calling from Outside Japan

1 Enter a phone number
When calling landlines or mobile phones within the country, skip ahead to Step 5.

2 Press [Mail] Options

3 Select ***Int'l Call*** and press [●]

4 Select a country and press [●]
When calling SoftBank handsets, always select ***日本 (JPN)***.

5 Press [Send]

Note ▶
- Omit the first ***0*** of the area code except when calling Italy.
- For details, contact SoftBank Customer Center, General Information (P.19-38).

Answering a Voice Call

1 When a call arrives, press [Send]

Initiating a Video Call

1 Enter a phone number

2 Press [Send] for 1+ seconds

Answering a Video Call

1. When a call arrives, press ● Answer
2. Choose *Yes* and press ●
   - To answer with voice only, choose *No*.

Redial

1. Press (Outgoing)
2. Select a record and press ●
3. Press (Send)

Calling from Received Calls

1. Press (Incoming)
2. Select a record and press ●
3. Press (Send)

Manner Mode

Activate Manner mode for proper handset etiquette.

1. Press (Manner key) for 1+ seconds
   Manner Mode Settings:
   ① Mutes Keypad Tones, Power On/Off sounds and error tones.
   ② Simultaneously silences incoming and general volumes and activates vibration (default).

Tip ▶ Canceling Manner Mode
Press (Manner key) for 1+ seconds.

Forwarding a Call

Transfer incoming calls to a specified phone number.

Activating Call Forwarding

1. Press ●, select *Settings* and press ●
2. Use (left/right) to select *Call/Video Call*
3. Select *Voicemail/Divert* and press ●
4. Select *Diverts* and press ●
5. Select call type and press ●
6. Select *Always* or *No Answer* and press ●
7. Select *Enter Number* and press ●
8. Enter a forwarding number and press ●
9. Select ring time and press ● (for *No Answer*)

Note ▶ Activating Call Forwarding for Voice Calls cancels Voicemail.

Canceling Call Forwarding

1. After Step 3 above, select *Cancel All* and press ●
2. Choose *Yes* and press ●

Answer Phone & Voicemail

Activate Answer Phone or transfer incoming calls to Voicemail Center to record caller messages.

	Answer Phone	Voicemail
Message Recorded	Handset	Voicemail Center
Additional Contract	Not Required	Not Required
Message Indicator	/	
When Handset is Off	Not Available	Available
When Handset is Out-of-Range	Not Available	Available
Activate	Press ● ➡ Select ***Settings*** ➡ Press ● ➡ Use ⊙ to select ***Call/Video Call*** ➡ Select ***Answer Phone*** ➡ Press ● ➡ Select ***Switch On/Off*** ➡ Press ● ➡ Choose ***On*** ➡ Press ●	Press ● ➡ Select ***Settings*** ➡ Press ● ➡ Use ⊙ to select ***Call/Video Call*** ➡ Select ***Voicemail/Divert*** ➡ Press ● ➡ Select ***Voicemail*** ➡ Press ● ➡ Select ***Activate*** ➡ Press ● ➡ Select ***Always*** or ***No Answer*** ➡ Press ● ➡ Select ring time (for ***No Answer***) ➡ Press ●
Cancel	Press ● ➡ Select ***Settings*** ➡ Press ● ➡ Use ⊙ to select ***Call/Video Call*** ➡ Select ***Answer Phone*** ➡ Press ● ➡ Select ***Switch On/Off*** ➡ Press ● ➡ Choose ***Off*** ➡ Press ●	Press ● ➡ Select ***Settings*** ➡ Press ● ➡ Use ⊙ to select ***Call/Video Call*** ➡ Select ***Voicemail/Divert*** ➡ Press ● ➡ Select ***Cancel All*** ➡ Press ● ➡ Choose ***Yes*** ➡ Press ●
Play	Press ● ➡ Select ***Phone*** ➡ Press ● ➡ Select ***Play Messages*** ➡ Press ●	Press ● ➡ Select ***Phone*** ➡ Press ● ➡ Select ***Call Voicemail*** ➡ Press ● ➡ Follow the voice guidance after handset connects to Voicemail Center
Delete	During playback, press ✉ Delete ➡ Choose ***Yes*** ➡ Press ●	After playback, press 7

Note ▶ Activating Voicemail cancels Call Forwarding for Voice Calls.

Basic Functions

Text Entry

Entry Modes

Follow these steps to change character entry mode.

1 Press [key]

2 Use [key] to select a mode and press [key]

- For ***Pictogram*** or ***Symbols***, corresponding list appears. (Entry mode remains unchanged.)
- Available Modes:

Menu Item	Indicator	Mode
Kanji	漢	Kanji (hiragana)
アイウ	ア	Double-byte katakana
ｱｲｳ	ｱ	Single-byte katakana
Ａｂｃ	Ａ	Double-byte alphanumerics (upper/lower case)
	ａ	Double-byte alphanumerics (lower case)
Abc	A	Single-byte alphanumerics (upper/lower case)
	a	Single-byte alphanumerics (lower case)
123	1	Single-byte number
Character Code	区	Character Code

Ａ and A appear in upper/lower case mode. In double or single-byte alphanumerics mode, press [key] to toggle between upper/lower case and lower case modes.

Basics

Multiple characters are assigned to each key. Press a key to toggle between character options for that key.

Example: In double-byte katakana entry, press [1] three times.

- Press [key] to toggle options in reverse. (Not available for single-byte numbers or Character Codes.)

■ Entering Characters Assigned to the Same Key

When the next character is on the same key, press [key] first to move cursor.

Example: In single-byte alphanumerics mode, enter ***no***.

Press a key for 1+ seconds to enter the current character and advance cursor.

Phone Book

Creating Phone Book Entries

Save names with phone numbers, mail addresses, etc. to Phone Book.

1. Press ●, select *Phone* and press ●
2. Select *Add New Entry* and press ●
3. Select *Last Name:* and press ●
4. Enter last name and press ●
   Characters entered for last name appear under ***Reading (Last Name):***.
5. Select *First Name:* and press ●
6. Enter first name and press ●
   Characters entered for first name appear under ***Reading (First Name):***.
7. Select *Add Phone Number:* and press ●
8. Enter a phone number and press ●
9. Select an icon and press ●
10. Select *Add Email Address:* and press ●
11. Enter a mail address and press ●
12. Select an icon and press ●
13. Press Y! Save

Dialing from Phone Book

1. In Standby, press ○
2. Enter reading
3. Select a name and press ●

Tip ▶ Multiple Numbers
Use ○ to select other numbers.

4. Press ○

Changing Search Method

By Reading	Shows entries that start with specified Reading
By Category	Opens entries in the specified Category
By a-ka-sa-ta-na	Shows entries with Readings that start with katakana in the specified row

1. Press ●, select *Phone* and press ●
2. Select *Ph.Book Settings* and press ●
3. Select *Sort Entries* and press ●
4. Select *By Reading*, *By Category* or *By a-ka-sa-ta-na* and press ●

Mobile Camera

Capturing Still Images

1. Press ●, select *Camera* and press ●
2. Frame image on Display
   - In Video Camera mode, press Y! (→📷) to switch to Photo Camera.
3. Press ●
4. Press ● to save
5. Press ☎ to exit

Recording Video

1. Press ●, select *Camera* and press ●
2. Press Y! (→📹)
3. Frame image on Display
4. Press ●
5. To stop, press ●
6. To save, select *Save* and press ●
7. Press ☎ to exit

Messaging

Use SMS and S! Mail for messaging.

SMS

Use this basic messaging service to exchange short text messages of up to 160 alphanumerics with SoftBank handsets. This service is the ideal solution for fast and short text messaging!

S! Mail

Exchange text messages of up to 30,000 characters with e-mail compatible SoftBank handsets, other mobiles and PCs, etc. Attach image/sound files.

Note ▶ 816SH is incompatible with Greeting, Coordinator, Relay Mail, Hotline and Polling service messages.

Tip ▶
- An additional contract is required to use S! Mail and receive e-mail from PCs, etc.
- Messages are stored in Server Mail Box, and delivered when recipient handset detects signal. Messages are deleted if not received by the specified expiry.

Receiving Text Messages

Delivery Notice appears and Information window opens (✉ appears) for new mail. Press ● to open Received Msg. folder.

Opening Messages

1 Press ●, select *Messaging* and press ●

2 Select *Received Msg.*, *Drafts*, *Sent Messages* or *Unsent Messages* and press ●
- For *Received Msg.* or *Sent Messages*, select a folder and press ●

3 Select a message and press ●

Sending Text Messages

1 Press ●, select *Messaging* and press ●

2 Select *Create Message* (S! Mail) or *Create New SMS* and press ●

3 Select recipient field and press ●

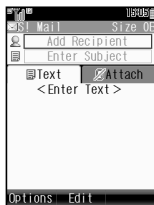
4 Enter a recipient

5 Enter subject and press ● (S! Mail only)

6 Select (Text) and press ● then enter a message
- For SMS, press ● or a key then enter a message.

7 Press ●

8 Attach files (S! Mail only)
Use ◀▶ to select (Attach) and press ●

9 When finished, press Y! Send to send

Mail Composition Window (S! Mail)

Yahoo! Keitai

1 Press Y!

2 Select ﾒﾆｭｰﾘｽﾄ and press ●

3 Select *English* and press ●

4 Highlight a menu item and press ●

5 Repeat Step 4 to open additional links

6 To exit, press ☎ then choose *Yes* and press ●

Note ▶ Yahoo! Keitai Main Menu is subject to change.

Total Charges & Call Time

1 Press ●, select *Settings* and press ●

2 Use ◀▶ to select *Call/Video Call*

3 Select *Call Time & Cost* and press ●

4 *Total Charges*

1. Select *Call Costs* and press ●
2. Select *All Calls* and press ●

Total Call Time

1. Select *Call Timers* and press ●
2. Select *Dialled Calls* or *Received Calls* and press ●

Software Update

Check for firmware updates and download as required.

- Choose to begin update or schedule update.
- Handset is disabled until update is complete. Update may take up to approximately 30 minutes.

Precautions

Before updating software, turn power off to end all active functions/applications, then restart handset.

Note ▶
- Packet transmission fees do not apply to updates (including checking, downloading and rewriting).
- Make sure signal is strong and stable beforehand.
- Charge battery beforehand to reduce failure risk.
- Do not remove battery; update may fail.
- Disconnect USB Cable beforehand to reduce failure risk.

Tip ▶ Software Update information is also available on SoftBank Mobile Website (http://www.softbank.jp).

Updating Software

1 Press ●, select ***Settings*** and press ●

2 In ***Phone Settings***, select ***Software Update*** and press ●

3 Select ***Software Update*** and press ●

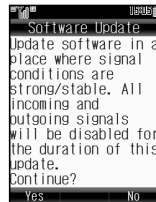
Confirmation appears.

- Follow onscreen instructions. (appears during update.)
- Update may take up to approximately 30 minutes.
- When updated, a message appears and handset reboots; a completion message appears and Information window opens (appears).

While completion message appears, press ● to acknowledge it and close Information window.

Confirmation

Software Update

Updated successfully.
Rebooting phone...

Update Complete

Update Result

■While Information window appears, select ***Update Result*** ➡ Press ●

■ Press ● again to exit.

■In Standby, press ● ➡ Select ***Settings*** ➡ Press ● ➡ Select ***Software Update*** ➡ Press ● ➡ Select ***Update Result*** ➡ Press ●

■ Press ● again to return.

Update Result

Note ▶

- Update failure may disable handset. Contact SoftBank Customer Center, Customer Assistance (P.19-38).
- Phone Book entries, media files, and other handset contents are not affected by firmware updates, but always back up important information. (Some files cannot be copied.) SoftBank cannot be held liable for damages from lost information, etc.
- If handset does not return to Standby after update, turn power off, reinsert battery, then restart it.

■ Scheduled Update

Confirmation appears at scheduled update time. Press ● or wait about ten seconds for update to start.

Confirmation

- Update will not start if other functions are in use. After all operations end, a confirmation appears. If operations do not end within ten minutes, scheduled update is automatically canceled.
- When Keypad Lock is Active
  - ■ When Keypad Lock is set to ***Link to Slider***, Keypad Lock is automatically canceled after handset reboots with Slider open. (Keypad Lock remains active when handset reboots with Slider closed.)
  - ■ When Keypad Lock is set to ***Manual***, Keypad Lock is automatically canceled after handset reboots regardless of Slider position.

Function List

Main Menu	Sub Menu
Communication	S! Town
	S! Loop
	Hot Status
	Circle Talk
	Near chat
Yahoo! Keitai	Yahoo! Keitai
	Bookmarks
	Saved Pages
	Enter URL
	History
	Live Monitor
	PC Site Browser
	Common Settings
Media Player	Music
	Videos
	Streaming
	Setting
Messaging	Received Msg.
	Create Message
	Retrieve New Msg.
	Drafts
	Templates
	Sent Messages
	Unsent Messages
	Chat Folder
	Server Mail Box
	Create New SMS
	Settings
	Memory Status

Main Menu		Sub Menu
Camera		—
Data Folder		Pictures
		DCIM
		My Pictograms
		Ring Songs•Tones
		S! Appli
		Music
		Videos
		Books
		Custom Screens
		Flash®
		Flash®Ringtones
		Other Documents
		Memory Status
Tools	Tools 1	Calendar
		Alarms
		Calculator
		Tasks
		World Clock
	Tools 2	Voice Recorder
		Document Viewer
		Stopwatch
		Countdown Timer
		Hour Minder
	Tools 3	Expenses Memo
		Notepad
		Barcode/Scan
		Phone Help

Main Menu	Sub Menu
Entertainment	S! CAST/Weather Icon
	BookSurfing
	e-Book Viewer
S! Appli	S! Appli
	Settings
	Information
Connectivity	Bluetooth
	Infrared
	Mass Storage
	USB Charge
	Memory Card
Phone	Phone Book
	Add New Entry
	Information
	Call Log
	Play Messages
	Call Voicemail
	Category Control
	My Details
	Speed Dial List
	Mail Groups
	S! Address Book
	Ph.Book Settings
	Manage Entries

Main Menu		Sub Menu
Settings	Phone Settings	Mode Settings
		Display
		Custom Screens
		Sounds & Alerts
		Date & Time
		言語選択 (Language)
		User Dictionary
		Ringer Output
		Earpiece Volume
		Change Menu
		Locks
		Software Update
		Master Reset
	Call/Video Call	Call Time & Cost
		Answer Phone
		Voicemail/Divert
		Video Call
		Show My Number
		out Missed Calls
		Int'l Calling
		Disp. Time/Call
		Call Barring
		Minute Minder
		Slider Settings
		Auto Answer
		Call Waiting
	Network Settings	Select Network
		Select Service
		Offline Mode
		Retrieve NW Info
		Location Info
		Network Info

Specifications

■ SoftBank 816SH

Weight	Approximately 93 g
Continuous Talk Time	Approximately 230 minutes (3G) Approximately 230 minutes (GSM)
Continuous Standby Time (Slider closed)	Approximately 300 hours (3G) Approximately 290 hours (GSM)
Continuous Video Call Talk Time	Approximately 140 minutes (with Internal Camera in use)
Charging Time (power off)	AC Charger: Approximately 140 minutes In-Car Charger: Approximately 140 minutes
Dimensions (W × H × D)	Approximately 48 × 101 × 15 mm (Slider closed, without protruding parts)
Maximum Output	0.25 W (3G) 2.0 W (GSM)

- Values above were calculated with battery installed.

- Continuous Talk Time is an average measured with a new, fully charged battery, with stable signals. Continuous Talk Time may be less than half this value if signal is weak.
- Continuous Standby Time is an average measured with a new, fully charged battery, with Slider closed without calls or operations, in Standby with stable signals. Standby Time may be less than half this value if handset is out-of-range/signal is weak. Standby Time may vary by environment: battery status, ambient temperature, etc.
- Talk Time/Standby Time decreases with frequent use of Display/Keypad backlights.
- Talk Time/Standby Time may decrease when an S! Application is active.
- Talk Time/Standby Time decreases with handset use in poor signal conditions.
- Display employs precision technology, however, some pixels may appear brighter/darker.

Customer Service

For SoftBank handset or service information, call General Information. For repairs, call Customer Assistance.

SoftBank Customer Centers

From a SoftBank handset, dial toll free at **157** for General Information or **113** for Customer Assistance

SoftBank International Call Center

From outside Japan, dial **+81-3-5351-3491** (International charges will apply.)

■ **Call these numbers toll free from landlines.**

Subscription Area	Service Center	Phone Number
Hokkaido, Aomori, Akita, Iwate, Yamagata, Miyagi, Fukushima, Niigata, Tokyo, Kanagawa, Chiba, Saitama, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Yamanashi, Nagano, Toyama, Ishikawa, Fukui	General Information	0088-240-157
	Customer Assistance	0088-240-113
Aichi, Gifu, Mie, Shizuoka	General Information	0088-241-157
	Customer Assistance	0088-241-113
Osaka, Hyogo, Kyoto, Nara, Shiga, Wakayama	General Information	0088-242-157
	Customer Assistance	0088-242-113
Hiroshima, Okayama, Yamaguchi, Tottori, Shimane, Tokushima, Kagawa, Ehime, Kochi, Fukuoka, Saga, Nagasaki, Oita, Kumamoto, Miyazaki, Kagoshima, Okinawa	General Information	0088-250-157
	Customer Assistance	0088-250-113

付録

ソフトウェア更新 20-2
故障かな?と思ったら 20-4
機能一覧 20-8
文字入力用ボタンの割り当て 20-10
絵文字一覧 20-12
ポケベルコード一覧 20-13
区点コード一覧 20-14
主な仕様 20-20
メモリ容量一覧 20-21
索引 20-22
保証書とアフターサービス 20-35
お問い合わせ先一覧 20-36

ソフトウェア更新

ネットワークを利用して、本機のソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

- ソフトウェアの更新方法には、すぐに更新する方法「**今すぐ更新**」と、予約して更新する方法「**予約更新**」があります。
- ソフトウェアの更新には、約30分程度かかることがあります。更新が完了するまで、本機は使用できません。

ソフトウェアを更新する前に

ソフトウェア更新を行う前にすべての動作を終了させるため、必ず電源をいったん切り、再度電源を入れてから、ソフトウェア更新を実行してください。

注意▶
- 確認／更新には、パケット通信料はかかりません。
- 電波状態のよい所で、移動せずに操作してください。
- 本機が十分充電されている状態（「 」表示）で操作してください。更新中に電池残量が不足すると、更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新中は絶対に電池パックを取り外さないでください。更新に失敗することがあります。
- 本機とパソコンをオプション品のUSBケーブルで接続しているときは、ソフトウェア更新前にUSBケーブルを取り外してください。USBケーブルを取り付けたままソフトウェア更新を実行すると、正しく完了できないことがあります。

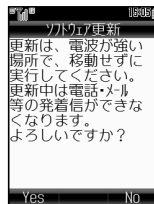
補足▶ ソフトウェアの更新については、ソフトバンクホームページ「http://www.softbank.jp」でもご案内しています。

ソフトウェアを更新する

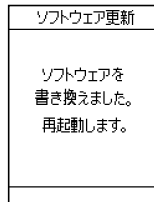
メニュー ▶ 設定 ▶ 本体設定（ ） ▶ ソフトウェア更新

1 「ソフトウェア更新」を選び、● を押す。

ソフトウェア更新の確認画面が表示されます。

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。（ソフトウェア更新中は「 」が表示されます。）
- 更新完了までには時間がかかることがあります。
- 更新完了後は、更新完了の画面が表示されたあと、自動的に再起動されます。再起動後に、完了メッセージが表示され、インフォメーションが表示されます。（「 」表示）
  - ■完了メッセージ表示時に ● を押したときは、インフォメーションは表示されません。

ソフトウェア更新の確認画面

更新完了の画面

付録 20

更新結果を確認する

■インフォメーションが表示されているときは、次の操作を行うと、更新結果が表示されます。

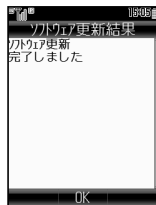
「ソフトウェア更新結果」選択➡●

■ 確認の終了：上記操作のあと●

■待受画面からは、次の操作で表示できます。

●➡「設定」選択➡●➡ⓘ（「本体設定」選択）➡「ソフトウェア更新」選

択➡●➡「更新結果表示」選択➡●

■ 確認の終了：上記操作のあと●

注意▶

- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。このときは、ご契約いただいたソフトバンクの故障受付（☞P.20-36）にご相談ください。
- ソフトウェアの更新は、本機に登録されたデータ（アドレス帳／画像／サウンドなど）を残したまま行うことができますが、本機の状況（故障・破損・水ぬれなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップを取っておかれることをおすすめします。（ダウンロードしたデータなど、バックアップが取れないデータがあります。）
  なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア書き換え後に再起動しなかったときは、電池パックを外し、再度電池パックを装着してから電源を入れ直してください。

■予約更新を利用すると

予約時刻になると、ソフトウェア更新の確認画面が表示されます。このあと、●を押すか、約10秒間そのままにしておくと、自動的にソフトウェア更新が実行されます。

ソフトウェア更新の確認画面（予約時）

- 他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は実行されません。他の機能を終了すると、ソフトウェア更新の確認画面が表示されます。（10分以上他の機能を使用していると、ソフトウェア更新の予約が解除されます。）
- 予約更新前に誤動作防止が設定されていたとき
  - ■誤動作防止設定を「**スライド連動する**」（☞P.9-18）にしていた場合に、オープンポジションで再起動したときは、誤動作防止設定は解除されます。（クローズポジションで再起動したときは解除されません。）
  - ■誤動作防止設定を「**スライド連動しない**」（☞P.9-18）にしていたときは、再起動するポジションにかかわらず、誤動作防止設定は解除されます。

付録
20

故障かな？と思ったら

症状	確認すること	処　置
電源が入らない	●を長く（「**しばらくお待ちください**」と表示されるまで）押していますか？ ●電池切れになっていませんか？ ●電池パックが本機に装着されていますか？	●を長く（「**しばらくお待ちください**」と表示されるまで）押してください。 ●電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。 ●正しく装着してください。
電源を入れたのに操作できない	●PIN On／Off設定を「**On**」にしていませんか？	●PIN On／Off設定を「**On**」にしているときは、PIN1コードの入力が必要です。（☞P.9-22） 画面の指示に従って入力してください。
電源を入れたときや機能の操作時にUSIMカード未挿入のメッセージが表示される	●USIMカードを正しく取り付けていますか？ ●違ったUSIMカードをお使いではありませんか？ ●USIMカードのIC部に指紋などの汚れがついていませんか？	●USIMカードが正しく取り付けられていることを確認してください。正しく取り付けられていてもUSIMカード未挿入のメッセージが表示されるときは、USIMカードが破損している可能性があります。 ●正しいUSIMカードであることを確認してください。使用できないカードが取り付けられている可能性があります。 ●乾いたきれいな布で汚れを落として、正しく取り付けてください。
ボタン操作ができない	●誤動作防止が設定されていませんか？（「」表示） ●キー操作ロックが設定されていませんか？（「」表示）	●誤動作防止を解除してください。（☞P.1-16） ●キー操作ロックを解除してください。（☞P.9-17）
ダイヤルを押しても電話がかけられない	●誤動作防止が設定されていませんか？（「」表示） ●キー操作ロックが設定されていませんか？（「」表示）	●誤動作防止を解除してください。（☞P.1-16） ●キー操作ロックを解除してください。（☞P.9-17）
アドレス帳を使って電話がかけられない	●かけたいアドレス帳をシークレットデータに登録していませんか？ ●アドレス帳使用禁止が設定されていませんか？	●シークレットモードを「**表示する**」にしてください。（☞P.9-23） ●アドレス帳使用禁止を解除してください。（☞P.9-18）

症状	確認すること	処　置
「圏外」が表示され、電話がかけられない	●サービスエリア外か電波の届きにくい場所ではありませんか？ ●3G／GSM設定（☞P.2-15）で「GSM」に設定されていませんか？	●電波の届く場所に移動してかけ直してください。 ●お使いになる地域に適したモードを選択してください。
ダイヤルしても通話終了音（プープー…）が出る	●市外局番など「0」から始まる相手の電話番号をダイヤルしていますか？ ●「圏外」が表示されていませんか？ ●オフラインモードが設定されていませんか？（「 」表示）	●市外局番など「0」から始まる相手の電話番号をダイヤルしてください。 ●電波の届く場所に移動してかけ直してください。 ●オフラインモードを解除してください。（☞P.2-19）
通話がとぎれたり、切れる	●電波の届きにくい場所ではありませんか？ ●電池切れになっていませんか？	●電波の届く場所に移動してかけ直してください。 ●電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。
通話中に「プチッ」と音が入る	●電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。	—
充電ができない	●ACアダプタの接続コネクターが本機に確実に差し込まれていますか？ ●ACアダプタのプラグがしっかりと家庭用ACコンセントに差し込まれていますか？ ●電池パックが本機に装着されていますか？ ●本機の外部機器端子や電池パックの充電端子、ACアダプタの接続コネクターが汚れていませんか？ ●周囲温度5℃～35℃以外になると、充電できないことがあります。 ●電池パックの寿命、または電池パックが異常です。	●もう一度、確実に差し込んでください。 ●もう一度、確実に差し込んでください。 ●正しく装着してください。 ●端子部を綿棒などで清掃してください。 ●周囲温度5℃～35℃の場所でご使用ください。 ●新しい電池パックと交換してください。
充電時間が短い	●電池残量がある状態で充電すると、充電時間が短くなります。 ●電池パックの寿命、または電池パックが異常の場合は充電時間が短くなることがあります。	— ●新しい電池パックと交換してください。
熱くなる	●充電中に、ACアダプタが発熱することがあります。また、長時間利用すると、本機が熱くなることがあります。	●手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、本機を長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。（☞P.xvii）

症状	確認すること	処　置
電池パックの消耗が早い	●使用環境（気温／充電状況／電波状態）、操作や設定状態によっては、電池パックの消耗が早くなります。	●「完全に充電したときの利用可能時間」、「電池パックの持ちについて」、「電池パックの消耗を軽減するには」を参照してください。（☞P.1-10）
画面の表示がちらつく	●蛍光灯の下では、画面の表示がちらつくことがあります。	—
バックライトを消灯したとき画面の表示が暗い	●画面の特性によるもので、故障ではありません。	—

補足▶ 故障の際の連絡先やアフターサービスについては、お問い合わせ先（☞P.20-36）までご連絡ください。

こんなときはご利用になれません

■「圏外」表示が出ているとき

サービスエリア外か電波の届かない場所にいるためです。「圏外」表示が消え、「▂▄▆」の棒が1本以上表示される場所へ移動してください。

■「充電してください」のメッセージが出て、電池アラーム音が鳴っているとき

電池残量がなくなっています。（☞P.1-11）

電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。

■「▦」表示が出ているとき

誤動作防止が設定されています。（☞P.1-16）

設定を解除しないとボタン操作はできません。ただし、電話がかかってきたときは、▣を押して一時的に電話に出ることができます。

■「▦」表示が出ているとき

キー操作ロックが設定されています。（☞P.9-17）

キー操作ロックを解除しないと電話はかけられません。

ただし、電話がかかってきたときは、▣を押して一時的に電話に出ることができます。

S!アプリに関する画面表示

画面	原因／処置
「一時停止中のS!アプリがあります。終了しますか？」	●一時停止中のS!アプリがあります。 ⬇ ●「**はい**」を押して一時停止中のS!アプリを終了させると、終了前の操作がそのまま実行されます。
「一時停止中のS!アプリがあります。再開しますか？」	●一時停止中のS!アプリがあります。 ⬇ ●「**終了**」を押して一時停止中のS!アプリを終了させるか、「**キャンセル**」を押してください。
「○○を本体にダウンロードします。 ダウンロードサイズ：XXKB 保存サイズ：XXKB ダウンロードしますか？ 電池残量が足りないため正常終了しない可能性があります。」	●電池残量が少ないので、ダウンロードが正常に終了しない可能性があります。 ⬇ ●電池パックを充電してから、ダウンロードすることをおすすめします。

画面	原因／処置
「○○をメモリカードにダウンロードします。本体の空き容量が不足しています。 ダウンロードサイズ：XXKB 保存サイズ：XXKB ダウンロードしますか？」	● メモリが一杯です。 ↓ ● ✉を押すと、ダウンロードを継続します。 CLEAR/BACKを押すと、ダウンロードを中止します。
「本体の登録可能件数を超えているため保存できません」	● すでに本機にS!アプリが100件登録されています。（左記のメッセージは、表示後自動的に消えます。） ↓ ● 不要なS!アプリを削除してから、やり直してください。（☞P.16-5）
「すでに登録されているアプリケーションと同じバージョンです。ダウンロードを続けますか？」	● ダウンロードしようとしているS!アプリと同じバージョンが、本機に登録されています。 ↓ ●「はい」／「いいえ」を選び、●を押して、ダウンロードしてください。
「すでに登録されているアプリケーションより新しいバージョンです。ダウンロードを続けますか？」	● ダウンロードしようとしているS!アプリの古いバージョンが、本機に登録されています。 ↓ ●「はい」を選び、●を押すと、ダウンロードを継続します。 「いいえ」を選び、●を押すと、ダウンロードを中止します。

補足▶ 次のような内容が表示されたときはダウンロードできません。
- 「無効なデータのためダウンロードできません」
- 「サイズが大きいため受信できません」

こんなときは（メール）

■写メールがうまく送信できないとき

次のような原因が考えられます。詳しくは、「http://www.softbank.jp」を参照してください。

- **相手がS!メール／スーパーメール／ロングメールなどの契約をしていないとき**
- **相手がS!メールに対応していないとき**
  - ■相手がスーパーメール対応機やロングメール対応機などのときは、受信できるデータ容量が異なります。
- **相手がJPEG形式に対応していないとき**
  - ■相手がPNG形式に対応しているときは、JPEG形式の画像をPNG形式に変換して送信できます。（☞P.8-13）

■受信メールを保存する容量がないとき

新しいメールを受信することはできません。このときは「✉」が赤色で表示されます。受信できなかったメールは、サーバーメールボックスに蓄積されます。

- 不要な受信メールを削除してください。（☞P.14-25）
  新しいメールを保存するメモリができると、自動的にサーバーメールボックスに蓄積されたメールを受信します。
- 受信メールを保存するメモリがない場合に新しいメールが送られてきたときは、保護されていないメールを自動削除することができます。（☞P.14-32）
- 各サービスの使用メモリの合計が100%未満のときでも、新しいメールを受信できないことがあります。このときも不要な受信メールを削除してください。（☞P.14-25）

機能一覧

メインメニュー	サブメニュー	参照先
コミュニケーション	S!タウン	☞P.18-2
	S!ループ	☞P.18-2
	ホットステータス	☞P.18-3
	サークルトーク	☞P.18-8
	ちかチャット	☞P.18-12
Yahoo!ケータイ	Yahoo!ケータイ	☞P.15-3
	ブックマーク	☞P.15-10
	お気に入り	☞P.15-10
	URL入力	☞P.15-4
	アクセス履歴一覧	☞P.15-4
	ライブモニター	☞P.15-14
	PCサイトブラウザ	☞P.15-16
	ブラウザ共通設定	☞P.15-18
メディアプレイヤー	ミュージック	☞P.7-6
	ムービー	☞P.7-6
	ストリーミング	☞P.15-13
	設定	☞P.7-8
メール	受信ボックス	☞P.14-21
	新規作成	☞P.14-4
	新着メール受信	☞P.14-16
	下書き	☞P.14-26
	テンプレート	☞P.14-10
	送信済みボックス	☞P.14-21
	未送信ボックス	☞P.14-21
	チャットフォルダ	☞P.14-30
	サーバーメール操作	☞P.14-20
	SMS新規作成	☞P.14-11
	設定	☞P.14-32
	メモリ容量確認	☞P.14-20

メインメニュー		サブメニュー	参照先
カメラ		―	☞P.6-2
データフォルダ		ピクチャー	☞P.8-2
		デジタルカメラ	☞P.8-2
		マイ絵文字	☞P.8-2
		着うた・メロディ	☞P.8-2
		S!アプリ	☞P.16-2
		ミュージック	☞P.8-2
		ムービー	☞P.8-2
		ブック	☞P.8-2
		カスタムスクリーン	☞P.9-9
		Flash®	☞P.8-2
		着信音Flash®	☞P.8-2
		その他ファイル	☞P.8-2
		メモリ確認	☞P.8-2
ツール	ツール1	カレンダー	☞P.12-2
		アラーム	☞P.12-10
		電卓	☞P.12-14
		予定リスト	☞P.12-8
		世界時計	☞P.12-13
	ツール2	ボイスレコーダー	☞P.12-15
		ドキュメントビューア	☞P.12-16
		ストップウォッチ	☞P.12-17
		キッチンタイマー	☞P.12-18
		時報	☞P.12-19
	ツール3	マネー積算メモ	☞P.12-21
		メモ帳	☞P.3-10
		バーコード／名刺読取	☞P.12-22
		ガイド機能	☞P.12-29

メインメニュー	サブメニュー	参照先
エンタテイメント	S!キャスト／お天気アイコン	☞P.17-2
	ブックサーフィン	☞P.17-5
	ケータイ書籍	☞P.17-4
S!アプリ	S!アプリ	☞P.16-2
	設定	☞P.16-5
	インフォメーション	☞P.16-2
外部接続	Bluetooth	☞P.10-6
	赤外線通信	☞P.10-2
	カードリーダモード	☞P.11-8
	USB充電	☞P.10-12
	メモリカード	☞P.11-2
電話機能	アドレス帳	☞P.4-2
	アドレス帳新規登録	☞P.4-4
	インフォメーション	☞P.2-7
	通話履歴	☞P.2-12
	簡易留守録再生	☞P.2-9
	留守電サービス再生	☞P.13-4
	グループ設定	☞P.4-11
	オーナー情報	☞P.4-18
	スピードダイヤル設定	☞P.4-13
	メールグループ登録	☞P.4-12
	S!アドレスブック	☞P.4-15
	アドレス帳設定	☞P.4-14
	アドレス帳管理	☞P.4-3

メインメニュー		サブメニュー	参照先
設定	本体設定	モード設定	☞P.9-2
		ディスプレイ設定	☞P.9-4
		カスタムスクリーン	☞P.9-9
		音・バイブ・ライト	☞P.9-2
		日時設定	☞P.9-15
		Language	☞P.9-12
		ユーザー辞書	☞P.3-9
		着信音出力切替	☞P.9-15
		受話音量調節	☞P.9-25
		メニュー切替	☞P.1-21
		セキュリティ設定	☞P.9-17
		ソフトウェア更新	☞P.20-2
		初期化	☞P.9-23
	通話／TVコール設定	通信時間・料金	☞P.2-13
		簡易留守録設定	☞P.2-8
		留守番・転送電話	☞P.13-3
		TVコール設定	☞P.5-5
		発番号通知・表示	☞P.13-8
		着信お知らせ機能	☞P.13-5
		国際発信設定	☞P.9-25
		通話明細表示	☞P.9-26
		発着信規制	☞P.13-6
		通話時間お知らせ	☞P.9-26
		スライド通話設定	☞P.9-25
		自動応答（イヤホン）	☞P.9-24
		割込通話	☞P.13-5
	ネットワーク設定	ネットワーク選択	☞P.10-10
		3G／GSM設定	☞P.2-15
		オフラインモード	☞P.2-19
		ネットワーク自動調整	☞P.10-11
		位置情報設定	☞P.10-11
		ネットワーク状態表示	☞P.10-11

文字入力用ボタンの割り当て

ボタン	漢字（ひらがな）［全角］	カタカナ［全角／半角］	英数字［全角／半角］	数字［半角］	区点コード
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	@. ／＿—1 □（スペース）	1	1
2	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc2	2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef3	3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi4	4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl5	5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno6	6	6
7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs7	7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv8	8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz9	9	9
0	わをんー	ワヲンー	0	0	0
＊	゛゜ 履歴／絵文字入力（全角）／記号入力	゛゜-※1 履歴／絵文字入力（全角）／記号入力※2［半角：記号入力／履歴／絵文字入力の順に表示］	履歴／絵文字入力（全角）／記号入力※2［半角：記号入力／履歴／絵文字入力の順に表示］	＊+P（ポーズ）?-※3 記号入力（半角）／履歴／絵文字入力（全角）	————
#	、。↲（改行）？！□（スペース）		,.↲（改行）?!□（スペース）	#	————

※1「-」は半角カタカナ入力モード選択時だけ入力できます。
※2 入力モードに応じて全角または半角で入力されます。
※3「＊」、「+」、「P（ポーズ）」、「?」、「-」は、電話番号入力時だけ入力できます。

ボタン	漢字（ひらがな）［全角］	カタカナ［全角／半角］	英数字［全角／半角］	数字［半角］	区点コード
	変換（前候補）※4	カーソル上移動			
	変換（後候補）※5	カーソル下移動 ↲（改行）			
	カーソル左移動				
	カーソル右移動				
	文字入力モードの切替				
	小文字／大文字変換（変換できる文字で有効）		小文字／大文字変換、大文字／小文字入力モードの切替	―――――	―――――
短押し	1 文字消去／変換中止	1 文字消去			入力済コード消去／1 文字消去
長押し	カーソル後消去（カーソルが文字の上にあるとき）／カーソル前消去（カーソルが文字の上にない［文末にある］とき）				
	再変換※6 最大64文字まで復元※7	最大64文字まで復元※7			
	決定				
	音訓変換	―――――			―――――
	カナ英数字変換	―――――			―――――

※4 文字変換中以外は、カーソルが上に移動します。

※5 文字変換中以外は、カーソルが下に移動します。

※6 最後に確定した内容を、再度変換できる状態になります。（アレンジメール作成時は、利用できません。）

※7 （短押し）で消去した文字は、直後にを連続して押すと、最大64文字まで復元できます。（アレンジメール作成時は、利用できません。）

絵文字一覧

注意▶ 絵文字非対応のソフトバンク携帯電話や、E-mailでは表示されません。

補足▶
- ▭部の絵文字は動画です。
- ※の付いた絵文字はアニメビュー（☞P.14-22）対応の絵文字です。

ポケベルコード一覧

●空欄は、空白を示します。（何も入力されません。）
● 部分は、文字入力後[A/a]を押すたびに、大文字⇔小文字が切り替わります。

全角大文字モード

		2ケタ目（次に押すボタン）									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1ケタ目（最初に押すボタン）	1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
	2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
	3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
	4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
	5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
	6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	？	！	ー	／
	7	ま	み	む	め	も	￥	＆		☎	※1
	8	や	（	ゆ	）	よ	＊	＃	スペース	♥	※2
	9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
	0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

半角大文字モード

		2ケタ目（次に押すボタン）									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1ケタ目（最初に押すボタン）	1	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	A	B	C	D	E
	2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F	G	H	I	J
	3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K	L	M	N	O
	4	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	P	Q	R	S	T
	5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U	V	W	X	Y
	6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z	?	!	-	/
	7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&		☎	※1
	8	ﾔ	(	ﾕ	)	ﾖ	*	#	スペース	♥	※2
	9	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	1	2	3	4	5
	0	ﾜ	ｦ	ﾝ	ﾞ	ﾟ	6	7	8	9	0

全角小文字モード

		2ケタ目（次に押すボタン）									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1ケタ目（最初に押すボタン）	1	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	a	b	c	d	e
	2						f	g	h	i	j
	3						k	l	m	n	o
	4			っ			p	q	r	s	t
	5						u	v	w	x	y
	6						z				
	7										※1
	8	ゃ		ゅ		ょ					※2
	9										
	0				、	。					

半角小文字モード

		2ケタ目（次に押すボタン）									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1ケタ目（最初に押すボタン）	1	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	a	b	c	d	e
	2						f	g	h	i	j
	3						k	l	m	n	o
	4			ｯ			p	q	r	s	t
	5						u	v	w	x	y
	6						z				
	7										※1
	8	ｬ		ｭ		ｮ					※2
	9										
	0				,	.					

※1 [7][0]の順に押すと、改行が入力されます。（改行は、メールの本文、メモ帳入力時などで有効となります。）
※2 [8][0]の順に押すと、大文字モードと小文字モードが切り替わります。

区点コード一覧

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
	―あ―									
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	―い―									
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	―う―									
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
	―え―									
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
	―お―									
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	―か―									
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	―き―									
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興

区点1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
— く —										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
— け —										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
— こ —										
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫

区点1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
— さ —										
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
— し —										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十

区点1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
— す —										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
— せ —										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎

区点1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
— そ —										
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
— た —										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
— ち —										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			

区点1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
―つ―										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
―て―										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
―と―										
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
―な―										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
―に―										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
―ぬ～の―										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
―は―										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
―ひ―										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
―ふ―										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
―へ―										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
―ほ―										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
―ま―										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
―み―										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
―む―										
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
―め―										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
―も―										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
―や―										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
―ゆ―										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
―よ―										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
―ら―										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
―り―										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
―る～れ―										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
―ろ―										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
―わ―										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
517	嚀	嚊	嚅	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	忽	怛

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥

付録

20

区点1〜3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
637	煕	熙	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇

区点1〜3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱

区点1〜3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷

区点1〜3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

主な仕様

仕様変更などにより、図や内容が一部異なることがあります。

■816SH

質量	約93g
連続通話時間	約230分（3Gモード） 約230分（GSMモード）
連続待受時間 （クローズポジション時）	約300時間（3Gモード） 約290時間（GSMモード）
TVコール連続通話時間	約140分（インカメラ使用時）
充電時間 （本機の電源を切って充電した場合）	ACアダプタ　：約140分 シガーライター充電器：約140分
サイズ （幅×高さ×奥行）	約48×101×15mm （クローズポジション時、突起部 除く）
最大出力	0.25W（3Gモード） 2.0W（GSMモード）

- 上記は、電池パック装着時の数値です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機をクローズポジションにした状態で通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、車内、カバンの中など）や、圏外表示状態の待受では、ご利用時間が約半分以下になることがあります。また、使用環境（充電状態、気温など）によっては、ご利用可能時間が変動することがあります。
- 電池パックの利用可能時間は、電波が安定した状態で算出した当社計算値です。電波の弱い場所での通話や圏外表示での待受は電池パックの消耗が早いため、ご利用時間が半分以下になることがあります。
- バックライトが点灯している状態での利用（インターネットご利用時など）が多いときは、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
- S!アプリを起動させた状態では、通話時間および待受時間が短くなる場合があります。
- 操作や設定状態によっては、通話時間および待受時間が短くなることがあります。（☞P.1-10）
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください。

■ACアダプタ

電源	AC 100V-240V、50／60Hz共用
消費電力	13VA
出力電圧／出力電流	DC 5.4V／700mA
充電温度範囲	5℃〜35℃
サイズ（幅×高さ×奥行）	約51×48×20mm（突起部、コード除く）
コードの長さ	約1.5m

■電池パック

電圧	3.7V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	800mAh
サイズ（幅×高さ×奥行）	約35.2×54.4×4.0mm（突起部 除く）

メモリ容量一覧

メール	
受信ボックス	最大５Mバイト、最大1000件
下書き	最大３Mバイト※1
テンプレート	最大50Mバイト※2
送信済みボックス	最大３Mバイト、最大500件※1
未送信ボックス	最大３Mバイト※1

※1 下書き、送信済みボックス、未送信ボックスはメモリを共有しています。

※2 S!アプリ、データフォルダとメモリを共有しています。

S!アプリ	
S!アプリ	最大50Mバイト、100件（本体）※

※メールのテンプレート、データフォルダとメモリを共有しています。

データフォルダ	
データフォルダ	最大50Mバイト※

※メールのテンプレート、S!アプリとメモリを共有しています。

索引

英数字

1文字変換 3-7
3Gモード 2-15
ACアダプタ ......x、1-13
Bccへ変更 14-5
Bluetooth® 10-6
　1件データ送信 10-9
　On／Off設定 10-7
　一括データ送信 10-9
　オーディオ出力切替設定 10-10
　関連設定 10-10
　機器との接続 10-8
　機器の検索／登録（周辺デバイス検索）... 10-8
　機器名変更設定 10-10
　接続の流れ 10-7
　接続要求 10-9
　タイムアウト時間設定 10-10
　常にハンズフリー通話設定 10-10
　データ送受信 10-9
　デバイスの公開 10-9
　登録済み機器（登録済みデバイス）... 10-8
　認証コード 10-7
　マイデバイス情報 10-7
Ccへ変更 14-5
DPOF（静止画プリント指定）......11-6
E-mailアドレス簡単入力 3-5
Flash® 8-2
GSMモード 2-15
IPサービス設定（通信設定）......9-18
Language（表示言語切替）......9-12
PCサイトブラウザ 15-16
　Cookie消去 15-18
　Cookie設定 15-19
　Flash®取得規制設定 15-19
　Referer送出設定 15-19
　URL直接入力 15-17
　ガイド表示 15-17
　ガイド表示設定 15-20
　拡大縮小表示設定 15-20
　画面表示切り替え 15-16
　キャッシュ消去 15-18
　クイック移動 15-17
　警告画面表示設定 15-18
　情報画面拡大縮小表示 15-16
　スクリプト設定 15-19
　スクロール単位設定 15-18
　スクロールバー 15-6
　製造番号通知設定 15-19
　セキュリティ確認画面設定 15-19
　セキュリティ設定 15-19
　設定 15-20
　設定リセット 15-18
　テキストブラウズ設定 15-18
　認証情報消去 15-18
　認証情報保持設定 15-19
　ファイル保存先設定 15-18
　ブラウザ初期化 15-18
　ページナビ 15-17
　ポインタ 15-5
　ポインタ速度設定 15-5
　ポインタ表示／操作設定 15-5
　ホームページ接続 15-16
　ボタン操作（ショートカット）... 15-7
　文字サイズ設定 15-18
　履歴利用 15-17
　ルート証明書 15-19
PINコード 1-3
　PIN On／Off設定 9-22
　PINコード変更 9-22
QRコード 12-25
　S!メール添付送信 12-25
　作成 12-25
　登録先変更 12-25
S!アドレスブック 4-15
　アドレス帳同期 4-17
　アドレス帳バックアップ 4-17
　自動同期設定 4-18
　同期ログ 4-18
　利用の流れ 4-15
　履歴確認 4-18
S!アプリ 16-2
　S!アプリオールリセット 16-6
　S!アプリ設定リセット 16-6
　S!アプリ通信設定 18-12
　S!アプリ点滅制御設定 16-5
　S!アプリ待受 16-4
　S!アプリ待受設定起動開始時間 16-6
　一時停止中S!アプリ再開 16-3
　音量 16-5

画面表示 20-6
管理 16-4
起動 16-2
削除 16-5
情報更新（メモリカードシンクロ）....16-3
セキュリティレベル設定 16-4
設定 16-5
ダウンロード 16-3
着信時優先動作設定 16-6
バイブ設定 16-5
バックライトOn／Off設定 16-5
プロパティ 16-2
待受On／Off設定 16-4
メモリカード移動 16-5
メモリ使用状況 16-2
S!キャスト 17-2
サービス登録 17-2
再配信要求 17-2
サウンド保存 17-3
詳細情報確認 17-3
情報の利用 17-3
新着情報確認 17-2
スクロール単位設定 17-3
バックナンバー確認 17-2
文字サイズ設定 17-3
文字のコピー 17-3
S!タウン 18-2
ライブラリ 18-2
S!ループ 18-2
SDローカルコンテンツ（インターネット）....11-3
Sharp Space Town 15-10
SVGファイル（表／グラフ）....................8-4
Toへ変更 14-5
TVコール 5-2
明るさ調整 5-4
オートフォーカス 5-4
音声切替 5-4
かける／受ける 5-3
画面設定 5-4
画面表示 5-2
自画像反転 5-4
受信画質設定 5-5
ズーム 5-4
スピーカーホン 5-2
スピーカーホン設定 ....5-4、5-5
設定 5-5
送信画質設定 5-5
送信画像切替 5-4
送信画像切替設定 5-5
ちらつき防止 5-4
通話中操作 5-4
トーン送出On／Off設定 5-4
バックライト設定 5-5
ヘルプ 5-4
保留 5-4
保留中ガイダンス表示設定 5-5
マイクミュート設定 5-5
リモートモニタモード 5-6
URL簡単入力 3-5
USB充電 10-12
USIMカード ....1-2、4-3
暗証番号（PINコード）....................1-3
取り扱い 1-2
取り付ける／取り外す 1-3
WEBリンク情報 7-6
Yahoo!ケータイ 15-2
Cookie消去 15-18
Cookie設定 15-19
Flash®取得規制設定 15-19
Flash®操作 15-9
Referer送出設定 15-19
SSL 15-2
URL送信 15-9
URL直接入力 15-4
URLメール送信 15-4
Yahoo!ケータイ／PCサイト切り替え ... 15-3
インプットメモリ 15-8
お気に入り 15-10
お気に入りタイトル変更 15-11
お気に入り登録内容編集 15-11
お気に入り登録／表示 15-10
カーソル 15-5
カスタモ 15-10
画像アップロード 15-9
画面スクロール 15-6
画面を切り替え 15-6
キャッシュ消去 15-18
検索 15-9
更新 15-8
項目選択 15-5
サウンド効果設定（ストリーミング時）... 15-13
情報画面での操作 15-5
情報画面内E-mailアドレス利用 15-12
情報画面内URL利用 15-12
情報内ファイル保存 15-12
情報の利用 15-10
スクリプト設定 15-19
スクロール単位設定 15-18

（続き）Yahoo!ケータイ 15-2
スクロールバー 15-6
ストリーミング 15-13
製造番号通知設定 15-19
セキュリティ 15-2
セキュリティ確認画面設定 15-19
セキュリティ設定 15-19
接続 15-3
接続履歴削除 15-4
接続履歴の利用 15-4
設定リセット 15-18
選択フレーム表示 15-6
タブ（情報画面）...................... 15-7
テキストコピー 15-8
テキストブラウズ設定 15-18
認証情報消去 15-18
認証情報保持設定 15-19
パスワード認証画面表示 15-3
バックライト設定（ストリーミング時）....15-13
表示サイズ変更（ストリーミング時）...15-13
ファイル保存先設定 15-18
複数情報画面切り替え表示 15-6
ブックマーク 15-10
ブックマークタイトル変更 15-11
ブックマーク登録内容編集 15-11
ブックマーク登録／表示 15-10
ブックマークフォルダ管理 15-11
ブラウザ初期化 15-18
フレーム切り替え 15-6
プロパティ表示 15-9
文頭／文末表示 15-3
ヘルプ 15-9
ポインタ 15-5
ポインタ速度設定 15-5
ポインタ表示／操作設定 15-5
ボタン操作（ショートカット）.... 15-7
文字コード変換 15-9
文字サイズ設定 15-18
ユーザーID／パスワード認証画面表示 ... 15-3
ルート証明書 15-19

あ

アドレス帳 4-2
あかさたな別検索 4-9
アドレス帳以外着信拒否 13-8
アドレス帳から電話をかける 4-8
アドレス帳使用禁止 9-18
アドレス帳登録（ファイル）........ 8-8
グループ検索 4-9
グループごとの着信時動作設定 ... 4-11
グループ順番並べ替え 4-11
グループ設定 4-11
グループ名変更 4-11
検索方法切り替え 4-9
コピー 4-10
削除 4-10
シークレット設定 4-7
修正 4-9
詳細画面 4-8
着信時動作設定 4-5
登録 .... 4-4、4-7
登録件数確認 4-3
登録項目 4-2
登録先設定 4-14
フォト設定 4-5
編集 4-9
未登録番号追加 4-14
メールグループ削除 4-12
メールグループ作成 4-12
メールグループ登録 4-12
メールグループ名変更 4-12
メールグループメンバー削除 4-13
メールグループメンバー登録 4-12
メールグループメンバー変更 4-13
メールグループメンバー編集 4-13
メモリ切替 4-14
ヨミ検索 4-9
アフターサービス 20-35
アラーム 12-10
アラーム音 12-10
アラーム音量 12-11
解除 12-12
カスタムスクリーン 12-11
関連機能 12-11
件名 12-10
再設定 12-12
削除 12-13
スヌーズ設定 12-11
スヌーズ設定時動作 12-12
世界時計連動設定 12-11
設定 12-10
停止 12-12
バイブ設定 12-11
マナーモード時設定 12-11
鳴動時間設定 12-11
暗証番号 1-24
安全上の注意 xi
位置情報URL設定 10-11
位置情報設定 10-11

インフォメーション 2-7
詳細確認 2-7
履歴確認 2-7
運転中モード .... 2-17、9-2
絵文字一覧 20-12
絵文字入力 3-4
エラー音 9-14
エンタテイメント 17-1
オートフォーカス 6-4
オーナー情報 4-18
オープン通話設定 9-25
オープンポジション 1-8
オールリセット 9-23
お天気アイコン 17-3
手動更新 17-3
設定 17-3
お問い合わせ先一覧 20-36
音設定 9-14
音連動 9-3
おなじみ操作 9-11
解除／一時解除 9-11
コンテンツのダウンロード 9-11
設定 9-11
オプションサービス 13-2
設定状況確認 13-2
オフラインモード 2-17
解除 2-19
設定 2-19
主な仕様 20-20
音声出力先／出力方法設定（通話）.....2-10
音声メモ 2-11
音量設定（効果音）..................... 9-14
音量設定（着信時）.......................9-2
音量調整機能設定 9-15

か

カードリーダモード 11-8
海外で電話をかける 2-16
ガイド機能 12-29
顔写真加工（フェイスアレンジ）... 8-12
顔認証 9-19
ガイド設定 9-22
顔画像登録 9-20
顔認証On／Off設定 9-20
顔認証関連設定 9-21
スライド連動設定 9-21
セキュリティレベル設定 9-21
セキュリティロック解除 9-21
ユーザー登録 9-19
連絡先設定 9-22
連絡先表示 9-21
各部の名称と機能 1-4
カスタムスクリーン 9-9
カスタムスクリーンキー 9-10
設定 9-10
ダウンロード 9-9
画像加工／画像合成 8-9
画像サイズ変更 8-10
画像保存形式変更 8-13
画像連続表示（スライドショー）.....8-4
壁紙設定 9-4
壁紙登録（データフォルダ）............8-7
カメラ 6-2
SDビデオ（動画）....................... 6-9
アイコン表示切替（静止画）.......6-15
明るさ調整 6-16
インカメラ／アウトカメラ切替 ... 6-3、6-17
エンコード形式（動画）............. 6-16
画質設定 6-16
画像設定 6-16
撮影音 6-2
撮影画像確認 6-9
撮影サイズ（静止画）................ 6-16
撮影時間／サイズ（動画）.......... 6-16
撮影方法設定 6-15
自動終了 6-2
自動保存設定 6-17
シャッター音（静止画）............. 6-15
使用ボタン 6-3
静止画撮影 6-7
装飾効果付き撮影（静止画）....... 6-12
ちらつき防止 6-15
動画撮影 6-8
パノラマサイズ撮影（静止画）... 6-13
フォーカス設定 6-15
フォーカスロック 6-4
フレーム付き撮影（静止画）....... 6-12
保存先設定 6-17
マイク設定（動画）................... 6-16
マニュアル撮影 6-4
メール添付 6-14
連写撮影（静止画）....................6-11
画面ピクチャー設定 9-5
画面表示 1-6
カレンダー（予定）.....................12-2
１件削除／１日削除 12-7
２ヵ月削除 12-7
アラーム音設定 12-5
アラーム音停止 12-5

（続き）カレンダー（予定）............ 12-2
アラーム動作設定 12-6
色設定 12-3
カテゴリ（分類）....................... 12-4
簡易登録（スタンプ貼付）.......... 12-3
起動時表示方法設定 12-2
繰り返し設定 12-5
今月削除／先月まで削除 12-7
今週削除／先週まで削除 12-7
シークレット設定 12-5
シークレット設定一時解除 12-6
祝日設定 12-3
全件削除 12-7
表示 12-2
フォーマット設定 9-16
編集 12-7
鳴動時間設定 12-5
予定確認 12-6
予定件数確認 12-6
予定削除 12-7
予定登録 12-4
予定の各種設定 12-5
予定の場所 12-4
予定編集 12-7
簡易留守録 .... 2-8、2-17
応答時間変更 2-9
解除 2-8
受話音量変更 2-9
設定 2-8
簡易留守録設定（モード設定）.........9-4
キー操作ロック 9-17
解除 9-17
記号入力 3-4
キッチンタイマー 12-18
機能一覧 20-8
機能の呼び出し方 1-17
緊急通報位置通知 2-20
緊急通報発信 2-20
緊急通報発信時の機能の制限 2-20
近似予測変換 3-4
クイックオペレーション 1-19
区点コード一覧 20-14
区点コード入力 3-5
国番号（国際電話）..............2-3、9-25
削除 9-25
追加 9-25
変更 9-25
クローズ終話設定 9-26
クローズポジション 1-8
ケータイ書籍 17-4
辞書データ閲覧 17-4
書籍データ閲覧 17-4
入手方法 17-4
表示フォルダの切替 17-5
ファイルの移動 17-5
ファイルのプロパティ確認 17-5
フォルダの作成 17-5
フォルダ／ファイルの削除 17-5
フォルダ名／ファイル名の変更 17-5
圏外 1-6
効果音設定 9-14
交換機用暗証番号 1-24
国際コード設定（国際電話）..........9-25
国際電話クイックオペレーション ...2-3
国際電話設定 9-25
国際電話のかけ方 2-3
国際ローミング 2-15
故障かな？と思ったら 20-4
誤動作防止 1-16
スライド連動 9-18
設定／解除 1-16
ご利用になれないとき 20-6
コンテンツ・キー 1-7
こんなときは（メール）................20-7

さ

サークルトーク 18-8
画面 18-9
関連機能 18-11
再参加 18-9
スピーカーホンOn／Off設定 18-11
着信 18-10
着信時優先動作設定 18-11
発信 ....2-12、18-8
メンバー／グループ削除 18-11
メンバー／グループ変更 18-11
メンバーリスト作成 18-10
メンバーリスト編集 18-11
サイドボタン ii
サウンド設定（着信パターン）........8-8
サマータイム設定 ....9-16、12-13
シークレットデータ 9-23
シークレットモード 9-23
シガーライター充電器 1-14
時刻フォーマット 9-16
時刻補正 9-16
自動応答 9-24

時報 12-19
カスタムスクリーン 12-19
時報音 12-19
時報音量 12-20
世界時計連動設定 12-20
設定 12-19
バイブ設定 12-20
マナーモード時設定 12-20
鳴動時間設定 12-20
写メール（画像添付）........ 14-6
充電 1-9
充電器の取り扱い .... xvii、xix、1-9
充電後利用可能時間 1-10
受話音量調節 .... 2-10、9-25
ショートカット 1-18
機能の移動 1-18
機能の変更 1-18
ショートカットリスト表示 1-18
設定リセット 1-18
新着メール確認 14-15
シンプルメニュー 1-21
解除 1-21
設定 1-21
設定時メニュー操作 1-22
推測頭出し変換 3-7
ズーム 6-3
スタンプ（画像加工）........ 8-11
ストップウォッチ 12-17
ストリーミング 15-13
スピーカーホン通話 2-10
スピードダイヤル 4-13
削除 4-14
設定 4-13
設定リセット 4-14
発信 4-14
スペース 3-4
スモールライト 1-11
スライダースタイル 1-8
スライドショー（画像連続表示）........ 8-4
スライドメール 14-21
スライド連動（誤動作防止）........ 9-18
静止画装飾（レタッチ）........ 8-11
静止画プリント 8-9
静止画プリント指定（DPOF）........ 11-6
一括指定設定 11-7
インデックスプリント指定設定 11-7
全設定リセット 11-7
日付付加指定設定 11-7
プリント指定状況確認 11-7
プリント枚数指定 11-7
製造番号通知 15-19
世界時計 12-13
赤外線通信 10-2
１件受信 10-5
送受信可能データ 10-3
データ一括受信 10-5
データ一括送信 10-4
データ受信 10-4
データ送受信方法 10-2
データ送信 10-4
認証コード 10-2
フォルダ単位受信 10-5
セキュリティ設定 9-17
設定リセット 9-23
セルフタイマー 6-10
全通話履歴 2-12
操作禁止 9-17
操作用暗証番号 1-24
変更 9-17
測位On／Off設定（位置情報）........ 10-11
ソフトウェア更新 20-2
更新結果確認 20-3
予約更新 20-3
ソフトキー 1-17

た

タイムゾーン設定 .... 9-16、12-13
ダウンロード辞書 3-9
辞書解除 3-9
辞書情報 3-9
辞書設定 3-9
多者通話サービス 13-6
切替通話 13-6
多者通話 13-6
多者通話中動作 13-6
通話中発信 13-6
ちかチャット 18-12
開始 18-13
開始要求 18-13
最新受信情報確認 18-13
着信音出力切替設定 9-15
着信音／着信時画像設定 9-2
着信規制 13-6
解除 13-7
設定 13-7
着信拒否 .... 13-6、13-8
On／Off設定 13-8
アドレス帳以外着信拒否 13-8
電話番号登録 13-8
非通知着信拒否 13-8

着信時設定 9-2
エニーキーアンサー設定 9-3
音量設定 9-2
バイブレータ設定 9-3
ライト設定 9-3
着信パターン設定（動画／サウンド）....8-8
着信ライト設定（モード設定）.........9-4
着信履歴 .... 2-5、2-12
通貨換算（電卓）.........................12-14
通常モード設定変更 9-2
通話後料金表示設定 9-26
通話時間お知らせ 9-26
通話時間表示 .... 2-13、9-26
通話時間確認 2-13
通話時間消去 2-13
通話設定 ....9-24、9-25
通話中の操作 2-10
通話料金上限設定 9-24
通話料金表示 2-14
通話料金確認 2-14
通話料金消去 2-14
料金単位設定 2-14
ディスプレイ ....1-6、9-4
アイコン表示設定 9-13
壁紙設定 9-4
画面ピクチャー設定 9-5
クローズ後点灯時間設定 9-12
クローズ時着信相手表示設定 9-13
設定 .... 9-4、9-13
ダイヤル表示設定 9-13
ディスプレイ／ボタン照明設定 9-12
電源Onメッセージ設定 9-13
時計／カレンダー表示設定 9-6
ネットワークオペレータ名表示設定 9-13
バックライト設定 9-12
パネル点灯時間設定 9-12
文字サイズ／太さ設定 9-5
データフォルダ 8-2
表示方法変更 8-3
プロパティ 8-3
メモリ使用状況確認 8-2
でか文字メニュー 1-23
解除 1-23
設定 1-23
デルモジ表示 14-23
天気予報確認 17-3
電源Off音 9-14
電源On音 9-14
電源を入れる／切る 1-15
電子ブック 17-4
転送電話サービス 13-3
電卓 12-14
電池パック .... x、1-9
電池レベル表示 1-11
電話番号指定拒否 13-8
電話番号の確認 1-16
電話を受ける 2-6
電話をかける／切る 2-2
登録コンテンツ／項目削除 15-15
登録フォルダ 8-2
ドキュメントビューア 12-16
ファイル表示中操作方法 12-17
ルーペ 12-17

な

内蔵アンテナ 1-5
日時設定 9-15
ネットワーク自動調整 ....1-15、10-11
ネットワーク状態表示確認 10-11
ネットワーク接続型S!アプリ 16-2
ネットワーク設定 10-10
ネットワーク選択 10-10
ネットワークの追加／変更／削除 10-11

は

バーコード読み取り 12-22
明るさ調整 12-23
アドレス帳登録 12-23
インターネット接続 12-23
画像表示 12-24
壁紙登録 12-24
画面ピクチャー登録 12-24
関連機能 12-23
コピー 12-24
操作ガイド表示 12-23
ちらつき防止 12-23
データフォルダ保存 12-23
電話をかける 12-23
登録 12-23
バーコードファイル読み取り ... 12-24
ファイル詳細情報表示 12-24
フォーカスモード切替 12-23
フォーカスロック 12-23
メール送信 12-23
メール本文貼り付け 12-23
メロディ再生 12-24

文字入力中の読み取り 12-23
読み取り結果の利用 12-23
読み取りデータ確認 12-24
連続モード 12-23
バイブ設定 2-17
パケット量確認 9-24
パケット量消去 9-24
バックアップ暗号化設定 11-5
バックライト設定 9-12
発信規制 13-6
解除 13-7
設定 13-7
発信者（電話）番号通知／非通知 ... 2-2
発信者番号通知サービス 13-8
通知／非通知設定 13-8
発信履歴 .... 2-4、2-12
発着信規制サービス 13-6
発着信規制用暗証番号 1-24
変更 13-7
発着信履歴の確認 2-12
パノラマ合成 8-13
ハンズフリー機器 10-9
比吸収率（SAR） xxvii
日付時刻設定 9-15
日付フォーマット 9-16
表示言語切替 9-12
ファイル移動 8-7
ファイル確認 8-3
ファイルコピー 8-7
ファイル並べ替え 8-5
ファイル／フォルダ削除 8-6
ファイルリスト画面表示方法変更 ... 8-3
フェイスアレンジ（顔写真加工）... 8-12
フォルダ作成 8-5
フォルダ／ファイル管理 8-5
フォルダ名／ファイル名変更 8-6
付属品の確認 x
ブックサーフィン® 17-5
プッシュトーン送信 2-11
不要電池パック 1-12
ブラウザ位置情報送信 10-11
フレーム（画像加工） 8-13
分割画像作成 8-14
変換方法の設定 3-7
ボイスレコーダー 12-15
音声再生 12-16
音声録音 12-15
音声録音設定 12-16
保存先設定 12-16
ポケベルコード一覧 20-13
ポケベル入力方式 3-5
ポジション 1-8
保証書 20-35
補正（画像加工） 8-13
保存形式（画像加工） 8-13
ボタン確認音 9-14
ホットステータス 18-3
応答ステータス一括設定 18-7
確認 18-5
画面 18-5
関連機能 18-7
グループ名変更 18-6
手動更新 18-7
状態設定 18-7
通知リスト確認 18-7
登録解除通知 18-6
登録不可通知 18-6
登録要求を受ける 18-5
登録要求を行う 18-4
ホットステータス接続設定 18-4
マイステータス状態設定 18-3
待受ウィンドウへ登録 18-4
メンバーグループ移動 18-6
メンバー登録 18-4
メンバー登録応答設定 18-7
メンバー登録解除 18-6
メンバーリスト編集 18-6
保留 2-10
本書の構成と検索方法 i
本書の見かた ii
本体 1-4

ま

マイ絵文字 8-2
マイク 1-5
マイクミュート 2-10
待受ウィンドウ .... 1-19、9-6
各モード画面設定／編集 9-8
カレンダーモード 9-7
コミュニケーションモード 9-7
ショートカット登録 9-8
ショートカット／ブックマーク解除 9-8
ショートカットモード 9-6
ショートカットモード表示変更 9-8
ニュースコンテンツ登録 .... 9-8、9-9
ニュース表示速度変更 9-8
ニュース表示対象設定 9-8
ニュースヘッドラインモード 9-6
ブックマーク登録 9-8

（続き）待受ウィンドウ .... 1-19、9-6
マイステータス表示設定 ....9-8、9-9
メンバーアイコン変更 ....9-8、9-9
メンバー並べ替え ....9-8、9-9
メンバー表示解除 ....9-8、9-9
メンバー表示登録 ....9-8、9-9
待受画面 1-17
マナーモード 2-17
設定／解除 2-18
マネー積算メモ 12-21
確認 12-21
金額変更 12-21
登録 12-21
編集 12-21
明細削除 12-21
明細変更 12-21
マルチガイドボタン ii
マルチジョブ機能（マルチアプリ）... 1-20
ムービー写メール 6-14
名刺読み取り 12-28
明るさ調整 12-29
アドレス帳登録 12-28
操作ガイド表示 12-29
ちらつき防止 12-29
フォーカスモード切替 12-29
フォーカスロック 12-29
メインメニュー 1-17
メール 14-2
S!メール 14-2
S!メール設定 14-33
S!メール送信 14-4
S!メール通知 14-18
S!メール続き受信 14-19
S!メール続き全受信 14-19
SMS 14-2
SMS設定 14-34
SMSセンター番号 14-34
SMS送信 14-11
SMS送信可能文字数 14-11
USIMカード保存 14-21
宛先編集 14-5
アドレス確認 14-21
アドレス帳登録 14-26
アドレス変更 14-2
アニメビュー 14-22
アレンジメール 14-8
アレンジメール確認 14-9
インフォメーション表示設定（フィーリングメール）... 14-17
開封済み 14-21
画像添付 14-6
画像表示設定 14-33
画面の見かた 14-17
簡単メール宛先 14-13
管理方法 14-20
クイズ設定 .... 14-12、14-16
クイック返信設定 14-32
サーバーメール削除 ..... 14-19、14-20
サーバーメール操作 14-20
サーバーメール転送 ..... 14-19、14-20
サーバーメール転送時 14-11
サーバーメールボックスメール受信 ... 14-16
サーバーメール容量確認 14-20
再振り分け 14-29
サウンドファイル添付 14-6
削除 14-25
削除NG設定 14-12
作成 ....2-12、14-3
作成中の着信 14-3
撮影画像添付 14-7
シークレット 14-30
シークレットフォルダ着信設定 ... 14-32
下書きメール送信 14-26
自動再送 14-14
自動削除設定 14-32
自動消去設定 14-12
受信 14-15
受信ボックス表示設定 ....14-23、14-32
署名 14-14
スクロール単位設定 14-33
静止画／動画の添付 6-14
設定 14-32
全員へ返信 14-23
送信 14-3
送信オプション設定 14-11
送信可能文字数 14-3
送信失敗 14-3
送信済みボックス 14-20
送信済みメール送信 14-26
送信済メール取消 14-25
送信中止 14-3
送信中ステータス表示 14-32
送信ボックス表示設定 14-32
送信予約設定 14-13
着信音設定（フィーリングメール）... 14-17
着信音量設定 2-17
チャットフォルダ 14-30
転送 14-24
転送NG設定 14-12
添付再生優先 14-7

添付ファイル自動表示設定 14-34
添付ファイル送信時設定 14-34
添付ファイル保存 14-27
添付ファイル利用 14-28
テンプレート 14-10
テンプレート表示方法切替 14-10
電話発信 14-27
内容確認 14-21
内容コピー 14-22
並べ替え 14-17
背景色設定（デルモジ）........... 14-23
配信確認 14-32
配信確認設定 14-11
配信レポート確認 14-16
バイブパターン設定 14-17
描画速度設定（デルモジ）........ 14-23
ファイル添付方法 14-7
フィーリングメール 14-10
フィーリングメール受信 14-16
フィーリングメール設定 14-17
フォルダ移動 14-29
フォルダ削除 14-28
フォルダ作成 14-28
複数選択 14-22
返信 14-23
返信先アドレス設定 ..... 14-13、14-33
返信リクエスト 14-15
返信リクエスト設定 14-12
保護 14-24
待受画面以外のメール受信 14-15
未開封 14-21
未送信ボックス 14-20
未送信メール送信 14-26
迷惑メール設定 14-32
メールお知らせ設定 14-32
メール受信設定（日本／海外）....14-33
メール全削除 14-20
メール全受信 14-20
メール振り分け設定 14-29
メールプロパティ 14-19
メールリスト受信 14-19
メッセージ画面 14-18
メモリ使用状況確認 14-20
文字コード設定 14-34
文字コード変換 14-22
文字サイズ変更 14-22
有効期限設定 .... 14-12、14-34
優先度設定 14-11
ライト設定 14-17
リスト画面 14-17
リスト画面表示方法設定 14-18
録音音声添付 14-7
メディアプレイヤー（音楽／動画）.... 7-2
AACデータ（音楽データ）........... 7-3
一時停止 7-7
音楽再生設定 7-8
音楽データ形式 7-3
音声出力先設定 7-9
音量調節 7-7
関連操作 7-9
再生 7-6
再生中操作 7-7
サウンド効果 7-8
削除 7-11
サンプリング周波数（音楽データ）... 7-4
順番並べ替え 7-11
タイムサーチ 7-7
追加 7-11
テロップ 7-12
動画再生設定 7-8
動画編集 7-11
入手 7-3
早送り／早戻し 7-7
ビットレート（音楽データ）.........7-4
表示サイズ切替 7-7
プレイリスト 7-10
プロパティ 7-9
ミュージックサーチ 7-3
文字装飾 7-14
メニュー以外の操作（シンプルメニュー）.....1-22
メニュー切替 1-21
メモ帳 3-10
確認 3-10
削除 3-10
文章登録 3-10
編集 3-10
文字入力画面挿入 3-10
メモリカード 11-2
取り付ける／取り外す 11-2
バックアップ 11-4
フォーマット（初期化）..............11-3
読み込み 11-6
メモリ使用状況確認 8-2
メモリ容量一覧 20-21
メンバー登録（チャットフォルダ）... 14-30
モード設定変更 9-4
モード選択 9-2
文字サイズ／太さ設定 9-5

文字入力 3-2
1文字変換 3-7
アドレス帳引用 3-6
英数字入力 3-4
音訓変換 3-6
カーソル移動 3-6
カーソル後消去 3-8
改行 3-4
顔文字入力 3-5
学習辞書リセット 3-7
カタカナ入力 3-3
カット（切り取り） 3-8
カナ英数字変換 3-6
漢字入力 3-3
コピー 3-8
小文字入力 3-4
修正 3-8
消去 3-8
操作確認 3-3
だく点入力 3-4
入力方法 3-3
入力モードの切替 3-2
半だく点入力 3-4
ひらがな入力 3-3
復元 3-8
ペースト（貼り付け） 3-8
ペーストリスト 3-8
編集 3-8
文字サイズ変更 3-6
元に戻す 3-6
予測候補優先度低 3-7
連携予測変換 3-4
ワンタッチ1文字学習 3-7
ワンタッチ変換 3-7
文字入力用ボタン割り当て 20-10
文字読み取り 12-26
明るさ調整 12-27
関連機能 12-27
操作ガイド表示 12-27
ちらつき防止 12-27
追加読み取り 12-27
続き読み取り 12-27
反転モード切替 12-27
フォーカスモード切替 12-27
フォーカスロック 12-27
文字入力中の読み取り 12-27
読み取り画面での操作 12-27

や

ユーザー辞書 3-3、3-9
修正 3-9
消去 3-9
新規登録 3-9
優先設定（ネットワーク） 10-10
ユーティリティーソフトウェア x
予定（カレンダー） 12-2
予定リスト 12-8
1件削除 12-9
シークレット設定一時解除 12-9
処理済削除 12-9
全件削除 12-9
編集 12-9
用件各種設定 12-8
用件確認 12-9
用件件数確認 12-9
用件削除 12-9
用件登録 12-8
用件編集 12-9

ら

ライブモニター 15-14
S!ループリスト登録 15-14
S!ループリストのマーク 15-14
更新情報確認 15-15
モニター画面 15-14
ライブモニター初期化 15-14
リスト自動更新設定 15-15
リスト登録 15-14
リストのマーク 15-14
料金単位設定 2-14
履歴使用禁止 9-18
留守番電話サービス 13-4
サービス開始／停止 13-4
着信お知らせ機能設定／解除 13-5
伝言メッセージ再生 13-4
レタッチ（静止画装飾） 8-11

わ

割込通話サービス 13-5
割込通話着信 13-5
割込通話中動作 13-5

目的別

解除する

アドレス帳シークレット設定 4-7
アラーム 12-12
オフラインモード 2-19
顔認証セキュリティロック 9-21
簡易留守録 2-8
キー操作ロック 9-17
誤動作防止 1-16
シンプルメニュー 1-21
ダウンロード辞書 3-9
着信お知らせ機能 13-5
着信規制 13-7
発信規制 13-7
発信者番号非通知 13-8
マナーモード 2-18
メールシークレット設定 14-30
予定シークレット設定 12-6
予定リストシークレット設定 12-9
割込通話サービス 13-5

確認する

アドレス帳登録件数 4-3
インフォメーション 2-7
オーナー情報 4-18
オプションサービス設定状況 13-2
サーバーメール容量 14-20
新着メール 14-15
ソフトウェア更新結果 20-3
通話時間 2-13
通話料金 2-14
天気予報 17-3
電池レベル表示 1-11
ネットワーク状態表示 10-11
発着信履歴 2-12
ホットステータス 18-5
メールアドレス 14-21
メールフォルダメモリ使用状況 ...14-20
メモ帳 3-10
予定 12-6
ライブモニター更新情報 15-15

検索する

Bluetooth®対応機器 10-8
アドレス帳 4-9
音楽 7-3

コピーする

S!キャスト情報の文字 17-3
アドレス帳 4-10
バーコード読み取り結果 12-24
ファイル 8-7
メール内容 14-22
文字 3-8

再生する

音楽／動画 7-6
伝言メッセージ 13-4
バーコード読み取り画像／メロディ 12-24
ボイスレコーダー音声 12-16

削除する／消去する

S!アプリ 16-5
アドレス帳 4-10
アラーム 12-13
オーナー情報 4-18
音楽／動画 7-11
サークルトークメンバー／グループ 18-11
サーバーメール 14-20
ファイル／フォルダ 8-6
メール ....14-20、14-25
メモ帳 3-10
予定 12-7
予定用件 12-9

修正する

アドレス帳 4-9
文字 3-8
ユーザー辞書 3-9

受信する

S!キャスト 17-2
フィーリングメール 14-16
メール 14-15
メール続き受信 14-18

初期化／リセットする

PCサイトブラウザ設定 15-18
S!アプリ設定 16-6
Yahoo!ケータイ設定 15-18
本機 9-23
メモリカード 11-3
モード設定 9-2

設定する

Bluetooth®関連 10-10
IPサービス 9-18
PCサイトブラウザ 15-20
PIN On／Off 9-22
PINコード 9-22
S!アプリ 16-5
S!アプリ待受 16-4
S!メール 14-33
SMS 14-34
TVコール 5-5
アラーム 12-10
位置情報 10-11
エニーキーアンサー 9-3
お天気アイコン 17-3

（続き）設定する
音 9-14
おなじみ操作 9-11
オフラインモード 2-19
音声出力先（音楽／動画） 7-9
音量 9-4
顔認証 9-21
カスタムスクリーン 9-10
壁紙 9-4
簡易留守録 ....2-8、9-4
効果音 9-14
国際コード 9-25
誤動作防止 1-16
時報 12-19
シンプルメニュー 1-21
スピードダイヤル 4-13
セキュリティ 9-17
着信規制 13-7
着信拒否On／Off 13-8
着信時音量 9-2
着信ライト 9-4
通話 ....9-24、9-25
ディスプレイ ....9-4、9-13
日時 9-15
ネットワーク 10-10
バイブ ....2-17、9-4
バックアップ暗号化 11-5
バックライト 9-12
発信規制 13-7
発信者番号通知／非通知 13-8
日付時刻 9-15
フォーマット（時刻／日付／カレンダー） 9-16
待受画面カレンダー表示 9-6
待受画面時計表示 9-6
マナーモード 2-18
迷惑メール 14-32
メール 14-32
モード 9-2
文字サイズ／太さ 9-5
送信する
S!メール 14-4
SMS 14-11
URL ....15-4、15-9
製造番号通知 15-19
電話をかける
TVコール 5-3
緊急通報 2-20
国際電話 2-3
国内電話 2-2
登録する
アドレス帳 ....4-4、4-7
ホットステータスメンバー 18-4
メモ帳文書 3-10
ユーザー辞書 3-9
取り付ける／取り外す
USIMカード 1-3
電池パック 1-12
メモリカード 11-2
バックアップする
アドレス帳 4-17
データ 11-4
表示する
カレンダー 12-2
ショートカットリスト 1-18
着信相手 9-13
通話後料金 9-26
通話時間 9-26
データフォルダ 8-2
時計 9-6
ネットワークの状態 10-11
待受ウィンドウ ....1-19、9-6
変更する
PINコード 9-22
操作用暗証番号 9-17
発着信規制用暗証番号 13-7
メールアドレス 14-2
モード設定 9-4
文字サイズ 3-6
守る／保護する
アドレス帳 ....4-7、9-18
メール 14-24
履歴 9-18

保証書とアフターサービス

■保証書
本機をお買い上げいただいた場合は、保証書がついています。
- **お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。**
- **内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。**
- **保証期間は、保証書に記載しております。**

■アフターサービスについて
修理をご依頼になる前に、「**故障かな？と思ったら**」に掲載されている項目をもう一度ご確認ください。（☞P.20-4）
該当する症状がないときや、異常を解決できないときは、ご契約いただいたソフトバンクの故障受付（☞P.20-36）にご相談ください。
その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。
- **保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。**
- **保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。**

その他アフターサービスの詳細については、お買い上げいただいた「**取扱店**」、最寄りの「**ソフトバンクショップ**」または「**お問い合わせ先**」（☞P.20-36）までご連絡ください。
なお、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、生産打ち切り後6年です。

注意▶
- 本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切なアドレス帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。
  なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（アドレス帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクお客さまセンター
総合案内　　　：ソフトバンク携帯電話から157（無料）
紛失・故障受付：ソフトバンク携帯電話から113（無料）

ソフトバンク国際コールセンター
海外からのお問合せおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料）

■一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-250-113（無料）